

令和3年度  
決算状況報告書

令和4年9月  
倉吉市

# 決算状況報告書目次

## 決算の概要

### 1. 一般会計及び特別会計について

会計別実質収支一覧	1- 1
歳入歳出決算の状況	1- 2
一般会計歳出予算の不用額	1- 7
基金の状況	1- 9
市税の状況	1-10
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当一覧	1-11

### 2. 普通会計における財政指標等

決算にあらわれた特徴	2- 1
決算状況	2- 5
歳入歳出その他財政指標の推移	2- 7
健全化判断比率	2- 8
グラフ（各種推移）	2-10

## 部門別事業報告（別途目次あり）

- ・一般会計
- ・特別会計

# 決算の概要

# 1. 一般会計及び特別会計について

令和3年度 会計別実質収支一覧

(単位：円)

会計		歳入決算額 (流動資産) A	歳出決算額 (流動負債) B	歳入歳出差引 C=A-B	翌年度へ繰り 越すべき財源 D	実質収支 (資金不足・余剰額) E=C-D
一般会計 (現年度)	a1	30,320,003,771	29,035,248,007	1,284,755,764	428,201,820	856,553,944
同 (繰越明許費)	a2	2,157,756,541	2,054,131,302	103,625,239		103,625,239
一般会計 計	a=a1+a2	32,477,760,312	31,089,379,309	1,388,381,003	428,201,820	960,179,183
土地取得事業	c	2,292	2,292	0		0
普通会計 計	T1=a~c	32,477,762,604	31,089,381,601	1,388,381,003	428,201,820	960,179,183
国民健康保険事業	d	5,099,044,682	5,043,035,218	56,009,464		56,009,464
介護保険事業	e	5,596,051,518	5,425,417,016	170,634,502		170,634,502
後期高齢者医療事業	f	602,076,760	599,265,315	2,811,445		2,811,445
温泉配湯事業	g	7,109,074	5,564,543	1,544,531		1,544,531
駐車場事業	h	6,022,400	5,856,000	166,400		166,400
上水道事業(法適)	i	1,247,063,507	68,941,048	1,178,122,459		1,178,122,459
下水道事業(法適)	j	164,964,582	168,830,731	△ 3,866,149	1,221,301	△ 5,087,450
公営事業会計 計	T2=d~j	12,722,332,523	11,316,909,871	1,405,422,652	1,221,301	1,404,201,351
財産区を除く計	T3=T1+T2	45,200,095,127	42,406,291,472	2,793,803,655	429,423,121	2,364,380,534
高城財産区	k	3,479,426	3,479,426	0		0
小鴨財産区	l	1,514,039	10,000	1,504,039		1,504,039
北谷財産区	m	892,270	0	892,270		892,270
上北条財産区	n	14,591,686	2,806,117	11,785,569	3,620,000	8,165,569
財産区計	T4=k~n	20,477,421	6,295,543	14,181,878	3,620,000	10,561,878
総計	T5=T3+T4	45,220,572,548	42,412,587,015	2,807,985,533	433,043,121	2,374,942,412

令和3年度 歳入歳出決算の状況（一般会計）

（単位：千円）

科目（款）	予算額A	決算額B	増減 歳入B-A（超過額） 歳出A-B（不用額）	増減の主な内訳
(歳入) 1 市税	5,461,116	5,526,278	65,162	市民税51,010(個人21,639法人29,371) 固定資産税2,379 軽自動車税4,053 たばこ税6,542 入湯税1,187
2（1項）地方揮発油譲与税	53,971	54,761	790	
2（2項）自動車重量譲与税	157,325	156,572	△ 753	
2（3項）森林環境譲与税	29,960	29,843	△ 117	
3 利子割交付金	4,995	4,922	△ 73	
4 配当割交付金	33,345	29,797	△ 3,548	
5 株式等譲渡所得割交付金	32,472	31,126	△ 1,346	
6 地方消費税交付金	1,183,120	1,182,336	△ 784	
7 環境性能割交付金	16,782	17,684	902	
8 法人事業税交付金	94,099	98,550	4,451	
9 地方特例交付金	316,602	152,083	△ 164,519	新型コロナ地方税減収補填特別交付金 △164,519
10 地方交付税	8,330,819	8,529,088	198,269	特別交付税198,269
11 交通安全対策特別交付金	6,000	5,380	△ 620	
12 分担金及び負担金	188,806	131,252	△ 57,554	R4に繰越し24,801 農地及び農業用施設災害復旧事業費分担金 （繰越し除く）△26,804 老人保護措置費負担金7,222 保育所運営費負担金△9,996
13 使用料及び手数料	261,393	253,500	△ 7,893	R4に繰越し72 飲食・物販施設使用料△6,043 し尿汲取手数料△2,959 交流プラザ資料用△1,384 住民票手数料△1,250 ごみ処理手数料3,838 住宅使用料2,463 道路占用料1,519
14 国庫支出金	7,665,884	6,396,833	△ 1,269,051	R4に繰越し1,223,586 公共土木施設災害復旧事業費負担金（繰越し除く）△14,761 新型コロナウイルスワクチン接種費負担金 （繰越し除く）57,349 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（繰越し除く）14,745 無線システム普及支援事業費補助金△33,952 保育所運営費負担金8,534

(単位：千円)

科目(款)	予算額A	決算額B	増減 歳入B-A(超過額) 歳出A-B(不用額)	増減の主な内訳
15県支出金	3,261,856	2,490,213	△ 771,643	R4に繰越し656,953 農林水産業施設災害復旧費補助金(繰越除く)176,838 林道災害復旧事業費補助金△143,776 特別医療費補助金△20,198千円 鳥取和牛振興総合対策事業費補助金△15,582
16財産収入	18,000	27,153	9,153	土地売却収入8,371 土地建物貸付収入973
17寄附金	507,319	476,955	△ 30,364	倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金△31,133
18繰入金	782,353	685,539	△ 96,814	財政調整基金△13,850 倉吉ふるさと未来づくり基金△60,047 地域産業振興基金△7,000 森林環境整備基金△6,948 若者の定住化促進基金△4,000 地方創生臨時交付金基金△3,129
19繰越金	736,806	736,805	△ 1	
20諸収入	3,597,890	3,544,395	△ 53,495	学校給食費△19,281 商工振興資金貸付金元利収入△11,248 特別医療費高額療養費等精算金△6,508 消防団員等公務災害補償等共済基金損害補償費△6,430 後期高齢者医療療養給付費負担金返還金8,667 医療扶助費等返還金6,243
21市債	3,105,795	1,916,695	△ 1,189,100	R4に繰越し581,700 農林水産業施設補助災害復旧事業債(繰越除く)△311,300 地域活性化事業債△155,400 過疎対策事業債(繰越除く)△13,000
歳入合計	35,846,708	32,477,760	△ 3,368,948	

(単位：千円)

科目(款)	予算額A	決算額B	増減 歳入B-A(超過額) 歳出A-B(不用額)	増減の主な内訳
(歳出) 1 議会費	198,630	181,491	17,139	政務活動補助金 2,870 議員期末手当 2,195 議員報酬 2,013 旅費 7,594
2 総務費	5,858,278	5,273,540	584,738	R4に繰越し(2事業) 10,321 企画費(繰越明許) 273,455 企画費(繰越除く) 99,624 財産管理費 94,004 一般管理費 34,987 戸籍住民基本台帳費(繰越除く) 11,384
3 民生費	11,978,867	10,924,156	1,054,711	R4に繰越し(4事業) 523,684 保育所費 106,435 児童福祉総務費(繰越除く) 83,043 扶助費(生活保護費) 80,639 障がい者福祉費 74,821 老人福祉費 57,950 社会福祉総務費 51,244 医療助成費 49,675
4 衛生費	1,863,567	1,535,943	327,624	R4に繰越し(1事業) 206,703 予防費(繰越除く) 36,227 保健衛生総務費 24,702 予防費(繰越明許) 21,742 塵芥処理費 19,099
5 労働費	10	0	10	
6 農林水産業費	1,721,759	1,353,579	368,180	R4に繰越し(9事業) 195,429 農業振興費(繰越除く) 48,229 農地費(繰越除く) 35,628 林業振興費(繰越除く) 17,119 畜産業 26,350 農業振興費(繰越明許) 17,158 農地費(繰越明許) 12,718
7 商工費	3,600,626	3,454,682	145,944	R4に繰越し(3事業) 48,829 商工業振興費(繰越除く) 80,754 観光費(繰越除く) 14,708
8 土木費	2,716,099	2,331,170	384,929	R4に繰越し(6事業) 222,769 道路新設改良費(繰越除く) 38,054 都市計画総務費(繰越除く) 33,319 道路橋梁総務費 28,947 河川総務費(繰越明許) 25,359
9 消防費	836,390	800,814	35,576	常備消防費 17,742 非常備消防費 11,574
10 教育費	2,069,984	1,813,087	256,897	R4に繰越し(5事業) 152,605 学校給食センター費 20,968 事務局費 15,772 教育振興費(中学校費) 12,887
11 災害復旧費	2,106,423	539,086	1,567,337	R4に繰越し(6事業) 1,554,974 農林水産業施設単独災害復旧費(繰越除く) 7,710 教育施設災害復旧費(繰越除く) 3,073
12 公債費	2,885,975	2,881,761	4,214	
13 諸支出金	100	70	30	
14 予備費	10,000	0	10,000	
歳出合計	35,846,708	31,089,379	4,757,329	



令和3年度 歳入歳出決算の状況（特別会計）

（単位：千円）

特別会計	予算額 A	決算額		増減・差引き C1=B1-A C2=B2-A D=C1-C2	増減の主な内訳
		歳入B1	歳出B2		
国民健康保険事業	5,459,303	5,099,045		△ 360,258	国民健康保険料 17,432
					県支出金 △ 328,217
			5,043,036	△ 416,267	繰入金 △ 53,278
					総務費 △ 20,621
					保険給付費 △ 356,787
				保健事業費 △ 10,725	
				予備費 △ 28,133	
			56,009		
介護保険事業	5,658,820	5,596,052		△ 62,768	保険料 22,999
					国庫支出金 55,226
			5,425,417	△ 233,403	支払基金交付金 △ 54,564
					繰入金 △ 87,046
					保険給付費 △ 201,680
				地域支援事業費 △ 23,427	
			170,635		
後期高齢者医療事業	629,964	602,077		△ 27,887	後期高齢者医療保険料 △ 18,550
					繰入金 △ 7,639
			599,266	△ 30,698	総務費 △ 1,676
					納付金 △ 25,045
			2,811		
温泉配湯事業	6,559	7,109		550	事業収入 △ 138
					繰越金 693
			5,564	△ 995	維持管理費 △ 895
					予備費 △ 100
			1,545		
土地取得事業	1,003	2		△ 1,001	財産収入 △ 1
					繰入金 △ 1,000
			2	△ 1,001	土地取得事業費 △ 1,000
					諸支出金 △ 1
			0		
駐車場事業	6,056	6,022		△ 34	使用料及び手数料 △ 32
					諸収入 △ 1
			5,856	△ 200	繰越金 △ 1
					駐車場費 0
					予備費 △ 200
			166		

(単位：千円)

特別会計	予算額 A	決算額		増減・差引き C1=B1-A C2=B2-A D=C1-C2	増減の主な内訳
		歳入B1	歳出B2		
高城財産区	5,293	3,479		△ 1,814	財産収入 715
					3,479
				0	総務費 △ 1,764 予備費 △ 50
小鴨財産区	1,515	1,514		△ 1	繰越金 0
					10
				1,504	
北谷財産区	893	892		△ 1	諸収入 △ 1 繰越金 0
					0
				892	
上北条財産区	14,583	14,592		9	財産収入 0 繰越金 10 諸収入 △ 1
					2,806
				11,786	

令和3年度 一般会計歳出予算の不用額

(単位：円、%)

	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D=A-B-C	不用額の割合 D/A	予算執行率 B/A
現年予算	33,414,463,000	29,035,248,007	2,915,314,074	1,463,900,919	4.4%	86.9%
繰越予算	2,432,245,420	2,054,131,302		378,114,118	15.5%	84.5%
計	総額 35,846,708,420	31,089,379,309	2,915,314,074	1,842,015,037	5.1%	86.7%

上のうち不用額の多い主な事業

事業	予算額 a	決算額 b	翌年度繰越額 c	不用額 d=a-b-c	予算総額に対して 不用額となった割合 d/T	要因
新型コロナウイルス 感染症対応地方創生 臨時交付金事業(繰 越明許)	1,400,265,614	1,129,030,203		271,235,411	0.8%	○関金地区光ファイバ整備事業196,787,014円 ・入札により支出額が抑えられたため。 ・内容変更(局舎建設位置変更に伴う伝送路工事数 量の増減等)により契約金額が減額したため。 ○倉吉版経営持続化支援事業費交付金(拡充) 68,600,000円 ・市内の状況を鑑み申請件数を予測して予算要求を 行ったが、申請が予想に反して少なかったため。 ・また申請動向が掴みきれない中での予算減額が困 難であったため。
生活保護	990,506,000	909,905,057		80,600,943	0.2%	○医療扶助費30,077,422円 ○生活扶助費24,418,125円 ○保護施設事務費7,940,470円 ・保護受給者数が減少傾向で推移し、生活扶助、医 療扶助等の給付が見込みより少なくなったため。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業	408,065,000	340,159,289		67,905,711	0.2%	<p>○倉吉版経営持続化支援事業費交付金（拡充） 69,301,766円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の状況を鑑み申請件数を予測して予算要求を行ったが、申請が予想に反して少なかったため。</li> <li>・また申請動向が掴みきれない中での予算減額が困難であったため。</li> </ul>
保育所運営	2,106,365,000	2,021,823,626	30,050,000	54,491,374	0.2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>○一時保育促進事業委託料4,709,810円</li> <li>○延長保育促進事業委託料6,517,178円</li> <li>○低年齢児受入保育所保育士特別配置事業委託料5,613,700円</li> <li>○保育サービス多様化促進事業委託料5,894,000円</li> <li>○保育所指定管理料6,565,710円</li> <li>・民間保育施設に対する特別保育事業関係の委託料が見込みより少なかったため。</li> </ul>
特別医療	321,292,000	271,620,339		49,671,661	0.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別医療扶助費46,520,835円</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、受診が控えられたと考えられるため。</li> </ul>
ふるさと納税	281,134,000	234,481,099		46,652,901	0.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消耗品費24,947,915円</li> <li>○通信運搬費16,167,070円</li> <li>・前年度までの実績を鑑み寄附受入額を予測し予算要求を行ったが、年末以降の寄附申し込みが予想に反して少なかったため。</li> <li>・また寄附申し込み動向が掴みきれない中で、予算減額が困難であったため。</li> </ul>
自立支援給付事業	1,400,300,000	1,355,714,689		44,585,311	0.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自立支援給付費44,585,311円</li> <li>・令和3年度下半期の執行状況をふまえて増額補正を行ったが、給付が見込額より少なかったため。</li> </ul>

令和3年度 基金の状況

(単位:円)

基金	前年度 (令和2年度) 末残高 A	決算年度(令和3年度)中増減							決算年度末残高 D=A+B-C	
		積立額 B(=a~d)	左の			財源		取崩額 C		左の充当先
			基金 利子 a	寄附金 b	税等 c	その他 d				
財政調整基金	1,534,920,127	349,417,105	30,105	349,387,000					1,884,337,232	D=A+B-C
減債基金	1,184,539,432	200,316,712	23,712	200,293,000				4,303,000	公債費	1,380,553,144
公共施設等建設基金	27,309,883	545	545							27,310,428
若者の定住化促進基金	702,494,325	266,339	266,339					85,000,000	定住対策事業ほか	617,760,664
緑を守り育てる基金	24,335,309	488	488					1,458,585	樹木管理事業ほか	22,877,212
退職手当基金	245,177,402	4,902	4,902							245,182,304
博物館資料整備基金	3,421,492	1,000,067	67	1,000,000						4,421,559
文化基金	3,444,782	68	68							3,444,850
教育振興基金	179,280,678	555,982	555,982					811,220	輝く人育成	179,025,440
ふるさと農村活性化基金	17,973,038	359	359							17,973,397
集落排水事業推進基金	64,224,373	1,432	1,432					44,555,073	下水道事業会計繰出金(集排水分)	19,670,732
遥かなまち倉吉ふるさと基金	1,633,645	32	32							1,633,677
企業立地推進基金	51,649,785	1,032	1,032							51,650,817
地域産業振興基金	62,304,380	1,261	1,261							62,305,641
倉吉ふるさと未来づくり基金	751,344,583	473,982,159	14,978	473,967,181				496,187,343	ふるさと納税ほか	729,139,399
三松奨学育英基金	30,419,883	6,480,981	80,981				6,400,000	2,450,750	三松奨学育英事業	34,450,114
森林環境整備基金	30,956,094	29,844,133	1,133	29,843,000				18,160,531	造林	42,639,696
地方創生臨時交付金基金	100,000,000	0						21,814,337	災害等対策緊急資金(新型コロナウイルス感染症対策)	78,185,663
(一般会計分)	5,015,429,211	1,061,873,597	983,416	579,523,000			6,400,000	674,740,839		5,402,561,969
国民健康保険財政調整基金	769,191,201	91,559,000	14,894	91,544,106				90,000,000		770,750,201
高城財産区財政調整基金	36,657,059	1,166,411	3,688				1,162,723			37,823,470
介護保険財政調整基金	267,611,834	66,426,000	5,151	66,420,849						334,037,834
公営企業等財政調整基金	36,203,836	1,700,720	720	1,700,000						37,904,556

令和3年度 市税の状況

(単位：千円、%)

税目	収入済額		増減		収納率の推移 (対調定額)		
	決算年度 (R3) B	前年度 (R2) C	対前年度 D=B-C	対予算 E=B-A	決算年度 (R3)	前年度 (R2)	前々年度 (R1)
個人市民税	190,600	1,886,926	△ 26,687	1,669,639	98.95	99.08	99.12
現年度分	183,100	1,878,653	△ 26,162	1,669,391	99.43	99.47	99.51
滞納繰越分	7,500	8,273	△ 525	248	45.99	52.21	49.94
法人市民税	486,600	442,412	73,559	29,371	98.39	97.79	98.48
現年度分	484,000	441,638	71,447	29,085	99.59	99.11	99.72
滞納繰越分	2,600	774	2,112	286	31.43	11.43	7.68
固定資産税	2,592,900	2,744,761	△ 149,483	2,378	95.97	95.44	96.02
現年度分	2,552,600	2,723,121	△ 162,992	7,529	99.35	98.37	99.08
滞納繰越分	40,300	21,640	13,509	△ 5,151	27.60	20.09	10.71
国有資産等所在市町村交付金	20,196	20,725	△ 528	1	100.00	100.00	100.00
軽自動車税	401	1,028	△ 815	△ 188	18.92	43.01	98.53
現年度分	1	13	△ 6	6	100.00	100.00	99.37
滞納繰越分	400	1,015	△ 809	△ 194	18.41	42.70	27.39
環境性能割	8,962	9,396	△ 382	52	100.00	100.00	100.00
種別割	181,100	182,864	2,425	4,189	99.21	99.56	-
市たばこ税	328,044	318,912	15,674	6,542	99.99	100.00	100.00
現年度分	328,000	318,912	15,674	6,586	100.00	100.00	100.00
滞納繰越分	44	0	0	△ 44	0.00	0.00	0.00
入湯税	4,247	5,024	410	1,187	100.00	100.00	100.00
現年度分	4,246	5,024	410	1,188	100.00	100.00	100.00
滞納繰越分	1	0	0	△ 1	-	-	-
都市計画税	66	58	△ 1	△ 9	2.13	2.11	4.24
現年度分	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
滞納繰越分	66	58	△ 1	△ 9	2.13	2.11	4.24
合計	3,813,116	5,612,106	△ 85,828	1,713,162	97.49	97.17	97.53
現年度分	3,762,205	5,580,346	△ 100,114	1,718,027	99.43	98.94	99.34
滞納繰越分	50,911	31,760	14,286	△ 4,865	29.29	23.45	15.30

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当状況一覧(令和2年度実施計画分)(令和2→3年度繰越明許費)】

(単位:円)

所属課名称	款コード	項コード	目コード	事業コード	細事業コード	細事業名称	事業費	国	国(臨交)	県	地方債	その他	一財
総務課	2	1	11	2	1	市役所本庁舎等感染症対策事業	764,280		568,742				195,538
総務課	2	1	11	2	2	電子決裁等システム整備事業	9,680,000		6,221,125				3,458,875
企画課	2	1	11	2	3	関金地区光ファイバ整備事業	638,957,317	159,486,000	360,643,158		103,700,000		15,128,159
市民課	2	1	11	2	4	市役所第2庁舎感染症対策事業	691,130		514,307				176,823
地域づくり支援課	2	1	11	2	5	文化活動センター感染症対策事業	5,641,900		4,198,441				1,443,459
商工観光課	2	1	11	2	6	経営者チャレンジアップ支援事業	74,930,273		55,759,639				19,170,634
商工観光課	2	1	11	2	7	倉吉版GoTo商店街支援事業	6,086,740		4,529,470				1,557,270
商工観光課	2	1	11	2	8	倉吉版経営持続化支援事業(拡充分)	122,590,466		91,126,147				31,464,319
商工観光課	2	1	11	2	9	観光誘客促進支援事業	74,490,549		55,432,416				19,058,133
商工観光課	2	1	11	2	10	ポップカルチャーによる観光誘客事業	8,390,400		6,243,747				2,146,653
商工観光課	2	1	11	2	11	テレワーク推進によるコンテンツ企業誘致検討事業	386,360		287,511				98,849
子ども家庭課	2	1	11	2	12	保育所感染症対策事業	19,539,900		14,540,689				4,999,211
子ども家庭課	2	1	11	2	13	乳幼児健康診査感染症対策事業	1,000,000		744,154				255,846
管理計画課	2	1	11	2	14	新しい生活様式に対応した行政システム導入事業 (道路・入札)	5,803,270		4,318,525				1,484,745
建築住宅課	2	1	11	2	15	住宅リフォーム助成事業	26,802,718		19,945,341				6,857,377
教育総務課	2	1	11	2	16	GiGASクール構想加速事業(小学校)	43,084,800		28,095,746				14,989,054
教育総務課	2	1	11	2	17	GiGASクール構想加速事業(中学校)	23,045,000		16,765,099				6,279,901
教育総務課	2	1	11	2	18	学校施設感染症対策事業(中学校)	594,000		442,027				151,973
学校給食センター	2	1	11	2	19	給食センター感染症対策事業	66,551,100		49,524,246				17,026,854
子ども家庭課	3	2	7	1	1	児童福祉総務(新型コロナウイルス感染症対策)	9,513,910	3,643,000	2,713,862	2,224,000			933,048
子ども家庭課	3	2	8	1	1	保育所運営(新型コロナウイルス感染症対策)	12,098,000	6,049,000	4,501,385				1,547,615
教育総務課	10	2	3	1	1~14	新型コロナウイルス学校保健特別対策事業	11,586,999	5,793,000	4,311,626				1,482,373
教育総務課	10	3	3	1	1~6	新型コロナウイルス学校保健特別対策事業	4,760,687	2,380,000	1,771,597				609,090
決算額計							1,166,989,799	177,351,000	733,199,000	2,224,000	103,700,000	0	150,515,799

(単位:円)

## 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当状況一覧(令和3年度実施計画分)(令和3年度現計予算)】

所属課名称	款コード	項コード	目コード	事業コード	細事業コード	細事業名称	事業費	国	国(臨交)	県	地方債	その他	一財
総務課	2	1	7	53	1	市役所本庁舎等感染症対策事業	338,800		249,687				89,113
地域づくり支援課	2	1	7	53	2	コミュニティセンター感染症対策事業	1,198,351		883,155				315,196
農林課	2	1	7	53	3	農業収入保険加入促進緊急支援事業	693,379		511,003				182,376
商工観光課	2	1	7	53	4	経営持続化支援事業	253,468,566		167,001,052	50,000,000			36,467,514
商工観光課	2	1	7	53	5	観光誘客促進支援事業	42,766,986		31,518,199				11,248,787
子ども家庭課	2	1	7	53	6	児童館感染症対策事業	4,235,000		3,121,090				1,113,910
教育総務課	2	1	7	53	7	GIGAスクール構想加速事業(中学校)	2,871,000		2,115,855				755,145
社会教育課	2	1	7	53	8	体育施設感染症対策事業	7,271,000		5,162,745				2,108,255
博物館	2	1	7	53	9	博物館感染症対策事業	16,408,000		12,092,285				4,315,715
博物館	2	1	7	53	10	資料館感染症対策事業	9,452,600		6,966,329				2,486,271
福祉課	2	1	7	53	11	生理の貧困対策事業	224,157		110,662	74,000			39,495
社会教育課	2	1	7	53	12	成人式感染症対策事業	892,650		657,860				234,790
関金支所	2	1	7	53	13	市役所関金支所等感染症対策事業	338,800		249,687				89,113
健康推進課	4	1	1	3	1	保健衛生一般(連合負担金)	3,749,832		2,763,533				986,299
健康推進課	4	1	1	3	1	保健衛生一般(システム改修)	1,584,000	1,014,000	420,077				149,923
教育総務課	10	2	1	13	1~14	新型コロナウイルス学校保健特別対策事業(小学校)	1,411,305	705,000	520,530				185,775
教育総務課	10	3	1	12	1~16	新型コロナウイルス学校保健特別対策事業(中学校)	592,389	296,000	218,431				77,958
博物館	10	4	5	2	1	博物館維持管理	13,409,547	6,704,000	4,941,820				1,763,727
決算額計							360,906,362	8,719,000	239,504,000	50,074,000	0	0	62,609,362



## 2. 普通会計における財政指標等

【令和3年度決算にあらわれた特徴(地方財政状況調査ほかの統計値によるもの)】

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区 分	令 和 3 年 度				令 和 2 年 度			
	決算額	構成比	対前年度増減額	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減額	対前年度増減率
地 方 税	5,526,278	17.0	△ 85,828	△ 1.5	5,612,106	16.1	△ 31,452	△ 0.6
地方譲与税	241,176	0.7	3,411	1.4	237,765	0.7	13,136	5.8
各種交付金	1,364,415	4.2	159,873	13.3	1,204,542	3.5	215,621	21.8
うち地方消費税 交 付 金	1,182,336	3.6	86,820	7.9	1,095,516	3.1	186,962	20.6
地方特例交付金等	152,083	0.5	116,076	322.4	36,007	0.1	△ 47,322	△ 56.8
地方交付税	8,529,088	26.3	856,985	11.2	7,672,103	22.0	212,120	2.8
交通安全対策特別交付金	5,380	0.0	△ 1,021	△ 16.0	6,401	0.0	499	8.5
分担金及び負担金	124,997	0.4	17,203	16.0	107,794	0.3	△ 39,771	△ 27.0
使用料・手数料	275,998	0.9	△ 4,099	△ 1.5	280,097	0.8	△ 40,203	△ 12.6
国庫支出金	6,396,833	19.7	△ 2,914,992	△ 31.3	9,311,825	26.7	5,493,170	143.9
うち障害者自立 支援給付等負担金	708,699	2.2	59,108	9.1	649,591	1.9	8,355	1.3
うち地方創生関係交付 金	5,497	0.0	△ 1,001	△ 15.4	6,498	0.0	574	9.7
都道府県支出金	2,490,213	7.7	194,844	8.5	2,295,369	6.6	△ 497,373	△ 17.8
財産収入	27,153	0.1	△ 23,813	△ 46.7	50,966	0.1	18,763	58.3
寄附金	476,955	1.5	△ 57,446	△ 10.7	534,401	1.5	△ 188,307	△ 26.1
繰 入 金	685,539	2.1	920	0.1	684,619	2.0	△ 669,571	△ 49.4
繰 越 金	736,805	2.3	303,538	70.1	433,267	1.2	△ 217,797	△ 33.5
地 方 債	1,916,695	5.9	63,330	3.4	1,853,365	5.3	△ 535,118	△ 22.4
うち第三セクター改革推 進債		0.0	0	0.0		0.0	0	0.0
うち臨時財政対策債	730,995	2.3	157,017	27.4	573,978	1.6	△ 14,305	△ 2.4
うち歳入欠かん等債		0.0	0	0.0		0.0	0	0.0
そ の 他	3,520,237	10.8	△ 1,018,714	△ 22.4	4,538,951	13.0	1,981,264	77.5
うち諸収入中 貸付金元利収入	3,112,645	9.6	△ 1,032,940	△ 24.9	4,145,585	11.9	1,947,936	88.6
歳 入 合 計(A)	32,469,845	100.0	△ 2,389,733	△ 6.9	34,859,578	100.0	5,667,659	19.4
(A)のうち一般財源	15,813,040	48.7	1,050,517	7.1	14,762,523	42.3	362,103	2.5
(A)のうち自主財源	16,656,805	51.3	△ 3,440,250	△ 17.1	20,097,055	57.7	5,305,556	35.9

(A) 歳入(全体)の特徴

歳入全体では、対前年度比2,390百万円(6.9%)の減となっており、主な増減要因は、国庫支出金△2,915百万円(△31.3%)、諸収入△1,019百万円(△22.4%)、地方交付税+857百万円(111.2%)、繰越金+304百万円(170.1%)等である。  
最大の増加要因である地方交付税の内訳は、普通交付税+709百万円(110.5%)、特別交付税+148百万円(116.4%)である。  
最大の減少要因である国庫支出金については、特別定額給付金給付事業(コロナ)に係るものの減が主な要因である。

(B) 歳入(区分別)の特徴

地方交付税	普通交付税(+709,333)、特別交付税(+147,652)
国庫支出金	特別定額給付金給付事業費補助金(△4,644,900)、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金(+681,250) 非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金(+463,256)、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(+425,818)
都道府県支出金	地域医療介護総合確保基金事業費補助金(+82,138)、農林水産業施設災害復旧費補助金(+60,656)
繰入金	地方創生臨時交付金基金繰入金(+21,814)、倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金(△21,195)
地方債	体育施設整備事業債:ラグビー場(△192,900)、農林水産業施設単独災害復旧事業債(+120,300)、 公共土木施設単独災害復旧事業債(+97,300)
その他	商工振興資金貸付金元利収入(△1,036,941)

## (2) 歳出(目的別)

(単位:千円、%)

	令和3年度				令和2年度			
	決算額	構成比	対前年度増減額	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減額	対前年度増減率
議会費	181,491	0.6	6,241	3.6	175,250	0.5	△ 6,095	△ 3.4
総務費	4,372,183	14.1	△ 3,490,293	△ 44.4	7,862,476	23.0	3,437,379	77.7
民生費	11,085,130	35.7	1,266,208	12.9	9,818,922	28.8	232,039	2.4
衛生費	1,461,101	4.7	311,352	27.1	1,149,749	3.4	36,964	3.3
労働費		0.0	△ 2,097	△ 100.0	2,097	0.0	△ 95	△ 4.3
農林水産業費	1,354,384	4.4	374,839	38.3	979,545	2.9	△ 324,261	△ 24.9
商工費	3,916,292	12.6	△ 899,939	△ 18.7	4,816,231	14.1	1,986,616	70.2
土木費	2,380,315	7.7	△ 315,131	△ 11.7	2,695,446	7.9	589,752	28.0
消防費	800,813	2.6	△ 53,693	△ 6.3	854,506	2.5	△ 17,592	△ 2.0
教育費	2,107,829	6.8	△ 617,585	△ 22.7	2,725,414	8.0	49,348	1.8
災害復旧費	539,086	1.7	445,289	474.7	93,797	0.3	△ 682,827	△ 87.9
公債費	2,882,840	9.3	△ 66,500	△ 2.3	2,949,340	8.6	62,893	2.2
その他		0.0	0	0.0		0.0	0	0.0
歳出合計	31,081,464	100.0	△ 3,041,309	△ 8.9	34,122,773	100.0	5,364,121	18.7

## (A) 歳出目的別(全体)の特徴

歳出総額は前年度比△8.9%、金額で3,041百万円程度の減額となっている。

主な要因としては、

- 特別定額給付金給付事業による総務費の減(前年度比△3,490,293)
- 子育て世帯への臨時特別給付金、非課税世帯等臨時特別給付金給付事業による民生費の増(前年度比+1,266,208)
- 金融対策、特別金融支援事業による商工費の減(前年度比△899,939)
- 体育施設維持管理(ラグビー場移設)による教育費の減(前年度比△617,585)
- 農林水産業災害復旧事業、公共土木災害復旧事業による災害復旧費の増(+445,289)

が挙げられる。

## (B) 歳出(区分別)の特徴

議会費	人件費(+7,614)
総務費	特別定額給付金給付事業(△4,664,468)、関金地区光ファイバ整備事業(+627,957)、減債基金積立金(+200,192)
民生費	子育て世帯への臨時特別給付金(△33,730、コロナ克服新時代開拓分(+695,000))、非課税世帯等臨時特別給付金給付事業(+463,256)
衛生費	新型コロナウイルス予防接種(+284,304)、インフルエンザ等接種(+36,692)
労働費	漁業研修事業(△2,097)
農林水産業費	下水道事業会計繰出金(農集分)(+354,269)、単県斜面崩壊復旧事業(+34,335)、鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業(+33,071)
商工費	金融対策(△744,288)、特別金融支援事業(△292,646)、経営持続化支援事業(+169,833)
土木費	下水道事業会計繰出金(農集分)(△352,953)、河川総務及び維持(+46,596)、安全・安心生活空間の整備(社会資本整備総合交付金)(△77,641)
消防費	防災対策(△28,325)、避難所感染症対策事業(△11,083)、常備消防事業(△8,235)
教育費	体育施設維持管理(ラグビー場移設)(△222,771)、小中学校教材整備(△98,771)
災害復旧費	農林水産業単独災害復旧事業(+232,528)、公共土木施設単独災害復旧事業(+127,864)、公共土木施設補助災害復旧事業(+49,431)
公債費	地域総合整備事業債(△172,293)、臨時財政対策債(+39,451)、学校教育施設等整備事業債(+31,670)、災害復旧事業債(+27,089)

## (3) 歳出(性質別)

(単位:千円、%)

区 分	令 和 3 年 度				令 和 2 年 度			
	決算額	構成比	対前年度増減額	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減額	対前年度増減率
義務的経費	13,786,475	44.4	1,293,718	10.4	12,492,757	36.6	325,248	2.7
人件費	3,861,801	12.4	176,236	4.8	3,685,565	10.8	327,748	9.8
うち職員給	2,223,929	7.2	73,460	3.4	2,150,469	6.3	111,765	5.5
うち基本給	1,498,869	4.8	25,201	1.7	1,473,668	4.3	121,788	9.0
うちその他の手当	725,060	2.3	48,259	7.1	676,801	2.0	△ 10,023	△ 1.5
うち退職金	238,127	0.8	91,193	62.1	146,934	0.4	△ 61,594	△ 29.5
扶助費	7,042,913	22.7	1,183,983	20.2	5,858,930	17.2	△ 65,413	△ 1.1
公債費	2,881,761	9.3	△ 66,501	△ 2.3	2,948,262	8.6	62,913	2.2
投資的経費	2,923,940	9.4	502,725	20.8	2,421,215	7.1	△ 1,246,207	△ 34.0
普通建設事業費	2,384,854	7.7	57,436	2.5	2,327,418	6.8	△ 563,380	△ 19.5
うち補助事業費	902,112	2.9	△ 186,307	△ 17.1	1,088,419	3.2	△ 73,051	△ 6.3
うち単独事業費	1,395,302	4.5	265,582	23.5	1,129,720	3.3	△ 526,378	△ 31.8
その他の経費	14,371,049	46.2	△ 4,837,752	△ 25.2	19,208,801	56.3	6,285,080	48.6
うち物件費	3,546,905	11.4	286,102	8.8	3,260,803	9.6	△ 105,089	△ 3.1
うち補助費等	3,949,769	12.7	△ 4,318,860	△ 52.2	8,268,629	24.2	5,529,180	201.8
うち積立金	1,061,874	3.4	216,348	25.6	845,526	2.5	△ 136,140	△ 13.9
うち貸付金	3,034,759	9.8	△ 1,040,684	△ 25.5	4,075,443	11.9	1,937,002	90.6
うち繰出金	2,168,362	7.0	△ 35,615	△ 1.6	2,203,977	6.5	△ 1,293,306	△ 37.0
歳出合計	31,081,464	100.0	△ 3,041,309	△ 8.9	34,122,773	100.0	5,364,121	18.7

## (A) 投資的経費の増減に影響を与えた事業(補助・単独別)

## 補助事業

	事業名	令和3年度事業費	対前年度増減額
①	関金地区光ファイバ整備事業	318,974	318,974
②	体育施設維持管理(ラグビー場移設)	0	△ 139,169
③	農林水産業施設補助災害復旧事業	170,332	130,138

## 単独事業

	事業名	令和3年度事業費	対前年度増減額
①	関金地区光ファイバ整備事業	319,503	308,503
②	公共土木施設単独災害復旧事業	167,034	127,864
③	体育施設維持管理(ラグビー場移設)	0	△ 83,602

## (B) 歳出の特徴(性質別)

人件費	退職手当(+91,193)、期末手当(会計年度任用職員)(+34,539)、給料(一般職員)(+19,365)
扶助費	子育て世帯への臨時特別給付金(△33,730、コロナ克服新時代開拓分(+695,000))、非課税世帯等臨時特別給付金(+458,900)、自立支援給付費(+74,478)
公債費	地域総合整備事業債(△172,293)、臨時財政対策債(+39,451)
物件費	学校教育施設等整備事業債(+31,670)、災害復旧事業債(+27,089)
補助費等	新型コロナウイルス予防接種委託料(+209,106)
積立金	特別定額給付金給付事業(△4,644,900)、がんばる観光関連業者特別応援事業交付金(+166,200)
貸付金	倉吉版経営持続化支援事業費交付金(△73,871、拡充分(+199,238))
繰出金	減債基金積立金(+200,192)、財政調整基金積立金(+171,881)、倉吉ふるさと未来づくり基金積立金(△57,797)、新型コロナウイルス感染症対応利子補助金対策基金造成事業(△100,000)
	金融対策(△744,288)、特別金融支援事業(△292,646)
	国民健康保険特別会計(△62,197)、介護保険事業特別会計(+16,077)

#### (4) 経常収支比率について

令和3年度倉吉市普通会計の経常収支比率は、分子となる経常経費充当一般財源が、退職手当の増などにより前年度比254百万円増加し、分母となる経常一般財源等が地方交付税や地方消費税交付金等の増により前年度比1,006百万円増加したことから、前年度比4.2ポイント減の86.4%となった。

性質別に増減を見ていくと、経常経費充当一般財源では繰出金が16百万円の増、物件費が36百万円の増、補助費等が90百万円の増、人件費が135百万円の増、経常一般財源等では地方交付税が709百万円の増、地方消費税交付金が87百万円の増、地方特例交付金が116百万円の増、地方税が86百万円の減となっている。

#### (5) 実質公債費比率について

令和3年度の倉吉市の実質公債費比率(平成31(令和元)年度から令和3年度までの各年度の3ヵ年平均値)は、下水道事業、集排排水事業等の一部公営企業会計が法適化したこと及び標準税収入額等と普通交付税額がそれぞれ増となったことにより、前年度と比較して1.6ポイント減の10.0%となった。

#### (6) 一時借入金について

一時借入金は、一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために借り入れる金銭のことで、令和3年度においては本市の一時借入は発生しなかった。これは、繰替運用によって歳計現金が賸えたためである。

令和3年度  
決算状況

人口		都道府県名		鳥取県		コード番号		3 1 2 0 3 7		市町村類型		I - 1			
		ふりがな		くらよしし		交付税		I - 3							
		市町村名		倉吉市		種地区分									
面積		人口密度		S35.10.1以降合併の状況		産業構造									
k㎡		人		H17.3.22 関金町と合併		区分		第一次		第二次		第三次			
国調	R2年	46,485 人		272.06		171		就業人口 (構成比)	令和2年 国調	2,111 人	5,069 人	14,907 人	9.3 %	22.4 %	65.8 %
	H27年	49,044 人		国調世帯数		人口集中地区人口			平成27年 国調	2,393 人	5,310 人	15,876 人			
住民基	4.3.31	45,301 人		R2年	18,309 世帯		14,727 人		区分	指数等		指定団体等の状況			
本台帳	3.3.31	45,956 人		H27年	18,548 世帯		17,269 人			基準財政需要額	12,726,051 千円		旧新産 旧工特 ◎ 低開発 ◎ 山振 ◎ 過疎 ◎ 特定農山村 財政再建 ◎ 指数表選定 財源超過		
収支状況															
区分		令和3年度				令和2年度				標準財政規模		標準財政収入額		14,796,783 千円	
1. 歳入総額 A		32,469,845 千円				34,859,578 千円				財政力指数					
2. 歳出総額 B		31,081,464 千円				34,122,773 千円				実質収支比率		6.5 %		事務の共同処理状況 ◎ 退職手当 ◎ 税務事務 ◎ 後期高齢者 ◎ 介護認定 ◎ 伝染病 ◎ 救急医療 ◎ し尿処理 ◎ ごみ処理 ◎ 火葬場 ◎ 観光 ◎ 常備消防 ◎ 小学校 ◎ 中学校 ◎ 交通災害	
3. 歳入歳出差引 A-B C		1,388,381 千円				736,805 千円				実質公債費比率		10.0 %			
4. 翌年度へ繰越すべき財源 D		428,202 千円				276,690 千円				積立金現在高		5,402,562 千円			
5. 実質収支 C-D E		ア 960,179 千円		イ 460,115 千円		うち財政調整基金		1,884,337 千円		地方債現在高		28,686,006 千円			
6. 単年度収支 F		ア-イ 500,064 千円		77,654 千円		債務負担行為額		2,327,506 千円							
7. 積立金 G		349,417 千円				177,536 千円									
8. 繰上償還金 H		0 千円				0 千円									
9. 積立金取崩し額 I		0 千円				0 千円									
10. 実質単年度収支 F+G+H-I J		849,481 千円				255,190 千円									
一般職員等						特別職員等									
区分		職員数 A		給料月額 B		一人当たり支給月額 B/A		区分		改定年月日		一人当たり支給月額(報酬)			
一般職員		345 人		111,305 千円		322,623 円		市長		H26.4.1		866,000 円			
うち技能労務職		10 人		3,339 千円		333,900 円		副市長		"		708,000 円			
教育公務員		7 人		2,514 千円		359,143 円		教育長		"		625,000 円			
合計		352 人		113,819 千円		323,349 円		議会議長		H17.10.23		500,000 円			
嘱託職員		4 人						議会副議長		"		420,000 円			
臨時職員		0 人						議会議員		"		390,000 円			
会計年度任用職員		393 人													
再計		749 人													
事業名		法適用		収支額		普通会計からの繰入金		職員数		加入世帯数		6,595 世帯 (0)			
国民健康保険事業		無		56,009		515,297		11		被保険者数		9,860 人 (0)			
介護保険事業		無		170,634		849,305		8		一世帯当たり保険料調定額		125,636 円			
後期高齢者医療事業		無		2,811		167,009		2		被保険者一人当たり保険料調定額		84,033 円			
温泉配湯事業		無		1,545		0		7		被保険者一人当たり費用額		519,769 円			
公共下水道事業		有		79,068		809,264		31		健全化判断比率		実質赤字比率		-	
特定環境保全公共下水道事業		有		2,236		93,526				連結実質赤字比率		-			
農業集落排水事業		有		△ 575,321		354,356				実質公債費比率		10.0 %			
林業集落排水事業		有		612		2,209				将来負担比率		66.4 %			
駐車場事業		無		166		0									
水道事業		有		1,049,741		69,423									

歳 入					性 質 別 歳 出					
区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	経常一般財源 K 千円	Kの構成比 %	区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	税 等 千円	経常一般財源 千円	経常収支比率 %
地 方 税	5,526,278	17.0	5,526,221	37.4	人 件 費	3,861,801	12.4	3,485,486	3,380,161	21.8 (22.9)
地 方 譲 与 税	241,176	0.7	241,176	1.6	うち職員給	2,223,929	7.2	2,052,533		
利子割交付金	4,922	0.0	4,922	0.0	扶 助 費	7,042,913	22.7	1,632,680	1,607,766	10.4 (10.9)
配当割交付金	29,797	0.1	29,797	0.2	公 債 費	2,881,761	9.3	2,669,783	2,669,783	17.2 (18.1)
株式等譲渡所得割交付金	31,126	0.1	31,126	0.2	内 元利償還金	2,881,648	9.3	2,669,670	2,669,670	17.2 (18.1)
地方消費税交付金	1,182,336	3.6	1,182,336	8.0	内 一時借入金	113	0.0	113	113	0.0 (0.0)
自動車税環境性能割	17,684	0.1	17,684	0.1	小 計	13,786,475	44.4	7,787,949	7,657,710	49.3 (51.8)
法 人 事 業 税	98,550	0.3	98,550	0.7	物 件 費	3,546,905	11.4	2,200,812	1,760,117	11.3 (11.9)
地方特例交付金	152,083	0.5	152,083	1.0	維 持 補 修 費	210,734	0.7	173,162	154,112	1.0 (1.0)
地 方 交 付 税	8,529,088	26.3	7,480,819	50.6	補 助 費 等	3,949,769	12.7	3,322,727	2,136,201	13.8 (14.4)
普通交付税	7,480,819	23.0	7,480,819	50.6	うち一部組合負担金	1,164,496	3.7	1,159,269	1,159,269	7.5 (7.8)
特別交付税	1,048,269	3.2			積 立 金	1,061,874	3.4	579,555		
小 計	15,813,040	48.7	14,764,714	99.8	投資及び出資金、貸付金	3,433,405	11.0	354,091	0	0.0 (0.0)
交通安全対策特別交付金	5,380	0.0	5,380	0.0	繰 出 金	2,168,362	7.0	1,803,710	1,696,107	10.9 (11.5)
分担金・負担金	124,997	0.4	1,435	0.0	前年度繰上充用金					
使 用 料	175,531	0.5	11,230	0.1	投 資 的 経 費	2,923,940	9.4	711,868		
手 数 料	100,467	0.3	3	0.0	うち人件費	53,022	0.2	53,022		
国 庫 支 出 金	6,396,833	19.7			普通建設事業	2,384,854	7.7	629,657		
都道府県支出金	2,490,213	7.7			内 補 助	902,112	2.9	27,815		
財 産 収 入	27,153	0.1	448	0.0	内 単 独	1,395,302	4.5	598,153		
寄 附 金	476,955	1.5			内 其 他	87,440	0.3	3,689		
繰 入 金	685,539	2.1			災害復旧事業	539,086	1.7	82,211		
繰 越 金	736,805	2.3			失業対策事業					
諸 収 入	3,520,237	10.8	4,024	0.0						
地 方 債	1,916,695	5.9								
合 計	32,469,845	100.0	14,787,234	100.0	合 計	31,081,464	100.0	16,933,874		
					◎ 経常収支比率 86.4% (90.6%) ( ) 内は減収補てん債(特例分)、猶予特例債及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた経常収支比率 歳出経常一般財源 13,404,247 千円 税等総額 18,322,255 千円					
市 町 村 税						目 的 別 歳 出				
区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	増 減 率 %	基準税額 ×100/75 千円	超過課税分 収入済額 千円	区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	税 等 千円	
市 町 村 民 税						議 会 費	181,491	0.6	181,491	
個人分	1,860,240	33.7	△ 1.4	1,760,339		総 務 費	4,372,183	14.1	2,998,957	
法人分	515,970	9.3	16.6	263,989	123,398	民 生 費	11,085,130	35.7	4,745,230	
固定資産税	2,615,475	47.3	△ 5.4	2,490,753	171,450	衛 生 費	1,461,101	4.7	1,032,586	
軽自動車税	194,516	3.5	0.6	190,943		労 働 費	0	0.0	0	
市町村たばこ税	334,586	6.1	4.9	340,147		農 林 水 産 業 費	1,354,384	4.4	719,024	
釧 産 税						商 工 費	3,916,292	12.6	599,739	
特別土地保有税						土 木 費	2,380,315	7.7	1,557,827	
法定外普通税・旧法税						消 防 費	800,813	2.6	765,511	
目 的 税	5,491	0.1	8.0			教 育 費	2,107,829	6.8	1,580,436	
内 入 湯 税	5,434	0.1	8.2			災 害 復 旧 費	539,086	1.7	82,211	
事業所税						公 債 費	2,882,840	9.3	2,670,862	
都市計画税	57	0.0	△ 1.7			諸 支 出 金				
						前年度繰上充用金				
						特別区調整納付金				
合 計	5,526,278	100.0	△ 1.5	5,046,171	294,848	合 計	31,081,464	100.0	16,933,874	
適 用 税 率 の 状 況						区 分	現年課税分	滞納繰越分	合 計	
市 町 村 民 税	個 人 均 等 割	3,500 円	市 町 村 民 税	法 人 均 等 割	60,000 円 ~ 3,600,000 円	徴 収 率	市町村民税	99.5%	40.9%	98.8%
		標準課税に 対する比率 1.0			固 定 資 産 税		法人税割	8.4/100	固定資産税	99.4%
	1.5/100		合 計	99.4%			29.4%	97.5%		

歳入歳出その他財政指標の推移

(単位:千円)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
歳入									
地方税	5,684,515	5,692,606	5,557,723	5,567,558	5,694,652	5,638,486	5,643,558	5,612,106	5,526,278
譲与税・交付金	880,474	957,450	1,361,769	1,228,647	1,292,077	1,312,385	1,302,781	1,484,715	1,763,054
地方交付税	7,877,680	7,699,114	7,854,049	7,589,807	7,390,082	7,283,073	7,459,983	7,672,103	8,529,088
うち普通交付税	7,044,227	6,878,627	7,032,483	6,621,535	6,547,422	6,412,445	6,570,440	6,771,486	7,480,819
うち特別交付税	833,453	820,487	821,566	968,272	842,660	870,628	889,543	900,617	1,048,269
分担金及び負担金	255,251	255,983	216,889	194,659	187,566	195,093	147,565	107,794	124,997
使用料及び手数料	372,139	357,353	338,110	332,188	330,069	347,411	320,300	280,097	275,998
国庫支出金	5,971,210	6,105,969	6,634,816	6,919,287	7,268,288	5,882,474	6,611,397	11,607,194	8,887,046
繰入金	224,463	1,266,786	471,117	1,344,427	713,040	1,675,048	1,354,190	684,619	685,539
地方債	2,516,026	3,872,972	4,418,436	2,155,394	2,350,409	2,256,283	2,388,483	1,853,365	1,916,695
うち臨時財政対策債	978,726	930,072	905,636	716,794	732,809	723,483	588,283	573,978	730,995
その他の歳入	3,220,680	3,223,004	3,863,397	4,285,619	4,973,696	4,268,266	3,963,662	5,557,585	4,761,150
歳入総額	27,002,438	29,431,237	30,716,306	29,617,586	30,199,879	28,858,519	29,191,919	34,859,578	32,469,845
歳出									
人件費	3,369,332	3,336,306	3,276,618	3,377,128	3,482,012	3,431,924	3,357,817	3,685,565	3,861,801
物件費	2,828,601	3,051,425	3,225,708	3,226,216	3,204,865	3,149,895	3,365,892	3,260,803	3,546,905
扶助費	5,358,745	5,801,157	5,764,852	6,050,288	5,816,140	5,748,478	5,924,343	5,858,930	7,042,913
補助費等	2,685,761	2,540,983	2,856,739	3,013,403	3,012,096	2,896,291	2,739,449	8,268,629	3,949,769
うち一部事務組合負担金等	1,284,488	1,066,612	1,046,105	1,030,084	994,957	1,019,181	1,101,077	1,158,819	1,164,496
普通建設事業費	3,142,879	4,911,466	5,799,486	2,851,798	2,343,522	2,561,131	2,890,798	2,327,418	2,384,854
公債費	2,862,641	2,771,066	2,792,285	2,769,478	2,766,514	2,767,767	2,885,349	2,948,262	2,881,761
積立金	921,875	583,439	933,905	976,333	1,132,133	957,223	981,666	845,526	1,061,874
出資金及び貸付金	1,531,566	1,843,634	1,668,325	2,243,216	2,546,275	2,545,059	2,138,441	4,420,702	3,433,405
繰出金	3,268,030	3,379,270	3,376,032	3,390,865	3,552,404	3,481,535	3,497,283	2,203,977	2,168,362
その他の歳出	242,620	235,802	178,395	592,933	1,574,043	668,152	977,614	302,961	749,820
歳出総額	26,212,050	28,454,548	29,872,345	28,491,658	29,430,004	28,207,455	28,758,652	34,122,773	31,081,464
財政指標									
歳入歳出差引	790,388	976,689	843,961	1,125,928	769,875	651,064	433,267	736,805	1,388,381
実質収支	724,087	321,224	744,069	732,410	712,655	517,290	382,461	460,115	960,179
単年度収支	90,410	-402,863	422,845	-11,659	-19,755	-195,365	-134,829	77,654	500,064
実質単年度収支	92,831	-700,199	424,167	-411,190	528,003	-595,203	-88,879	255,190	849,481
標準財政規模	14,265,263	14,138,759	14,328,777	13,911,940	13,793,131	13,819,872	13,761,318	14,236,842	14,796,783
基金現在高	5,683,775	5,009,602	5,481,539	5,123,008	5,550,997	5,209,805	4,846,098	5,015,429	5,402,562
地方債現在高	28,170,849	29,645,183	31,615,539	31,286,373	31,109,483	30,798,839	30,476,114	29,529,158	28,686,006
財政力指数	0.432	0.434	0.435	0.441	0.443	0.450	0.448	0.448	0.434
経常収支比率	90.8%	93.7%	90.9%	95.4%	95.2%	95.9%	95.8%	90.6%	86.4%
実質公債費比率(n+1年度)	14.7%	13.6%	13.0%	13.0%	13.2%	13.4%	13.0%	11.6%	10.0%
将来負担比率	119.4%	125.5%	117.8%	121.6%	113.8%	108.5%	110.8%	89.2%	66.4%



## 令和3年度倉吉市健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	— (-6.48)	— (-16.20)	10.0	66.4
早期健全化基準	12.79	17.79	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質収支または連結実質収支が黒字である場合は、「実質赤字比率」または「連結実質赤字比率」は「-」で表示となる。  
 ※( )内は、実質黒字または連結実質黒字の比率を負の値で表示したものの。

## 令和3年度倉吉市資金不足比率

(単位：%)

	水道事業	下水道事業	温泉配湯事業
資金不足比率	—	—	—
経営健全化基準	20.0	20.0	20.0

※資金不足が生じない場合は、「資金不足比率」は「-」で表示となる。

倉吉市 健全化判断比率の状況 令和3年度	
実質赤字比率	
区分	実質収支額 (単位:千円、%)
1 一般会計	960,179
2 住宅資金貸付事業	0
3 土地取得事業	0
A (1~3)	960,179
B 標準財政規模	14,796,783
分子	-6.48
分母	
実質赤字比率 $-A/B \times 100$	

倉吉市 健全化判断比率の状況 令和3年度	
実質公債費比率	
区分	実質収支額、 資金不足・剰余額 (単位:千円、%)
1 国民健康保険事業	56,009
2 介護保険事業	170,635
3 後期高齢者医療事業	2,811
4 駐車場事業	166
5 水道事業	1,178,123
6 下水道事業	27,644
7 温泉配湯事業	1,545
8	0
9	0
A 実質赤字比率の(1~3)+(1~9)	2,397,112
B 標準財政規模	14,796,783
分子	-16.20
分母	
連結実質赤字比率 $-A/B \times 100$	

倉吉市 健全化判断比率の状況 令和3年度	
実質公債費比率	
区分	決算額 (単位:千円、%)
1 公債費充当一般財源等額(繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く)	2,684,500
2 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還額に相当するもの(年度当初当額)等	0
3 公債金類に要する長期の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,257,095
4 一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	143,103
5 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	537
6 一時借入金の利息	0
7 災害復旧費等に係る基準財政需要額	1,620,682
8 事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	1,023,459
9 後援補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	0
10 後援補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る。)	18,760
A (1~6)-(7~10)	1,422,334
11 標準税収入額等	6,602,595
12 普通交付税額	6,570,440
13 臨時財政対策債発行可能額	588,283
B (11~13)-(7~10)	11,098,417
実質公債費比率 $A/B \times 100$	12.81565
実質公債費比率 (三カ年平均)	10.0

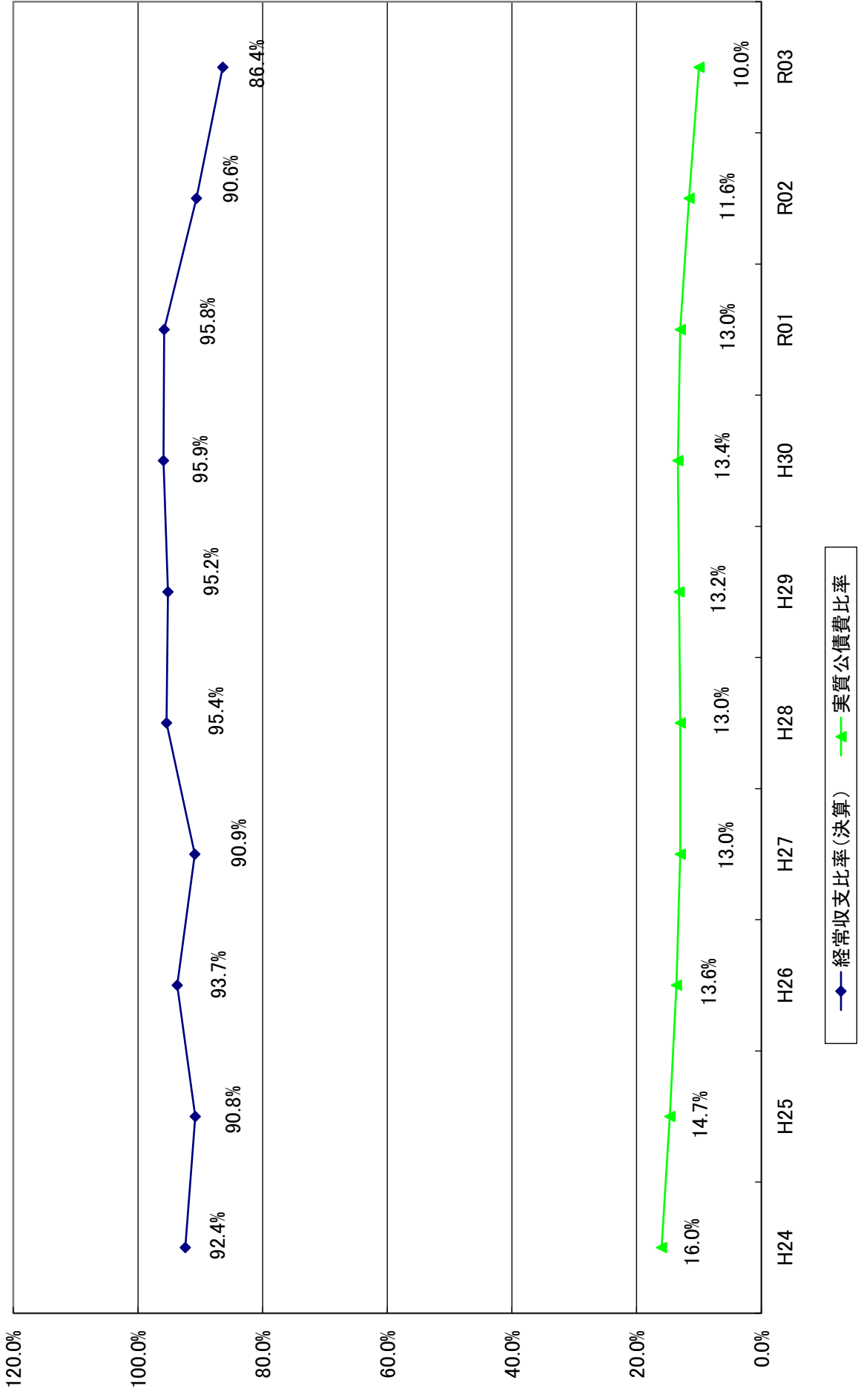
倉吉市 健全化判断比率の状況 令和3年度	
将来負担比率	
区分	決算額 (単位:千円、%)
1 地方債の現在高	28,686,006
2 債務負担行為に基づく支出予定額	18
3 公営企業債等繰入見込額	12,414,446
4 組合等負担等見込額	2,382,093
5 退職手当負担見込額	2,856,488
6 設立法人の負債額等負担見込額	0
7 連結実質赤字額	0
8 組合等連結実質赤字額負担見込額	0
9 充当可能基金	5,834,332
10 充当可能特定歳入	2,005,972
11 基準財政需要額算入見込額	30,503,444
A (1~8)-(9~11)	7,995,303
B 実質公債費比率のB	12,031,139
将来負担比率 $A/B \times 100$	66.4

倉吉市 健全化判断比率の状況 令和3年度	
実質公債費比率	
区分	決算額 (単位:千円、%)
1 公債費充当一般財源等額(繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く)	2,684,500
2 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還額に相当するもの(年度当初当額)等	0
3 公債金類に要する長期の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,257,095
4 一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	143,103
5 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	537
6 一時借入金の利息	0
7 災害復旧費等に係る基準財政需要額	1,620,682
8 事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	1,023,459
9 後援補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	0
10 後援補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る。)	18,760
A (1~6)-(7~10)	1,422,334
11 標準税収入額等	6,602,595
12 普通交付税額	6,570,440
13 臨時財政対策債発行可能額	588,283
B (11~13)-(7~10)	11,098,417
実質公債費比率 $A/B \times 100$	12.81565
実質公債費比率 (三カ年平均)	10.0

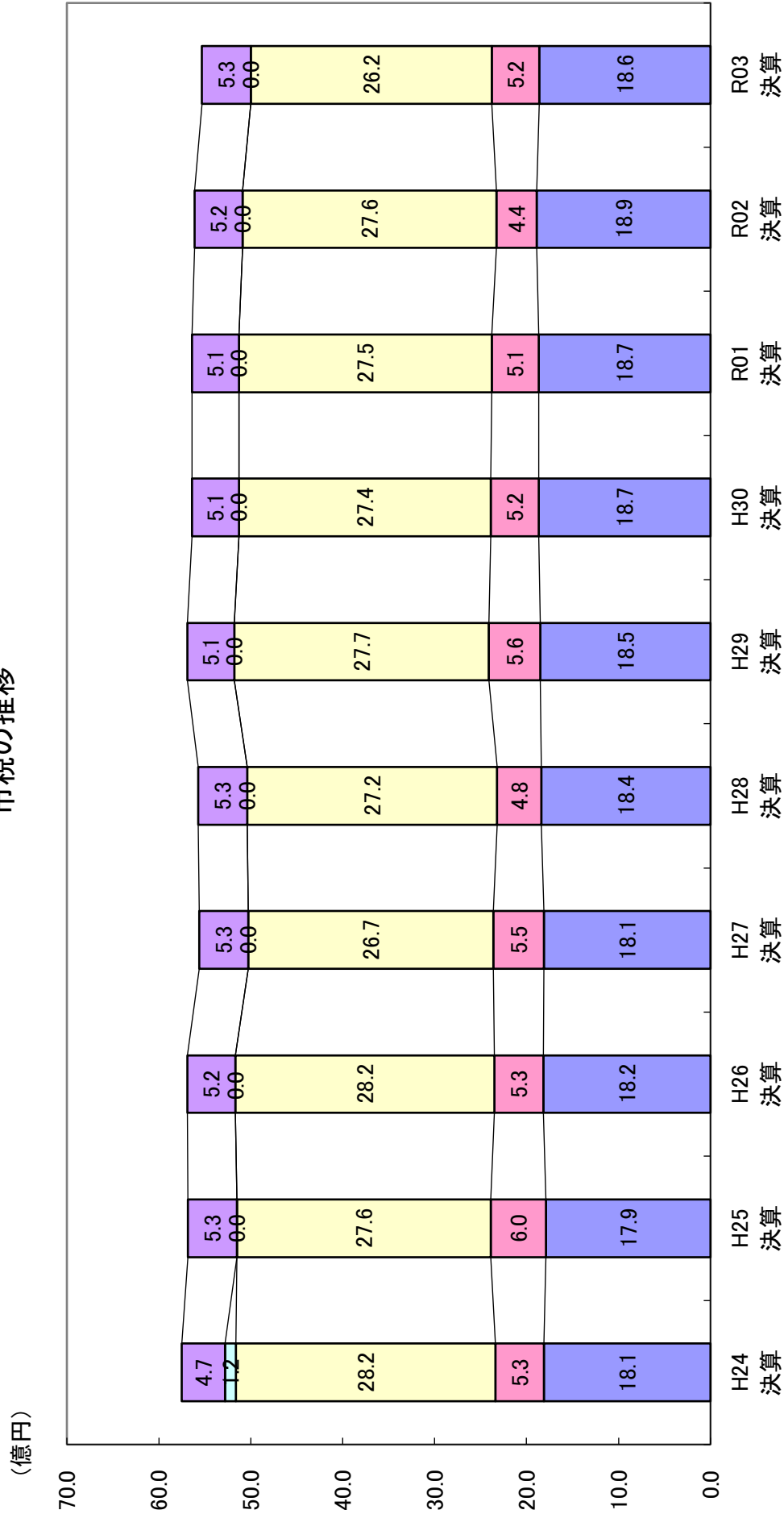
倉吉市 健全化判断比率の状況 令和3年度	
将来負担比率	
区分	決算額 (単位:千円、%)
1 地方債の現在高	28,686,006
2 債務負担行為に基づく支出予定額	18
3 公営企業債等繰入見込額	12,414,446
4 組合等負担等見込額	2,382,093
5 退職手当負担見込額	2,856,488
6 設立法人の負債額等負担見込額	0
7 連結実質赤字額	0
8 組合等連結実質赤字額負担見込額	0
9 充当可能基金	5,834,332
10 充当可能特定歳入	2,005,972
11 基準財政需要額算入見込額	30,503,444
A (1~8)-(9~11)	7,995,303
B 実質公債費比率のB	12,031,139
将来負担比率 $A/B \times 100$	66.4

※実質収支または連結実質収支が黒字である場合は「実質赤字比率」または「連結実質赤字比率」は「-」で表示となる。

経常収支比率、実質公債費比率の推移

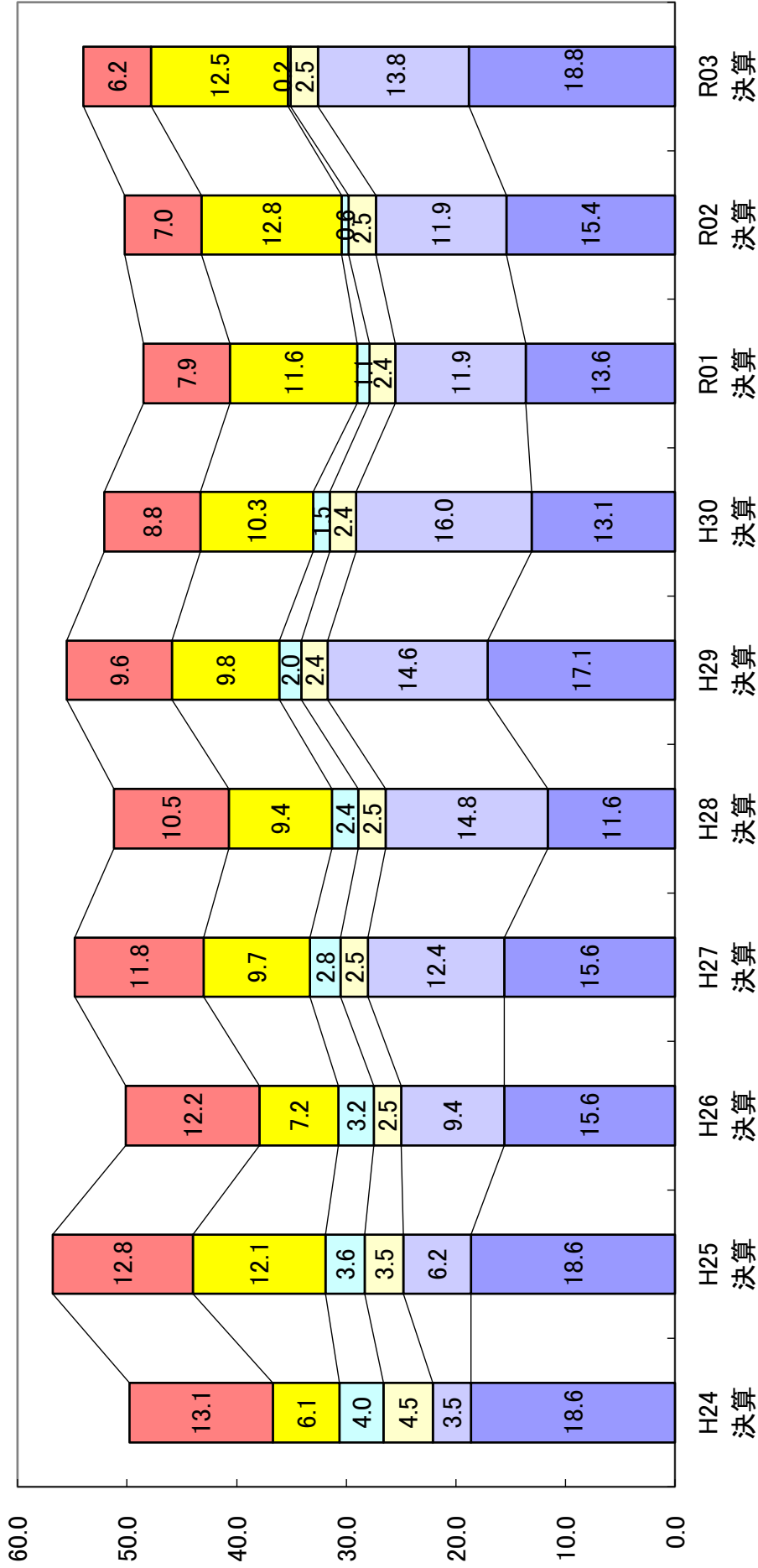


# 市税の推移



# 基金残高の推移

(億円)



■ 財政調整基金 
 ■ 減債基金 
 ■ 職員退職手当基金 
 ■ 集落排水事業推進基金 
 ■ その他の特定目的基金 
 ■ 若者の定住化促進基金

# 地方債残高の推移

(億円)



□ その他の地方債      ■ 臨時財政対策債

# 部門別事業報告

※ 施策欄は、第12次倉吉市総合計画に記載してある、29の施策に基づいています。

## 一般会計目次

	ページ
<b>【歳入】</b>	
<b>総務部</b>	
財政課	1
<b>生活産業部</b>	
税務課	5
<b>【歳出】</b>	
<b>総務部</b>	
検査専門員	6
総務課	7
企画課	15
防災安全課	21
職員課	30
財政課	33
関金支所	38
<b>生活産業部</b>	
市民課	42
税務課	48
地域づくり支援課	50
人権政策課	62
環境課	68
農林課	78
商工観光課	105

**健康福祉部**

福祉課	126
子ども家庭課	139
保険年金課	159
長寿社会課	161
健康推進課	167

**建設部**

管理計画課	173
建設課	181
地域整備課	190
建築住宅課	201

**教育委員会事務局**

教育総務課	205
学校教育課	220
社会教育課	231
文化財課	241
図書館	247
博物館	250
学校給食センター	261

**その他**

会計課	262
議会事務局	263
監査委員事務局	264
選挙管理委員会事務局	265
公平委員会	268
農業委員会事務局	269
上下水道局	272

特別会計目次へ



担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	【歳入】森林環境譲与税							
会計・予算科目	会計一般	款	2 地方譲与税	項	3 森林環境譲与税	目	1 森林環境譲与税	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
29,960	29,843							29,843
事業の目的								
森林環境譲与税は、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林整備及びその促進に関する費用」に充てるため、交付税及び譲与税配付金特別会計における借入金を原資に、令和元年度から譲与が開始されたもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 決算額 29,843千円(対前年度決算額 67千円増)								
【森林環境譲与税の使途状況について】								
事業区分	事業名	事業総額(千円)			当年度 基金への 積立額 (千円)	事業内容等		
		(A)+(B)	(A)うち令和 3年度の森 林環境譲与 税(千円)	(B)うち他 の財源 (千円)				
基金積立 (森林整 備等)	2.1.6.35 森林環境 整備基金 積立金	29,844	29,843	1	29,844	<p>森林環境譲与税が森林整備等の法令で定められた使途に充てられたことを明確にするため、令和元年度に森林環境整備基金を設置し、以降同税を積み立てている。</p> <p>【森林環境整備基金の状況】 令和3年度は18,160千円を取り崩し、基金繰入金として以下の事業に財源充当している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6.2.1.2.1 林業行政対策 920千円</li> <li>・6.2.2.1.1 林業経営改善 589千円</li> <li>・6.2.2.2.1 林道維持管理 2,673千円</li> <li>・6.2.2.8.1 造林 9,378千円</li> <li>・6.2.2.12.1 緊急間伐 4,600千円</li> </ul> <p>①令和2年度末基金残高 30,956千円 ②令和3年度基金積立金 29,844千円 ③令和3年度基金取崩額 18,160千円</p> <hr/> <p>令和3年度末基金残高 42,640千円 (①+②-③)</p>		
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	【歳入】地方特例交付金(減収補てん分)							
会計・予算科目	会計一般	款	9 地方特例交付金	項	1 地方特例交付金	目	1 地方特例交付金	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
34,502	34,502							34,502
事業の目的								
住宅借入金等税額控除による個人住民税の減収額を補てんするため、平成20年度に創設されたが、令和元年度からは消費税率引上げに伴う需要の平準化のための自動車税環境性能割及び軽自動車税環境性能割の臨時的軽減による減収についても、全額同交付金により補てんされることとなった。普通交付税算定の際その75%が基準財政収入額に算入される。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 決算額 34,502千円(対前年度決算額 1,505千円減)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【歳入】新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金						
会計・予算科目	会計一般	款	9 地方特例交付金	項	2 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	目	1 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
282,100	117,581						117,581
事業の目的							
<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための措置に起因して、厳しい経営環境に直面している中小事業者等が所有する償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税等の軽減措置に伴い、減収となる市の固定資産税等相当額を国が補填するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 決算額 117,581千円(対前年度決算額 117,581千円増(皆増))</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【歳入】地方交付税						
会計・予算科目	会計一般	款	10 地方交付税	項	1 地方交付税	目	1 地方交付税
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,330,819	8,529,088						8,529,088
事業の目的							
<p>普通交付税は、地方公共団体が自主的に行政を執行する機能を損なうことなく財源の均衡を図るため、財政需要額が財政収入額を超える地方公共団体に対し交付されるもの。地方交付税全体の94%。 特別交付税は、各地方公共団体の災害等の特別な財政需要を考慮して交付されるもので、地方交付税全体の6%。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 普通交付税 決算額 7,480,819千円※ 特別交付税 決算額 1,048,269千円 計 8,529,088千円(対前年度決算額 856,985千円増)</p> <p>※普通交付税については、追加交付分である臨時経済対策費141,658千円と臨時財政対策債償還基金費200,293千円を含む。臨時財政対策債償還基金費分は、後年度の臨時財政対策債の償還に備え、全額減債基金に積立を行っている。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【歳入】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金						
会計・予算科目	会計一般	款	14 国庫支出金	項	2 国庫補助金	目	1 総務費補助金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
956,947	972,703		972,703				0
事業の目的							
<p>「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」、「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」及び「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」の全ての事項についての対応として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう、地方公共団体が作成した新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画に基づく事業に要する費用に対し、国が交付金を交付することにより、新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生を図ることを目的とするもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】          新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金          令和2年度交付決定分(令和2年度から3年度へ繰り越した交付金事業へ充当) 733,199千円          令和3年度交付決定分(令和3年度現年度分の交付金事業へ充当) 239,504千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【歳入】基金繰入金						
会計・予算科目	会計一般	款	18 繰入金	項	1 基金繰入金	目	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
776,329	679,741					679,741	0
事業の目的							
<p>基金は特定の目的のために設置されたものであり、その目的達成のために必要な金額を一般会計に繰り入れるもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】          基金別の繰入額(充当先とその額)          ●減債基金 4,303千円(公債費)          ●倉吉ふるさと未来づくり基金 496,187千円(ふるさと納税 234,481、保育所運営 70,000ほか)          ●若者の定住化促進基金 85,000千円(企業誘致 50,000、保育所運営 30,000ほか)          ●緑を守り育てる基金 1,459千円(緑を守り育てる 1,164、小学校運営(総務) 295)          ●森林環境整備基金 18,161千円(造林 9,378、緊急間伐 4,600ほか)          ●集落排水事業推進基金 44,555千円(下水道事業会計繰出金(集排分) 44,555)          ●教育振興基金 811千円(輝く人育成 811)          ●三松奨学育英基金 2,451千円(三松奨学育英 2,451)          ●地方創生臨時交付金 21,814千円(災害等対策緊急資金(新型コロナウイルス感染症対策) 21,814)          ●用品調達基金 5,000千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【歳入】臨時財政対策債						
会計・予算科目	会計一般	款	21 市債	項	1 市債	目	9 臨時財政対策債
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
730,995	730,995						730,995
事業の目的							
<p>臨時財政対策債は、国が地方交付税として交付すべき財源が不足した場合に、交付額を減じて、その分を地方公共団体が発行する地方債。その償還に要する費用は、後年度の地方交付税で措置される。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 決算額 730,995千円（対前年度決算額 157,017千円増）</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	税務課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	【歳入】市税						
会計・予算科目	会計一般	款	1 市税	項		目	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,461,116	5,526,278						5,526,278
事業の目的							
法令等に基づく適正な賦課徴収を行い、歳入を確保する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
調定額(現年度課税分)							
区分		件数(件)	調定額(千円)				
市民税	個人	23,018	1,863,194				
	法人	1,605	515,220				
固定資産税		21,978	2,577,006				
軽自動車税	種別割	16,573	185,948				
	環境性能割	495	9,014				
入湯税		36,227	5,434				
たばこ税		—	334,586				
収納率(現年度課税分) (%)							
区分		3年度	2年度	31年度	30年度	29年度	
市民税	個人	99.4	99.5	99.5	99.6	99.6	
	法人	99.6	99.1	99.7	99.8	99.6	
固定資産税		99.4	98.4	99.1	99.5	99.1	
軽自動車税	種別割	99.4	99.6	99.4	99.4	99.4	
	環境性能割	100.0	100.0	100.0	—	—	
入湯税		100.0	100.0	100.0	100.0	98.1	
現年分合計		99.4	98.9	99.3	99.6	99.4	
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	税務課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	【歳入】地方消費税交付金						
会計・予算科目	会計一般	款	6 地方消費税交付金	項	1 地方消費税交付金	目	1 地方消費税交付金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,183,120	1,182,336						1,182,336
事業の目的							
消費税等の税率10%(軽減税率:8%)のうち、県税である地方消費税税率2.2%(軽減税率:1.76%)相当額の1/2が県内市町村に交付されるもの。平成26年4月1日以降の消費税改正に伴う地方消費税交付金の増収分については、その使途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされている。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
地方消費税交付金のうち 一般財源分 565,619千円 社会保障財源分 616,717千円							
◆引上げ分の地方消費税の使途の明確化(社会保障施策に要する経費に充てるもの) ≪歳入≫地方消費税交付金のうち、社会保障財源分の増収 616,717千円 ≪歳出≫社会保障施策に要する経費 7,464,855千円(うち一般財源3,093,882千円)							
施策分類		計	国費	県費	その他	〈千円〉 一般財源	
社会福祉 児童福祉、障がい者福祉、 高齢者福祉、生活保護扶助等		4,989,741	2,764,193	850,350	98,893	1,276,305	
社会保険 国民健康保険、介護保険、 後期高齢者保険		1,802,769	79,452	172,613	8,668	1,542,036	
保健衛生 医療施策、予防対策、 健康増進等		672,345	255,327	118,664	22,813	275,541	
合計		7,464,855	3,098,972	1,141,627	130,374	3,093,882	
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	検査専門員	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	工事検査					
会計・予算科目	会計一般	款 2 総務費	項 1 総務管理費	目 1 一般管理費		
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他 一般財源
483	341					341
事業の目的						
工事検査を外部委託することにより、検査事務を適正、円滑に実施し、工事品質の確保に資する。併せて、検査員併任職員の負担を減らし、工事事務の円滑な履行を図ることを目的とする。						
事業の実績、成果(振返り、効果等)						
<b>【事業の実績】</b> 委託料 建設工事検査委託料 341千円 検査委託件数 7件  <b>【事業の成果】</b> 検査が集中する時期に検査委託したことにより、検査事務を適正、円滑に実施することができ、工事品質の確保を図った。						
主な特定財源(名称、金額等)						

担当課	総務課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	庁舎等管理						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
48,457	46,679					3,183	43,496
事業の目的							
本庁舎等(本庁舎、東庁舎、北庁舎及びその附属施設)が常時使用できるよう適切な維持管理を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ・報酬 6,539千円 宿日直員3人 運転手1人 ・職員手当等 1,389千円 宿日直員3人 運転手1人 ・共済費 1,229千円 宿日直員3人 運転手1人 ・旅費 125千円 普通旅費 ・需用費 16,064千円 消耗品費 燃料費 光熱水費 修繕料 ・役務費 7,884千円 通信運搬費(庁舎電話使用料) 手数料 ・委託料 5,864千円 庁舎清掃 保守(エレベーター・高圧電気)ほか ・使用料及び賃借料 372千円 電話交換機 AED借上ほか ・工事請負費 5,611千円 東庁舎受電圧切替工事 議会事務局整備工事 ・備品購入費 1,349千円 市長室の机・椅子 副市長室及び議長室の椅子 ・負担金補助及び交付金 253千円 <b>【事業の成果】</b> ・庁舎設備(空調機、トイレ等)について、適宜修繕を行うなど適切な維持管理を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 庁舎使用料44千円 町名変更証明手数料1千円 公衆電話手数料2千円 庁舎電話私用料226千円 庁舎使用料(一般分)754千円 庁舎使用料(公企分)2,026千円 不要品売払収入130千円							

担当課	総務課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	車両業務						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,615	3,414						3,414
事業の目的							
公用車(連絡車両)の配車及びマイクロバスの運行により、行政事務の円滑化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ・需用費 1,560千円 消耗品費 燃料費 修繕料 ・役務費 29千円 手数料(安全運転管理者等法定講習受講等) ・使用料及び賃借料 1,659千円 自動車借上料(リース車7台分) ・負担金補助及び交付金 109千円 安全運転運行管理者協議会負担金ほか ・公課費 57千円 自動車重量税 <b>【事業の成果】</b> 公用車の借上(リース)、車検、修繕等を行い、安全を確保しながら公用車の運行に支障が生じないようにした。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	行政改革懇談会						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
108	32						32
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡素にして効率的な市政の実現を推進するため、倉吉市行政改革懇談会を置き、倉吉市の行政改革の推進について必要な事項を研究協議する。</li> <li>・本市の施策に関して、職員が積極的に改善意見を提案できる機会を与えるとともに、事務能率の向上を図る。</li> </ul>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 31千円 行政改革懇談会委員謝金25千円 職員提案の採用者へのもの6千円</li> <li>・需用費 1千円 湯茶代</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>各担当課での行財政改革の推進に向け、第3次行財政集中改革プランの項目について事務事業見直しの協議を行い、民間委託の実施等を進めた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	争訟事務						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,460	880						880
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時相談できる体制を構築することにより、当該法律問題の速やかな解決を図り、行政サービスの向上を図るもの。</li> <li>・争訟が提起された場合等に、弁護士等にその事務を委託し、市の事務の軽減を図るもの。</li> </ul>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 880千円</li> <li>(1) 弁護士相談料(顧問弁護士)660千円 法律問題(契約締結、法律文書の作成等)に関する指導及び助言</li> <li>(2) 特定事務についての委任220千円 (1)の範囲を超える事務の処理(1件)</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>市の事務事業に関する法律問題について随時相談することで、問題の速やかな解決を図った((1)の件数:16)。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							



担当課	総務課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	文書広報						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 文書広報費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,292	9,554					20	9,534
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全庁的に用いる文書及び例規に関するシステム並びに印刷室の管理を行うことで、事務の効率化を図るもの。</li> <li>・行政手続の基礎となる仕組みを提供し、及び不服申立ての公正な審査体制を確保するもの。</li> <li>・公文書等の管理に関する法律の趣旨に則り、公文書を適切に管理するもの。</li> </ul>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 23千円 専門委員(歴史公文書等評価選別委員)</li> <li>・需用費 1,876千円 印刷室関係消耗品ほか</li> <li>・役務費 1,442千円 行政手続管理システム利用料ほか</li> <li>・委託料 3,902千円 文書管理システム保守委託料 例規システム管理業務委託料</li> <li>・使用料及び賃借料 2,271千円 複写機借上料</li> <li>・負担金補助及び交付金 40千円 行政不服審査会共同設置負担金</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>令和3年度から郵便物の発送に関する事務及び経費を第2庁舎(市民課)に集約した。このことにより、事務の効率化と経費の縮減を図ることができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】コピー使用料20千円							

担当課	総務課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【交付金事業】市役所本庁舎等感染対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
339	339		250				89
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症対策として、公用バスに換気扇を取り付け、車内の換気効率を向上させることにより、感染拡大を防止するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 339千円 公用バスに換気扇を取付け</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金250千円							

担当課	総務課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	行政区域整備						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
220	0						0
事業の目的							
区画整理、宅地造成等で土地の形状に変更が加えられる場合、飛び地の整理や自治会で区域の変更の必要が生じた場合等の際、これらに伴う行政区域の整備について倉吉市行政区域整備審議会で調査及び審議をするもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> 町及び市の区域変更がなかったため、審議会の開催がなかった。このため、予算を執行しなかった。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	表彰式・叙勲・褒章						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,123	477						477
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・叙勲又は褒章を受けた方に対する表敬と記念品の贈呈をするもの。</li> <li>・市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方を表彰するもの。</li> </ul>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> ・報償費 302千円 受章者記念品282千円 公演謝金20千円 ・需用費 138千円 消耗品費63千円(賞状用紙、額縁等) 印刷製本費75千円(市表彰式プログラム、記念写真) ・役務費 37千円 表彰式出欠返信用葉書1千円 筆耕翻訳料(表彰状筆耕)36千円 叙勲及び褒章 叙勲10人 褒章3人 市表彰条例等に基づくもの 功労表彰(個人)4人 善行表彰(個人)8人 市民栄誉賞(個人)1人 <p>【事業の成果】</p> 市政の振興等に功労・善行があった方々に敬意を表することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進			
事業名	負担金・補助金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
27	27						27
事業の目的							
更生保護事業について、広報・啓発その他の活動を支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>負担金補助及び交付金 27千円 県更生保護観察協会補助金</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>社会福祉の向上と犯罪等を防止して平和な社会の実現に取り組む団体の活動の推進が図られた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	広域連合負担金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
55,322	51,645						51,645
事業の目的							
周辺町と連携して広域的課題に対応するため、鳥取中部ふるさと広域連合の運営費の一部を負担するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>負担金補助及び交付金 51,645千円 鳥取中部ふるさと広域連合の管理費(議会費及び総務費)についてのもの 人口割(最近の国勢調査人口による負担割合)20% 実績割(前年度の全事務の負担金総額による負担割合)80%</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課	施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進				
事業名	社会福祉事業団助成						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
676	601						601
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> <li>再犯防止推進法第8条の地方再犯防止推進計画として、倉吉市再犯防止推進計画の策定に取り組むもの。</li> <li>地域社会の治安の維持と福祉の向上を図るため、非行及び犯罪の予防活動等に取り組む倉吉保護区保護司会を支援するもの。</li> </ul>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>報償費 85千円 倉吉市再犯防止推進計画検討会委員報償金</li> <li>負担金補助及び交付金 516千円 倉吉保護区保護司会事業補助金 令和2年1月1日現在の世帯数20,676世帯×単価25円(千円未満切捨て)</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>倉吉保護区保護司会の活動を支援することにより、犯罪予防活動の取組を推進した。 倉吉市再犯防止推進計画を令和4年3月に策定し、取り組むべき政策を示すことで安全・安心して生活できる共生社会の実現の推進を図った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課	施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進				
事業名	社会を明るくする運動						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
62	10						10
事業の目的							
犯罪や非行の防止と罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くため、関係機関・団体と連携して広報活動等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>需用費 9千円 のぼり旗用ポール台、事務用消耗品</li> <li>使用料及び賃借料 1千円 チャリティーバザー会場キャンセル料</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>令和3年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、接触型の活動(街頭広報、チャリティーバザー等)を中止し、年間を通して非接触での活動(のぼり旗・横断幕の設置、市HP・CATV字幕放送)を行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	庁舎等災害復旧事業						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	1 総務施設災害復旧費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	0						0
事業の目的							
災害により公共施設が被災した場合に当該施設の復旧が行えるようにするもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>令和3年度は、災害復旧を要する庁舎等への被害はなかった。このため、予算を執行しなかった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【交付金事業】市役所本庁舎等感染症対策事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
765	764		569				195
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症対策として、「新たな生活様式」等へ対応するため、各課窓口にアクリル板衝立を設置し、飛沫感染を防止するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>・需用費 764千円 消耗品費 執務室内の飛沫防止用仕切り板ほか</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金569千円							

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【交付金事業】電子決裁等システム整備事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
9,945	9,680			6,221			3,459
事業の目的							
<p>コロナ禍において、テレワークの実施等職員の事務のあり方を変えるため、電子的な手続で効率的に意思決定をできるよう電子決裁・文書管理システムを更新整備するもの。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 9,680千円 文書管理システム更新委託料</li> <li>新しい電子決裁・文書管理システム（新文書管理システム）を構築し、職員の文書管理について、令和3年度中に従来のシステムから新文書管理システムに移行した。</li> </ul>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【国】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金6,221千円</p>							

担当課	企画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	秘書							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
8,845	6,501	財源内訳						6,501
事業の目的								
市長及び副市長の公務を円滑に運営するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b>								
報酬	2,086千円	会計年度任用職員1人						
職員手当等	443千円	会計年度任用職員1人						
共済費	408千円	会計年度任用職員1人						
旅費	211千円							
・中国市長会	春季役員会・総会(web会議)、秋季役員会(書面開催) 0回							
・全国市長会	全国市長会議(役員のみで開催) 0回、理事評議員合同会議(web会議) 0回							
・鳥取県人会関係等	鳥取県人会(東海・東京・広島)、鳥取県ファンの集いin関西、鴨水同窓会(東京・関西)中止、在岡山鳥取県人会(欠席) 0回、全国過疎地域自立促進連盟総会 1回							
交際費	84千円							
需用費	689千円							
役務費	10千円							
備品購入費	53千円							
使用料及び賃借料	0千円							
負担金補助及び交付金	2,517千円							
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	企画課	施策	29_市政の情報発信と広聴活動の充実					
事業名	広報公聴							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 文書広報費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
20,260	17,772	財源内訳			2,158		1,230	14,384
事業の目的								
市政に関する情報などを発信するため、広報紙を軸とした広報活動を行うもの。 日本広報協会等が主催する研修会に参加し、広報技術を向上させるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
○報酬	1,490千円	会計年度任用職員1人						
○職員手当等	319千円	会計年度任用職員1人						
○共済費	302千円	会計年度任用職員1人						
○旅費	85千円	会計年度任用職員1人(通勤手当)						
○需用費	8,492千円							
・記者室新聞購読料ほか	371千円							
・市報くらし印刷製本費ほか	8,121千円	市民へ幅広く市政に関する情報を発信した。毎月1回(1回19,000部)						
○役務費	995千円	ホームページセキュリティ費用、日本海新聞広告ほか						
○委託料	3,191千円							
・市報等発送業務委託料	2,578千円							
・点字市報作成委託料	613千円							
○使用料及び賃借料	2,868千円	NCN放送システム借上料、音声読み上げシステム利用料ほか						
○負担金補助及び交付金	30千円	日本広報協会負担金、セミナー受講負担金						
<b>【事業の成果】</b>								
市報、ホームページ、メール、SNSをはじめNCNや記者クラブ等を通じて広く市政情報等を発信することができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【県】</b>	県政だより配布事務費委託金	1,619千円						
	県議会だより配布事務費委託金	539千円						
<b>【その他】</b>	市報広告掲載料	1,050千円						
	ホームページ広告掲載料	180千円						

担当課	企画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	企画政策推進						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,249	6,068	財源内訳				149	5,919
事業の目的							
市政の政策形成の推進、総合戦略の進捗を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
○報酬	1,800千円	地域おこし協力隊					
○職員手当等	459千円	地域おこし協力隊					
○共済費	356千円	地域おこし協力隊					
○報償費	150千円	委員謝金、地域おこし協力隊イベント謝金					
○旅費	41千円	講演会講師依頼分、視察					
○需用費	583千円	消耗品費、燃料費、印刷製本費、修繕料ほか					
○役務費	8千円	保険料					
○委託料	119千円	青少年の森維持管理委託料					
○使用料及び賃借料	1,263千円	自動車借上料、ノートパソコン借上料、iJAMP購読使用料ほか					
○負担金補助及び交付金	1,289千円						
・鳥取・岡山県境連携推進協議会会費		15千円					
・鳥取県地域振興対策協議会		46千円					
・倉吉地域おこし協力隊員起業支援補助金		1,000千円					
・倉吉市鳥取看護大学コミュニティ師範養成事業費等補助金		223千円					
・倉吉市学生ボランティア活動交通費補助金		5千円					
令和4年度への繰越額	3,000千円	倉吉市私立大学等施設災害復旧事業費補助金					
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】自動車共済災害共済金	148千円						
建物総合共済分担金	1千円						

担当課	企画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	定住自立圏構想推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
250	67	財源内訳					67
事業の目的							
定住自立圏の将来像の実現のため、定住自立圏共生ビジョン懇談会による検討、周辺町との協議を継続しながら、定住自立圏形成協定の変更及び定住自立圏共生ビジョンの修正を行い、具体的な事業を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
○報償費	65千円	懇談会委員謝金					
○需用費	2千円	懇談会飲料代					
【事業の実績】							
倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会を開催し、定住自立圏共生ビジョン関係事業の取組状況の報告を行い、委員から意見をいただいた。							
・全体会1回 委員13名が出席							
主な特定財源(名称、金額等)							



担当課	企画課		施策	26_市民と協働したまちづくりの推進			
事業名	イメージキャラクター活用事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,377	1,158					15	1,143
事業の目的							
倉吉市イメージキャラクターくらすけくんの積極的なPR活動を行うことにより、住民とのさらなる一体感の醸成や本市の認知度を向上させるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
○需用費 1,114千円 オリジナルグッズ作製等 ○役務費 44千円 くらすけくんクリーニング代ほか							
<b>【事業の成果】</b> イメージキャラクターのグッズ配布をはじめ、LINEスタンプ、商品パッケージ等へのデザイン提供等、イメージキャラクターを活用した本市のPRを行うことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> LINEスタンプ売払収入 15千円							

担当課	企画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	倉吉未来中心周辺環境整備事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,974	3,564						3,564
事業の目的							
県立美術館、倉吉パークスクエア内の各施設、及び大御堂廃寺跡が有機的で一体的な利用がなされるよう、現在のリス舎及び集いの広場周辺の再整備を行うための基本計画を策定するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
○委託料 3,564千円 リス舎・集いの広場周辺再整備基本計画策定業務							
<b>【事業の成果】</b> リス舎・集いの広場周辺の整備イメージが明らかになり、市民等へ周知を行うことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	企画課	施策	23_生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実					
事業名	総合交通対策（企画）							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
172,082	169,181	財源内訳			24,162		63	144,956
事業の目的								
地域住民の福祉を確保するために必要な公共交通機関の維持確保を行うため、バス路線対策としてバス事業者に補助金を交付する。バス利用環境の向上のため、地域が主体となって行うバス停留所上屋設置に対し補助金を交付する。JR線・智頭線、鳥取空港等の利便性の確保等のため、各種負担金を支出する。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
○報償費 50千円 ・倉吉市福祉有償運送運営協議会委員謝金、倉吉市地域公共交通会議謝金 ○需用費 67千円 ○使用料及び賃借料 18千円 ○工事材料費 10千円 ○負担金補助及び交付金 169,036千円 ・JR線・智頭線中部地区利用促進協議会負担金 227千円 ・山陰本線福知山線複線電化促進期成同盟会負担金 5千円 ・鳥取空港の利用を促進する懇話会負担金 77千円 ・山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議負担金 30千円 ・住民参画型地域企業貢献型バス停上屋整備事業補助金 242千円 ・地方バス路線維持対策費補助金 167,292千円 ・公共交通空白地有償運送運行補助金 493千円 ・共助交通運行支援補助金 392千円 ・共助交通等導入検討支援補助金 278千円  【主な事業実績】 ◆各種団体への参画により、公共交通機関の利便性向上、維持確保のための活動を行った。 ・山陰本線・福知山線複線電化促進期成同盟会：要望活動の実施 ・JR線・智頭線中部地区利用促進協議会：要望活動を実施 ・鳥取空港の利用を促進する懇話会：首都圏旅行社に向けて山陰向け旅行商品造成を働きかけ ◆大原自治公民館による大原南口バス停の修繕を補助 ◆共助交通は1団体が導入を検討、2団体が運行を行った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】 市町村バス等支援補助金 13,937千円 広域バス路線維持費補助金 9,979千円 公共交通空白地有償運送導入・運行支援事業費補助金 246千円 【その他】 関金バスセンター使用料 63千円								

担当課	企画課	施策	23_生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実					
事業名	総合交通対策（定住自立圏）							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
1,114	551	財源内訳						551
事業の目的								
定住自立圏構想の協定項目である「公共交通に係る効率的な運行体系の確立」を推進するため、平成29年度に鳥取県中部地域公共交通協議会が策定した鳥取県中部地域公共交通網形成計画を実施するための事業費及び協議会運営費を支出する。また、平成23年度に実施した既存バス停施設調査結果をもとに年次的にバス停の修繕を行う。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
○需用費 134千円 ○手数料 350千円 ○負担金補助及び交付金 67千円 鳥取県中部地域公共交通協議会負担金								
【事業の成果】 ◆老朽化により破損したバス停の修繕等を行った。 ◆鳥取県中部地域公共交通網形成計画に沿って策定した、「地域公共交通再編実施計画」に基づき、より効率的な運行とするための路線の見直しを行った（倉吉未来中心南側ルートを増便）。 ◆中部圏域バスマップ、利用促進チラシ等を作成し、公共交通の利用促進を図った。								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	企画課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	統計業務						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	1 統計調査総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
108	108						108
事業の目的							
統計業務に関わる事務及び市勢要覧の作成、発行を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
○需用費 108千円 印刷製本費(市勢要覧作成 250部)							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	企画課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	経済統計調査						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	3 経済統計調査費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
3,725	3,202				3,202		0
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済センサス すべての事業所の経済活動の状態や包括的な産業構造を明らかにし、事業所・企業を対象とする各種統計調査の実施のための母集団情報を整備する。</li> <li>・統計調査員確保対策事業 調査員を登録し、その資質向上を図り、調査の円滑な実施に資する。</li> </ul>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【経済センサス活動調査】 3,175千円</b> ○報酬 2,663千円 会計年度任用職員1名分(他業務と按分) 調査員33名分・指導員3名分 ○職員手当等 102千円 会計年度任用職員1名分(他業務と按分) ○共済費 63千円 会計年度任用職員1名分(他業務と按分) ○旅費 7千円 通勤手当相当分(職員1名分) ○需用費 38千円 消耗品費 ○役務費 284千円 通信運搬費 ○使用料及び賃借料 18千円 機械借上料							
<b>【統計調査員確保対策】 27千円</b> ○需用費 9千円 消耗品費 ○役務費 18千円 通信運搬費							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 統計調査員確保対策事業委託金 27千円 経済センサス委託金 3,175千円							

担当課	企画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	学校基本調査						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	4 教育統計調査費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
17	14	財源内訳		14			0
事業の目的							
学校の教員数、生徒数、卒業後の状況等の事項を調査し、学校教育上の基礎資料とするもの。毎年、調査期日を5月1日として実施。対象は、市内すべての小中学校、幼保連携型認定こども園、専修学校、各種学校、市教育委員会。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
○需用費 7千円 消耗品費 ○役務費 7千円 通信運搬費							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】学校基本調査費委託金 14千円							

担当課	企画課	施策	29_市政の情報発信と広聴活動の充実				
事業名	【交付金事業】関金地区光ファイバ整備事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
852,919	638,957	財源内訳	520,129		103,700		15,128
事業の目的							
光ファイバが未整備である関金地区へ、光ファイバを整備し、超高速通信を実現する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
○需用費 96千円 ○役務費 384千円 ○委託料 107,341千円 ・関金地区情報通信基盤施設改修実施設計業務 32,230千円 ・関金地区情報通信基盤設備引込工事实設計業務 24,476千円 ・関金地区情報通信基盤設備等改修工事施工監理業務 19,690千円 ・関金地区情報通信基盤設備機器整備委託業務 30,945千円 ○工事請負費 504,120千円 ・関金地区情報通信基盤設備改修工事 504,120千円 ○負担金及び交付金 27,016千円 ・倉吉市関金地区情報通信基盤整備機器購入費補助金 27,016千円							
【事業の成果】 関金地区全域の幹線部分の光ファイバ工事が完了した。また、引込・宅内工事に必要な機材数の調査・購入を行い、速やかに各家庭へ光ファイバを引き込めるよう準備した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 360,643千円 無線システム普及支援事業費補助金 159,486千円 【地方債】辺地対策事業債 10,900千円 地域活性化事業債 64,500千円 光ファイバ整備事業債 28,300千円							

担当課	防災安全課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進			
事業名	交通安全対策						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,834	4,551	財源内訳					4,551
事業の目的							
交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境を構築する。地域、警察、交通安全協会等の関係機関や団体と協働し、交通安全運動を推進するとともに、交通安全意識の啓発を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報償費 2,412千円 旅費 105千円 需用費 779千円 役務費 39千円 負担金補助及び交付金 1,216千円							
<b>【事業の成果】</b> 交通安全指導員(49名)の派遣事業を円滑に行うとともに、交通安全運動期間を中心に年間を通じて啓発活動を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全指導員出動 34回・延べ95人</li> <li>交通安全指導員連絡協議会総会(書面)及び交通安全指導員研修会 各1回</li> <li>倉吉市交通安全対策協議会(委員60人)1回(書面)</li> <li>交通安全運動(春、夏、秋、年末)4回</li> <li>高齢運転者運転免許証自主返納支援 補助対象事業者 3社(日本交通㈱、日ノ丸自動車㈱、中部タクシー共同組合) 助成額 1,114千円</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	防災安全課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	自衛官募集						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
76	53	財源内訳	53				0
事業の目的							
自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定により、法定受託事務として市が自衛官の募集事務を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 23千円 役務費 30千円							
<b>【事業の成果】</b> 募集対象者への通知、市報掲載、自衛隊説明会の開催など、自衛官募集に関する広報を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度受験者数 17名</li> <li>令和3年度入隊者数 3名</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 自衛官募集事務費委託金 53千円							

担当課	防災安全課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進			
事業名	団体活動費負担金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
154	141						141
事業の目的							
<p>犯罪被害者支援、核兵器廃絶への推進活動その他社会福祉の向上に取り組む各種団体の活動を推進するため、とっとり犯罪被害者支援センターの運営等に要する経費を負担するもの。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p><b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 141千円</p> <p><b>【事業の成果】</b> とっとり被害者支援センター、平和首長会議に負担金を交付し、活動の推進を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	防災安全課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進			
事業名	防犯活動						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
757	757						757
事業の目的							
<p>地域安全活動、非行防止等の防犯活動を推進するため、倉吉地区防犯協議会の運営に要する経費を負担するもの。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p><b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 757千円</p> <p><b>【事業の成果】</b> 倉吉地区防犯協議会へ負担金を交付し、活動を推進することにより、防犯活動の強化を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	災害救助事業							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	4 災害救助費	目	1 災害救助費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
1,022	717	財源内訳						717
事業の目的								
災害が発生し、又は発生する恐れがある場合に、避難所の開設・運営等の災害応急対策(災害救助)を迅速かつ的確に実施し、被害の未然防止及び軽減を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>需用費 93千円          役員費 544千円          使用料及び賃借料 80千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>災害時に避難所を開設し、避難者の受入れを行い、被害の未然防止を図った。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	常備消防事業							
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	1 常備消防費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
688,286	670,544	財源内訳						670,544
事業の目的								
常備消防(鳥取中部ふるさと広域連合消防局・消防署)の消防力の維持及び充実強化を図るため、常備消防に係る経費を負担するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金 670,544千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>鳥取中部ふるさと広域連合消防局及び消防署の運営、消防施設・設備等の整備に係る経費を負担し、消防力の充実及び強化を図った。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	非常備消防						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	2 非常備消防費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
66,260	54,686	財源内訳		634		12,312	41,740
事業の目的							
火災等の災害から市民を守るため、消防組織法に基づく非常備消防(非常勤消防団)の組織体制の強化並びに消防資機材及び装備の充実を図るとともに、市民に対する防火意識の普及啓発を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬 17,828千円 災害補償費 2,372千円 報償費 9,717千円 旅費 6,148千円 需用費 6,322千円 役務費 64千円 使用料及び賃借料 141千円 備品購入費 286千円 負担金補助及び交付金 11,509千円 公課費 299千円							
<b>【事業の成果】</b> 倉吉市消防団の組織の強化及び消防装備の充実を図るとともに、消防団員による防火広報等を実施し、住民の防火意識の高揚を図った。 ・災害等による出動 火災等出動27回、行方不明捜索7回 ・訓練等による出動 消防団本部会議3回、分団長会議3回、市消防ポンプ操法大会中止、消防訓練等7回、 秋季・春季全国火災予防運動2回、消防出初式等 [火災発生状況：令和3年1月～令和3年12月] 火災件数9件(建物火災3件、車両火災2件、林野火災4件)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 鳥取県防災・危機管理対策交付金 634千円 <b>【その他】</b> 消防団員等公務災害補償等共済基金損害補償 12,089千円 消防団員安全装備品整備等助成金 223千円							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	消防施設整備						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	3 消防施設費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
19,079	17,492	財源内訳		588			16,904
事業の目的							
火災等の災害から市民を守るため、消防水利の基準に基づく消防施設(防火水槽・消火栓)の維持管理等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 1,572千円 役務費 1,080千円 委託料 429千円 工事請負費 2,035千円 原材料費 96千円 負担金補助及び交付金 12,280千円							
<b>【事業の成果】</b> 消防水利の不足地域における消火栓の新設をはじめ、消火栓の修繕等を適正に行い、市内の消防施設・設備の整備充実を図った。 ・高城分団格納庫修繕工事 ・消火栓新設3基(見日町、上神、小鴨) ・消火栓取替10基(上井、山根(2)、国府、馬場町、不入岡(3)、上米積、小鴨) ・消火栓修繕7基(上井、大原、米田町2丁目、別所、上神、関金町関金宿、関金町山口)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 鳥取県防災・危機管理対策交付金 588千円							



担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	防災対策						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	3 消防施設費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
16,400	15,785	財源内訳			15,700		85
事業の目的							
市民の生命・財産を守るために必要な消防力の整備を行うため、消防力の整備指針に基づき、消防団が使用する小型動力消防ポンプ及び自主防災組織に貸与している小型動力消防ポンプの更新整備を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 備品購入費 15,785千円</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小型動力消防ポンプ(倉吉市消防団) 2台(上井分団、関金第2分団)</li> <li>・小型動力消防ポンプ(自主防災組織) 5台(棕波、森、妻ノ神、大谷、尾田)</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【地方債】緊急防災・減災事業債 15,700千円							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	水防対策						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	4 水防費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,828	674	財源内訳		178			496
事業の目的							
洪水等の水害による被害の軽減を図るため、水防資機材の整備等を行い、消防団等による水防体制の充実強化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>需用費 331千円 委託料 254千円 原材料費 89千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>水害に備えるため、まるごとまちごとハザードマップの作成、真砂土、土のう袋等水防資機材の整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まるごとまちごとハザードマップ 13か所(小学校10か所、中学校3か所)</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 178千円							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	災害対策						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,591	9,885	財源内訳		6			9,879
事業の目的							
災害に強いまちづくりを推進するため、地域防災計画に基づき、防災設備の整備、被災者の生活支援体制の整備等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	2,009千円						
役務費	335千円						
委託料	1,093千円						
使用料及び賃借料	251千円						
負担金補助及び交付金	1,294千円						
寄附金	4,903千円						
【事業の効果】							
地域防災計画の修正、備蓄物資・防災資機材の整備、県防災行政無線の維持管理等を計画的に実施し、災害に強いまちづくりを推進した。							
・倉吉市防災会議の開催(地域防災計画の修正案等の審議) 1回 ※書面審議							
・鳥取県地域衛星通信ネットワーク通信回数 4,528回							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 6千円							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	地域防災力向上対策						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,849	3,206	財源内訳		142		2,000	1,064
事業の目的							
災害に強いまちづくりを推進するため、地域防災リーダー(防災士)の養成等を行い、自主防災組織の結成及び体制強化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	210千円						
負担金補助及び交付金	2,996千円						
【事業の成果】							
自主防災組織を対象に防災マップの作成指導、防災資機材整備に対する助成を行うとともに、地区防災リーダーの養成を行い、地域防災力の強化を図った。							
・自主防災組織防災資機材整備費補助金の交付 36団体							
・自主防災組織リーダー研修会 コロナ禍により不開催							
・自主防災組織の新規結成 0団体							
・コミュニティ事業助成 1団体(清谷)							
・防災マップの作成 210団体(うち新規作成0団体)							
・地区防災リーダーの新規認定登録 4名(累計45名)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 142千円							
【その他】コミュニティ助成金 2,000千円							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	総合防災訓練						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
397	0	財源内訳					0
事業の目的							
災害に強いまちづくりを推進するため、総合防災訓練を開催し、住民の防災意識の普及啓発、災害時における防災関係機関、団体等との連携体制の確認等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度は令和2年度に引き続き総合防災訓練を実施しなかったため、予算未執行。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	防災行政無線維持管理事業						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
25,448	24,466	財源内訳		2,202		77	22,187
事業の目的							
災害に強いまちづくりを推進するため、倉吉市防災行政無線を適正に維持管理し、市民等に防災情報等を迅速かつ確実に伝達するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>需用費 2,671千円          役務費 166千円          委託料 21,201千円          使用料及び賃借料 310千円          負担金補助及び交付金 118千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>倉吉市防災行政無線の維持管理を外部委託し、計画的かつ適正に防災行政無線の運用及び維持管理を行い、市民の安全安心の確保に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>倉吉市防災行政無線通信回数 防災・行政放送2,302回、コミュニティ放送4,659回、Jアラート5回</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 2,202千円</p> <p>【その他】戸別受信機機器売払収入 77千円</p>							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	国民保護対策						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
80	0	財源内訳					0
事業の目的							
市民生活の安全を確保するため、国民保護計画の見直し等により、国民保護対策の整備を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>倉吉市国民保護会議を開催しなかったため、予算未執行。</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	防災センター管理事業						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,172	4,075	財源内訳		1,324		138	2,613
事業の目的							
市民、自主防災組織、消防団等を対象とした研修会等の開催による地域防災力の強化を図るため、倉吉市防災センターの維持管理を適正に行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>報酬 1,829千円 職員手当等 389千円 共済費 374千円 旅費 63千円 需用費 190千円          役務費 225千円 使用料及び賃借料 92千円 負担金補助及び交付金 913千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>倉吉市防災センターの維持管理を適正に行い、市民、自主防災組織等を対象とした研修会等を開催し、防災意識の普及啓発を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度の来館者数 1,271人</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 1,324千円</p> <p>【その他】防災センター使用料 99千円</p>							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	小災害り災者見舞金支給事業						
会計・予算科目	会計一般	款	13 諸支出金	項	1 災害援護費	目	1 災害援護費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
100	70	財源内訳					70
事業の目的							
り災者の保護及び再起更生を期するため、倉吉市小災害り災者見舞金給付要綱に基づき、小災害による被災世帯に対し、見舞金を支給するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】  扶助費 70千円</p> <p>【事業の効果】  倉吉市小災害り災者見舞金給付要綱に基づき、倉吉市に住民登録のある方で、災害(災害救助法が適用されたものを除く。)により住家を被災した7世帯に見舞金の支給を行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	人件費（特別職）						
会計・予算科目	会計一般	款		項		目	
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
58,016	57,960	財源内訳					57,960
事業の目的							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 市長 副市長 教育長  給料 26,388千円 職員手当 26,218千円 共済費 5,354千円							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	人件費（一般職）						
会計・予算科目	会計一般	款		項		目	
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,984,197	2,939,410	財源内訳				7,934	2,931,476
事業の目的							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 職員 396人 うち再任用職員 16人、任期付職員 3人  給料 1,447,778千円 職員手当 1,025,239千円 共済費 466,393千円  <b>【参考（令和4.3.31現在）】</b> 〈上下水道局以外〉 〈上下水道局〉 正職員 377人 39人 再任用職員 16人 1人 任期付職員 3人 0人 会計年度任用職員 451人 4人 特別職非常勤職員 4人 0人							
主な特定財源（名称、金額等）							
<b>【その他】</b> 派遣職員給与負担金 7,917千円							

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	職員管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
69,207	60,601	財源内訳					60,601	
事業の目的								
産前産後休暇、育児休業、病気休暇等により正職員が長期にわたり執務ができない場合に、できる限り事務に支障をきたさないよう当該正職員の代替として会計年度任用職員を充てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 対象 会計年度任用職員 32人  会計年度任用職員報酬 42,157千円 期末手当 8,400千円 費用弁償(通勤手当相当) 954千円 共済費 9,090千円  【事業の効果】 長期にわたり執務ができない正職員の代替職員として業務が滞らないよう執務を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	人事管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	2 人事管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
27,129	22,128	財源内訳				3,663	18,465	
事業の目的								
人事管理を行うためのシステム(勤務管理、人事給与・庶務事務)の管理を行うもの。 職員採用試験を行うもの。 職員の資質向上のための研修及び職員の福利厚生を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 中央研修 5人 階層別研修 9講座 112人 能力開発向上研修 14講座 140人 キャリアデザイン研修 マネジメント研修 会計年度任用職員研修 接遇研修 メンタルヘルス・交通安全・情報セキュリティ研修 各種システム研修 人事評価評価者研修 税務研修 報酬 774千円 災害補償費 65千円 報償費 90千円 旅費 435千円 需用費 659千円 役務費 7,838千円 (人事給与・庶務事務システムサポート保守料 3,707千円 職員健康診断手数料 2,650千円) 委託料 1,428千円(ストレスチェック委託料 724千円 人事評価評価者研修委託料 341千円) 使用料及び賃借料 2,068千円 (勤務管理システム賃貸借及び保守料 665千円 職員宿舎にかかる家賃等 972千円 職員宿舎(駐車場)にかかる賃料 370千円) 負担金補助及び交付金 8,771千円 (人間ドック等負担金 2,467千円 児童手当負担金 2,390千円 職員研修事務負担金 3,650千円) 【事業の効果】 研修の受講により職員の資質が向上した。 人間ドック、定期健康診断を実施することにより、職員の福利厚生に寄与した。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】電算処理業務受託収入 2,459千円								

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	退職手当基金積立							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
25	5						5	0
事業の目的								
退職手当基金の利息を基金に積み立てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 退職手当基金利子 5千円  <b>【事業の効果】</b> 退職手当基金積立金 5千円 令和3年度末基金残高 245,182千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 退職手当基金利子 5千円								



担当課	財政課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	財政事務						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	4 財政管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,273	3,918						3,918
事業の目的							
予算編成、公債費償還等の財政事務に係る経費。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 令和3年度補正予算(18回)及び令和4年度当初予算の編成並びに地方債の借入れ、償還その他の管理 需用費 消耗品費 161千円 役務費 財務会計・起債管理システム保守業務 1,056千円 定期償還手数料 23千円 地方公会計標準ソフトウェア関連サービス利用料 210千円 委託料 地方公会計制度に係る公会計システム構築業務 1,980千円 使用料及び賃借料 財務会計システムサーバ賃借料 488千円							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	財政課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	財政調整基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
349,503	349,417					30	349,387
事業の目的							
災害復旧、地方債の繰上償還その他財源の不足を生じたときに充てるべき財源を積み立てるために設置された基金である財政調整基金に運用利子等の積立を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 積立金 349,417千円 ・倉吉市基金条例第3条の規定に基づく運用利子等の積立 119,359千円 ・地方財政法第7条第1項の規定に基づく令和2年度決算剰余金(460,115,024円)の1/2以上の積立 230,058千円  令和3年度末の基金残高 1,884,337千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 運用利子 30千円							

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	財産管理						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
22,706	18,184					72	18,112
事業の目的							
普通財産を適正に管理するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費(消耗品費、燃料費) 125千円 役務費 11,499千円 手数料(市有地除草、倒木伐採ほか) 2,005千円 保険料(自動車保険、建物保険ほか) 9,494千円 使用料及び賃借料(土地借上料) 6,547千円 原材料費(工事材料費) 13千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 実費弁償金 72千円							

担当課	財政課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	減債基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
200,382	200,317					24	200,293
事業の目的							
市債の償還財源の確保及び市債の適正な管理を行い、市財政の健全な運営に資するために設置された基金である減債基金に運用利子等の積立てを行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 積立金 200,317千円 ※上記積立金には、普通交付税追加交付分である時財政対策債償還基金費分200,293千円を含む。 令和3年度末の基金残高 1,380,553千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 運用利子 24千円							

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	公共施設等建設基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3	1					1	0
事業の目的							
市が設置する公共施設等の建設費に充てるために設置された基金である公共施設等建設基金への運用利子等の積立てを行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 積立金 1千円</p> <p>令和3年度末の基金残高 27,310千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】運用利子 1千円							

担当課	財政課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	地域振興交付金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,375	894					894	0
事業の目的							
上北条財産区の所在地域に財政支援をするもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 上北条地域振興交付金 894千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】上北条財産区繰入金 894千円							

担当課	財政課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	普通財産災害復旧事業						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	1 総務施設災害復旧費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,500	1,489						1,489
事業の目的							
異常気象により被災した普通財産について、従前の機能に回復させるため、災害復旧工事を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>工事請負費(災害復旧工事 2件) 1,489千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	財政課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	公債費(元金、利子)						
会計・予算科目	会計一般	款	12 公債費	項	1 公債費	目	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,885,975	2,881,761			70,701		145,580	2,665,480
事業の目的							
一般会計長期債定期償還元金の支払い。 一般会計長期債定期償還利子、各繰替運用基金利子及び一時借入金利子の支払い。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>償還金利子及び割引料 2,881,761千円</p> <p>&lt;元金&gt;</p> <p>長期債定期償還元金 2,759,847千円(令和3年度末未償還元金 28,686,006千円)</p> <p>&lt;利子&gt;</p> <p>長期債利子 121,801千円</p> <p>繰替運用利子 113千円</p> <p>計 121,914千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【 県 】 工業団地再整備事業費補助金 70,701千円</p> <p>【 その他 】 減債基金繰入金 4,303千円</p> <p>          商工振興資金貸付金元利収入 63,792千円</p> <p>          公営住宅使用料 77,485千円</p>							

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	予備費						
会計・予算科目	会計一般	款	14 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
10,000	0						0
事業の目的							
地方自治法第217条第1項の規定に基づき、予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、一定の予備費を計上するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 予備費充用の執行無し。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	関金支所	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	支所管理						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
18,795	18,140	財源内訳				422	17,718
事業の目的							
関金庁舎、総合文化センターの円滑な運営を行うため、施設・設備等を適切に維持管理するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 住民サービスの拠点施設として、関金庁舎、総合文化センターの維持管理・保守点検等を実施。 報酬 5,788千円(会計年度任用職員) 職員手当等 1,239千円(会計年度任用職員) 共済費 1,028千円(会計年度任用職員) 旅費 158千円(会計年度任用職員) 需用費 6,030千円(消耗品費225千円、燃料費220千円、光熱水費4,146千円、修繕料1,439千円) 役務費 905千円(通信運搬費423千円、手数料482千円) 委託料 2,289千円(エレベーター保守797千円、施設管理308千円、庁舎清掃306千円、 庁舎高圧電気設備保守275千円、電話交換機保守165千円) 使用料及び賃借料 678千円(自動車借上料373千円、コピー機借上料等255千円) 公課費 25千円(自動車重量税)							
<b>【事業の効果】</b> 来庁者が庁舎等を快適に使用できるよう、施設の維持管理を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 庁舎使用料等 422千円							

担当課	関金支所	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	情報通信設備維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,422	7,416	財源内訳				7,416	0
事業の目的							
情報格差解消のため整備した情報通信設備(住民ネットワーク、情報通信ケーブル)の保守・点検、移設、機器修繕をするもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 情報通信設備(住民ネットワーク、情報通信ケーブル)、センター機器、ケーブル網の保守・移設・修繕等を実施。 需用費 3,382千円(情報通信設備電気代1,115千円、修繕料2,267千円) 役務費 1,889千円(情報通信設備移転業務等手数料) 委託料 2,145千円(情報通信設備保守業務)							
<b>【事業の効果】</b> 情報通信設備(住民ネットワーク、情報通信ケーブル)、センター機器、ケーブル網を適正に管理した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 情報通信設備貸付収入等 8,485千円(うち事業充当分 7,416千円)							

担当課	関金支所	施策	05_地域資源を活かした観光の振興					
事業名	大山池ふれあい広場等維持管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
3,974	3,805	財源内訳						3,805
事業の目的								
大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池遊歩道及び大山池周辺の除草、トイレの清掃、植栽等の維持管理業務を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池遊歩道及び大山池周辺の維持管理を実施。 報酬 1,399千円(会計年度任用職員) 職員手当等 339千円(同上) 共済費 313千円(同上) 旅費 110千円(同上) 需用費 544千円(消耗品費37千円、燃料費95千円、光熱水費198千円、修繕料214千円) 役務費 275千円(トイレ保守業務手数料) 備品購入費 825千円(機械器具費)								
<b>【事業の効果】</b> 大山池ふれあい広場(木の実の里)、大山池遊歩道及び大山池周辺を適正に管理した。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	関金支所	施策	05_地域資源を活かした観光の振興					
事業名	関金エリアトイレ・公園管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
4,449	4,496	財源内訳						4,496
事業の目的								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ(大山池、大滝山、観光団地、温泉公衆、バス停、亀井公園)の清掃管理。</li> <li>・延命茶屋足湯の維持管理をするもの。</li> <li>・公園・広場(運動公園子供広場、鳥越遊歩道、亀井公園)除草、清掃管理。</li> <li>・展望駐車場(地蔵峠、一向ヶ平、犬狭峠)除草、清掃管理をするもの。</li> </ul>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 観光関係トイレ、子供広場、駐車場、足湯(延命茶屋)、遊歩道等の維持管理(除草・清掃等)を実施 報酬 1,668千円(会計年度任用職員) 職員手当等 355千円(同上) 共済費 311千円(同上) 旅費 50千円(同上) 需用費 1,591千円(消耗品費46千円、燃料費713千円、光熱水費462千円、修繕料370千円) 役務費 247千円(トイレ浄化槽清掃等手数料117千円、遊具点検等手数料130千円) 委託料 34千円(浄化槽保守点検) 使用料及び賃借料 220千円(自動車等借上料198千円、公衆トイレ土地借上料22千円) 負担金補助及び交付金 20千円(天神野土地改良区施設利用負担金)								
<b>【事業の効果】</b> 観光関係トイレ、子供広場、駐車場、足湯(延命茶屋)、遊歩道等を適正に管理した。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	関金支所	施策	05_地域資源を活かした観光の振興					
事業名	関金公園等管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
3,788	3,233	財源内訳						3,233
事業の目的								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・関金1・2・3号公園の除草、清掃をするもの。</li> <li>・市道の除草、清掃及び補修をするもの。</li> <li>・親水公園(矢送川、大鳥居、滝川、せせらぎ、滝川砂防ダム)の清掃をするもの。</li> </ul>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 関金公園、市道、親水公園(5)、都市公園(3)の草刈、清掃、剪定、点検管理等を実施。 報酬 1,668千円(会計年度任用職員) 職員手当等 354千円(同上) 共済費 329千円(同上) 旅費 24千円(同上) 需用費 587千円(消耗品費61千円、燃料費95千円、光熱水費49千円、修繕料381千円) 役務費 8千円(手数料) 使用料及び賃借料 209千円(自動車借上料) 原材料費 54千円(工事材料費)								
<b>【事業の効果】</b> 関金公園、市道、親水公園(5)、都市公園(3)を適正に管理した。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	関金支所	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	【交付金事業】市役所関金支所等感染症対策事業							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
471	339	財源内訳		250				89
事業の目的								
コロナウイルス感染症予防対策として、公用バスに天井換気扇を取付けることにより、車内の換気を十分に行い、利用者により安全・安心なサービスを提供するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 需用費 339千円(修繕料)								
<b>【事業の効果】</b> コロナウイルス感染症予防対策として公用バスに天井換気扇を取付け、車内の換気を十分に行うことにより安全・安心な運行を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【国】</b> 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金250千円								



担当課	関金支所	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	戸籍住民登録事務（支所）							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
157	140	財源内訳					140	0
事業の目的								
戸籍法、住民基本台帳法に基づき戸籍等の整備を行うため、各種届出等を受け付けるとともに、各種証明等を必要とする者で請求資格のある者に対し、正確かつ迅速に証明書等を交付するなどの行政サービスを提供するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p><b>【事業の実績】</b>  令和3年度証明書交付件数  戸籍 558件 住民票 759件 印鑑証明 659件</p> <p>需用費 23千円（消耗品費）  備品購入費 117千円</p> <p><b>【事業の効果】</b>  各種届出の受理、記載等の処理、証明書の発行を行った。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p><b>【その他】</b> 戸籍手数料等 760千円（うち事業充当分 140千円）</p>								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	電算業務							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
73,431	73,418	財源内訳		1,064				72,354
事業の目的								
行政事務の効率化のための電算処理及び運営管理 住民情報システム等の維持管理								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b>								
報酬	1,932千円(会計年度任用職員1名)							
職員手当等	414千円(会計年度任用職員1名)							
共済費	373千円(会計年度任用職員1名)							
旅費	24千円(会計年度任用職員1名)							
需用費	301千円(サーバールームエアコン修繕ほか)							
役務費	9,210千円(サーバ関連機器等保守・番号連携サーバシステム保守料)							
委託料	20,960千円(基幹業務システムサポート保守)							
使用料及び賃借料	36,041千円(システム・関連機器借上・共通基盤用ソフトウェア使用料)							
負担金補助及び交付金	4,163千円(社会保障・税番号制度中間サーバ利用負担金)							
<b>【事業の成果】</b>								
住民情報システムは安定稼働しており、目立った障害は発生していない。								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【国】</b> 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 1,064千円 自治体中間サーバ・プラットフォーム(構築費用分)								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	行政情報システム管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
41,318	40,267	財源内訳					3,929	36,338
事業の目的								
通知手段の高度化による連絡や調査事務等の事務効率の向上 庁舎内ネットワークを中心とした各施設間の情報通信基盤の安定運用								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b>								
需用費	302千円(パソコン周辺機器ほか)							
役務費	18,639千円(インターネット回線等通信・ネットワーク保守ほか)							
委託料	3,000千円(ネットワーク強靱化対応)							
使用料及び賃借料	13,705千円(職員用パソコン借上・ソフトウェア使用料ほか)							
備品購入費	187千円(ファームバンキング用パソコン購入)							
負担金補助及び交付金	4,434千円(鳥取県自治体ICT共同化推進協議会負担金ほか)							
<b>【事業の成果】</b>								
庁舎内ネットワークは安定稼働しており、目立った障害は発生していない。								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 公営企業電算処理業務受託収入 3,929千円								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	第2庁舎管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
36,781	35,195	財源内訳					3,299	31,896
事業の目的								
第2庁舎を常時使用できるよう維持管理を行う(庁舎、隣接駐車場及び周辺)。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報酬	9,036千円(会計年度任用職員5名)							
職員手当等	1,920千円(会計年度任用職員5名)							
共済費	1,616千円(会計年度任用職員5名)							
旅費	136千円(会計年度任用職員通勤手当)							
需用費	9,559千円(消耗品、光熱水費、軽微な修繕)							
役務費	5,223千円(電話代、消防用設備保守点検ほか)							
委託料	5,234千円(清掃業務、エレベータ保守点検ほか)							
使用料及び賃借料	1,508千円(印刷機借上料、AED賃借料、テレビ聴視料)							
備品購入費	963千円(ロールスクリーン設置)							
【事業の成果】								
第2庁舎の安全性を確保すると共に、適切な維持管理を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 庁舎使用料 310千円 郵便使用料 804千円 庁内使用料(光熱水費等) 827千円 庁舎案内板広告掲載料 1,309千円								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	郵送管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
17,836	14,449	財源内訳						14,449
事業の目的								
郵便の発送事務について、庁内の郵便物を集約し発送することで事務の効率化を図る。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
需用費	184千円 郵便料金計器消耗品ほか							
役務費	14,265千円 後納郵便料、運送料、郵便料金計器保守							
【事業の成果】								
庁内の郵便物を集約して発送することにより、区内特別料金による経費削減、業務の効率化をすることができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	戸籍住民登録事務（市民）							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
71,551	53,916	財源内訳		28,067			17,044	8,805
事業の目的								
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、入力等処理するとともに、正確かつ迅速に証明書を発行する。マイナンバー制度への対応として、個人番号カード等の交付等を行う。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b> ・令和3年度末 住民基本台帳人口 男 21,499人 女 23,802人 合計 45,301人 世帯数 20,624世帯 ・令和3年度末 本籍人口 56,978人 本籍数 24,351戸籍 ・令和3年度証明書交付件数（支所除く） 戸籍 15,959件 住民票 16,614件 印鑑証明 10,345件 住民票広域交付 24件 税証明 4,239件 マイナンバーカード再交付 46件  報酬 7,089千円（会計年度任用職員5名） 職員手当等 1,365千円（会計年度任用職員5名） 共済費 1,365千円（会計年度任用職員5名） 旅費 228千円（会計年度任用職員5名） 需用費 2,070千円（消耗品、光熱水費、軽微な修繕） 役務費 3,776千円（マイナンバーカード交付通知等郵送料、小規模市町村向けクラウド基盤連携システム保守、コンビニ交付手数料） 委託料 10,002千円（戸籍システム副本全件送信業務、住基ネットCS・GWデジタル手続法対応作業、エキパル倉吉機械警備委託料、マイナンバーカード交付管理システム導入、住基ネットシステム保守） 使用料及び賃借料 11,920千円（住基ネットシステム機器借上料、住基ネット統合端末機器借上料、戸籍総合システムクラウドサービス使用料、戸籍総合システムクラウドサービス接続料、自治体基盤クラウドシステムサービス利用料、マイナンバーカード予約管理システム利用料） 備品購入費 463千円（証明発行用レシートプリンタ・ノートパソコン、IC旅券用交付窓口端末機） 負担金補助及び交付金 15,638千円（マイナンバーカード等関連事務費交付金、コンビニ交付運営負担金）								
<b>【事業の成果】</b> 各種届出の受理、記載等の処理を行い、証明書の発行を行うことができた。マイナンバー制度についてはマイナンバーカードの交付及び再交付申請の受付、電子証明書の更新等を行った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
<b>【国】</b> マイナンバーカード交付事業費補助金 27,671千円 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 396千円 <b>【その他】</b> 戸籍手数料等 17,044千円								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	中長期在留者住居地届出等事務							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	款	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
1	1	財源内訳		1				0
事業の目的								
倉吉市に住民登録をしている中長期在留者等の居住関係を正確に把握、管理し、証明書を発行する。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b> ・令和3年度末現在人口 男 121人 女 189人 合計 310人 ・主な国籍 中国 60人、韓国 54人、フィリピン 53人、ベトナム 79人 需用費 1千円（消耗品）  <b>【事業の成果】</b> 各種届出、法務省からの通知をもとに記載等の処理を行い、住民基本台帳の管理、証明書の発行を行うことができた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
<b>【国】</b> 中長期在留者住居地届出等事務委託費 306千円（内事業充当分 1千円）								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	個人番号カード利用環境整備事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
4,967	4,796			4,796			0
事業の目的							
令和2年9月より実施されている個人番号カードを活用したマイナポイントによる消費活性化策のための利用環境の整備、利用者への効果的な広報を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬 3,020千円 (会計年度任用職員2名) 職員手当等 467千円 (会計年度任用職員2名) 共済費 564千円 (会計年度任用職員2名) 旅費 96千円 (会計年度任用職員2名) 需用費 491千円 (消耗品、封筒印刷) 使用料及び賃借料 158千円 (マイキーID設定支援用パソコンリース料)							
<b>【事業の成果】</b> マイキーID設定支援用パソコンを窓口を設置し、マイナンバーカード交付の際に設定の支援を行った。マイナポイントやマイキーID設定について広報により周知すると共に、マイナポイント未取得の来庁者にマイキーID設定の支援を行うことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> マイナポイント事業費補助金 4,796千円							

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	人口動態調査						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 人口統計調査費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
57	49				49		0
事業の目的							
出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の実態を調査し報告するもので、国、県、地方自治体の行政資料として利用される。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 倉吉市に届出のあった下記の届について報告。 出生届 321件 婚姻届 159件 離婚届 73件 死亡届 788件 死産届 8件  需用費 29千円 (消耗品) 役務費 20千円 (郵送料)							
<b>【事業の成果】</b> 滞りなく調査票を作成し、報告することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 人口動態調査費委託金 49千円							

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	人口移動調査						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 人口統計調査費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
35	35	財源内訳		35			0
事業の目的							
住民基本台帳人口の移動に基づき、国、県が集計、公表して地域人口の現状及び動向を正確に把握するための基礎資料として利用される。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 倉吉市の住民基本台帳に記載・消除された下記の移動人数について報告。 出生者数 288人 死亡者数 680人 転入者数 1,207人 転出者数 1,400人  需用費 21千円(消耗品) 役務費 14千円(郵送料)							
<b>【事業の成果】</b> 滞りなく調査票を作成し、報告することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 人口移動調査費委託金 35千円							

担当課	市民課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	出産手当金支給						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,800	1,580	財源内訳					1,580
事業の目的							
第3子以降を出産した母親に対して1子につき2万円を支給することにより、家庭支援を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 令和3年度 出産手当 79人分支給  扶助費 1,580千円(出産手当)							
<b>【事業の成果】</b> 79人に出産手当を支給し、家庭支援を行うことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	自動車臨時運行許可							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
15	15						15	0
事業の目的								
道路運送車両法の運行要件を満たさない自動車に臨時ナンバーの貸し出しをする。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 自動車臨時運行許可台数 710件  需用費 15千円(許可証印刷)  <b>【事業の成果】</b> 自動車の臨時運行許可の申請に対し、的確に審査し、臨時ナンバーの貸し出しを行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 自動車臨時運行許可手数料 533千円(内事業充当分 15千円)								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【交付金事業】市役所第2庁舎感染症対策事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費(繰越明許)	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
706	691			514				177
事業の目的								
来庁者及び市職員に対する新型コロナウイルス感染症感染拡大を未然に防止する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 需用費 691千円(飛沫感染防止パーティション(職員デスク、会議室))  <b>【事業の成果】</b> パーティションの設置により飛沫感染防止を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【国】</b> 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 514千円								

担当課	税務課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	還付金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
208,967	207,226						207,226
事業の目的							
法令等に基づき、市税等過誤納還付金、還付加算金及び国県補助金等返還金を支出するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 償還金利子及び割引料 207,226千円 ・市税等還付金 27,898千円 ・市税還付加算金 585千円 ・国県補助金等返還金 178,743千円							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	税務課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	税務総務						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	2 徴税费	目	1 税務総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,604	12,282						12,282
事業の目的							
税負担の公平性を確保し、効率的な行政運営を図るため、固定資産評価審査委員会業務及び市税滞納整理業務を委託している鳥取中部ふるさと広域連合へ負担金を支出するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 12,282千円 ・固定資産評価審査事務費負担金 171千円 ・滞納整理費負担金 12,111千円 <b>【事業の成果】</b> ・固定資産評価審査件数 1件 ・広域連合徴収実績 市税：5,591千円 (※個人県民税含む) 延滞金：4,197千円 合 計：9,788千円 <b>【事業の振り返り】</b> 広域連合による共同事務により、高度な専門性が求められる徴収・審査事務について、厳正に実施することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							



担当課	税務課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	賦課徴収						
会計・予算科目	会計一般	款 2 総務費	項 2 徴税费	目 2 賦課徴収費			
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
69,343	64,485			60,928		3,557	0
事業の目的							
税負担の公平性及び市財源の確保を図るため、法令等に基づき市税の賦課徴収を適正に行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>報酬 1,995千円、職員手当等 319千円、共済費 356千円、報償費 4千円、旅費 135千円、需用費 5,145千円、役務費 18,389千円、使用料及び賃借料 1,820千円、備品購入費 306千円、負担金補助及び交付金 4,034千円、委託料 31,982千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申告支援システム機器更新業務 10,397千円</li> <li>・確定申告二表A I - O C Rサービス業務 4,159千円</li> <li>・滞納管理システム改修 7,614千円</li> <li>・地価下落に伴う固定資産税標準宅地の時点修正業務 1,639千円</li> <li>・固定資産基礎資料整備業務 8,173千円</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市税収納率 97.49% (前年比 0.32%増)</li> <li>・滞納処分(差押) 106件 4,715千円</li> <li>・税務証明等 証明 7,355件、閲覧 168件、公函複製 675件</li> </ul> <p>【事業の振返り】</p> <p>申告支援システムの機器更新や確定申告書のA I - O C Rシステムの導入により、適正な課税と事務の効率化を行った。また、財産調査補助員の雇用や滞納管理システムの改修により、厳正な滞納整理事務を実施し、安定的な自主財源の確保に効果を上げた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【県】 県民税徴収事務費負担金 71,642千円(うち事業充当分 60,928千円)</p> <p>【その他】 徴税手数料等 3,557千円</p>							

担当課	地域づくり支援課		施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	若者の定住化促進基金積立金							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
319	266	財源内訳					266	0
事業の目的								
若者の定住化による地域振興を図るため、事業の費用として基金を積み立てる。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 積立金 若者の定住化促進基金積立金 266千円  参考：令和3年度取崩し(事業費充当) 85,000千円 【内訳】・企業誘致事業(商工観光課) 50,000千円 ・保育所運営(子ども家庭課) 30,000千円 ・定住対策事業(地域づくり支援課) 1,000千円 ・若者定住・I J Uターン事業(地域づくり支援課) 4,000千円 令和3年度末基金残高 617,760千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】若者の定住化促進基金利子 266千円								

担当課	地域づくり支援課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	文化基金積立金							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
2	0	財源内訳						0
事業の目的								
市内の文化財保護並びに文化施設の整備・建設資金に充てるほか文化芸術活動事業に充てるため、基金を積み立てる。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 積立金 文化基金積立金 0千円(基金利子 68円)  参考：令和3年度末基金残高 3,445千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	地域づくり支援課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	緑を守り育てる基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4	0						0
事業の目的							
緑の保全及び緑化を推進するため基金を積み立てる。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 積立金 緑を守り育てる基金積立金 0千円(基金利子 488円)  参考:令和3年度取崩し(事業費充当) 1,459千円 【内訳】・倉吉市の緑を守り育てる事業(地域づくり支援課) 1,164千円 ・小学校運営費用(教育総務課) 295千円 令和3年度末基金残高 22,877千円							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	元気の出る地域づくり支援						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
19,827	19,745						19,745
事業の目的							
住民自らの参画による地域の活性化を図るため、地域の特色を生かした取り組み及び安全で住みよい地域社会の実現に向けた取り組みに対して、各地区振興協議会に、それぞれ1,524千円を上限として交付金を交付する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 元気の出る地域づくり支援事業費交付金 19,745千円  【事業の成果】 住民自らの参画により、地域の活性化が図られた。 〔上北条地区〕地域防災事業、健康づくり推進事業 ほか 〔上井地区〕あげい祭、地域振興策事業、健康・スポーツ事業、生活環境事業 ほか 〔西郷地区〕地域文化伝承事業、アイラブ西郷活動、西郷緑道整備 ほか 〔上灘地区〕倉吉花回廊(会下谷川桜並木保存及び環境美化活動)、うわなだ桜まつり事業活動 ほか 〔成徳地区〕健康増進と明るい町づくり、倉吉の語り部、防災演習(避難訓練等) ほか 〔明倫地区〕花壇整備事業、地域活性化事業 ほか 〔灘手地区〕地域元気アップ事業、青少年育成支援事業、地域と高齢者交流事業 ほか 〔社地区〕やしろ五輪まつり、元気の出る趣味講座、次世代育成支援事業 ほか 〔北谷地区〕じげづくり推進事業、ぬのこ谷文化祭、元気づくり推進事業 ほか 〔高城地区〕子ども銭太鼓クラブ、牛追掛節保存会、水辺の学校管理 ほか 〔小鴨地区〕“花と緑のふれあいロード・おがも”づくり、地区文化祭、つながる地域活性化事業ほか 〔上小鴨地区〕文化花ざかり活動、スポーツ花ざかり活動、いやしと潤いの空間づくり活動 ほか 〔関金地区〕環境美化事業、青少年地域ふれあい活動、伝統文化伝承事業 ほか							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	地域づくり支援課	施策	17_移住定住・交流の促進				
事業名	国際交流						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,724	3,661	財源内訳				116	3,545
事業の目的							
韓国国際交流員を雇用することで、韓国姉妹都市との国際交流の推進を図るとともに、市民向けの韓国語講座の開催及び市内小中学校への派遣による異文化理解学習の支援等を行う。また、国際感覚を身に付けた人材育成を図るため、諸外国も含め国際理解を深める講座の開催や国際交流活動団体への支援等を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 2,534千円 職員手当等 539千円 共済費 508千円 旅費 50千円 需用費 27千円 負担金補助及び交付金 中部地区日韓親善協会負担金 3千円							
【事業の成果】 市民を対象に韓国語の普及や文化について認識を深め、国際理解を深めることができた。 ・国際交流員の配置(韓国籍)1名(各種交流事業への派遣回数3回) ・韓国語講座 4クラス(入門、初級、中級(昼)、中級(夜))各25回、受講人数58名							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】国際交流事業講座受講料(2,000円×58名) 116千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	緑を守り育てる						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,331	1,164	財源内訳				1,164	0
事業の目的							
緑化の機運を高め、緑を保全する意識を涵養するため、市民が身近な自然に親しむ機会の創出と今ある自然を守り増やし後世に伝えていく意識の啓発を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報償費 531千円 需用費 143千円 役務費 115千円 負担金補助及び交付金 375千円							
【事業の成果】 緑の保全及び緑化の推進を行った。 ・保存樹、保存林の管理謝金の支払い(保存樹5千円×45件、保存林10千円×30件) ・緑の観察会:6月4日 ・名木めぐりバスツアー:新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ・樹木診断の実施 事前診断 観音ツバキ、八幡神社の森、洞光寺のサルスベリ、大慈寺の森、上井神社の森 計5件 樹木診断 洞光寺のサルスベリ 計1件							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】緑を守り育てる基金繰入金 1,164千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	倉吉未来中心管理運営委託						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
55,826	55,220					5,092	50,128
事業の目的							
県立倉吉未来中心の管理運営について、管理運営委託料を県と中部市町が2:1ずつ負担することで、中部地域住民の文化振興及び交流の拠点施設として有効かつ円滑な利用を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 倉吉未来中心管理運営委託料 55,220千円(1市4町分)							
【事業の成果】 中部地区の住民ニーズに沿った鑑賞機会の増加を図り、文化芸術に親しむ機会を提供し、文化振興・交流拠点として活用することができた。 ・指定管理者:公益財団法人鳥取県文化振興財団 ・指定管理期間:令和元年度～令和5年度(5年間) ・利用実績 大ホール 5,014人、小ホール 7,712人、リハーサル室・練習室 8,488人、 セミナールーム 24,125人、アトリウム 8,480人、団体事務局サロン 1,957人 合計 55,776人							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】倉吉未来中心管理運営負担金(4町分) 5,092千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	文化芸術活動振興						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,905	1,943						1,943
事業の目的							
文化芸術活動団体への支援と協働を通じて、地域の伝統文化の継承、芸術文化の鑑賞機会及び発表機会の提供を行うことで、市民の自主的な文化芸術活動の活性化を図り、心豊かで文化の薫りに満ちたまちづくりにつなげる。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 役務費 2千円 委託料 倉吉天女音楽祭委託料 760千円 負担金補助及び交付金 倉吉打吹太鼓振興会補助金 660千円 「第九」倉吉公演事業費補助金 376千円 倉吉文化団体協議会補助金 145千円(第33回連合展、第38回アザレア音楽祭2021)							
【事業の成果】 文化芸術団体への支援による鑑賞機会の充実と伝統文化の継承を図ることができた。 ・天女音楽祭実行委員会 倉吉天女音楽祭PR動画の制作 ・打吹太鼓振興会 年間出演回数:2回、ワークショップ:6回 ・文化団体協議会 第33回連合展 実施期間:10/24(日)～10/31(日) 来場者数:453人 第38回アザレア音楽祭2021 実施期間:5/9(日)～6/19(土) 来場者数:1,083人							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	協働のまちづくり						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,280	970	財源内訳					970
事業の目的							
まちづくり等に関わる市民活動団体の活動を支援し、その活動の促進を図ることで市民参画と協働のまちづくりを推進する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 264千円 使用料及び賃借料 446千円 負担金補助及び交付金 地域に飛び出す公務員を応援する首長連合負担金 10千円 協働のまちづくり活動助成事業交付金 250千円(100千円1団体・80千円1団体・70千円1団体)							
<b>【事業の成果】</b> 市民活動団体に向けた情報発信や団体間の情報交換の場を設け、活動支援及び取り組みの発展に資することができた。新型コロナウイルス感染症の拡大により、倉吉打吹まつりや倉吉ばえん祭が中止となった(12月補正予算で減額)。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	地域づくり支援課	施策	17_移住定住・交流の促進				
事業名	定住対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,268	6,196	財源内訳		3,623		1,000	1,573
事業の目的							
移住者の住宅取得に対し、経費の一部支援を行う。また、移住者と地域住民との交流、移住定住に取り組む民間団体との情報共有や連携により、移住者がいち早く地域に定着できるよう支援する。老朽化等により市場に流通していない空き家を利活用する改修工事等の一部支援を行う。また、東京一極集中の是正や地方の担い手不足の解消を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績及び成果】</b> 負担金補助及び交付金 とっとり空き家利活用推進協議会負担金 70千円 倉吉市移住定住者住宅取得支援補助金 1,849千円 (新築住宅1件、中古住宅購入5件) ⇒県外からの移住者を対象に住宅の新築または中古住宅購入に係る経費を支援するもの 移住定住推進事業費補助金 428千円 ⇒移住者希望者に対する一元的な相談対応等を行い移住者の増加を図るもの(1地区) 移住定住賃貸物件事業費補助金 232千円 ⇒くらし空き家バンクを利用して住宅を賃貸する県外からの移住者を対象に支援するもの 100千円 (2件) ⇒くらし空き家バンクに賃貸物件を登録する所有者を対象に家財処分費を支援するもの 132千円 (1件) 移住定住促進空き家取得事業費補助金 1,050千円 ⇒35歳以下の市民又は市外からの転入者を対象に、空き家バンクから住宅を購入した際に支援するもの (7件) 移住就業支援事業交付金 1,600千円 ⇒東京23区に居住していた方が、県が対象とする就職先に就職、又は県の起業支援金を受けた場合に交付するもの(2件) 空き家利活用流通促進事業費補助金 967千円 ⇒老朽化等により市場に流通していない空き家の利活用のため改修工事等の一部を助成し、空き家の利活用を促進するもの(3件)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 鳥取県移住定住推進交付金 1,779千円 鳥取県移住就業支援事業交付金 1,200千円 空き家利活用促進事業費補助金 644千円 <b>【その他】</b> 若者の定住化促進基金繰入金 1,000千円							

担当課	地域づくり支援課		施策	17_移住定住・交流の促進			
事業名	若者定住・IJUターン事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,919	5,346	財源内訳		1,000		4,000	346
事業の目的							
<p>移住定住人口の増加を図るため、移住定住を希望する人が円滑に市内に定住できるように支援を行うもの。専任相談員の配置、県外での相談会参加、婚活事業により移住・定住者の増加を目指す。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  報酬 3,292千円  職員手当等 709千円  共済費 646千円  旅費 48千円  需用費 240千円  役務費 57千円  使用料及び賃借料 112千円  負担金補助及び交付金  「おいでや!いなな暮らしフェア2021」出展料 42千円  広域連携婚活事業費負担金(鳥取中部ふるさと広域連合負担金) 200千円</p>							
<p><b>【事業の成果】</b>  移住定住相談員の配置によるワンストップの相談体制や婚活支援事業を通じ、移住・定住者の増加の取り組みを進めた。  ・移住定住相談員配置(2人)  ・鳥取県主催等のオンライン相談会への参加(計12回)  ・婚活支援事業(11組のカップル成立)</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【県】</b>鳥取県移住定住推進交付金 1,000千円  <b>【その他】</b>若者の定住化促進基金繰入金 4,000千円</p>							

担当課	地域づくり支援課		施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	里見ブランド化推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
236	0	財源内訳					0
事業の目的							
<p>「南総里見八犬伝」ゆかりのまちとして、千葉県館山市等と連携を図りながら全国発信できる本市のブランドとしての素材価値を高めていく。また、これまでの取り組みを継続・発展させ、まちの魅力・ブランド力を高めるとともに、市民の地域への誇りや一体感の醸成を図る。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  事業中止につき、予算不執行。</p>							
<p><b>【事業の成果】</b>  9月に開催予定としていた倉吉せきがね里見まつりは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	集落支援員活用事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
136,320	121,812						121,812
事業の目的							
直面する課題の解決に向けた取り組みを行う地域に対して、必要に応じて集落支援員(呼称「地域活動支援員」)を配置し、集落の維持・活性化に向けた取り組みの支援を行う。 コミュニティセンター化に伴い各コミュニティセンターの主事に集落支援員(呼称「地域活動支援員」)の委嘱を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 98千円 委託料(地域活動支援員人件費等) 120,458千円 備品購入費 1,256千円							
【事業の成果】 地域の実情に応じた集落の維持・活性化策を支援するため、地域住民相互の交流活動、地域づくり活動、地域福祉活動などの運営・支援や集落の維持活性化策に取り組んだ。 各地区コミュニティセンターの主事を1人増員し、委嘱した最大3人の集落支援員(呼称「地域活動支援員」)が地域で活動できる体制を整備した。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	地域づくり支援課	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	文化活動センター						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
11,771	10,289				2,600		7,689
事業の目的							
倉吉市文化活動センターについて、市民の文化芸術及び市民活動の拠点施設として有効かつ円滑な利用を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 902千円 委託料 建築物定期点検委託料 143千円 文化活動センター指定管理料 6,550千円 使用料及び賃借料 54千円 工事請負費 文化活動センター排煙用オペレーター設置工事 2,640千円							
【事業の成果】 指定管理により、市民への文化活動の場の提供と施設の適切な管理運営を図った。 ・指定管理者：倉吉文化団体協議会(指定管理期間：令和元年度～令和5年度(5年間)) ・施設年間利用実績：17,431人 ・指定管理者自主事業：リフレギャラリー 19回 リフレサロンコンサート 4回 文化教室 14教室 モーニングシネマ 26回							
主な特定財源(名称、金額等)							
【地方債】緊急防災・減災事業債 2,600千円							



担当課	地域づくり支援課	施策	06_スポーツツーリズムの推進					
事業名	スポーツ活動振興							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
3,001	2,715	財源内訳						2,715
事業の目的								
市民が国内外のレベルの高い競技に接することで、スポーツに対する関心を高め、交流人口の拡大などスポーツによる地域活性化を図るとともに、本市で開催されるスポーツ大会の支援を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 需用費 109千円 工事請負費 令和3年度東伯中央地区広域農道外路面標示設置工事 484千円 負担金補助及び交付金 東京オリ・パラキャンプ実行委員会負担金 1,782千円 スポーツライミング聖地化推進事業費補助金 140千円 大規模スポーツ大会開催費補助金 200千円  <b>【事業の成果】</b> スポーツライミングフランス代表チームの東京オリンピック事前合宿の受入れを行った。 令和4年5月に予定されたワールドマスターズゲームズ2021関西は延期されることが決定した。(令和9年度開催) スポーツライミングのボルダリングユース日本選手権、ジャパンツアー(スピード・リード)が無観客で開催された。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	地域づくり支援課	施策	06_スポーツツーリズムの推進					
事業名	東京2020オリンピック聖火リレー事業							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
825	711	財源内訳						711
事業の目的								
平和や希望の象徴とされる東京2020オリンピック聖火リレーが、倉吉市内で安全に開催されるよう必要な対策を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 旅費 54千円 需用費 247千円 役務費 70千円 使用料及び賃借料 268千円 庁用器具費 72千円  <b>【事業の成果】</b> 令和3年5月21日(金)に本市で東京2020オリンピック聖火リレーを安全に開催することができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	【交付金事業】コミュニティセンター感染症対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,610	1,198		883				315
事業の目的							
コロナ禍における安心安全な地域活動の推進を図るため、各地区コミュニティセンターに検温オートディスペンサー、飛沫防止パーテーション、空気清浄機及び二酸化炭素濃度チェッカーを設置する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費(消耗品費) ・飛沫防止パーテーションセット(599個) 630千円 ・空気清浄機(13台) 296千円 ・二酸化炭素濃度チェッカー(13台) 86千円  備品購入費(機械器具費) ・検温オートディスペンサー(13台) 186千円  <b>【事業の効果】</b> コミュニティセンターにおける新型コロナウイルス感染症対策を行うことで、事業実施や地域活動等の拠点施設としての役割を果たすことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 883千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	コミュニティセンター管理						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
52,873	47,610					45	47,565
事業の目的							
地域住民の活動拠点であるコミュニティセンターの管理運営を行い、本市コミュニティ活動及び生涯学習の推進並びに地域福祉等の増進を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報償費 ・報償金(倉吉市コミュニティセンター指定管理者連絡会謝金) 255千円 需用費 ・消耗品費 26千円 ・修繕料 1,167千円 役務費 ・手数料(漏電調査) 11千円 委託料 ・コミュニティセンター定期点検業務委託料 1,227千円 ・コミュニティセンター消防用設備点検業務委託料 638千円 ・コミュニティセンター清掃業務委託料 2,376千円 ・コミュニティセンター指定管理料 41,483千円 使用料及び賃借料 ・機械借上料(AED借上) 427千円  <b>【事業の成果】</b> 地域づくり活動及び社会教育活動の拠点施設として各種団体と連携しながらその役割を果たすことができた。コミュニティセンターの法定点検及び施設修繕を行うことで適切な維持管理を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】コミュニティセンター使用料等 45千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	自治公民館活動推進						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
25,370	22,892					4	22,888
事業の目的							
自治公民館のコミュニティ活動・施設整備の維持向上を目的として、自治公民館、自治公民館協議会、自治公民館連合会に対する市民協働活動支援金の支出、行事災害保険料等の補助、自治公民館施設整備費の補助等を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報償費 自治公民館市民協働活動支援金 14,932千円(218館) 各地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 3,769千円(13地区) 負担金補助及び交付金 自治公民館連合会補助金 2,114千円 自治公民館施設整備事業費補助金 2,077千円(11件) ⇒福庭、大河内、福光、清谷、津原、沢谷、秋喜新町、秋喜、北野、福本、上大立							
<b>【事業の成果】</b> 住民自治活動、行政情報の伝達及び組織強化などに対する支援を行い、自治公民館活動の推進を図ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 地縁団体証明手数料 4千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進				
事業名	交通災害共済加入促進						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,542	4,186					4,186	0
事業の目的							
交通事故の被害者の負担軽減のため、鳥取中部ふるさと広域連合が所管する交通災害共済の加入促進、加入申し込みの取りまとめ、事故にあった際の共済金請求事務等を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬 699千円 共済費 120千円 報償費 1,771千円 加入促進報償金 世帯割20円×15,351世帯、加入者割80円×18,306人 旅費 35千円 需用費 313千円 役務費 498千円 委託料 加入申込書等作成業務委託料 558千円 使用料及び賃借料 192千円							
<b>【事業の成果】</b> 加入者数 19,636人(加入率:43.3%) 見舞金支給件数 99件							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 交通災害共済加入促進費等 4,909千円(うち事業充当分 3,474千円) 交通災害共済加入者証等印刷代金 558千円 自動車共済災害共済金 154千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	コミュニティ推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
23,400	23,200	財源内訳				23,200	0
事業の目的							
自治公民館などのコミュニティ組織が活動の推進を図るために活用する、一般財団法人自治総合センターによるコミュニティ助成事業の申請、受付及び助成金の交付事務を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 コミュニティ助成事業費補助金 23,200千円 (一般コミュニティ助成) ・小鴨地区自治公民館協議会 2,500千円(除雪機等整備) ・なだて村づくり協議会 2,500千円(イベント用アルミステージ等整備) ・社地区自治公民館協議会 2,000千円(除雪機等整備) ・黒見自治公民館 1,200千円(除雪機等整備) (コミュニティセンター助成) ・福庭自治公民館 15,000千円(集会所建設・備品整備)							
【事業の成果】 自治公民館などのコミュニティ組織への助成を通じ、コミュニティ活動の推進を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】コミュニティ助成金 23,200千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進				
事業名	消費者行政推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,196	3,970	財源内訳		220			3,750
事業の目的							
消費者の安全確保のため、鳥取中部ふるさと広域連合を窓口、中部1市4町で消費生活相談業務を実施する。あわせて、消費者トラブルの未然防止を図るため、消費者啓発活動にも取り組み、安全な消費生活を営むことができる環境の実現に寄与する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 149千円 役務費 10千円 備品購入費 61千円 負担金補助及び交付金 消費生活相談業務共同化負担金(中部ふるさと広域連合負担金) 3,750千円							
【事業の成果】 小・中学生向けの消費者啓発用のパンフレットを作成し、市内の学校に配布した。また、希望する団体に講師派遣を行い、消費者意識の高揚を図った。 ・小・中学生用パンフレット作成 ・悪質電話被害防止装置(5台)購入 ・消費者啓発講座用講師派遣(1回)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】地方消費者行政推進交付金 220千円							

担当課	地域づくり支援課		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	【交付金事業】文化活動センター感染症対策事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
5,642	5,642	財源内訳		4,198				1,444
事業の目的								
文化活動センターにおいて、施設内の微細の飛沫が密集することを回避するため、機械換気による常時換気システムを整備し、新型コロナウイルス感染症からの感染を未然に防止するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b> 委託料 文化活動センター換気設備設置工事設計業務委託料 483千円 文化活動センター換気設備設置工事監理業務委託料 495千円 工事請負費 文化活動センター換気設備設置工事 4,664千円								
<b>【事業の成果】</b> 文化活動センターの換気設備を整備することで、飛沫による新型コロナウイルス感染のリスクを軽減することができ、施設の安全性を確保することができた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
<b>【国】</b> 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 4,198千円								

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	住宅資金管理費						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,137	389	財源内訳		232		157	0
事業の目的							
平成8年度で貸付けを終了した貸付金の管理・回収業務を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費(消耗品費・燃料費等)				124千円			
役務費(通信運搬費等)				43千円			
使用料及び賃借料(電子複写機借上料)				200千円			
負担金補助及び交付金				14千円			
公課費				8千円			
<主な事業>							
・完済 1件 貸付残件数39件(28人)							
・催告書送付1回							
・毎月定期的に訪問徴収を実施した。							
・保証人の通知と返済協議を行った。							
【事業の成果】							
償還金について確実な回収に努めたこと、また賦課が終わったことから、収納率が増加した。							
償還金収納率 3.83%(前年度比 0.16ポイント増)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】	住宅新築資金等貸付助成事業費補助金			232千円			
【その他】	貸付金元利収入(元金)			3,420千円(うち事業充当分	157千円)		
	貸付金元利収入(利子)			461千円(うち事業充当分	0千円)		

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	人権文化センター運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13,945	12,899	財源内訳		9,035		51	3,813
事業の目的							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざす拠点として、全市民を対象とした人権啓発・広報活動及び生活上の各種相談事業を推進する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬(会計年度任用職員報酬4人)				5,573千円			
職員手当等(期末手当)				1,085千円			
共済費(社会保険料)				1,151千円			
報償費(講師謝金等)				280千円			
旅費(会計年度任用職員通勤手当相当)				229千円			
需用費(消耗品費・光熱水費・修繕料等)				3,091千円			
役務費(清掃・自家用電気工作物の保守管理料等)				932千円			
委託料(施設管理委託料)				72千円			
使用料及び賃借料(自動車借上料等)				293千円			
備品購入費				114千円			
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)				70千円			
公課費				9千円			
<主な事業>							
中部地区高校友の会研修会、第41回女性話そう会、第41回解放子ども会工作教室、日本語学習会							
【事業の成果】							
・倉吉市人権文化センター運営協議会 1回(書面開催)							
・相談件数:福祉・健康相談2件、住宅相談5件、教育・保育相談48件、生活相談18件、人権相談6件、その他5件							
・各種学習会:就学前4回124人、小学生3回53人、高校生1回26人、成人30回170人							
・会議室利用 95回5,577人							
・館報の発行 12回							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】	隣保館運営費等補助金			9,035千円			

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	やまびこ人権文化センター運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,783	10,428	財源内訳		7,705		771	1,952
事業の目的							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと、また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬(会計年度任用職員報酬3人)		5,759千円					
職員手当等(期末手当)		1,224千円					
共済費(社会保険料)		1,129千円					
報償費(講師謝金等)		138千円					
旅費(会計年度任用職員通勤手当相当等)		98千円					
需用費(消耗品費・光熱水費・修繕料等)		1,532千円					
役務費(清掃業務手数料等)		218千円					
使用料及び賃借料(自動車借上料等)		260千円					
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)		70千円					
<主な事業>							
就学前育成、小学生解放講座、保・小・中・高保護者解放講座、女性解放講座、成人解放講座							
<b>【事業の成果】</b>							
・やまびこ人権文化センター運営協議会 1回							
・相談件数：福祉・健康相談3件、住宅相談1件、教育・保育相談4件、生活相談4件							
・各種学習会：就学前4回76人、小学生・中学生8回164人、女性4回37人、成人11回113人、高齢者28回140人、地域2回41人							
・会議室利用 159回2,349人 ・館報の発行 12回							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 隣保館運営費等補助金 7,705千円							

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	さわやか人権文化センター運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,070	10,523	財源内訳		5,346			5,177
事業の目的							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと、また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬(会計年度任用職員報酬3人)		6,136千円					
職員手当等(期末手当)		1,300千円					
共済費(社会保険料)		1,228千円					
報償費(講師謝金等)		140千円					
旅費(会計年度任用職員通勤手当相当)		174千円					
需用費(消耗品費・光熱水費・修繕料等)		827千円					
役務費(清掃・消防設備等保守管理手数料等)		201千円					
委託料(施設管理委託料)		118千円					
使用料及び賃借料(公用車借上料等)		329千円					
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)		70千円					
<主な事業>							
就学前・小学生・中学生・青年・女性・成人高齢者学習会							
<b>【事業の成果】</b>							
・さわやか人権文化センター運営協議会 1回(書面開催)							
・相談件数：福祉・健康相談3件、生活相談4件、人権相談2件、その他27件							
・各種学習会：就学前・小学生・中学生6回62人、女性12回116人、高齢者3回32人							
・各種講座 27回478人 ・会議室利用 143回1,418人 ・館報の発行 12回							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 隣保館運営費等補助金 5,346千円							

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	はばたき人権文化センター運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,742	10,622	財源内訳		6,851			3,771
事業の目的							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと、また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬(会計年度任用職員報酬4人)		6,524千円					
職員手当等(期末手当)		1,233千円					
共済費(社会保険料)		1,135千円					
報償費(講師謝金等)		100千円					
旅費(会計年度任用職員通勤手当相当)		56千円					
需用費(消耗品費・光熱水費・修繕料等)		635千円					
役務費(清掃・消防設備保守管理手数料等)		312千円					
委託料(施設管理委託料)		23千円					
使用料及び賃借料(自動車借上料等)		534千円					
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)		70千円					
<主な事業>							
子育て支援講座、高校生・青年育成講座・成人育成講座、女性育成講座、高齢者支援事業							
<b>【事業の成果】</b>							
・はばたき人権文化センター運営協議会 1回							
・相談件数:福祉・健康相談18件、教育・保育相談47件、生活相談122件、人権相談30件							
・各種学習会:小学生・中学生 20回307人、高校生・青年1回17人、女性・成人7回98人、高齢者13回216人							
・会議室利用 89回1,903人 ・館報の発行 12回							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 隣保館運営費等補助金 6,851千円							

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	あたごふれあい人権文化センター運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,809	10,183	財源内訳		7,348		129	2,706
事業の目的							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと、また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬(会計年度任用職員報酬3人)		5,648千円					
職員手当等(期末手当)		1,095千円					
共済費(社会保険料)		1,140千円					
報償費(講師謝金等)		78千円					
旅費(会計年度任用職員通勤手当相当等)		454千円					
需用費(消耗品費・光熱水費・修繕料等)		905千円					
役務費(清掃・消防設備保守管理手数料等)		383千円					
委託料(施設管理委託料)		71千円					
使用料及び賃借料(自動車借上料等)		339千円					
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)		70千円					
<主な事業>							
就学前・小学生育成、中学生・高校生育成、ふれあいサロン							
<b>【事業の成果】</b>							
・あたごふれあい人権文化センター運営協議会 1回(書面開催)							
・相談件数:福祉・健康相談3件、教育・保育相談5件、生活相談20件、人権相談3件							
・各種学習会:就学前2回30人、小学生・中学生・高校生16回132人、女性・成人・高齢者16回244人							
・会議室利用 621回4,450人 ・館報の発行 12回							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 隣保館運営費等補助金 7,348千円							



担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	同和対策						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,710	915	財源内訳					915
事業の目的							
<p>人権尊重のまちづくりの基本方針「お互いを認め、尊重し合えるまち」の実現に向けた各施策の推進を図る。 また、インターネット上の差別事象の深刻化を背景とし、部落差別の解消をめざした「部落差別の解消の推進に関する法律」を踏まえた取り組みを推進する。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  報酬 60千円 あらゆる差別をなくする審議会(1回)  手数料 97千円 街路灯の撤去  負担金補助及び交付金 658千円  ・倉吉市同和対策推進協議会事業補助金(同推進協議会の活動支援) 49千円  ・部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会事業補助金(同協議会の活動支援) 609千円  扶助費 100千円 特定新規学卒者就職支度金(5人支給)</p>							
<p><b>【事業の成果】</b>  ・あらゆる差別をなくする総合計画に基づき、具体的事業等を定めたアクションプランを策定し、人権施策推進連絡会議等を設置し、全庁横断的で機動的な体制を整備した。また、審議会を開催し、諸施策への提言を取りまとめ、当該プランに反映させた。  ・過去に整備した街路灯が老朽化により、折れたため、撤去を行なった。  ・同和対策推進協議会及び部落解放同盟への活動支援を行なった。  ・身体に障がいがある等、就職に援助が必要な新規学卒者に対し就労支度金を支給した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	男女共同参画の推進						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,955	2,694	財源内訳					2,694
事業の目的							
<p>第6次くらし男女共同参画プランに基づき、女性も男性も誰もが性別にかかわらず、互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮できる豊かで活力にあふれたまちをめざす。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  報償費(謝金等) 40千円 DV防止講座講師謝金  需用費 160千円 消耗品費、印刷正本費(第6次プラン概要版印刷)  役務費 8千円 手数料(手話通訳)  委託料 594千円 日本女性会議特設サイト作成・更新業務委託料  負担金補助及び交付金 1,892千円 補助金(日本女性会議実行委員会補助金)</p>							
<p><b>【事業の成果】</b>  ・第6次くらし男女共同参画プラン(令和3年度～7年度)の周知啓発のため概要版を作成、機会をとらえて配布した。  ・DV防止講座(リモート講演)当日参加84人  ・「日本女性会議2022 in 鳥取くらし」実行委員会補助金  実行委員会2回開催(受付等代行業者、大会運営委託業者選定について、全体会・分科会内容の協議、プレイベント内容協議等)  役員会5回、総務部会4回、企画部会2回、広報部会5回、おもてなしワーキングチーム1回</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	人権政策課		施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	部落解放研究倉吉市集会・文化祭							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
658	222		財源内訳					222
事業の目的								
「一人ひとりが尊重され、誰もが参画できる地域社会の実現」に向けて、「部落の完全解放と人権の確立を全市民の力で」をテーマに研究・討議を行う部落解放研究倉吉市集会の開催及び部落解放文化祭の開催する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p><b>【事業の実績】</b></p> <p>需用費(DVD-Rほか) 44千円          役務費(DVD作成) 148千円          使用料及び借上料(市集会会場借り上げ料) 30千円</p> <p>(部落解放研究第49回倉吉市集会)          昨年度、コロナ禍により資料配布にとどまった点を考慮し、今年度は感染症感対策を徹底し、参集会場及びYoutubeによるライブ・アーカイブ配信によりニューノーマルに対応したパネルディスカッションを実施し、90人が参加した。また、今後の学習資料として活用するため、当日のパネルディスカッションをDVDにまとめ、関係団体に配布した。</p> <p>(第46回倉吉市部落解放文化祭)          開催に向けて準備を進めていたが、鳥取県版新型コロナ特別警報が発令されたため、急遽中止とし、ウェブにより展示作品や地域の伝統食を紹介するなどフォローを行なった。</p> <p><b>【事業の成果】</b></p> <p>市集会については感染症拡大防止のため、実行委員に限定して集会としたが、DVDの配布による全市民の学習機会の確保など、市集会の歩みを止めることなく、事業の実施に努めた。解放文化祭は中止としたが、展示作品をウェブ公開し、より多くの人の目に触れる機会を設け、啓発活動を充実させた。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	人権啓発推進						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
12,457	9,143	財源内訳		280			8,863
事業の目的							
全市民を対象に、倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画に基づく部落差別をはじめとする各種人権課題の解消に向けた啓発事業を実施する。同和教育町内学習会等の充実、各地域に設置する同和教育推進員の育成を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬(同和教育推進委員、いじめ問題検証委員報酬)	1,355千円						
報償金	3,306千円						
・人権のために学ぶ同和教育講座講師謝金(2回:参加者76人)	65千円						
・にじいろスペースくらし相談員謝金	15千円						
・いじめ問題調査報告書作成作業報酬	3,226千円						
旅費(いじめ問題検証委員費用弁償)	470千円						
需用費(人権の花運動(4小学校)苗代等)	568千円						
役務費(手話通訳)	16千円						
委託料	2,436千円						
・同和教育町内学習会事業委託費	941千円						
・地区同和教育研究事業委託費(13地区)	905千円						
・倉吉市同和教育研究事業委託費	590千円						
負担金補助及び交付金	992千円						
・鳥取県人権文化センター運営費負担金	607千円						
・鳥取県人権教育推進協議会負担金	60千円						
・倉吉人権擁護委員協議会負担金	190千円						
・部落解放・人権政策確立要求倉吉市実行委員会補助金	135千円						
<b>【事業の成果】</b>							
あらゆる差別をなくする総合計画に基づき、人権教育、啓発活動及び相談体制の充実を行なった。同和教育町内学習会は、感染症対策が求められる中、啓発文書の配布等、様々な方法により各地域で実施された。同和教育講座は3回開催し、76人の参加があり、推進員の資質育成に役立てた。年間を通じて同和教育町内学習会の充実に向けて、各地区の取組状況や他の情報提供を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 人権啓発活動費委託金 280千円							

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	衛生総務							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
275	110	財源内訳	0	0	0	0	110	
事業の目的								
衛生行政の事務費用。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 需用費 93千円 事務用消耗品等 1千円 公用車ガソリン 92千円 役務費 17千円 エネルギー管理講習受講料 17千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	動物愛護事業							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,550	1,433	財源内訳		692			741	
事業の目的								
飼い主がいない猫に不妊又は去勢手術を受けさせる取組を支援することにより、野良猫の繁殖を抑制し、もって生活環境を保全するとともに、市民の動物愛護意識の高揚を図ることを目的とする。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 需用費 48千円 啓発看板支柱 48千円 負担金補助及び交付金 1,385千円 野良猫避妊・去勢手術費補助金 175件 1,385千円 (補助金額: 1頭につき上限 10,000円)								
<b>【事業の成果】</b> 野良猫不妊・去勢手術費補助金 市内で捕獲された野良猫の不妊・去勢手術の費用について助成することにより、野良猫の繁殖を抑制し、生活環境を保全するとともに市民の動物愛護意識の高揚を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【県】</b> 鳥取県猫不妊去勢手術助成事業費補助金 692千円								

担当課	環境課	施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	狂犬病予防						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
437	355	財源内訳				355	0
事業の目的							
狂犬病を予防するため、狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病予防注射を実施し、接種率の向上及び飼い主の手続の効率を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 63千円 狂犬病注射済票等消耗品費 28千円 予防注射通知用封筒印刷費 35千円 役務費 292千円 鑑札・注射済票交付事務等手数料 292千円  <b>【事業の成果】</b> 犬の登録数(新規・再交付) 161頭(窓口等 52頭+委託分 109頭) 狂犬病予防注射済票数(再交付含む) 1,356頭(窓口等245頭+委託分 1,111頭)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 犬の登録手数料 469千円(うち事業充当 355千円) 狂犬病予防注射済票交付手数料 745千円(うち事業充当 0千円)							

担当課	環境課	施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	環境衛生						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
26,037	24,284	財源内訳				7	24,277
事業の目的							
中部ふるさと広域連合が運営する鳥取中部ふるさと斎場に係る経費の負担ほか環境衛生総務費に係るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 24,284千円 鳥取中部ふるさと斎場の運営に係る経費の負担金 24,284千円(鳥取中部ふるさと広域連合)  <b>【事業の成果】</b> 鳥取中部ふるさと斎場の運営に係る経費負担金の支出を適正に行った。 ・火葬実績 ふるさと斎場 人体:753件 動物:集団57件・個別19件							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築			
事業名	公衆浴場確保対策						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
910	910	財源内訳		355			555
事業の目的							
公衆浴場の経営の安定化を図り地域住民の利用の機会を確保し、公衆衛生の向上を図るため公衆浴場に対し補助金を交付するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 910千円 公衆浴場確保対策費補助金 910千円  <b>【事業の成果】</b> 市内の公衆浴場の継続営業を支援するため、補助金を交付し、公衆浴場の確保対策を図った。 ・浴場数 1浴場							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 公衆浴場確保対策費市町村補助金 250千円 公衆浴場原油価格高騰対策市町村補助金 105千円							

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築			
事業名	市民町内清掃支援						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,464	6,876	財源内訳					6,876
事業の目的							
公衆衛生を図るため、地域住民による生活排水溝の維持管理活動等を支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 委託料 5,554円 生活排水溝清掃土砂運搬委託料 5,481千円 明倫地区河川清掃支援業務委託料 73千円 使用料及び賃借料 1,322千円 フックロールコンテナ車借上料 1,322千円  <b>【事業の成果】</b> 自治公民館等が実施する清掃作業へ支援することにより、公衆衛生の向上を図った。 ・生活排水溝清掃土砂運搬配車台数 150台 ・明倫地区河川清掃支援配車台数 2台(パッカー車) ・フックロールコンテナ借上台数 2t車 91台、4t車 38台							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	市有墓地維持管理							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
305	100	財源内訳						100
事業の目的								
市有墓地の危険箇所への修繕、危険木の伐採等を行い、墓地の維持管理を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 役務費 88千円 墓地法面防水シート張替作業 88千円 原材料費 11千円 墓地参道補修工事原材料支給 11千円  <b>【事業の成果】</b> 市有墓地内の危険箇所を解消し、適正な管理を行った。 ・張替え作業箇所 1カ所(上余戸墓地) ・原材料支給 1カ所(古川沢墓地)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	環境課		施策	18_水の安定供給と適正な下水処理				
事業名	合併処理浄化槽設置推進							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,520	3,917	財源内訳	1,018	1,330				1,569
事業の目的								
合併処理浄化槽を設置することにより、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 需用費 31千円 消耗品費 31千円 負担金補助及び交付金 3,886千円 鳥取県浄化槽推進市町村協議会負担金 30千円 合併浄化槽設置費補助金 3,856千円 5人槽(転換) 530千円 × 1件 = 530千円 7人槽(新築) 441千円 × 1件 = 441千円 7人槽(転換) 663千円 × 3件 = 1,989千円 10人槽(転換) 896千円 × 1件 = 896千円  <b>【事業の成果】</b> 新築1件、単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換5件の設置について助成を行った。 (引き続き、単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進する。)								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【国】</b> 循環型社会形成推進交付金 1,018千円 <b>【県】</b> 合併処理浄化槽設置費補助金 1,330千円								

担当課	環境課	施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	こどもエコクラブ事業						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,190	542	財源内訳		271			271
事業の目的							
子どもの環境学習活動を支援することにより、人間と環境の関わりへの理解を深め、将来にわたる環境保全への高い意識を醸成するため、こどもエコクラブに登録した団体に対し補助金を交付するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 542千円 こどもエコクラブ活動支援費補助金 8団体(1,124人) 542千円							
【事業の成果】 保育園、児童センター、小・中学校の環境教育機関と連携し、こどもエコクラブの活動(リサイクル、清掃活動、自然観察等)の普及・促進を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】こどもエコクラブ活動支援費補助金 271千円							

担当課	環境課	施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	公害対策						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	6 公害対策費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,343	3,863	財源内訳					3,863
事業の目的							
公害の未然防止を図るため、水質・悪臭・アスベスト等の環境検査・測定を行い、環境の保全の状況等を監視するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 125千円 需用費 30千円 役務費 481千円 アスベスト含有検査(市有施設7箇所) 481千円 委託料 3,227千円 公共用水域水質検査業務 1,375千円 自動車騒音常時監視業務 1,540千円 事業所排水等水質検査業務 275千円 悪臭物質測定業務 37千円							
【事業の成果】 環境測定の実施により、自然環境の保護及び公害の防止を図った。 ・公共用水域水質検査 5カ所 ・悪臭物質測定 1カ所 ・事業所排水水質検査 4カ所 ・自動車騒音監視 一般国道313号外4路線(実測5カ所)							
主な特定財源(名称、金額等)							



担当課	環境課		施策	19_廃棄物の減量と適正処理				
事業名	清掃総務							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
730	698	財源内訳					159	539
事業の目的								
一般廃棄物の適正処理を図るため、一般廃棄物処理業の許可に係る事務や家庭ごみの排出状況の点検（環境パトロール）及び市の環境美化、市民意識の向上のため、散乱した空き缶やごみを町内から一掃するため、ごみゼロ全市一斉清掃を実施するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p><b>【事業の実績】</b>            需用費 1千円            使用料及び賃借料 697千円                機械借上料等（コピー機） 155千円                ごみゼロ全市一斉清掃自動車借上料 542千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>            一般廃棄物の適正処理を図った。            ・一般廃棄物処理業の許可事務 53件            ・環境パトロール 実施日：6月15日 場所：北野2箇所（不燃ごみの分別状況）            ・倉吉市・倉吉市自治公民館連合会主催一斉清掃実施              実施時期 春季：各自治公民館ごとに実施 秋季：10月17日（日）168自治公民館実施              収集車両借上 16台（可燃ごみ8台、不燃ごみ8台）フックロールコンテナ借上 2t車3台、4t車1台</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<b>【その他】</b> 一般廃棄物処理業許可申請手数料 159千円								

担当課	環境課		施策	19_廃棄物の減量と適正処理			
事業名	塵芥処理						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
526,052	510,410	財源内訳				55,028	455,382
事業の目的							
生活環境の保全を図るため、一般廃棄物(ごみ)の適正処理を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
需用費	14,389千円						
指定ごみ袋			11,735千円				
折りたたみコンテナ			875千円				
ごみ収集所プレート			561千円				
消耗品			851千円				
公用車燃料代			75千円				
ごみ収集日程表ほか印刷製本費			207千円				
公用車車検ほか修繕料			85千円				
役務費	4,409千円						
指定ごみ袋販売手数料ほか			4,409千円				
委託料	166,206千円						
一般廃棄物収集運搬業務(4業者)			158,440千円				
指定ごみ袋保管及び配送業務			5,074千円				
ガラスびんリサイクル処理業務			2,692千円(222.64t)				
負担金補助及び交付金	325,393千円						
中部ふるさと広域連合負担金			325,155千円(交付税分含む)				
ごみ処理費			292,643千円				
ごみ処理施設建設費			24,544千円				
最終処分場費			7,968千円				
ごみ集積場整備費補助金			238千円				
公課費	12千円						
自動車重量税			12千円				
<b>【事業の成果】</b>							
一般廃棄物の適正処理を行い、生活環境の保全を図った。							
・ごみ集積場整備費補助金 13カ所の整備で238千円の補助金を交付							
・ほうきりサイクルセンター搬入実績 14,450t(前年度に比べて305t減)							
可燃ごみ13,141t、不燃ごみ389t、可燃粗大543t、不燃粗大203t、缶97t、小型家電74t							
その他(びん・ペットボトル)1t							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> ごみ処理手数料 55,028千円							

担当課	環境課		施策	19_廃棄物の減量と適正処理				
事業名	川をきれいにする運動							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
225	206	財源内訳						206
事業の目的								
河川美化による生活環境の向上を図るため、河川清掃活動の支援を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 役務費 206千円 河川清掃手数料 206千円  <b>【事業の成果】</b> 玉川の清掃活動を支援することにより、玉川の環境美化を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	環境課		施策	19_廃棄物の減量と適正処理				
事業名	廃棄物減量等推進							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
45,819	44,004	財源内訳				1,554	42,450	
事業の目的								
生活環境の向上を図るため、ごみの減量及び再資源化(リサイクル)を推進するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 報償費 1,008千円(資源回収報償金) 需用費 196千円 消耗品費 196千円(ペットボトル回収袋ほか) 委託料 42,800千円 古紙等再生資源収集業務 33,140千円 ペットボトル収集業務 6,636千円 発泡スチロール処理業務 3,024千円  <b>【事業の成果】</b> ・資源ごみ回収登録団体 259団体(実施団体 71団体、実施件数 356件) 回収量:古紙類 324,126kg、金属類 16,060kg、びん類 765本 ・資源ごみ回収実績 古紙等 547,100kg、ペットボトル 47,190kg、発泡スチロール 6,546kg ・倉吉市ごみ処理ガイドブックごみ分別Q&Aを配布し、ごみの分別について周知を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 再生資源ごみ回収買い上げ代金 1,554千円								

担当課	環境課		施策	19_廃棄物の減量と適正処理				
事業名	環境美化促進対策							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
2,040	418	財源内訳			209			209
事業の目的								
生活環境の保全を図るため、不法投棄禁止の啓発、不法投棄事案の処理を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 委託料 418千円  <b>【事業の成果】</b> ・県と連携し、看板設置等による不法投棄禁止の啓発により、環境美化の促進を図った。 ・県の補助金を活用し不法投棄廃棄物の処理を行った。(下大江)								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【県】</b> 投棄・漂着廃棄物処理事業費補助金 209千円								

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	し尿処理							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 し尿処理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
64,332	62,771	財源内訳					16,147	46,624
事業の目的								
公衆衛生の確保を図るため、一般廃棄物(し尿)の適正処理を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 需用費 279千円 (し尿汲取券及び日程表印刷費ほか) 役務費 305千円 (し尿処理券販売手数料) 委託料 17,715千円 (し尿汲取業務 2業者) 負担金補助及び交付金 44,472千円 (中部ふるさと広域連合負担金) し尿処理施設運営費 38,697千円 し尿処理施設建設費 5,775千円 (交付税分含む)								
<b>【事業の成果】</b> し尿の適正処理を行い、公衆衛生の確保を図った。 ・収集体制 業者委託(2業者) ・収集回数 月2回(し尿くみ取り日程表により実施) ・収集量 1,447,1220 ・終末処理 中部クリーンセンター(中部ふるさと広域連合)								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> し尿汲取手数料 16,147千円								

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	専用水道・小規模水道等維持管理							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	3 その他水道費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,983	9,297	財源内訳				2,841	6,456	
事業の目的								
小規模水道施設(専用水道・飲料水供給施設・用水施設)の安全で安定した生活用水の供給を確保するため、適正な水質の衛生管理等を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 需用費 320千円 消耗品費 177千円(衛生管理消耗品等) 修繕料 143千円(用水施設) 委託料 6,247千円(専用水道等水質検査業務) 負担金補助及び交付金 2,730千円(専用水道・小規模水道衛生管理負担金)								
<b>【事業の成果】</b> 小規模水道施設の衛生管理等を行い、安全な水の確保を図った。 ・水質検査の実施 17施設(利用人口 881人)								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 衛生管理協力金 2,746千円 小規模水道整備地元負担金 95千円								

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	専用水道・小規模水道等整備							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	3 その他水道費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,000	471	財源内訳					471	
事業の目的								
安全で安定した生活用水の供給を図るため、小規模水道施設(専用水道・飲料水供給施設・用水施設)の維持を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 471千円(小規模水道施設整備)								
<b>【事業の成果】</b> 小規模水道施設の維持補修の支援を行い、安全な水の確保を図った。 ・飲料水供給施設整備補助 4施設(陰岡、耳、岡、大沢)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	ふるさと農村活性化基金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2	0						0
事業の目的							
基金を造成し、その運用益等を活用して土地改良施設や農地を中心とした様々な地域資源を保全する共同活動について、地域の合意形成や保全・整備の提供等に必要な経費として支援するためのもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 積立金 0千円(基金利子 359円) 令和3年度末基金残高 17,973千円							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	森林環境整備基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
29,962	29,844					1	29,843
事業の目的							
新たな森林管理システムについて法整備された「森林経営管理法」が平成30年5月25日に成立し、平成31年4月1日に施行された。新たな森林管理システムを支える財源として森林環境譲与税が令和元年度から譲与されることから、財源を受け入れる基金を設置し積立を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 積立金 29,844千円 令和3年度末基金残高 42,640千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 運用利子 1千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	【交付金事業】農業収入保険加入促進緊急支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,200	693	財源内訳	511				182
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症の拡大や大規模自然災害による価格下落や収量減少等のあらゆるリスクに対して安心して経営してもらうために、農業者が農業収入保険に新たに参加する場合に、加入者が負担する保険料の一部を助成することで加入促進を図るとともに、農業者の負担軽減とリスクへの備えの強化により、経営の安定と地域農業の維持・発展を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・農業収入保険加入促進緊急支援補助金 693千円  <b>【事業の成果】</b> 農業者の収入保険加入促進を図った。 ※農業収入保険加入数 46経営体							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 511千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	農林行政対策						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	2 農業総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,384	3,383	財源内訳				1,551	1,832
事業の目的							
農林行政の振興を図るため、農林関係施設の維持管理等を行うとともに、関係協議会等への参画、水田病害虫緊急対策事業(ジャンボタニシ防除対策事業)に対し負担金を支払うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬(会計年度任用職員) 996千円 職員手当(期末手当) 212千円 共済費(社会保険料) 205千円 旅費(通勤手当相当分) 50千円 需用費(消耗品費、燃料費、修繕料) 1,327千円 ・棕波山村集会所屋根塗装・畳表替 ・福光農村多目的集会所空調設備改修 ・上米積集荷場フェンス撤去 ほか 使用料及び賃借料(自動車借上料、機械借上料) 268千円 負担金補助及び交付金 ・倉吉地区農業士会負担金(事務局:農業改良普及所) 63千円 ・農業経営対策事業事務費負担金(交付先:倉吉市農業再生協議会) 30千円 ・ジャンボタニシ防除対策事業負担金 233千円							
<b>【事業の成果】</b> 農林関係施設の維持管理を行うとともに、関係協議会等へ参画し、農林行政の振興を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 倉吉市農業再生協議会負担金 1,463千円							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	久米農村広場維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	2 農業総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
346	346	財源内訳					346
事業の目的							
<p>農業者の健康及び福祉を増進するとともに、地域住民の相互交流による連帯意識の高揚を図り、以て農業の振興に資するため設置した農村広場の維持管理を行うもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>            需用費 198千円            ・修繕料(フェンス修繕)            委託料 148千円            ・久米農村広場指定管理料(指定管理期間 R元~R5)</p> <p><b>【事業の成果】</b>            農業者の健康及び福祉を増進するとともに、地域住民の相互交流による連帯意識の高揚を図った。            ※年間利用回数 延89回            ※年間利用者数 延1,405人</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	農村環境改善センター管理						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	2 農業総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,084	5,278	財源内訳					5,278
事業の目的							
<p>農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化及び福祉の向上を図ることを目的に設置された農村環境改善センターの管理運営を行うもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業実績】</b>            委託料            ・農村環境改善センター指定管理料 5,261千円            役務費            ・電柱看板撤去 17千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>            農村環境改善センターを適正に管理することで、農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化及び福祉の向上を図った。            ※年間利用回数 延1,361回            ※年間利用者数 延16,275人</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							



担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	特定野菜等価格安定対策							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
646	28	財源内訳					28	
事業の目的								
野菜価格が著しく低落し保証基準を下回った場合において、生産者に価格差補給金を交付し、農業経営に及ぼす影響の緩和を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 28千円 ・ブランド野菜価格安定対策事業費補助金 22千円 (対象品目) ・春ねぎ(4月-6月) 該当なし ・夏秋きゅうり(7月-9月) 該当あり ・夏秋きゅうり(10月-11月) 該当あり ※全体(県50%、市町村15%、全農とっとり10%、JA25%)のうちの市町村分を支援  ・特定野菜等供給産地育成価格差補給事業補助金 6千円 (対象品目) ・重要特定以外:メロン、らっきょう、やまのいも、ちんげんさい、かんしょ ※全体(国10/30、県10/30、市3/30、全農とっとり2/30、農協5/30)のうち市町村分を支援 ・重要特定及び指定:ブロッコリー、スイートコーン、夏ねぎ、夏秋トマト、夏秋ピーマン、秋冬はくさい ※全体(国20/40、県10/40、市3/40、全農とっとり2/40、農協5/40)のうち市町村分を支援								
<b>【事業の成果】</b> 価格差補給金を交付することで、農業経営への影響が緩和された。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	健康農園維持管理							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
603	545	財源内訳				281	264	
事業の目的								
自然と触れ合い農業に対する興味と理解を深めるため、野菜や花き等を栽培できる農業体験の場として設置している健康農園(市内2ヶ所:倉吉、関金)の運営・維持管理を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 需用費(消耗品費・光熱水費) 52千円 役務費(手数料) 113千円 ・空き圃場耕耘作業、草刈作業、除草剤散布 委託料 ・関金健康農園管理委託料 72千円 使用料及び賃借料 ・土地借上料 308千円								
<b>【事業の成果】</b> 農業に関心のある市民に対し、農業への興味と理解を深める場を提供した。 ※倉吉健康農園 68圃場利用/127圃場(利用率53.5%) ※関金健康農園 28圃場利用/33圃場(利用率84.8%)								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 健康農園入園料 281千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	担い手規模拡大促進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13,560	11,552						11,552
事業の目的							
農業振興地域内にある農地において、認定農業者等が3年以上の賃貸借権設定を行い耕作を行う場合に補助金を交付するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>担い手規模拡大促進事業費補助金 11,552千円</li> <li>※対象農地面積10a当たり8,000円(新規)又は4,000円(更新)</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>規模拡大を志向する認定農業者への交付により、農業経営の安定化に寄与している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※交付先 80経営体</li> <li>※交付対象延べ面積 220.65a</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	農業関係資金利子補助事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
14	13			7			6
事業の目的							
認定農業者等の農業者の効率的・安定的な経営を図るため、農業資金を借り受けた場合における利子負担分を支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>雪害農業施設等復旧支援資金利子補助金 13千円</li> <li>※事業主体：鳥取中央農業協同組合、農業者</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>雪害農業施設等復旧支援資金を借りた農業者の利子負担分を支援することで、農業者の負担を軽減し経営安定を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※支援対象数 3件</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】雪害農業施設等復旧支援資金利子補助金 7千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	地産地消推進						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
971	332						332
事業の目的							
地産地消の推進を図るためのイベント「中部発！食のみやこフェスティバル」に、市負担金を支払うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・食のみやこフェスティバル負担金 332千円  <b>【事業の成果】</b> 新型コロナウイルス感染拡大の影響により通常開催は中止 ※代替イベントとしてスタンプラリーを開催 ※応募総数 647通							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	特産品生産振興対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
807	746						746
事業の目的							
梨・ぶどう・かきを対象とする果樹共済、及び収入保険への加入を促進することにより、経営の安定と特産品の生産振興を支援するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 746千円 ・果樹共済補助金 225千円 ※事業主体：鳥取県農業共済組合 ・収入保険補助金 521千円 ※事業主体：鳥取県農業共済組合  <b>【事業の成果】</b> 市内の生産農家の支援を図った。 ※果樹共済加入件数 48件 ※収入保険加入件数 55件							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	鳥取梨生産振興事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,783	5,993	財源内訳		5,482			511
事業の目的							
「新甘泉」「秋甘泉」「王秋」をはじめとした梨新品種の生産拡大、高齢化に対応する機械の共同利用、戦略的な出荷による価格安定など攻めの対策を実施することにより、鳥取県梨産業活性化ビジョンの実現を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・鳥取梨生産振興事業費補助金 5,993千円 ※事業主体：鳥取中央農業協同組合 5,670千円 ※事業主体：倉吉市果実農業協同組合 323千円							
【事業の成果】 県育成オリジナルブランド新品種の早期導入と生産基盤の整備により、梨産地の活性化を図った。 ※鳥取中央農業協同組合 防風施設整備1ヶ所、新植・改植7ヶ所、果樹棚整備1ヶ所、網掛け施設整備2ヶ所、 育苗委託促進費4経営体、乗用モア導入1台 ※倉吉市果実農業協同組合 乗用モア導入1台							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 鳥取梨生産振興事業費補助金 5,482千円							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	小規模零細地域営農確立促進対策						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,943	8,322	財源内訳				828	7,494
事業の目的							
倉吉水耕栽培施設等の維持管理(修繕等、保守点検、検査)を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 ・修繕料 7,838千円 ※倉吉水耕栽培施設の天窓ガラス破損修繕、フォークリフトオイルポンプ取替、栽培棟電動弁修繕等 役務費 214千円 ・通信運搬費 150千円 ・手数料 64千円 ※倉吉水耕栽培施設の浄化槽法定検査、浄化槽保守点検、浄化槽清掃 委託料 ・電気保安業務委託料 263千円 ※倉吉水耕栽培施設の電気保安管理 使用料及び賃借料 ・土地借上料 7千円 ※第2フルーピア高城防除用導水管理設							
【事業の成果】 倉吉水耕栽培施設など各施設・設備の維持管理を適正に行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】828千円 施設等充実協力金 344千円 水耕栽培施設電気保守管理料 263千円 電話使用料 150千円 浄化槽管理料 64千円 共同防除施設受益者負担金 7千円							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	就農条件整備事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
17,191	11,814	財源内訳		7,876			3,938
事業の目的							
認定新規就農者等が就農時から5年以内に自ら整備する新たな機械及び施設に対し支援を行うにより、就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・就農条件整備事業費補助金 11,814千円 (内訳) 認定新規就農者A:1,484千円 トラクター・ロータリー 認定新規就農者B:1,474千円 ハンマーナイフモア・ウイングハロー 認定新規就農者C:3,382千円 井戸、電気工事、動力噴霧機 認定新規就農者D:150千円 プラソイラー 認定新規就農者E:1,797千円 運搬車、トラクター、管理機 認定新規就農者F:2,897千円 トラクター、運搬車、管理機、動力噴霧機 認定新規就農者G:630千円 らっきょう移植機							
<b>【事業の成果】</b> 認定新規就農者の就農初期の経営基盤整備に対し支援を行うことで、負担を軽減した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 就農条件整備事業費補助金 7,876千円							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	就農応援交付金事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
630	630	財源内訳		420			210
事業の目的							
営農計画を作成した新規認定新規就農者が経営を開始する際に、就農初期費用に対し支援を行うことで負担を軽減し、その自立を支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・就農応援事業費補助金 630千円 (認定新規就農者へ交付の内訳) ※認定新規就農者A(就農2年目) 65千円/月×6ヶ月=390千円 認定新規就農者B(就農3年目) 40千円/月×6ヶ月=240千円							
<b>【事業の成果】</b> 認定新規就農者の就農初期費用に対し支援を行うことで、負担軽減が図られ、今後の自立に繋がった。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 就農応援交付金 420千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	鳥獣被害総合対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
19,833	14,489	財源内訳		6,935			7,554
事業の目的							
イノシシ等の有害鳥獣の捕獲とその被害を防ぐための施設の設置を支援するとともに、捕獲奨励金を交付することにより、農林産物等への被害を総合的に防止するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬(鳥獣被害対策実施隊員) 31千円 報償費(捕獲奨励金) 8,494千円 需用費(消耗品) 181千円 ・捕獲確認用ホワイトボード、捕獲確認用スプレー購入 負担金補助及び交付金 ・鳥獣被害総合対策事業費補助金 5,783千円 実施主体:鳥取中央農業協同組合、天神川漁業協同組合 ※有害鳥獣捕獲の捕獲支援(捕獲班員の人件費、砲弾等直接必要な消耗品費等) 実施主体:農事組合等 ※電気柵設置等設置、ワイヤーメッシュ柵設置							
<b>【事業の成果】</b> 有害鳥獣による農地等への侵入を防ぐ対策及び個体数を減らす対策に対し補助金を交付するとともに、個体数を減らす対策として実施した有害鳥獣捕獲に対して捕獲奨励金を交付し、農作物被害の軽減に繋げた。 ※侵入を防ぐ対策:電気柵設置 24基・9,862メートル、ワイヤーメッシュ柵設置 750メートル ※個体数を減らす対策:捕獲奨励金成果:イノシシ380頭、ヌートリア270頭、シカ145頭 ほか							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 鳥獣被害総合対策事業費補助金 6,935千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	経営所得安定対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,422	7,420	財源内訳		7,420			0
事業の目的							
経営所得安定対策の円滑な実施を図るため、倉吉市農業再生協議会の活動に要する経費を支援を行うもの。担い手農家の経営の安定に資するよう、諸外国との生産条件の格差から生ずる不利を補正する交付金を交付するとともに、水田のフル活用を図る水田活用の直接支払交付金を併せて交付するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・経営所得安定対策推進事業費補助金 7,420千円 事業主体:倉吉市農業再生協議会 ・現地確認、申請書類の配布・回収・整理取りまとめに対する謝金 1,414千円 ・事務費(印刷製本費、通信運搬費、PC借上げ、燃料費、会計年度職員報酬等) 3,645千円 ・水田台帳システム、水土里ネット、eMAFFシステム導入委託費 2,361千円							
<b>【事業の成果】</b> ・倉吉市農業再生協議会に対し、活動経費として補助金を交付し、経営所得安定対策を実施することで、生産調整目標面積1,431.2haに対し、作付1,422.2haを達成した。(達成率99.3%) ・「水田フル活用ビジョン」に基づき交付する「産地交付金」の助成(交付対象作物・単価設定等)により、産地資金の有効な活用が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 経営所得安定対策推進事業費補助金 7,420千円							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	農業次世代人材投資事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
19,125	15,172			15,172			0
事業の目的							
経営が不安定な就農直後(5年以内)における所得確保のため、青年等収納計画を策定した認定新規就農者に給付金を交付し、就農意欲喚起と就農後における定着を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・農業次世代人材投資事業費補助金 15,172千円 報償金 25千円 ・就農状況確認会、青年等就農計画等審査会(新規採択者のみ)							
【事業の成果】 就農直後の就農者へ給付金を給付することにより、就農意欲喚起と定着を図った。 ※新規採択者には定額150万円を給付。ただし就農が年度後半の場合は75万円(1回分)を給付。 ・定額3人 ①1,500千円、②1,500千円、③750千円  ※継続者(350万円-(所得-当資金))*3/5を給付。ただし、(所得-当資金)<100万円の場合は定額150万円を給付。 ・定額3人 ①1,500千円 ②1,500千円 ③2,250千円(夫婦加算) ・変動3人 ①955千円 ②114千円 ③1,328千円 ・前倒し交付2人 ①1,500千円 ②2,250千円(夫婦加算)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 農業次世代人材投資事業費補助金 15,172千円							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	がんばる農家プラン事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
14,731	10,338			6,982			3,446
事業の目的							
やる気のある農業者等が作成した「がんばる農家プラン」(生産、流通等に関する計画)を県が認定し、プランの実現に必要な支援を行うことにより、農業者を育成するとともに地域農業の振興を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・がんばる農家プラン事業費補助金 10,338千円							
【事業の成果】 認定された「がんばる農家プラン」の活動に対し支援を行うことで、農業者を育成するとともに地域農業の振興を図った。 ※プラン件数:4件 ※管理機、ビニールハウス、ソイルミキサー、コンバイン、運搬車、井戸(さく井工事)、動力噴霧器などの導入経費に対し支援							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 がんばる農家プラン事業費補助金 6,982千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	柿梨等霜害対策緊急支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
966	312	財源内訳		156			156
事業の目的							
令和3年4月10日、11日の降霜及び4月17日、18日の降雹により、結実不良や幼果、葉の傷害が発生している柿梨の果樹園等において、緊急防除を行って病害虫の蔓延を防ぎ、生産安定と生産者の営農意欲及び産地の維持向上を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・令和3年度柿梨等霜害対策緊急支援事業費補助金 312千円 ※事業主体：JA鳥取中央、倉吉市果実農業協同組合 ※対象期間：令和3年4月10日、11日の降霜及び4月17日、18日の降雹 ※対象農家：柿梨を5アール以上栽培し、概ね3割以上の収量減が見込まれる農家							
<b>【事業の成果】</b> 霜による被害を受けた対象農家の防除費用を補助し、生産安定と産地の維持向上を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 柿梨等霜害対策緊急支援事業費補助金 156千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	農地集積・集約化対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,379	5,383	財源内訳		2,683		2,700	0
事業の目的							
農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構による農地集積と担い手の集約化を支援し、農業の競争力強化のために不可欠な農業構造の改革と生産コストの削減を実現するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬(会計年度任用職員) 1,696千円 職員手当等(期末手当等) 418千円 共済費(社会保険料) 328千円  旅費(通勤手当相当分) 28千円 需用費(消耗品費、燃料費) 146千円 役務費(通信運搬費) 1千円 使用料及び賃借料 ・機械借上料 83千円 負担金補助及び交付金 ・経営転換協力金交付事業費補助金 237千円 ・地域集積協力金交付事業費補助金 2,446千円							
<b>【事業の成果】</b> 農地中間管理機構へ農地集積を行った。 ※農地集積面積 約25ha							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 農地集積総合推進事業費補助金 2,683千円 <b>【その他】</b> 農地中間管理事業等業務委託金 2,700千円							



担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	親元就農促進支援交付金事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,500	6,200			4,133			2,067
事業の目的							
認定農業者など地域農業の担い手として位置づけられる農業経営体の親族に対し親元就農を促進し、農業経営の継続的な発展と地域農業の担い手としての定着を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・親元就農促進支援事業費補助金 6,200千円 ※後継者(3親等以内の親族)に就農等のための研修を行う認定農業者等に補助金を交付  <b>【事業の成果】</b> 認定農業者等の後継者の就農が促進され、農業経営の継続性と地域農業の担い手の定着が図られた。 ※新規: 2人×(100千円×3ヶ月) ※継続: 5人×(100千円×4ヶ月)、3人×(100千円×12ヶ月)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 親元就農促進支援交付金 4,133千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	人・農地問題解決加速化支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
140	0						0
事業の目的							
地域の合意に基づき、農地集積を含む地域農業のあり方を記載した人・農地プラン(地域農業マスタープラン)の作成及び必要に応じた見直しをするもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ・他事業(農地集積・集約化対策事業)を活用したため、予算の実績なし。(需用費、使用料及び賃借料)  <b>【事業の成果】</b> 他事業により、人・農地プラン(地域農業マスタープラン)の見直しをすることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	鳥取柿ぶどう等生産振興事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,219	1,105			959			146
事業の目的							
柿「輝太郎」をはじめとした果樹の優良品種の導入、及び生産基盤の整備、並びに高齢化に対応する機械の共同利用の取組を支援し、県内果樹産地の再興を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金 1,105千円 ※事業主体：鳥取中央農業協同組合 ※支援内容：新植、かん水施設設備、果樹棚整備、奨励金に対する支援							
<b>【事業の成果】</b> 「輝太郎」の新植や防風施設の整備等の取組を支援し、県内果樹産地の再興に繋げた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金 959千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	1	国	県	地方債	その他	一般財源
49,953	38,704			34,995			3,709
事業の目的							
鳥取県が開発した「鳥取型低コストハウス」の導入を推進し、園芸産地の活性化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金 38,704千円 ※事業主体：鳥取中央農業協同組合 ※支援内容：「鳥取型低コストハウス」の導入に対する支援							
<b>【事業の成果】</b> 「鳥取型低コストハウス」の導入により、園芸品目の高収益化が図られた。 ※ハウス導入面積 86.149a ※ハウス導入棟数 31棟							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金 34,995千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	園芸産地活力増進事業							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
432	164	財源内訳			109			55
事業の目的								
農作業用共同機械や簡易な出荷調整機械の導入、集出荷施設の改良等の取組を支援することにより、鳥取県農業の強みの一つである野菜や花き等の園芸品目の振興を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・園芸産地活力増進事業費補助金 164千円 倉吉市果実農業協同組合 25千円 倉吉西瓜生産部会 139千円  <b>【事業の成果】</b> 農作業用共同機械や簡易な出荷調整機械の導入、集出荷施設の改良等の取組を支援し、園芸品目の振興を図った。 ※導入機材：空調服、パワースーツ								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【県】</b> 鳥取県園芸産地活力増進事業費補助金 109千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	定年帰農者等支援事業							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
600	0	財源内訳						0
事業の目的								
これまで手伝い程度の農業従事者で、定年・早期退職等を迎えた人(定年帰農者等)のうち、本格的に農業を始める意思のある担い手候補の農業技術習得や就農初期に係る経費に対し支援を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> ・対象者がなかったため、予算の実績なし。(負担金補助及び交付金)  <b>【事業の成果】</b> 令和3年度の実績はなかったが、事業の継続は必要である。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	雪害園芸施設等復旧対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
27,435	0						0
事業の目的							
令和3年12月以降の雪害により全半壊の被害を受けた園芸施設の復旧を行い、園芸産地等の維持発展と生産振興を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 年度内の事業完了が見込めなかったことから、令和4年度に事業を繰り越した。 負担金補助及び交付金 ・雪害園芸施設等復旧対策事業費補助金 繰越額 27,435千円 ※事業内容：ビニールハウス21棟(3,249㎡)、果樹樹棚3箇所(3,500㎡)							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	園芸産地未来づくり産地パワーアップ事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,104	2,854			2,854			0
事業の目的							
産地パワーアップ事業を活用し、鳥取型低コストハウス等で栽培する高収益品目の生産性を向上し、園芸品目の導入・拡大を推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・未来づくり産地パワーアップ事業費補助金 2,854千円 ※事業主体：鳥取中央農業協同組合  <b>【事業の成果】</b> 寒冷紗(遮光資材)の導入により、鳥取型低コストハウスがフル活用され、スイカの高収益化が図られた。 ※寒冷紗(遮光資材)の導入 26枚(23人、32,925㎡)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 鳥取県産地パワーアップ事業費補助金 2,854千円(全額国庫)							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	園芸産地継承システムづくり支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	370			185			185
事業の目的							
優良園の維持管理や継承者の育成・確保などを支援することで、園芸産地を継承する体制づくりを促進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・園芸産地継承システムづくり支援事業費補助金 370千円 ※鳥取中央農業協同組合(西瓜生産部)							
<b>【事業の成果】</b> 産地の優良園の維持管理や継承者の育成確保等に要する経費に対する支援を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 産地主体型就農支援モデル確立事業費補助金 185千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	緊急防除支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,760	1,727			863			864
事業の目的							
令和3年7月豪雨の影響による園芸品目等の病虫害発生を防止するとともに、生育を回復させるための緊急防除に要する経費を助成することで、減収を防ぎ、生産者の営農意欲の維持向上を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・大雨被害農作物緊急防除対策事業費補助金 1,727千円 ※事業主体：鳥取中央農業協同組合ほか4件 ※散布対象期間：令和3年7月7日から令和3年8月6日まで ※対象品目：園芸品目(スイカ、白ネギ等)、大豆							
<b>【事業の成果】</b> 豪雨による被害を受けた対象農家の防除費用に対し補助支援を行い、生産安定と産地の維持向上を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 緊急防除支援事業費補助金 863千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	鳥取の花いきいき総合戦略事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
845	843			562			281
事業の目的							
<p>県の特産である花壇苗・野菜苗について、新たに安定した県外市場等への集出荷流通体制を構築し、花壇苗等花き産地の活性化を図るもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  負担金補助及び交付金  ・鳥取の花いきいき総合戦略事業費補助金 843千円  ※事象主体：農業者2件</p> <p><b>【事業の成果】</b>  EOD-FR(遠赤色)照射における開花調節技術の導入に対し支援を行うことで、生産者の計画出荷に繋がった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【県】</b> 鳥取の花いきいき総合戦略事業費補助金 562千円</p>							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	がんばる地域プラン事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
11,142	8,264			5,909			2,355
事業の目的							
<p>がんばる地域プラン(倉吉西瓜産地強化・加速化プラン)の実現に向けた推進事業、整備事業に係る経費を支援するもの</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  負担金補助及び交付金  ・がんばる地域プラン事業費補助金 8,264千円  ※倉吉西瓜生産部会 4,930千円  ※鳥取中央農業協同組合 3,334千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  倉吉西瓜産地強化・加速化プランの実行に必要な畑灌水設備等やメーリングシステムを導入に対し支援を行うことで、倉吉西瓜の生産基盤の強化が図られた。  ※倉吉西瓜生産部会  灌水設備の整備(井戸2件、立ち上がり2件、フィルター14件・17セット)、耕作放棄地の再生  ※鳥取中央農業協同組合  メーリングシステム導入</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【県】</b> がんばる地域プラン事業費補助金 5,909千円</p>							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	スマート農業社会実装促進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
21,253	17,854			11,902			5,952
事業の目的							
省力化技術の導入されたスマート農機の普及拡大を図り、担い手が減少しても持続可能な農業を実現するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スマート農業社会実装促進事業費補助金 17,854千円</li> <li>※事業主体：認定農業者 7経営体</li> <li>※事業内容：自動環境測定器、自動操舵付き田植機、自動操舵付きトラクター、ハウス自動巻き上げ機の導入</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>スマート農機の導入に対し支援を行うことで、効率的な農作業を通じ、持続可能な農業振興を図った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】スマート農業社会実装促進事業費補助金 11,902千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	農作物・園芸施設等被害対策支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,858	1,735			868			867
事業の目的							
令和3年7月豪雨等により全半壊の被害を受けた園芸施設の復旧を行い、園芸産地等の維持発展と生産振興を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>園芸施設等復旧対策事業費補助金 1,735円</li> <li>※農業者2件</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>被害を受けた園芸施設の復旧に対し支援を行い、園芸産地等の維持発展と生産振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ビニールハウス</li> <li>撤去のみ 1件 195千円×2/3 = 130千円</li> <li>撤去・復旧 1件 2,407千円×2/3 = 1,605千円</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】大雨被害施設園芸パイプハウス等復旧対策事業費補助金 868千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	畜産経営改善							
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
243	42							42
事業の目的								
畜産に関する生産振興及び経営技術の指導、情報提供等普及啓発活動に対し支援を行うとともに、畜産物の消費及び流通の促進等を行うことにより、本市の畜産振興に寄与するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 報償費 ・中部畜産共進会出品報奨金 10千円 ※報奨金1頭あたり5千円×品牛2頭  負担金補助及び交付金 ・鳥取県畜産推進機構負担金 32千円 ※均等割20%、戸数割40%、頭羽数割40%で算出  <b>【事業の成果】</b> 報奨金により、畜産農家の生産意欲の向上が図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	畜産振興対策事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,852	2,286							2,286
事業の目的								
本市の畜産振興及び畜産農家の経営の維持・発展を図るため、繁殖等に係る費用について助成を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 2,286千円 ・肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金 328千円 ・養豚経営安定対策事業費補助金 128千円 ・養豚疾病予防対策事業費補助金 204千円 ※新ワクチンへの切替差額の助成 ・肉用牛繁殖空胎防除対策事業費補助金 106千円 ※空胎期間短縮のための妊娠鑑定費用の助成 ・優良乳用牛造成支援事業費補助金 1,520千円 ※優良精液の導入支援  <b>【事業の成果】</b> 畜産に関する主要な費用に対し支援を行うことで、畜産経営の維持・発展が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								



担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	優良雌子牛購入資金貸付						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,210	0						0
事業の目的							
繁殖農家に対して優良繁殖用雌子牛の購入資金を貸付することにより、繁殖雌牛の能力向上を図り、経済性の高い畜種の生産確保と改良増殖の促進を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者がなかったため、予算の実績なし。(報償費、貸付金)</li> <li>※貸付条件(貸付利息:無利子、貸付期間:5年以内)</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>令和3年度の実績はなかったが、引き続き経済性の高い畜種の生産確保と改良増殖を促進する必要がある。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	鳥取和牛振興総合対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
23,400	27			18			9
事業の目的							
高能力種雄牛の誕生を機に和牛増頭の気運が盛り上がっている一方で、和子牛価格の高騰により増頭が阻害されているため、増頭に取り組む農業者に対し支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取和牛振興総合対策事業費補助金 27千円</li> <li>※事業主体:鳥取中央農業協同組合</li> <li>※担い手の増頭に対する緊急支援</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>和牛繁殖雌牛の増頭に係る経費に対し支援を行うことにより、小規模農家の育成強化が図られた。</p> <p>※自家保留:1頭</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】鳥取県和牛振興計画振興事業費補助金 18千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	畜産施設等復旧対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
612	612	財源内訳		306			306
事業の目的							
畜産農家が安心して生産活動を継続できるよう、令和3年7月豪雨で被災した畜産施設の復旧経費等に支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・畜産施設等復旧支援事業費補助金 612千円 ※事業主体：JA鳥取中央 ※復旧場所：東鴨  <b>【事業の成果】</b> 大雨による浸水で被災した畜舎復旧の経費に対し支援を行うことで、畜産農家の生産活動の維持継続を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】畜産災害復旧支援事業費補助金 306千円							

担当課	農林課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	地籍調査						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
42,585	5,349	財源内訳		2,806		168	2,375
事業の目的							
国土調査法に基づき、毎筆の土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、その結果を地図及び簿冊に作成することにより、地籍の明確化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬(会計年度任用職員) 574千円 共済費(社会保険料) 68千円 旅費(通勤手当相当分) 6千円 需用費(消耗品費、燃料費) 178千円 役員費 1,592千円 ・通信運搬費 107千円 ・システム保守 1,485千円 委託料 ・地籍調査事業測量業務 2,750千円 使用料及び賃借料 ・自動車借上 94千円 負担金補助及び交付金 ・県国土調査推進協議会負担金 87千円  <b>【事業の成果】</b> 地籍調査を実施し、地図及び簿冊を整理することにより、地籍の明確化を図った。 ※地籍図及び地籍簿の作成、成果の閲覧 R2年度倉吉地区(東巖城町、下田中町、見日町の各一部) 0.32km <sup>2</sup> ※令和4年度への繰越額 36,985千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】鳥取県国土調査事業補助金 2,806千円 【その他】土地情報データ手数料 168千円							

担当課	農林課		施策	04_森林の適正な保全			
事業名	林業行政対策						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	1 林業総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
990	990	財源内訳				920	70
事業の目的							
林業の振興を図ることを目的とし、団体運営事業費を負担するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 990千円 ・鳥取県緑化推進委員会負担金 70千円 ・日本伐木チャンピオンシップin鳥取負担金 920千円 ※11/6～7北栄町で開催  <b>【事業の成果】</b> 負担金の執行により各団体の活動を支援し、林業の振興が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 森林環境整備基金繰入金 920千円							

担当課	農林課		施策	04_森林の適正な保全			
事業名	林業経営改善						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
999	936	財源内訳				589	347
事業の目的							
人と森林の適正管理及びふれあいの促進を図ることを目的とし、緑地休養施設等の維持管理を行うもの。また、天神川流域林業活性化センター及び新たな森林管理システム推進センターの運営に対し負担金支払うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費(消耗品費) 24千円 役務費 ・森林保険料(市行造林) 218千円 委託料 95千円 ・高城山休養施設維持管理業務委託料 25千円 ・四王寺山山村広場施設維持管理業務委託料 70千円 負担金補助及び交付金 599千円 ・天神川流域林業活性化センター負担金 10千円 ・新たな森林管理システム推進センター負担金 589千円  <b>【事業の成果】</b> 各緑地休養施設等の維持管理を行うとともに、関係団体への負担金を支払うことで、森林環境の適正な管理、利用に繋がった。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 森林環境整備基金繰入金 589千円							

担当課	農林課		施策	04_森林の適正な保全			
事業名	森林整備担い手育成対策						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
375	347			173			174
事業の目的							
森林整備の担い手である林業労働者を育成・確保するため、林業労働者の技術向上、労働条件の改善を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・森林整備担い手育成対策事業費補助金 347千円 ※事業主体：鳥取県中部森林組合 ※林業労働者の社会保険料に係る事業主負担分の1/2を補助(1件)							
<b>【事業の成果】</b> 社会保険料の一部を支援し林業労働者の労働条件の改善することで、林業労働者の育成・確保につなげた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 森林整備担い手育成対策事業費補助金 173千円							

担当課	農林課		施策	04_森林の適正な保全			
事業名	林業労働者福祉向上推進						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
550	529						529
事業の目的							
林業労働者の年金への加入を促進するとともに年末一時金を支給することにより、生活の安定と福祉の向上を推進し、林業労働者の安定的確保を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・林業労働者福祉向上推進事業費補助金 529千円 ※事業主体：公益財団法人鳥取県森林担い手育成財団 ※共済年金及び年末一時金の支給に要する経費の一部を鳥取県及び県内関係市町村で按分し支援。 ※倉吉市の割合8.66375%。							
<b>【事業の成果】</b> 共済年金掛け金等を補助することにより、林業労働者の生活の安定と安定的確保につなげた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課		施策		04_森林の適正な保全			
事業名	造林							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
36,352	22,081	財源内訳		12,203		9,878	0	
事業の目的								
森林環境譲与税を財源として経営管理が行われていない森林(人工林)について、森林所有者と林業経営者をつなぎ森林整備を進めるもの。また、森林病虫害等の被害のまん延防止及び森林の保全を行うとともに、森林が持つ公益的機能を持続的に発揮させるため荒廃竹林の整備及び適正管理を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b>								
委託料								
・倉吉市森林経営管理権集積計画作成業務 8,140千円 ※森林整備意向調査(倉吉市大立:145.35ha) ※森林経営管理計画作成にかかる境界確認等(倉吉市関金町今西ほか:67.90ha)								
・景観維持管理に伴う竹木伐採業務 2,096千円 ※倉吉市鍛冶町一丁目地内								
備品購入費(樹木破砕機ほか) 1,085千円								
負担金補助及び交付金								
・松林保護樹林帯造成事業費補助金 129千円 ※事業主体:鳥取県中部森林組合 ※整備面積:0.95ha ※マツから他種への樹種転換事業費の一部を補助								
・竹林整備事業費補助金 10,631千円 ※事業主体:鳥取県中部森林組合ほか6事業者(3団体・4施業者) ※整備面積:2.47ha ※荒廃した竹林をタケノコ、竹材生産林、景観竹林として整備する費用の一部を補助								
・森林作業路網災害復旧対策事業費補助金 ※年度内の事業完了が見込めなかったことから、令和4年度に事業を繰り越した。 ※事業主体:公益財団法人鳥取県造林公社、鳥取県中部森林組合ほか2事業者 ※繰越額 13,084千円								
<b>【事業の成果】</b>								
森林整備等の取組みを行うことで、森林が持つ公益的な機能の保全が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【県】</b> 森林環境保全税関連事業費補助金 12,203千円								
<b>【その他】</b> 森林環境整備基金繰入金 9,378千円、林業費寄附金 500千円								

担当課	農林課		施策		04_森林の適正な保全			
事業名	森林病虫害等防除							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,842	2,335	財源内訳		1,856			479	
事業の目的								
森林の保全を図るため、松くい虫、カシノナガキクイムシ等の森林病虫害を早期かつ徹底的に駆除し、まん延を防止するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b>								
需用費(消耗品費、燃料費) 72千円								
役務費(通信運搬費) 11千円								
委託料								
・松くい虫防除事業委託料 352千円 ※駆除材積 11.00m <sup>3</sup>								
使用料及び賃借料								
・自動車借上料 220千円								
負担金補助及び交付金								
・ナラ枯れ被害林等若返り対策事業費補助金 1,680千円 ※8.45ha								
<b>【事業の成果】</b>								
森林病虫害の駆除によりまん延が防止され、森林の保全が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【県】</b> 松くい虫等防除事業費補助金 176千円、ナラ枯れ被害林等若返り対策事業費補助金 1,680千円								

担当課	農林課		施策	04_森林の適正な保全			
事業名	緊急間伐						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,600	4,600					4,600	0
事業の目的							
間伐の遅れによる森林の公益的機能の低下を防ぐため、公益的機能の高い森林の計画的かつ一体的な間伐の推進を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緊急間伐事業費補助金 4,600千円</li> <li>※事業主体：鳥取県中部森林組合</li> <li>※間伐材1m<sup>3</sup>当たり1,000円を補助</li> </ul> <p>【事業の効果】</p> <p>森林の間伐を行い、森林の公益的機能増進を図った。</p> <p>※間伐4,847m<sup>3</sup>(関金町野添ほか)うち247m<sup>3</sup>は自己負担</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】森林環境整備基金繰入金 4,600千円							

担当課	農林課		施策	04_森林の適正な保全			
事業名	きのこ王国鳥取推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,087	378			72			306
事業の目的							
本市で生産される椎茸の振興及び地域ブランドの構築を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>椎茸原木等購入支援事業費補助金 270千円</li> <li>※事業主体：JA鳥取中央椎茸生産部</li> <li>きのこ王国とっとり推進事業費補助金 108千円</li> <li>※事業主体：3事業者</li> <li>※防護衣等購入(防護ズボン、防護ブーツ、アームチャップス、作業手袋、ヘルメット)</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>椎茸原木の安定的購入、生産に必要な防護衣の購入に対し支援を行い、椎茸生産の振興を図った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】きのこ王国とっとり推進事業費補助金 72千円							

担当課	農林課	施策	04_森林の適正な保全				
事業名	林地台帳整備事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
165	115						115
事業の目的							
<p>県が整備した「森林クラウドシステム」を使用することで、森林の情報の修正・更新を適切に行うことにより林地の所有者情報の精度を向上させるもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>            使用料及び賃借料 115千円            ・鳥取県森林クラウドシステム保守管理サポート</p> <p><b>【事業の成果】</b>            森林施業集約化及び森林施業の効率化に資する情報の整備の推進が図られた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課	施策	04_森林の適正な保全				
事業名	市行造林						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	3 市行造林事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,500	1,200				1,200		0
事業の目的							
<p>造林の啓発普及を図り、あわせて森林資源の造成を期することを目的に昭和48年から継続的に植林を行っている森林を保育するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>            需用費(消耗品費、燃料費) 63千円            委託料            ・造林委託料 1,137千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>            造林地の保育を実施し、森林保護意識の啓発・普及と森林資源の涵養が図られた。            ※分収造林保育業務 3.0ha(施業地:河来見)</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【地方債】</b> 市行造林事業債 1,200千円</p>							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	雪害園芸施設等復旧対策事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	7 農業振興費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
19,113	1,955	財源内訳		978			977
事業の目的							
令和2年12月以降の雪害により全半壊の被害を受けた園芸施設の復旧を行い、園芸産地等の維持発展と生産振興を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・雪害園芸施設等復旧対策事業費補助金 1,955千円 ※事業主体：鳥取中央農業協同組合 ※撤去費・復旧費 2,934千円×2/3  <b>【事業の成果】</b> 被害を受けた園芸施設の復旧を行い、園芸産地等の維持発展と生産振興を図った。 ※ビニールハウス14棟(1,963㎡)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】雪害園芸施設等復旧対策事業費補助金 978千円							

担当課	農林課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	地籍調査【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	8 農地費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
25,811	22,362	財源内訳		16,224		241	5,897
事業の目的							
国土調査法に基づき、毎筆の土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、その結果を地図及び簿冊に作成することにより、地籍の明確化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬(会計年度任用職員) 1,451千円 職員手当等(期末手当等) 363千円 共済費(社会保険料) 263千円 旅費(通勤手当相当分) 18千円 報償費(地籍調査協力委員会) 12千円 需用費(消耗品費、燃料費、修繕料) 1,677千円 役務費(通信運搬費) 146千円 委託料 ・地籍調査事業測量業務 18,150千円 使用料及び賃借料 ・自動車借上 282千円  <b>【事業の成果】</b> 地籍調査を実施し、地図及び簿冊を整理することにより、地籍の明確化を進めることができた。							
<b>【事業の成果】</b> 地籍調査により、現地境界の確認及び筆界点測量を実施し、地籍の明確化を図った。 (測量、現地調査) R3年度倉吉地区(下田中町、米田町、米田町二丁目、円谷町の各一部) 0.34km <sup>2</sup>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】鳥取県国土調査事業補助金 16,224千円							



担当課	商工観光課		施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2	0	財源内訳						0
事業の目的								
市の地域資源である町並みや風景の保全及び整備を図るため、遥かなまち倉吉ふるさと基金の積立利子を積み立てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 積立金 0千円(基金利子 32円) (参考) 令和3年度末基金残高 1,634千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	企業立地推進基金積立金							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6	1	財源内訳					1	0
事業の目的								
新規企業誘致や既存企業の規模拡大等による今後の企業立地に伴う補助金の増加に対応するため、企業立地推進基金の積立利子を積み立てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 積立金 1千円(基金利子) (参考) 令和3年度末基金残高 51,651千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 企業立地促進基金利子 1千円								

担当課	商工観光課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	ふるさと納税						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 維持管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
281,134	234,481	財源内訳				234,481	0
事業の目的							
安定的な財源確保と地域産品も含めて倉吉市を広く全国に発信するため、総務省通知に沿った返礼品の充実と情報発信力の強化により、ふるさと納税を推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬	3,669千円	(会計年度任用職員)					
職員手当等	726千円	(会計年度任用職員)					
共済費	662千円	(会計年度任用職員)					
旅費	113千円	(通勤手当)					
需用費	163,684千円						
・消耗品費(返礼品代ほか)	160,532千円						
・印刷製本費(パンフレットほか)	3,152千円						
役務費	64,765千円						
・通信運搬費(寄附金受領証、寄附者へのパンフレット等)	27,089千円						
・広告料(ふるさと納税サイトWEB広告等)	30,520千円						
・手数料(クレジット払等)	7,156千円						
委託料	451千円	(データ作成業務委託料)					
使用料及び賃借料	118千円	(プリンター機械借上料)					
備品購入費	293千円	(デスクトップPC)					
<b>【事業の成果】</b>							
ふるさと納税(広報・返礼品)を通じて、本市の認知度を高めるとともに、自主財源の確保に寄与することで地方創生の取り組みに繋がった。 ※ふるさと納税収入:17,959件 469,767千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 234,481千円							

担当課	商工観光課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	地域産業振興基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 維持管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8	1	財源内訳				1	0
事業の目的							
倉吉市くらしよし産業元気条例に基づく地域産業振興の取組を推進するため、地域産業振興基金の積立利子を積み立てるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
積立金	1千円	(基金利子)					
(参考)							
令和3年度末残高	62,306千円						
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 地域産業振興基金利子 1千円							

担当課	商工観光課		施策	28_財政の健全性の確保			
事業名	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
516,153	473,982	財源内訳				473,982	0
事業の目的							
倉吉市まち・ひと・しごと創生推進計画に掲げた地方創生の取り組みを通じて、未来に向けた個性豊かで活力ある地域づくりを推進するため、倉吉ふるさと未来づくり基金にふるさと納税寄附金等を積み立てるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
積立金 473,982千円							
・ふるさと納税寄附金 469,767千円(件数 17,959件)							
・企業版ふるさと納税寄附金 4,200千円(11件)							
・基金利子 15千円							
(参考)							
令和3年度充当：倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 496,187千円							
ふるさと納税 234,481千円							
児童健全育成(放課後児童クラブ委託) 30,000千円							
保育所運営 70,000千円							
妊産婦・乳幼児健康診査(特財除く) 32,949千円							
中心市街地活性化推進事業 2,000千円							
飲食・物販施設管理 33,000千円							
周遊滞在型観光創造事業 3,000千円							
公園管理事業 4,945千円							
小学校教材整備(ICT機器) 14,000千円							
中学校教材整備(ICT機器) 5,000千円							
中学校教材整備(楽器購入費) 2,500千円							
元気はつらつプラン 28,000千円							
体育施設維持管理 2,970千円							
伝統的建造物群保存地区保存事業 14,478千円							
指定文化財保存整備事業(通常) 4,601千円							
指定文化財保存整備事業(震災) 2,703千円							
図書館運営(図書購入費) 3,000千円							
特別展「菅橋彦大賞展」 2,500千円							
公共土木単独災害復旧(うち修繕料) 2,960千円							
中心市街地活性化推進事業 3,100千円							
令和3年度末残高 729,139千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金 473,967千円							
基金利子 15千円							

担当課	商工観光課		施策	28_財政の健全性の確保			
事業名	地方創生臨時交付金基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4	0	財源内訳					0
事業の目的							
融資による利子相当額を補助することにより新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けた事業者を支援するため、地方創生臨時交付金基金の積立利子を積み立てるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
積立金 0千円(基金利子 0円)							
(参考)							
令和3年度充当：災害等対策緊急資金(新型コロナウイルス感染症対策) 21,814千円							
令和3年度末残高 78,186千円							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	商工観光課		施策	03_安定した雇用の維持と確保			
事業名	【交付金事業】経営持続化支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
310,884	253,469		167,001	50,000		143	36,325
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症の影響で売上が落ち込んだ市内事業者の経営持続を支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬 1,281千円							
職員手当等 363千円							
共済費 248千円							
需用費 115千円							
・印刷製本費(事業PRチラシ) 115千円							
役務費 124千円							
・手数料(事業PRチラシ新聞折込手数料) 124千円							
負担金補助及び交付金 251,338千円							
・倉吉版経営持続化支援事業費交付金(拡充) 85,138千円(641件)							
・がんばる観光関連業者特別応援事業交付金 166,200千円(636件)							
【事業の成果】							
新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、売上減少が生じている事業者への切れ目ない支援で経営持続を図ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 167,001千円							
【県】鳥取県コロナ禍緊急交付金 50,000千円							
【その他】倉吉版経営持続化支援事業費交付金返還金 143千円							

担当課	商工観光課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興			
事業名	【交付金事業】観光誘客促進支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 維持管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
46,000	42,767		31,518				11,249
事業の目的							
市内の宿泊施設で利用できる宿泊割引サービスの実施や飲食店で使えるプレミアム付飲食券、観光施設等で利用できる観光専用クーポンの発行を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受け続けている観光産業を支援し、地域経済の活性化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
委託料 42,767千円							
・倉吉市観光施設等誘客促進支援業務委託料(第4弾) 42,767千円							
【事業の成果】							
新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、感染防止対策を徹底しながら市民等を対象とした観光誘客事業(宿泊割引サービス、飲食店で利用できるプレミアム付飲食券及び観光施設等で利用できる観光専用クーポンの発行)を実施したことにより、V字回復に向けた機運の醸成や消費喚起による地域経済の活性化を図り、大きな影響を受け続けている観光産業への支援を行うことができた。							
・宿泊割引サービスの実施(執行率99%)							
・プレミアム付飲食券の発行による消費喚起(執行率99%)							
・観光専用クーポンの発行による消費喚起(執行率72%)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 31,518千円							

担当課	商工観光課		施策	03_安定した雇用の維持と確保			
事業名	勤労者福祉						
会計・予算科目	会計一般	款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	1 労働諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10	0	財源内訳					0
事業の目的							
勤労者福祉及び職場環境の向上を推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 事業実績なし  <b>【事業の成果】</b> 勤労者福祉推進を対象とした事業がなかった。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	商工観光課		施策	03_安定した雇用の維持と確保			
事業名	商工総括事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	1 商工総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,336	1,139	財源内訳				820	319
事業の目的							
市内企業の定着・発展を図るため、事業所の事業拡大・販路拡大、中小企業組合の運営の支援、中小企業者の経営上の諸問題解決等の相談に対応するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 72千円 ・消耗品費 46千円(事務用品) ・燃料費 26千円(公用車) 役務費 21千円 ・通信運搬費 21千円(郵便料) 使用料及び賃借料 168千円 ・自動車借上料 168千円(公用車) 負担金補助及び交付金 878千円 ・ジェットロ鳥取運営負担金 361千円 ・鳥取県中小企業団体中央会補助金 250千円 ・倉吉中小企業相談所補助金 267千円  <b>【事業の成果】</b> 事業所の事業拡大・販路開拓、中小企業組合の運営の支援、中小企業者の経営上の諸課題解決等の相談に対応し、市内企業の定着・発展を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 営業証明手数料 6千円 土地建物貸付収入(12街区等) 814千円							

担当課	商工観光課		施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現			
事業名	同和対策						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
413	64						64
事業の目的							
<p>会員相互が連携し、企業の立場から同和問題に対する正しい認識と理解を深めるため、同和問題の解決に取り組む倉吉市人権啓発企業連絡会(会員企業17社)の活動を支援するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  負担金補助及び交付金 64千円  ・倉吉市人権啓発企業連絡会補助金 64千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  第46回部落解放・人権西日本夏期講座(3社5人)、第38回同和問題に取り組む全国企業連絡会全国集会(1社13人)、及び第36回人権啓発研究集会の各研究集会(2社2名)への参加に係る研修旅費を支援するものであったが、オンライン参加のため旅費は発生しなかった。各企業から募集した標語と小学生作成の原画を合わせて人権啓発ポスターを作成し、企業を中心に啓発活動を支援した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	商工観光課		施策	03_安定した雇用の維持と確保			
事業名	商工業振興						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,264	1,264						1,264
事業の目的							
<p>地域産業の活性化及び西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展を図るため、関係機関との連携や商業街路灯の維持等を支援するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  負担金補助及び交付金 1,264千円  ・県産業振興機構負担金 20千円  ・西倉吉工業団地共栄会負担金 100千円  ・鳥取大学振興協会負担金 15千円  ・日本商工会議所青年部第38回中国ブロック大会倉吉大会補助金 1,000千円  ・商業街路灯維持費補助金 倉吉地区 97千円  関金地区 32千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  地域産業の活性化と西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展のため、産業支援機関及び各種団体等の会員として連携した取組を行った。また、商業街路灯の維持の取組を支援した。  日本商工会議所青年部第38回中国ブロック大会が成功裏に終了した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	商工観光課		施策	03_安定した雇用の維持と確保			
事業名	企業誘致						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
104,735	66,762	財源内訳				4,079	62,683
事業の目的							
企業立地による雇用の創出、地域経済の活性化の促進を図るため、市内外の企業訪問による企業誘致活動、新設・増設の支援及び工業用地(西倉吉工業団地・テクノパーク灘手)の整備を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 132千円 ・消耗品費 53千円 ・印刷製本費 2千円 ・修繕料 77千円 役務費 674千円 ・手数料 674千円(草刈り、貸工場外壁清掃) 負担金補助及び交付金 65,956千円 ・西倉吉工業団地貸工場用地下水道受益者負担金 263千円 ・企業立地促進補助金(4社) 65,693千円  <b>【事業の成果】</b> 企業訪問、企業立地等の補助金の交付、工場団地内の整備を行い、企業の規模拡大による雇用の創出を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 貸工場使用料 3,626千円 土地貸付料 453千円							

担当課	商工観光課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興			
事業名	地場産業振興						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,845	2,845	財源内訳		900			1,945
事業の目的							
ふるさと産業の保存、振興等を図るため、はこた人形制作研修生に対する研修経費、関係団体の活動経費等の補助を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 2,845千円 ・緊急対応型雇用創出・研修事業費補助金 2,000千円 ・倉吉緋後継者育成事業費補助金 145千円 ・はこた人形保存活動支援事業費補助金 700千円  <b>【事業の成果】</b> 本市のふるさと産業である「倉吉緋」、「はこた人形」の保存と販路拡大等に係る事業を支援し、郷土の特産品として振興を図った。 また、新型コロナウイルス感染症の影響により売上減が続く倉吉緋保存会に対し、事業継続に支障が出ないよう支援を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> ふるさと産業支援事業(後継者育成)費補助金 900千円							

担当課	商工観光課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興			
事業名	金融対策						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,773,757	2,762,457					2,758,767	3,690
事業の目的							
市内の中小企業者の経営安定化、経営基盤強化を図るため、資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託し、長期・低利の制度融資を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 委託料 3,730千円 ・制度融資事務委託料 3,730千円 貸付金 2,758,727千円 ・商工組合中央金庫貸付金 90,000千円 ・中国労働金庫貸付金 150,000千円 ・特別金融対策資金貸付金 2,518,727千円							
<b>【事業の成果】</b> 預託等の金融支援を行うことにより、市内中小企業の経営安定化、経営基盤強化に繋がった。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による中小企業事業者の急激な資金需要に対応し、経営安定化を支援した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 貸付金元利収入 2,758,729千円 損失補償金返還金 38千円							

担当課	商工観光課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興			
事業名	商店街等活性化						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,782	4,745		373				4,372
事業の目的							
商店街等の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりを推進するため、新規創業支援、空き店舗、空き家活用支援等を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 委託料 1,192千円 ・チャレンジショップ設置運営事務委託料 1,192千円 負担金補助及び交付金 3,553千円 ・にぎわいのある商店街づくり事業補助金 3,553千円							
<b>【事業の成果】</b> ・チャレンジショップについて1名の新規実施があり、起業へ向けて実践を積んでいる。 ・にぎわいのある商店街づくり事業補助金により空き店舗が活用され、商店街のにぎわい創出に繋がった。(店舗改装4件)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 社会資本整備総合交付金 373千円							



担当課	商工観光課		施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	関西事務所運営費							
会計・予算科目	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
198	0							0
事業の目的								
近畿圏からの企業誘致・移住定住の促進、近畿圏への観光情報の発信・農産物の販路拡大を図るため、本市と近畿圏とのネットワークづくりを進めるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 事業実績なし  <b>【事業の成果】</b> 緊急事態措置等の発出により、近畿圏への出張を控えた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
462	0							0
事業の目的								
市民、事業者、産学金官が協力して地域産業の振興を図るため、倉吉市地域産業振興戦略会議を開催し、地域産業振興ビジョンの進捗状況の管理、成果の評価等を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 事業実績なし  <b>【事業の成果】</b> 新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、委員等の調整ができず、戦略会議を開催することができなかった。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興			
事業名	市場開拓支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,010	200						200
事業の目的							
市内中小企業者の販売力・競争力の向上を図るため、新たな販売ルートの促進等に資する取り組みを支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 200千円 ・商品等販路開拓支援事業費補助金 200千円(1件)							
<b>【事業の成果】</b> 市内企業の見本市等の出展など販路開拓・拡大に向けた取組を支援した。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	商工観光課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	起業家育成事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
340	105						105
事業の目的							
将来の起業家的人材を育成するため、市内小中学校の児童・生徒を対象に、社会や仕事について考えるための授業(体験型プログラム)を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報償費 10千円(講師謝金) 需用費 75千円 ・消耗品費 75千円(教材費) 補償補填及び賠償金 20千円 ・補償費 20千円(キャンセル料)							
<b>【事業の成果】</b> ・市内の小学校1校(関金小学校45人)で授業を実施した。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	商工観光課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興			
事業名	【震災関連】特別金融支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
269,582	269,582					269,582	0
事業の目的							
平成28年10月の鳥取県中部地震により影響を受けた中小企業者等の経営の安定化を図るため、貸付を行う金融機関に資金預託を行い、長期・低利の制度融資を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 貸付金 269,582千円 ・災害等緊急対策資金 269,582千円(中部地震関連)							
<b>【事業の成果】</b> 預託等の金融支援を行うことにより、市内中小企業の経営安定化、経営基盤強化に繋がった。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】貸付金元利収入 269,582千円							

担当課	商工観光課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	災害等対策緊急資金						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
715	0						0
事業の目的							
令和3年7月豪雨災害により経営の安定に深刻な影響を受けた中小企業者等が、鳥取県災害等緊急対策資金を受けた際に生じる利子の負担軽減を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 事業実績なし							
<b>【事業の成果】</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、対象事業者すべてが借換をされたため事業実施なし。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	商工観光課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	災害等対策緊急資金（新型コロナウイルス感染症対策）						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
49,886	43,626	財源内訳		21,812		21,814	0
事業の目的							
新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた事業者の経営の安定を図るため、新型コロナウイルス向け融資を受けた際に生じる利子相当額を補助するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 43,626千円 ・新型コロナウイルス対策特別金融支援事業補助金 43,626千円							
【事業の成果】 利子補助による負担軽減を行うことにより、市内中小企業の経営安定化、経営基盤強化に繋がった。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】地域経済変動対策支援事業補助金 21,812千円 【その他】地方創生臨時交付金基金繰入金 21,814千円							

担当課	商工観光課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興			
事業名	中心市街地活性化推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
18,541	14,186	財源内訳				5,100	9,086
事業の目的							
打吹地区、倉吉駅周辺地区等の中心市街地の継続的な活性化を図るため、中心市街地活性化に関する施策を総合的かつ一体的に推進するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 報酬 2,040千円 職員手当等 282千円 共済費 350千円 需用費 202千円 ・消耗品費 162千円（事務用品） ・燃料費 33千円 ・印刷製本費 7千円 使用料及び賃借料 985千円 ・自動車借上料 211千円 ・機械借上料 198千円 ・建物借上料 576千円（地域おこし協力隊員宿舍） 負担金補助及び交付金 10,327千円 ・企業版ふるさと納税活用事業費補助金 3,100千円(2件) ・中心市街地活性化協議会補助金 7,227千円							
【事業の成果】 第2期中心市街地活性化基本計画の開始2年目としての活動を開始。地域おこし協力隊員を1名配置した。倉吉市中心市街地活性化協議会の運営を支援した。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金 5,100千円							

担当課	商工観光課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	コロナ克服特別金融支援資金						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,075	0	財源内訳					0
事業の目的							
新型コロナウイルスの影響からの克服を目的とした低利の融資を創設することにより、経営に影響を受けた中小企業者等の経営安定を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 新型コロナウイルス感染症対応地域経済変動対策資金の終了を見込んで創設したが、同資金が令和4年5月末までの保証分まで延長されたことから、有利子有保証料である当該資金の利用はなかった。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	商工観光課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興			
事業名	観光一般						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,174	10,700	財源内訳					10,700
事業の目的							
市内の観光振興及び観光誘客を図るため、JR倉吉駅内観光案内所の運営や倉吉春まつりの運営委託等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 1,669千円(会計年度任用職員1名分) 職員手当等 363千円(同上) 共済費 344千円(同上) 旅費 87千円 需用費 228千円 ・消耗品費 175千円(事務用品等)、燃料費 53千円(公用車ガソリン代) 役務費 88千円 ・手数料 88千円(ハードディスクデータ処理) 委託料 7,236千円 ・保守委託料 385千円(カウントセンサー) ・倉吉春まつり運営委託料 2,575千円 ・観光案内所運営業務委託料 4,276千円(倉吉駅観光案内所) 使用料及び賃借料 580千円 ・自動車借上料 199千円(公用車) ・機械借上料 381千円(コピー機借上げ) 備品購入費 50千円 ・庁用器具費 50千円(シュレッダー) 負担金補助及び交付金 55千円 ・観光案内業務負担金 55千円(鳥取空港・米子空港内の観光案内業務)							
【事業の成果】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮しながら、春まつり等の観光イベントを実施するとともに、コロナ収束後の観光誘客に向けて観光情報誌への掲載、観光パンフレットの補充作成等を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	商工観光課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興			
事業名	まちかどステーション管理						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,830	1,512	財源内訳					1,512
事業の目的							
産業振興を図るため、まちかどステーション及び倉吉線鉄道記念館の運営・維持管理の委託を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 20千円 ・委員報酬 20千円(指定管理候補者選定委員会委員報酬1回) 委託料 1,492千円 ・建築物定期点検委託料 72千円 ・まちかどステーション等指定管理料 1,420千円							
【事業の成果】 施設及び公園駐車場の管理運営を行い、観光誘客等による産業振興を図った。 ・まちかどステーション稼働率 46.6% ・倉吉線鉄道記念館入館者数 5,790人 まちかどステーションの在り方を検討するため、指定管理期間を3年間に限り延長することとした。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	商工観光課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興			
事業名	飲食・物販施設管理						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
49,264	48,149	財源内訳				43,713	4,436
事業の目的							
文化交流等による地域活性化に資するため、倉吉パークスクエア内の飲食・物販施設(食彩館)の維持・管理を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 9,391千円 ・消耗品費 101千円、光熱水費 7,953千円、修繕料 1,337千円(床及び壁改修、雨漏修繕) 役務費 207千円 ・手数料 207千円(配管洗浄等) 委託料 6,275千円 ・消防用設備警備委託料 119千円 ・清掃委託料 1,914千円 ・屋上防水改修工事設計監理業務委託料 4,017千円 ・建築物定期点検委託料 96千円 ・自家用電気工作物保安管理委託料 129千円 使用料及び賃借料 39千円 ・器具借上料 39千円(トイレ洗浄脱臭器具借上げ) 工事請負費 32,237千円 ・屋上防水改修工事 32,237千円							
【事業の成果】 新型コロナウイルス感染症の影響による売上が減少した店舗に施設使用料の減免を行い、支援した。 屋上防水改修工事により、雨漏りを防止した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 ・倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 33,000千円 ・食彩館使用料 3,457千円 ・食彩館光熱水費等 5,481千円 ・温水プール上下水道代 1,775千円							

担当課	商工観光課	施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	観光施設維持管理事業（関金地区）						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
33,013	30,565	財源内訳			3,900	2	26,663
事業の目的							
住民の保養と交流、観光振興等に寄与するため、関金地区の観光関連施設の適正な管理運営を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b>							
需用費 2,013千円 ・消耗品費 51千円（犬挾水処理に係る消耗品等） ・修繕料 1,962千円（湯命館：塩素制御装置修繕、湯楽里：源泉系統バルブ取替、犬挾：冷蔵オープンショーケース取替等） 役務費 398千円 ・手数料 398千円（犬挾：滅菌装置メンテナンス等） 委託料 23,521千円 ・せきがね湯命館指定管理料 19,214千円 ・道の駅犬挾指定管理料 3,650千円 ・関金施設定期点検委託料 657千円 使用料及び賃借料 103千円 ・機械借上料 103千円（犬挾・湯楽里：AEDリース料） 備品購入費 4,530千円 ・機械器具費 4,530千円（犬挾：空調機更新、湯楽里：コイン式衣類乾燥機更新）							
(施設年間利用実績) 湯命館：80,607人、都市交流センター：2,208人、湯楽里：15,542人、道の駅犬挾：54,431人							
<b>【事業の成果】</b>							
関金地区観光施設の管理運営を適正に行い、関金地区への観光誘客と活性化を図った。 また、新型コロナウイルス感染症の影響による売上が減少した指定管理者に対し、指定管理料を臨時支出し、施設の運営維持を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
<b>【地方債】</b> 地域活性化事業債 3,900千円 車両使用料 2千円							

担当課	商工観光課	施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	観光関連団体助成事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
54,065	50,645	財源内訳	5,020				45,625
事業の目的							
観光客の誘客を図るため、各種観光関連団体との連携により、効果的かつ効率的な情報発信やプロモーション、コンベンション事業を展開し、倉吉の魅力や情報を発信するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b>							
負担金補助及び交付金 50,645千円 ・鳥取中部ふるさと広域連合負担金（DMO） 10,040千円 ・米子・ソウル国際定期便利利用促進支援負担金 732千円 ・鳥取中部観光推進機構負担金 671千円 ・県観光連盟負担金 955千円 ・山陰観光連盟負担金 123千円 ・全国京都会議負担金 50千円 ・とっとりコンベンションビューロー運営費負担金 2,475千円 ・とっとりコンベンションビューロー開催補助金 100千円 ・関金温泉まつり開催費補助金 699千円 ・倉吉観光マイス協会補助金 34,800千円							
<b>【事業の成果】</b>							
コンベンションビューロー補助金 開催件数1件、延宿泊客数 525人 新型コロナウイルス感染症の影響により、各コンベンション等の開催が中止となった。							
主な特定財源（名称、金額等）							
<b>【国】</b> 地方創生推進交付金 5,020千円							

担当課	商工観光課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	地域資源観光活用事業（関金地区）							
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,351	5,117	財源内訳	477	383			4,257	
事業の目的								
関金温泉を活用した国民保養温泉地の魅力を高め、関金地区への観光誘客を図るため、大山山麓・日野川流域観光推進協議会、体験型教育旅行誘致協議会等と連携し、観光商品の造成、観光情報の発信、農家民泊の受入等の環境整備を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 旅費 2千円 需用費 59千円 ・消耗品費 59千円（廃線跡仮設トイレ消耗品等） 役務費 158千円 ・手数料 157千円（旧国鉄倉吉線廃線跡除草業務手数料、廃線跡仮設トイレし尿汲み取り） ・保険料 1千円（廃線跡仮設駐車場保険料） 使用料及び賃借料 59千円 ・旧国鉄倉吉線廃線跡仮設トイレリース料 59千円 負担金補助及び交付金 4,839千円 ・令和3年度大山山麓・日野川流域観光推進協議会事業費負担金 1,764千円 ・農村滞在型地域創造事業費補助金 575千円 ・農村型体験旅行推進事業費補助金 2,500千円								
【事業の成果】 新型コロナウイルス感染症の影響により、教育旅行の受入を辞退することとなったが、関金地区の団体支援等を通じて、今後の受入に関する調整を行った。大山山麓・日野川流域観光推進協議会と連携した事業を実施し、西部圏域の市町村等と連携した観光誘客や観光商品の造成に取り組んだ。（サイクリングを活用したツアー造成：モニター11人、わさび田等を活用したウォーキングツアー造成：モニター11人、謎解き宝探し：1,166人）								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】 地方創生推進交付金 477千円 【県】 観光客の心に響く滞在型地域総合事業補助金 338千円								

担当課	商工観光課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	観光施設維持管理事業							
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
16,007	14,264	財源内訳				533	13,731	
事業の目的								
市内への観光誘客や地場産業の振興に資するため、ふるさと物産館・工芸館、琴桜・赤瓦バス回転広場等の観光駐車場、エキパル倉吉等の維持管理を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 需用費 468千円 ・消耗品費 74千円（清掃用具等）、光熱水費 224千円、修繕料 170千円（観光駐車場区画線修繕等） 役務費 578千円 ・手数料 578千円（観光駐車場の除草・清掃等） 委託料 13,218千円 ・宮川町観光駐車場外管理業務 1,452千円 ・エキパル倉吉等指定管理料 11,620千円 ・エキパル倉吉等建築物定期点検委託料 146千円								
【事業の成果】 観光関連施設の維持管理を適切に行い、施設の魅力や利便性の向上を図り、観光客の誘客に寄与した。 ・工芸館（来場者数：3,227人） ・琴桜・赤瓦バス回転広場 利用台数（バス：301台） ・エキパル倉吉 利用者数（交流ホール：15,090人、多目的ホール：3,400人） ・エキパル倉吉 駐車場利用延べ台数（南口：44,621台、北口：5,205台、定期：651台） また、新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した指定管理者に対し、指定管理料の追加支出を行った。観光施設の適正管理により、観光施設としての魅力づくりや利便性の向上に繋がった。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】 ・ふるさと物産館使用料 466千円 ・観光施設光熱水費 38千円 ・観光駐車場使用料 9千円 ・行政財産使用料 20千円								



担当課	商工観光課	施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	周遊滞在型観光地創造事業						
会計・予算科目	会計	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
21,187	19,271	財源内訳		2,000		3,000	14,271
事業の目的							
令和7年度春の鳥取県立美術館の開館を見据えて、鳥取県立美術館から白壁土蔵群、小川家の周遊滞在エリアにおける周遊滞在型の観光地づくりを推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 旅費(普通旅費) 4千円 需用費(消耗品費) 51千円 委託料 18,216千円 ・第53代横綱琴櫻記念館運営委託料 5,614千円 ・観光客等誘致促進事業委託料 4,000千円 ・観光・生活対応型モビリティ導入検討業務委託料 8,602千円 負担金補助及び交付金(倉吉ひなビタ♪応援団補助金) 1,000千円							
<b>【事業の成果】</b> ポップカルチャーやグリーンスローモビリティを活用した取り組みを通じて、倉吉らしい周遊滞在型の観光まちづくりを推進した。 ・琴櫻記念館の運営(年間入館者数5,626人、入館者15万人達成記念セレモニー開催) ・ひなビタ♪を活用した誘客イベントの開催(誕生祭5回開催、声優イベント参加者数2日間で延べ1,500人) ・周遊滞在型観光モビリティ向上計画素案の作成(検討会、ミニシンポジウム、地域試乗会等の開催)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> アニメ資源活用誘客促進事情費補助金 2,000千円 <b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 3,000千円							

担当課	商工観光課	施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	旧グリーンスコーレせきがね再生事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
48,969	960	財源内訳					960
事業の目的							
「旧倉吉市国民宿舎グリーンスコーレせきがね再生プランに基づき、旧倉吉市国民宿舎グリーンスコーレせきがねを宿泊機能を有する中核施設として再生するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 委託料 960千円 ・経営コンサルティング業務委託料 4,774千円のうち960千円(令和3年度分)(令和4年度へ繰越) ・報酬(指定管理候補者選定委員会委員) 75千円 ・委託料(設計業務委託料) 45,894千円 (令和4年度債務負担行為) ・経営コンサルティング業務委託料 3,814千円							
<b>【事業の成果】</b> 経営コンサルティングを活用しながら、次の取組を通じて、旧倉吉市国民宿舎グリーンスコーレせきがね再生プランに基づく事業推進を図った。 ・公共施設の管理運営手法を学ぶ市内勉強会の開催(18名参加) ・地元事業者向け説明会の開催(20社参加) ・民間事業者を対象としたサウンディング調査(対話型市場調査)の実施(設計業者・工事業者・運営事業者等) ・市議会との意見交換会の開催							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	商工観光課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	文化財保存・保護事業費補助金【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
3,300	1,080	財源内訳						1,080
事業の目的								
中心市街地活性化に関する施策を総合的かつ一体的に推進するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 1,080千円 ・文化財保存・保護事業費補助金 1,080千円</p> <p>【事業の成果】 県指定保護文化財小川家住宅の活用に向けた基本設計の作成支援を行った。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	商工観光課		施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	【交付金事業】経営者チャレンジアップ支援事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
19,543	74,930	財源内訳		55,760				19,170
事業の目的								
市内事業者における感染症対策に配慮した店舗づくり等の事業継続に資する取り組みを支援するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 74,930千円 ・経営者チャレンジアップ支援事業費補助金 74,930千円(210件)</p> <p>【事業の成果】 市内事業者における感染症対策に配慮した店舗づくり等の事業継続に資する取り組みを支援することができた。 内訳：事業承継1件、事業再編17件、新分野展開61件、予防対策130件、その他1件</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 55,760千円								

担当課	商工観光課		施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	【交付金事業】倉吉版GoTo商店街支援事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
6,000	6,087	財源内訳		4,529				1,558
事業の目的								
市内事業者が連携し、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ経済の回復に向けた機運を醸成し、地域経済の活性化に寄与するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> 負担金補助及び交付金 6,087千円 ・倉吉版GoTo商店街支援事業費補助金 6,087千円								
<p>【事業の成果】</p> 新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ経済の回復に向けた機運を醸成し、今後の地域経済の活性化に寄与する取り組みを実施できた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 4,529千円								

担当課	商工観光課		施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	【交付金事業】倉吉版経営持続化支援事業（拡充分）【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務維持費	目	11 企画費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
191,198	122,591	財源内訳		91,126				31,465
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症の影響で売上が落ち込んだ市内事業者の経営持続を支援するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> 報酬 427千円 共済費 65千円 委託料 599千円 ・事務処理委託料 599千円 負担金補助及び交付金 121,500千円 ・倉吉版経営持続化支援事業費交付金（拡充）121,500千円(767件)								
<p>【事業の成果】</p> 新型コロナウイルス感染症の影響で売上が落ち込んだ市内事業者の経営持続を図ることができた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 91,126千円								

担当課	商工観光課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	【交付金事業】観光誘客促進支援事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務維持費	目	11 企画費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
93,162	74,491	財源内訳	55,432				19,059	
事業の目的								
市内の宿泊施設で利用できる宿泊・日帰り食事割引サービスの実施や観光体験施設・土産物店等で利用できる観光クーポンを発行するとともに、市内の周遊滞在ツアーの造成・販売促進や観光資源の魅力向上を図ることにより、市内への観光誘客等を促進し、地域経済の活性化と地域の賑わい創出を図るもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 委託料 74,491千円 ・倉吉市観光施設等誘客促進支援業務委託料 50,942千円 ・倉吉市観光商品造成・セールスプロモーション業務委託料 14,387千円 ・倉吉市国民保養温泉地魅力向上調査事業委託料 9,162千円								
【事業の成果】 次の取り組みを通じて、観光産業への支援や地域の賑わい創出を図った。 ・宿泊・日帰り食事割引の実施（執行率99%）、観光クーポンの発行による消費喚起（執行率70%） ・市内外からの観光誘客（654人）による消費喚起とコロナ禍に適した新たなツアー（オンラインツアー、定額制マイカー周遊プラン等）の造成 ・温泉を絡めた運動プログラムへの市民の参加（延べ594人）								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 55,432千円								

担当課	商工観光課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	【交付金事業】ポップカルチャーによる観光誘客事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務維持費	目	11 企画費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
8,391	8,390	財源内訳	6,244				2,146	
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症収束後のV字回復期に、倉吉市を観光目的地とした観光誘客を図るため、ポップカルチャーを活用した観光客等の誘客を実施するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 委託料 8,390千円 ・ポップカルチャーによる観光客等誘致促進業務（集客イベントの開催）8,390千円								
【事業の成果】 次の取り組みを通じて、ポップカルチャーを活用したまちづくりに向けた機運醸成、観光客の誘客及びまちなかの回遊性向上を図った。 ・ひなビタ♪を活用した誘客イベント（声優ライブ・トークショー）の開催及びまちなか回遊施策の実施（参加者数：2日間で延べ1,500人） ・イベントの様子をまとめたダイジェスト動画の制作・Web配信（再生回数：11,928回）								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 6,244千円								

担当課	商工観光課		施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	【交付金事業】テレワーク推進によるコンテンツ企業誘致検討事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
3,301	386	財源内訳		288				98
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症の対策として、大都市の企業で通信技術を活用したテレワーク（勤務地以外の場所で仕事すること）が進むなか、県外アニメ制作会社の仕事と休暇を組み合わせた「ワーケーション」を誘致し、今後のコンテンツ企業誘致の可能性や条件整備について検討を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 386千円 ・ワーケーション誘致推進補助金 386千円 <b>【事業の成果】</b> キャラクターコンテンツのプロデュースを行う会社のワーケーションを誘致（1社）し、アニメ制作会社をはじめとするコンテンツ企業の誘致するための課題や問題点の整理を行った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 288千円								

担当課	商工観光課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	旧グリーンズコーレせきがね再生事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1	目	4 観光費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
4,706	4,466	財源内訳						4,466
事業の目的								
令和2年3月31日に閉館した「旧倉吉市国民宿舎グリーンズコーレせきがね」を国民保養温泉地の振興に寄与する施設として再生するため、現状の施設機能の把握と観光ニーズの変化等を踏まえた再生プランの策定を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b> 委託料 4,466千円 ・旧グリーンズコーレせきがね再生プラン策定支援業務委託料 4,466千円 <b>【事業の成果】</b> 次の取組を通じて、旧倉吉市国民宿舎グリーンズコーレせきがね再生プランを策定した。 ・施設の現況調査の実施 ・民間事業者を対象としたサウンディング調査（対話型市場調査）の実施（県外事業者：3法人） ・旧倉吉市国民宿舎グリーンズコーレせきがね再生プラン検討会議の開催（委員：6名、開催回数：3回）								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援					
事業名	【交付金事業】生理の貧困対策事業							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 企画費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
825	224	財源内訳		111	74			39
事業の目的								
新型コロナウイルス感染拡大の影響の長期化のため、経済的な理由で生理用品を買うことができない方に生理用品を無償配布するもの。併せて、生活上の困りごとの相談を総合的に対応し、生活の安定に向けた支援を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 224千円 生理用品  倉吉市社会福祉協議会内あんしん相談支援センター及び市福祉課窓口、鳥取短期大学・鳥取看護大学において生理用品を配布した。  【事業の成果】 困りごと相談など総合的な対応や整理用品の配布により、経済的困窮者の生活の安定に向けた支援ができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 111千円 【県】コロナ禍における「生理の貧困」対策事業補助金 74千円								

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進					
事業名	社会福祉総務							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
4,159	1,918	財源内訳			2			1,916
事業の目的								
・障がい者雇用推進のため、障がい者を雇用するための人件費を計上するもの。 ・社会福祉法第30条に規定する社会福祉法人の所轄庁としての役割を果たすため、必要な事務を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 901千円 会計年度任用職員報酬(障がい者雇用1人) 職員手当等 268千円 期末手当(会計年度任用職員) 共済費 239千円 旅費 63千円 通勤手当相当分(会計年度任用職員) 需用費 343千円 役務費 35千円 備品購入費 69千円 プリンタ								
【事業の成果】 ・障がい者を雇用し、一般就労に向けた支援が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】社会福祉統計調査費交付金 2千円								

担当課	福祉課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	民生委員						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,944	2,869	財源内訳					2,869
事業の目的							
地域福祉の増進を図るため、民生児童委員活動に必要な支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 委託料 2,051千円 要支援者の生活実態の把握と支援 負担金補助及び交付金 818千円 民生児童委員連合協議会への補助金 (R3年度相談支援件数 4,204件)  法に基づき各民生児童委員が担当地区で福祉・社会奉仕活動を実施。支援の必要な高齢者や児童の見守り活動、住民からの相談支援を行った。  <b>【事業の成果】</b> 民生児童委員活動に必要な支援を行い、地域福祉の増進が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	福祉課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	社会福祉事業団体助成						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
52,122	51,681	財源内訳					51,681
事業の目的							
地域福祉の増進を図るため、地域での共助、ボランティア育成、サロン活動、見守り活動を推進する市社会福祉協議会に対して支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 51,681千円 役職員人件費 45,371千円 社会福祉協議会運営費 2,500千円 市民福祉活動推進費 1,810千円 ボランティアセンター事業費 2,000千円  <b>【事業の成果】</b> 社会福祉協議会の運営費、活動費の助成をすることで、地域福祉の増進が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	福祉課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	遺族援護関係						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,959	3,595		1,000	79			2,516
事業の目的							
戦没者英霊の遺徳顕彰や遺族の福祉の増進を図るため、必要な支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 117千円 倉吉市戦没者慰霊祭に係るもの94千円、地区慰霊祭に係るもの5千円、事務用品に係るもの18千円 役務費 9千円 倉吉市戦没者慰霊祭に係るもの(手数料) 委託料 528千円 西郷・上小鴨地区忠魂碑移設整備工事設計監理業務委託料 工事請負費 2,941千円 西郷・上小鴨地区忠魂碑移設整備工事							
【事業の成果】 ・市戦没者慰霊祭を開催し、戦没者の追悼、平和記念、遺族の慰安が図られた。 ・管理者不在で倒壊等の危険性の高い忠魂碑を安全な場所へ移設することで、安全確保が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】国内民間慰霊碑移設等事業費補助金 1,000千円 【県】特別弔慰金支給事務市町村交付金 74千円 戦傷病者特別援護費委託金 5千円							

担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	行旅病人等取扱						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
792	158					158	0
事業の目的							
「行旅病人及行旅死亡人取扱法」及び「墓地埋葬法第9条」の規定に基づき、市が葬祭等を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 墓地埋葬法に基づく葬祭執行2件 需用費 85千円 納棺用品 役務費 65千円 斎場使用料、納棺料、死亡診断書料 使用料及び賃借料 8千円 霊柩車使用料							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】行旅死亡人等関係者費用弁償金 158千円							



担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	法外扶助						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
15,199	14,400			7,723		2,000	4,677
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・被保護世帯で義務教育を受けている児童生徒に対して、学習意欲の向上を図るため、修学旅行扶助費を支給するもの。</li> <li>・生活に困窮する世帯(被保護世帯、母子生活支援施設入所世帯)の生活意欲の向上を図るため、夏期(8月)に見舞金を支給するもの。</li> <li>・生活に困窮する世帯(被生活保護、児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当のいずれかを受給されている世帯)の生活を支援するため、灯油購入費の助成を行うもの。</li> </ul>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 扶助費 14,400千円 (修学旅行扶助費) 小学校 2人 7千円 (被保護者等見舞金) 夏期見舞金 464世帯 3,653千円 (灯油購入費助成費) 灯油購入費等助成金 2,148世帯 10,740千円 <b>【事業の成果】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被保護世帯の児童・生徒の学習意欲の維持向上が図られた。</li> <li>・被保護者世帯等の生活意欲の維持向上が図られた。</li> <li>・被保護者世帯等の生活支援を行った。</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 被保護者等見舞金支給事務費委託金 2,353千円 <b>【県】</b> 灯油購入費補助金 5,370千円 <b>【その他】</b> 民生資金貸付金元利収入 2,000千円							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	特別障害者手当等給付						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
22,888	20,509		15,380			219	4,910
事業の目的							
在宅の重度障がい児者の経済的・精神的負担の軽減及び日常生活における生活の安定のため、経済的支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 扶助費 20,509千円 R3.2月～R4.1月分 特別障害者手当 27,350円×延591件 計 16,164千円 障害児福祉手当 14,880円×延292件 計 4,345千円 <b>【事業の成果】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援により対象者の日常生活における生活の安定が図られた。</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 特別障害者手当等給付費負担金 15,380千円 <b>【その他】</b> 特別障害者手当返還金 219千円							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進												
事業名	自立支援制度管理														
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費								
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源								
7,903	7,902	財源内訳					7,902								
事業の目的															
障害者手帳・自立支援給付費・自立支援医療等の多岐にわたる障害福祉サービスの一元管理を行い、サービスの向上と効率化を図るもの。自立支援給付費に関する事業所請求に対し、システム審査を実施するとともに事業所への支払を国保連へ委託し、適正な支払事務を実施するもの。															
事業の実績、成果(振返り、効果等)															
【事業の実績】															
需用費 193千円 消耗品費(受給者証用他)															
役務費 3,512千円															
<table border="0"> <tr> <td>    国保連合会事務処理手数料</td> <td>2,135千円</td> </tr> <tr> <td>    クラウドサーバー手数料</td> <td>322千円</td> </tr> <tr> <td>    マイナンバー連携ユニット保守</td> <td>1,020千円</td> </tr> <tr> <td>    その他手数料</td> <td>35千円</td> </tr> </table>								国保連合会事務処理手数料	2,135千円	クラウドサーバー手数料	322千円	マイナンバー連携ユニット保守	1,020千円	その他手数料	35千円
国保連合会事務処理手数料	2,135千円														
クラウドサーバー手数料	322千円														
マイナンバー連携ユニット保守	1,020千円														
その他手数料	35千円														
使用料及び賃借料 4,197千円															
<table border="0"> <tr> <td>    障がい者福祉システム利用料</td> <td>3,485千円</td> </tr> <tr> <td>    請求内容チェックシステム使用料</td> <td>712千円</td> </tr> </table>								障がい者福祉システム利用料	3,485千円	請求内容チェックシステム使用料	712千円				
障がい者福祉システム利用料	3,485千円														
請求内容チェックシステム使用料	712千円														
【事業の成果】															
<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムを運用して、事務の簡素化と対象者に応じた適切なサービスの提供が可能となった。</li> <li>・事業所からの請求内容を確認し、審査・指導等を行われ、適正な請求が図られた。</li> </ul>															
主な特定財源(名称、金額等)															

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進					
事業名	地域支え愛活動支援事業							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,018	5,474	財源内訳	2,000				3,474	
事業の目的								
災害時や災害時に備えた対応のため、災害時避難行動要支援者情報を台帳として整備するもの。また、地域での支え愛活動の推進を図るため、地域住民への助言・指導を行う非常勤職員の雇用及び自治公民館へ必要な経費を支援するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報酬 3,659千円 会計年度任用職員(2人) わが町支え愛マップ作成時の助言指導ほか								
職員手当等 700千円 会計年度任用職員に係るもの								
共済費 701千円 会計年度任用職員に係るもの								
旅費 74千円 会計年度任用職員に係るもの								
役務費 140千円 通信運搬費								
負担金補助及び交付金 200千円								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時要支援者対策事業補助金 200千円(自治公民館数:初回作成8)</li> </ul>								
【事業の成果】								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムを活用して名簿を管理することで、災害時避難行動要支援者(高齢者・障がい者等)を把握し、災害時の避難体制の整備を行うことができた。</li> <li>・自治公民館への助言・指導を行ったことにより、わが町支え愛マップの作成が進み、地域での支え愛活動の推進が図られた。</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】生活困窮者就労準備事業費補助金 2,000千円								

担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	生活困窮者自立支援						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
59,892	31,627	財源内訳	22,615	1,693			7,319
事業の目的							
生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者世帯に対し、家計相談支援、就労準備支援、子どもの学習支援、生活困窮者自立支援金及び住居確保給付金の支給等を一体的に実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
委託料 20,843千円							
・自立相談支援事業委託料 9,527千円 相談支援件数 218件							
・家計改善支援事業委託料 4,379千円 相談支援件数 12件							
・就労準備支援事業委託料 3,437千円 利用者数 3人							
・子どもの学習支援事業委託料 3,500千円 利用者数 18人							
扶助費 10,784千円							
・生活困窮者自立支援金 8,300千円 28世帯							
・住居確保給付金 2,484千円 25世帯							
【事業の成果】							
・自立相談支援事業 問題を抱える相談者に合わせた支援プランを作成し総合的な支援を行った。							
・家計改善支援事業 専門機関等と連携しながら世帯の状況に応じた家計支援を行った。							
・就労準備支援事業 就労体験等により就労意欲を高めるなどの支援を行った。							
・子どもの学習支援事業 市内の小中学生に対し、個別指導による学習の習慣付け等を行った。							
・生活困窮者自立支援金 総合支援資金の貸付限度額に達して経済的に困窮している世帯の自立を支援した。							
・住居確保給付金 離職者の家賃相当額を補助することにより再就職に向けた自立を支援した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】生活困窮者自立相談事業費負担金 9,009千円 生活困窮者就労準備事業費補助金 5,306千円 新型コロナ生活困窮者自立支援補助金 8,300千円							
【県】ひとり親家庭学習支援事業費補助金 145千円 学習支援充実事業費補助金 1,548千円							

担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	包括的支援体制構築事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13,200	11,412	財源内訳	8,558				2,854
事業の目的							
世帯が抱える複合化、複雑化した課題に対応するため、関係機関との連携や、課題解決に向けた包括的な取り組みができる体制を構築するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
委託料 11,412千円							
【事業の成果】							
・包括化推進員2名を配置し、総合相談窓口を設置。複合化・複雑化した困難課題に対する支援を実施。また、関係機関と支援体制ネットワークを形成した。 相談支援件数：12件							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】包括的支援体制構築事業費補助金 8,558千円							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進					
事業名	障害支援区分認定審査							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
5,531	5,204	財源内訳						5,204
事業の目的								
自立支援給付を利用する障がい者等にサービスの適正な支給量を決定するため、障害支援区分認定調査員等により障害支援区分の認定事務を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 1,829千円 会計年度任用職員(1人) 職員手当等 389千円 期末手当(会計年度任用職員) 共済費 330千円 旅費 24千円 通勤手当(会計年度任用職員) 需用費 4千円 役務費 682千円 医師意見書作成手数料 負担金補助及び交付金 1,946千円 障害者総合支援認定審査負担金								
【事業の成果】 県中部地区1市4町の障害者支援区分の認定事務を、鳥取中部ふるさと広域連合で実施することで、公平かつ適正な審査を効率的に行うことができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進					
事業名	自立支援給付事業							
会計・予算科目	会計	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
1,400,300	1,355,715	財源内訳		677,857	338,928			338,930
事業の目的								
障がい者等が自己の有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスを提供するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 扶助費 1,355,715千円 件数:13,701件 (内訳) 居宅介護(1,282件) 59,120千円 重度訪問介護(14件) 251千円 行動援護(35件) 1,375千円 同行援護(76件) 1,062千円 療養介護(140件) 34,771千円 生活介護(1,925件) 385,571千円 高額障害福祉サービス費(264件) 931千円 短期入所(256件) 10,463千円 施設入所支援(1,164件) 138,976千円 共同生活援助(966件) 169,786千円 宿泊型自立訓練(103件) 15,542千円 就労移行支援(39件) 4,167千円 就労継続支援(A型)(613件) 104,154千円 就労継続支援(B型)(2,938件) 369,620千円 就労定着支援(5件) 175千円 計画相談支援(1,821件) 32,921千円 特定障害者特別給付費(2,037件) 25,221千円 自立訓練(生活訓練)(3件) 218千円 自立訓練(機能訓練)(11件) 562千円 新高額障害福祉サービス(9件) 829千円								
【事業の成果】 障がい者の能力及び適性に応じた自立支援給付を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】自立支援給付費国庫負担金 677,857千円 【県】県自立支援給付費負担金 338,928千円								

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	地域生活支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
92,196	76,654	財源内訳	23,259	17,371			36,024
事業の目的							
障がい者が地域で安心して日常生活や社会生活を送るため、必要な福祉サービスの提供及びサービス利用支援並びに相談支援体制の充実を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報償費 1,548千円 成年後見制度利用支援助成金							
委託料 35,538千円							
障がい者自立支援協議会運営 2,599千円 障がい者相談支援事業 23,826千円							
聴覚障がい者意思疎通支援(手話通訳派遣) 6,667千円							
手話奉仕員養成研修 1,660千円 点訳・朗読奉仕員養成研修 192千円							
聴覚障がい者生活支援事業 594千円							
扶助費 39,568千円							
日常生活用具給付 14,019千円							
日中一時支援 18,869千円 実利用人員56人(身体25人・知的24人・精神7人)延3,096日							
移動支援 6,680千円 実利用人員48人(身体12人・知的32人・精神4人)延2,460時間							
【事業の成果】							
・相談支援事業は、委託で実施したことにより、障がい者及びその家族の地域における生活の支援、在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用等の情報提供が専門職の者により行われ、障がい者の自立と社会参加の促進につながった。							
・日常生活用具を給付することで、障がい児・者の日常生活が容易になり、社会参加の促進につながった。							
・日中一時支援や移動支援により、障がい者の社会参加の促進を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】地域生活支援事業費補助金 23,259千円							
【県】地域生活支援事業費補助金 17,371千円							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	障がい児・者在宅生活支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,646	2,255	財源内訳		1,128		365	762
事業の目的							
日常的に医療行為の必要な重症心身障がい児者等が日中活動のできる場所を確保するため、生活介護事業所等が看護職員を配置する経費を助成するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
扶助費 2,255千円							
【事業の成果】							
・日常的に医療行為の必要な障がい児者を事業所で受け入れることができ、日中活動の場の確保につながった。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】障がい児者在宅生活支援事業費補助金 1,128千円							
【その他】重心看護師配置負担金(湯梨浜町) 217千円							
重心看護師配置負担金(三朝町) 148千円							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進					
事業名	身体障がい者福祉運営対策							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
213	143	財源内訳						143
事業の目的								
身体障がい者福祉の増進を図るため、必要な経費を執行するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 役務費 143千円 自立支援医療等レセプト審査手数料 (審査件数) 更生医療2,978件 療養介護140件								
【事業の成果】 ・自立支援医療等の適正な給付を行うことができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進					
事業名	身体障害者更生医療・補装具給付事業							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
86,865	78,984	財源内訳		39,492	19,746			19,746
事業の目的								
【更生医療】身体障がい者の障がいを軽減、除去し、日常生活能力等の回復を目的とする医療について、医療費負担の支援を行うもの。 【補装具給付】身体障がい児者の身体の一部欠損又は機能の障がいを補うため、補装具を給付するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 扶助費 78,984千円 〔更生医療〕 61,290千円 心臓や関節の手術、肝臓又は肝臓移植後の免疫抑制療法、血液透析等 184人 〔補装具給付〕 8,206千円 身体障がい児・者の身体の一部の欠損、機能の障がいを補うための 義肢・補装具等の 給付、修理 延83件 〔療養介護医療〕 9,488千円 実利用者数 11人								
【事業の成果】 〔更生医療〕 経済的負担の軽減により、対象となる医療を安心して受けることができた。 〔補装具給付〕 障がい者の障がい自体の軽減や日常生活及び社会生活の負担の軽減が図られた。 〔療養介護医療〕 病院での適切な医学的管理等の下で介護を受けることができ、 安定した療養生活を送ることができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 自立支援給付費国庫負担金 4,103千円 障害者医療費国庫負担金 35,389千円 【県】 県自立支援給付費負担金 2,051千円 県自立支援医療費負担金 17,695千円								

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	障がい者福祉一般単独						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,456	1,119	財源内訳					1,119
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者が地域で安心安全に相談できる相談支援体制確保のため、障がい者相談員や障がい者虐待防止センター専用電話を設置するもの。</li> <li>障がい者の社会参加やスポーツ振興のため、障がい者団体活動やスポーツ事業に対する支援を行うもの。</li> </ul>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報償費 313千円 身体障がい者相談員 8人・知的障がい者相談員 3人・精神障がい者相談員 2人 負担金補助及び交付金 228千円 倉吉市身体障がい者福祉協会補助金 163千円 鳥取県身体障がい者体育大会負担金 41千円 鳥取さわやか車いすマラソン大会負担金 24千円 扶助費 578千円 自動車運転免許取得助成費 4件 400千円                      自動車改造助成費 1件 100千円 重度身障者住宅改良助成費 1件 58千円                      福祉電話維持費 1台 20千円							
<b>【事業の成果】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な地域で、障がいのある当事者及びその家族が相談業務にあたることで、経験に基づいた助言が行われるなど相談支援体制の充実につながった。</li> <li>身体障害者福祉協会への支援を行うことで障がい者の社会参加、自立に向けた活動の活性化が図られた。</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	障がい者グループホーム設置運営支援						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,957	1,912	財源内訳		956			956
事業の目的							
障がい者の利用するグループホームに夜間世話人等を配置している社会福祉法人等に対し、夜間世話人等の人件費の一部補助を行うことにより、利用者の安全と安心を確保するとともに、グループホームの設置促進及び運営の安定化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 補助金 1,912千円 利用者の障害支援区分と利用者数に応じた夜間世話人の配置について補助 厚生事業団 8人 1,442千円 仁厚会 3人 470千円							
<b>【事業の成果】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者の安全が確保され、グループホームの設置促進及び運営の安定化につながった。</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 障がい者グループホーム夜間世話人等配置事業費補助金 956千円							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	障がい者等交通費助成						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
12,764	10,806	財源内訳					10,806
事業の目的							
<p>重度障がい児者が地域で安心して生活していくため、社会活動の参加及び経済的負担の軽減を目的として、交通費の一部を助成するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>            需用費 94千円 タクシーチケット印刷費            扶助費 10,712千円            [タクシー助成] 4,141千円 乗車券交付 対象者 555人            [通院費助成] 6,571千円                人工透析患者 対象者 72人                精神障がい者 対象者 327人                難病患者 対象者 35人</p> <p><b>【事業の成果】</b>            [タクシー助成] 重度障がい児者に対し、タクシー料金の一部を助成し、日常生活の利便の向上及び社会活動への参加の拡大を図った。            [通院費助成] 重度障がい児者に対し、人工透析療法等に係る通院に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	障がい児・者地域生活体験事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
103	0	財源内訳					0
事業の目的							
<p>在宅の障がい児者が将来自立した地域生活を営むことができるようにするため、生活技術と自立意欲を高める支援を受けながら地域生活を体験する事業に対し支援を行うもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>生活体験ホームの利用がなかった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							



担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進					
事業名	重度障がい児者支援事業							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
6,819	4,237	財源内訳			2,119			2,118
事業の目的								
重症心身障がい児者の日中の活動支援及び家族の精神的・経済的負担の軽減のため、重症心身障がい児者の受入れを行う社会福祉法人等に対し助成を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 補助金 4,237千円 生活介護(4事業所)実利用人員10人・利用延日数 1,386日 短期入所(1事業所)実利用人員4人・利用延日数 22日 放課後デイサービス(1事業所)利用実人員1人・利用延日数 37日								
【事業の成果】 重症心身障がい児者の受入れをする法人の支援体制の充実が図られた。支援体制が整うことで対象者も利用しやすくなり、重症心身障がい児者及びその家族の負担軽減に繋がった。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】重度障がい児者支援事業費補助金 2,119千円								

担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援					
事業名	非課税世帯等臨時特別給付金給付事業							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	10 非課税世帯等臨時特別給付費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
942,040	463,256	財源内訳		463,256				0
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円を支給するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 792千円 会計年度任用職員 職員手当等 380千円 時間外手当 旅費 16千円 通勤手当 需用費 895千円 消耗品、印刷製本 役務費 1,713千円 振込手数料、郵送手数料 使用料及び賃借料 560千円 事務机、コピー機、プリンタリース料 負担金補助及び交付金 458,900千円 給付金4,589世帯×10千円								
【事業の成果】 4,589世帯へ給付し、新型コロナウイルス感染症の影響で苦しむ方々の生活や暮らしを支援する一助となった。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金 463,256千円								

担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	生活保護						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
990,506	909,905	財源内訳	663,326	34,167		22,392	190,020
事業の目的							
生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するための支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬 4,424千円 適正化推進員、嘱託医							
職員手当等 629千円 期末手当							
共済費 452千円 社会保険料							
旅費 80千円 通勤手当							
需用費 1,192千円 消耗品、参考図書、公用車燃料費、封筒作成等							
役務費 4,751千円 システム利用料、診療報酬・介護審査手数料等							
委託料 8,443千円 被保護者就労準備支援事業委託料(7,939千円)、レセプト点検委託料(501千円)等							
使用料及び賃借料 922千円 公用車、コピー機リース							
備品購入費 72千円 プリンタ							
扶助費 888,940千円							
・保護世帯・人員数(平均): 481世帯 589人							
(生活扶助) 220,382千円 (住宅扶助) 112,789千円 (教育扶助) 2,822千円 (介護扶助) 13,454千円							
(医療扶助) 491,923千円 (その他扶助) 3,310千円 (施設事務費) 44,260千円							
【事業の成果】							
ケースワーカーによる対応のもと、世帯の状況に即した給付を行うとともに、世帯の自立に向け支援を行った。							
保護開始 45件 保護廃止 61件							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】生活保護費国庫負担金 655,744千円 生活困窮者自立相談事業費国庫負担金 1,913千円							
生活困窮者就労準備事業費補助金 5,669千円							
【県】生活保護費県負担金 34,167千円							
【その他】生活保護費返還金 22,392千円							

担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	中国残留邦人等支援給付						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
204	112	財源内訳	112				0
事業の目的							
生活保護を受給している中国帰国者の社会的・経済的自立の助長を図るため、自立指導員を配置し、日本語学習や日常生活について支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報償費 112千円 自立指導員(1人)配置							
【事業の成果】							
対象者世帯に対し、生活上の相談・助言、日本語習得等の支援を行うことで、地域で自立した生活ができるよう支援した。							
訪問等による支援 12回							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】生活困窮者就労準備事業費補助金 112千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	【交付金事業】児童館感染症対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,752	4,235	財源内訳	3,121				1,114
事業の目的							
コロナ禍における安心安全な保育環境の整備を促進するため、公立児童館のプレイルームの換気設備を整備するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 公立児童館 2施設 大型換気設備の整備 上井児童センター 2基増設 小鴨児童センター 4基新設  需用費 4,235千円  <b>【事業の成果】</b> 施設の設備改修を行うことで感染症対策を実施することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 3,121千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	未熟児養育医療						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 医療助成費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,699	3,696	財源内訳	931	738		742	1,285
事業の目的							
身体の発育が未熟なまま出生した未熟児(医師に入院治療が必要と認められ、指定医療機関で入院治療をする場合)に対し、必要な医療の給付を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 未熟児養育医療費助成状況 助成件数 33件 助成金額 3,694,163円  役務費 2千円 扶助費 3,694千円  <b>【事業の成果】</b> 入院養育に必要な医療費の助成をすることで、出生児の健康を保持し健全な育成を図ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 未熟児養育医療費負担金 931千円 <b>【県】</b> 未熟児養育医療費負担金 738千円 <b>【その他】</b> 未熟児養育医療費受給者負担金 360千円 未熟児養育医療費返還金 382千円							

担当課	子ども家庭課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	婦人保護						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	6 婦人保護費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,757	2,632	財源内訳	617				2,015
事業の目的							
売春防止法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、要保護女子の未然防止、保護更生を図るため、婦人相談員を配置するとともに、要保護女子等の発見、相談、指導、配偶者からの暴力等に係る相談、保護、自立支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ・婦人相談員1人(非常勤職員) ・婦人(女性)相談 実人員178人 延227件 ・相談の内容に応じた助言・指導を行った。また、配偶者等からの暴力等に係る相談については、庁内関係課等と連携して自立に向けた各種支援を行うとともに、緊急な場合など、必要に応じて保護機関につなぐなどの保護を行った。  報酬1,829千円 職員手当等389千円 共済費361千円 旅費50千円 負担金補助及び交付金3千円							
<b>【事業の成果】</b> ・相談者の話を傾聴する中で、自己決定を支援するとともに、少しでも不安や悩みが軽くなるよう助言した。 ・DV相談については、重篤になってからの相談や危険を伴う場合等は、早期に保護機関につなげるなど、安全の確保を優先して対応した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金(DV女性保護対策等支援事業) 617千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	児童福祉総務						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
119,582	110,595	財源内訳	41,614	20,988	800	337	46,856
事業の目的							
児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護を行うため、児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づく事業を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 児童福祉施設併設型民間児童館事業委託料(3施設)28,500千円 母子生活支援施設措置委託料(3施設)80,433千円 森・里山等自然保育事業費補助金830千円 特別児童扶養手当給付に関する事務の実施  需用費534千円 役務費68千円 使用料及び賃借料80千円 負担金補助及び交付金150千円							
<b>【事業の成果】</b> 児童福祉法に規定される児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護等を実施することにより、対象児童の心身の健全な育成に資することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 児童措置費負担金 41,346千円 特別児童扶養手当事務取扱交付金(国庫委託金) 268千円 <b>【県】</b> 児童措置費負担金 20,673千円 アートスタート活動支援事業費補助金 150千円 子育て応援市町村交付金 165千円 <b>【地方債】</b> 過疎債(ソフト事業) 800千円 <b>【その他】</b> 児童措置費負担金(徴収金) 337千円							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	児童委員						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,051	2,051						2,051
事業の目的							
児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童母子等の実態把握を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童・母子等の実態把握を行った。</p> <p>委託料(児童・母子実態調査業務委託料) 2,051千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  各地域における児童及びひとり親家庭の実態を把握する中で、児童や家庭等の状況に応じて、相談及び支援制度につなげた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	児童手当給付						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
698,566	669,862		466,684	100,993			102,185
事業の目的							
家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、中学校卒業までの児童を養育している者に児童手当を支給するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  ・支給対象児童 延 59,265人  ・支給額 662,105千円(扶助費)  需用費 712千円 役務費 726千円 委託料 6,319千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、児童の健やかな成長に資することができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【国】</b> 児童手当交付金 459,684千円  子ども・子育て支援事業費補助金 7,000千円</p> <p><b>【県】</b> 児童手当支給事業費負担金 100,993千円</p>							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	災害遺児手当給付						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
172	122	財源内訳		61			61
事業の目的							
<p>災害遺児の健全な育成を図り、その福祉を増進するため、義務教育修了前の児童で、その養育者が天災または交通事故、自死、その他の事故により死亡又は障がいの状態となった場合に、災害遺児手当を支給するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  ・支給月額 対象児童1人につき2,000円  ・支給対象児童 6人  ・支給額(扶助費) 122千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  災害遺児の生活に対して、経済的支援を行うことができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【県】</b> 災害遺児手当支給事業費補助金 61千円</p>							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	児童扶養手当						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
277,949	261,862	財源内訳	87,028			47	174,787
事業の目的							
<p>離婚等により父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童を育成する母又は父又は養育者に児童扶養手当を支給するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  ひとり親家庭等の児童(18歳の年度末まで、ただし、支給要件に該当する障がいがある場合は20歳未満まで)を育成する母または父、養育者に対して子育てにかかる費用の支援として、手当を支給。  ・支給者 延 6,124人 ・支給額(扶助費) 261,371千円</p> <p>需用費 29千円 役務費 462千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  ひとり親家庭等に対して児童扶養手当を支給することにより、生活の安定と自立の促進に寄与することができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【国】</b> 児童扶養手当給付費負担金 87,028千円</p>							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	児童健全育成						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
116,398	109,051	財源内訳	36,651	36,698		30,000	5,702
事業の目的							
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を委託するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ◆民間事業者への運営委託 12ヵ所 支援の単位13 放課後児童健全育成事業委託料 108,279千円 放課後児童支援員等処遇改善事業費補助金 772千円							
		《実施場所》		《登録児童数》			
ぶるーむ学級1組		上灘児童センター		56名	障がい児受入		
ぶるーむ学級2組		上灘小学校		28名	障がい児受入		
倉吉東学童クラブ		倉吉東児童センター		49名			
倉吉東第2学童クラブ		河北小学校地内		48名	障がい児受入		
みのり学級		社児童センター		72名	障がい児受入		
成徳学童クラブ		成徳小学校		61名	障がい児受入		
上北条児童クラブ		上北条放課後児童クラブ室	ほか	81名	障がい児受入		
灘手児童クラブ		灘手小学校		20名			
上小鴨学童クラブ		あたごふれあい人権文化センター		26名			
社児童クラブ		社ふれあい会館		52名	障がい児受入		
おがもさんさん児童クラブ		さんさんプラザ倉吉		61名	障がい児受入		
西郷児童クラブみらい		西郷小学校地内		45名			
<b>【事業の成果】</b> 制度改正に伴う対象年齢の拡大に対応するため、施設の充実、受入体制を整え、仕事と子育ての両立支援、安全安心な子育て環境の整備を推進した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b>	子ども・子育て支援交付金		35,351千円				
	保育士等処遇改善臨時特例交付金		1,300千円				
<b>【県】</b>	鳥取県子ども・子育て支援交付金		35,351千円				
	鳥取県放課後児童健全育成事業交付金		1,347千円				
<b>【その他】</b>	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金		30,000千円				

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	障がい児支援給付事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
181,932	169,025	財源内訳	82,402	45,744		32	40,847
事業の目的							
障がい児の心身の健やかな成長と、保護者の介護、経済的負担の軽減を図るため、児童福祉法及び障害者総合支援法等に基づき、移動、通所等の支援給付及び利用者負担の助成を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 障がい児が地域で安心して生活でき、また保護者の負担軽減のために、必要なサービスを提供し、給付した。 (障害者総合支援法に基づく事業) 自立支援給付事業：6,017千円 居宅介護 延利用者58人・短期入所 延利用者61人 地域生活支援事業：35,876千円 移動支援事業 実利用者27人・日中一時支援事業 実利用者35人 自立支援医療(育成医療)：594千円 給付申請件数 8件 (児童福祉法に基づく事業) 障害児通所給付事業：125,833千円 児童発達支援 延340人 医療型発達支援 延118人 放課後等ディサービス 延1,545人 保育所等訪問支援延178人 (利用者負担軽減、助成金等) 児童発達支援センター利用者負担支援：8千円 軽減対象2人、在宅生活支援給付費：43千円 助成3件 需用費 22千円 役務費 588千円 負担金補助及び交付金 44千円							
【事業の成果】 障がい児の心身ともに健やかな成長と当該児童の保護者の負担の軽減に寄与した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 障害児施設給付費等負担金ほか負担金 71,417千円 地域生活支援事業費補助金 10,985千円 【県】 障害児施設給付費等負担金ほか負担金 35,681千円 地域生活支援事業費補助金ほか補助金 10,063千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	子育て支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
17,696	12,506	財源内訳	7,333	5,169		4	0
事業の目的							
子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備するため、子育て支援拠点として子育て支援センターを設置し、運営するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 子育て中の親子が気軽に集い交流する場を提供するとともに、育児相談、情報提供、子育てセミナー・親支援セミナーの開催等を行った。 利用人数 ・子育て総合支援センター 延 4,561人 ・倉吉東こども園 延 3,459人 地域子育て支援センター事業委託料 5,344千円 報酬 4,159千円 職員手当等 515千円 共済費 649千円 報償費 3千円 旅費 253千円 需用費 1,269千円 役務費 272千円 使用料及び賃借料 42千円							
【事業の成果】 コロナ禍における利用制限、事業の中止等により利用者数は減少したが、感染症対策を実施したうえで、育児に悩む母親等の支援、情報提供を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 子ども・子育て支援交付金 9,701千円(うち事業充当額 7,333千円) 【県】 鳥取県子ども・子育て支援交付金 6,624千円(うち事業充当額 4,256千円) 子育て応援市町村交付金ほか補助金 913千円							



担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	子どもの発達支援体制整備						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,061	177	財源内訳	122	55			0
事業の目的							
発達障害者支援法に基づき、発達障がい者(児)の自立及び社会参加に資するよう生活全般に渡る支援を行うため、継続した支援体制整備を図るもの。また、発達障がい者(児)の早期発見及び適切な支援を行うため、関係者の資質向上のための研修事業等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ・ 保育園・認定こども園の訪問指導等(のべ数) 健診後フォロー園訪問(保健師)25回、保育所等への訪問相談(児童指導員・保健師)203人、 専門家による訪問指導(聾学校・作業療法士)2回、発達検査39件 ・ 支援会議参加210回、移行支援会議69人 ・ 通所指導教室の実施：通所型開催回数 162回、参加児数 実10人 ・ 親子通所教室の実施：開催回数 94回、参加児数 実11人 ・ 各種研修事業：オンライン研修会8回  報償費 68千円 需用費 109千円							
<b>【事業の成果】</b> ・ 関係機関との情報共有を密に行い、体制整備に向けた地域のネットワークづくりの課題を整理した。 ・ 各種研修会や訪問指導等については、オンライン実施など新型コロナウイルス感染症への感染予防を講じながら実施し、職員等の研鑽及び児童の発達支援を行うことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 子ども子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金 134千円(うち事業充当額 122千円) <b>【県】</b> とっとり版ネウボラ推進事業費補助金 55千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	ファミリーサポートセンター事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,601	3,363	財源内訳	1,053	1,053			1,257
事業の目的							
地域の中で子育て家庭を支援するため、育児の援助を行いたい者と育児の援助を受けたい者を会員として組織し、会員相互の育児に関する援助活動を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 援助提供会員 39人 援助依頼会員 397人 両方会員 1人 活動実績 41件  給料 2,151千円 職員手当等 543千円 共済費 577千円 旅費 1千円 需用費 16千円 役務費 75千円							
<b>【事業の成果】</b> 子どもを持つ労働者が仕事と育児を両立し、安心して働くことができるシステムとして利用されたが、コロナ感染症の影響があり、活動実績が大きく減少した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 子ども・子育て支援交付金 1,053千円 <b>【県】</b> 鳥取県子ども・子育て支援交付金 1,053千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実																																																																													
事業名	公立放課後児童クラブ運営																																																																															
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費																																																																									
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源																																																																								
83,016	78,971	財源内訳		22,565	24,636		6,739	25,031																																																																								
事業の目的																																																																																
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を実施するもの。																																																																																
事業の実績、成果(振返り、効果等)																																																																																
<p><b>【事業の実績】</b>  公立児童クラブ運営 7ヵ所</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>《実施場所》</td> <td>《登録児童数》</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>ポプラ学級</td> <td>上井児童センター</td> <td>92名</td> <td colspan="6">障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>高城児童クラブ</td> <td>高城児童センター</td> <td>36名</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>明倫児童クラブ</td> <td>明倫小学校</td> <td>43名</td> <td colspan="6">障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>北谷児童クラブ</td> <td>北谷児童集会所</td> <td>36名</td> <td colspan="6">障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>小鴨児童クラブ</td> <td>小鴨児童センター</td> <td>52名</td> <td colspan="6">障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>関金児童クラブ</td> <td>関金小学校</td> <td>53名</td> <td colspan="6">障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>山守児童クラブ</td> <td>旧山守小学校</td> <td>15名</td> <td colspan="6">障がい児受入</td> </tr> </table> <p>報酬 52,010千円 職員手当等 9,880千円 共済費 9,516千円 旅費 1,785千円  需用費 5,083千円 役務費 620千円 使用料及び賃借料 77千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  施設設備の充実、感染症対策を実施したうえで受入体制を整え、仕事と子育ての両立支援、安全安心な子育て環境の整備を推進した。</p>										《実施場所》	《登録児童数》							ポプラ学級	上井児童センター	92名	障がい児受入						高城児童クラブ	高城児童センター	36名							明倫児童クラブ	明倫小学校	43名	障がい児受入						北谷児童クラブ	北谷児童集会所	36名	障がい児受入						小鴨児童クラブ	小鴨児童センター	52名	障がい児受入						関金児童クラブ	関金小学校	53名	障がい児受入						山守児童クラブ	旧山守小学校	15名	障がい児受入					
	《実施場所》	《登録児童数》																																																																														
ポプラ学級	上井児童センター	92名	障がい児受入																																																																													
高城児童クラブ	高城児童センター	36名																																																																														
明倫児童クラブ	明倫小学校	43名	障がい児受入																																																																													
北谷児童クラブ	北谷児童集会所	36名	障がい児受入																																																																													
小鴨児童クラブ	小鴨児童センター	52名	障がい児受入																																																																													
関金児童クラブ	関金小学校	53名	障がい児受入																																																																													
山守児童クラブ	旧山守小学校	15名	障がい児受入																																																																													
主な特定財源(名称、金額等)																																																																																
<b>【国】</b>	子ども・子育て支援交付金	22,565千円																																																																														
<b>【県】</b>	鳥取県子ども・子育て支援交付金	22,565千円																																																																														
	鳥取県放課後児童健全育成事業交付金	2,071千円																																																																														
<b>【その他】</b>	放課後児童クラブ利用者実費負担金	6,440千円																																																																														

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実					
事業名	保育所運営							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,106,365	2,021,824	財源内訳	750,554	413,094	7,300	184,209	666,667	
事業の目的								
<p>保護者が就労や病気などで、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者に代わって保育するため、公立保育所の運営及び私立保育所、認定こども園へ委託を行うもの。  (公立保育所: 9園うち指定管理1園、私立保育所:10園、認定こども園: 6園)</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p><b>【事業の実績】</b>  保護者が就労や病気などのため、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者に代わって保育を行い、併せて休日保育、一時保育、障がい児保育等の多様な保育サービスの充実を図った。</p> <p>保育所運営費委託料 763,343千円(私立保育所10施設及び広域施設)  保育所指定管理料 89,623千円  その他の委託料 122,145千円(一時保育、延長保育等)  認定こども園施設型給付費負担金 727,553千円(認定こども園6施設及び広域施設)  保育所等整備交付金 8,623千円</p> <p>報酬(保育士ほか) 50,278千円 給料 107,472千円 職員手当等 36,008千円 共済費 34,342千円  報償費 15千円 旅費 1,628千円 需用費(公立保育所運営費; 賄材料費等) 54,370千円  役務費 5,398千円 使用料及び賃借料 1,224千円 原材料費 8千円 備品購入費 439千円  負担金補助及び交付金 19,334千円 公課費 21千円</p> <p>◆保育料(保育所運営費負担金)の収納実績  現年分 (調定額合計: 63,143千円 収納額 62,477千円: 収納率 98.9%)  滞納繰越分(調定額合計: 4,642千円 収納額 899千円: 収納率 19.4%)</p>								
<p><b>【事業の成果】</b>  共働き等の家庭の仕事と子育ての両立を支援するとともに、児童の心身の健全な発達を図ることができた。  公立保育所における保育環境及び保育士等の職場環境の改善を図った。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】	保育所運営費負担金		728,689千円					
	子ども・子育て支援交付金		13,465千円					
	保育士等処遇改善臨時特例交付金		8,400千円					
【県】	保育所運営費負担金		307,352千円					
	鳥取県子ども・子育て支援交付金		13,465千円					
	施設型給付費補助金		16,741千円					
	鳥取県第3子保育料無償化事業費補助金		27,282千円					
	保育サービス多様化促進事業補助金		15,862千円					
	低年齢児受入保育所保育士特別配置事業費補助金		19,217千円					
	保育対策等促進事業費補助金		6,840千円					
	安心子ども基金特別対策事業費補助金		5,749千円					
	子育て応援市町村交付金、ネウボラ推進事業費補助金		計 586千円					
【地方債】	保育所整備事業債、過疎債(ソフト事業)		計7,300千円					
【その他】	保育料(現年・滞納)		63,376千円					
	若者の定住化促進基金繰入金		30,000千円					
	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金		70,000千円					

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	病児保育事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
17,625	17,624	財源内訳	5,580	5,580		2,874	3,590
事業の目的							
育児と就労等の両立支援を図るため、保育所等に通園している子ども、小学校3年生までの子どものうち、病気にかかっている子どもやその回復期にある子どもの保育を専用の保育室で継続して実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 保育所等に通園している子ども、小学校3年生までの子どもが病気になった場合、親が仕事を休むことなく子どもを預けることができる保育サービスを提供した。  病児保育事業運営業務委託料 9,728千円 利用人数 倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町 計 464人(うち無料世帯 70人) うち倉吉市 265人(うち無料世帯 52人) 病後児保育事業運営業務委託料 7,672千円 利用人数 倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町 計 92人(うち無料世帯 15人) うち倉吉市 62人(うち無料世帯 8人)  需用費 5千円 使用料及び賃借料 219千円							
<b>【事業の成果】</b> コロナ禍での利用者は減少したが、病児、病後児の支援を行い、子育て家庭の仕事と子育ての両立支援の充実を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 子ども・子育て支援交付金 5,580千円 <b>【県】</b> 鳥取県子ども・子育て支援交付金 5,580千円 <b>【その他】</b> 病児、病後児保育事業負担金 2,874千円(定住自立圏の事業利用按分等による)							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	幼児教育・保育利用者負担無償化事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
33,579	17,091	財源内訳	8,194	8,897			0
事業の目的							
生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性を鑑み、子どもたちに質の高い幼児教育の機会を提供すること及び子育て世帯の利用者負担の軽減を図るため、国主導のもと幼児教育・保育の無償化を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 子育て支援施設等利用給付(扶助費) 12,247千円  報酬 3,235千円 職員手当等 588千円 共済費 653千円 旅費 144千円 需用費 62千円 役務費 162千円							
<b>【事業の成果】</b> 幼児教育・保育の無償化制度の導入を行うことで子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 子育て支援施設等利用給付費負担金 8,350千円(うち事業充当額 8,194千円) <b>【県】</b> 子育て支援施設等利用給付費負担金 4,175千円(うち事業充当額 4,097千円) 子ども・子育て支援事業費補助金 4,800千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	公立児童館運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	3 児童館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
75,881	72,354	財源内訳			2,500	15	69,839
事業の目的							
児童に健全な遊びを与え、集団的・個別的に指導を行い、児童の健康増進と情操を豊かにしていくとともに、諸活動を通じて人権尊重の精神を養い、その実践力を身につけた児童を育成するため、各種行事等の企画・運営、施設の管理、保全業務を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 各種行事等の諸活動を通じて児童に健全な遊びを提供し、集団的・個別的に指導を行った。 中央児童館 延利用者数 3,156人 福吉児童センター 延利用者数 3,302人 小鴨児童センター " 10,299人 上井児童センター " 10,973人 高城児童センター " 9,169人 関金児童館 " 3,590人 上米積児童センター " 3,260人  報酬 45,039千円 職員手当等 7,300千円 共済費 6,843千円 報償費 73千円 旅費 1,943千円 需用費 8,676千円 役務費 1,320千円 委託料 354千円 使用料及び賃借料 666千円 負担金補助及び交付金 140千円  <b>【事業の成果】</b> 個々の児童館の特色を生かした事業展開、運営により、人権尊重の精神を養い、情緒豊かな児童の育成を行うことができた。併せて、施設の適切な保安全管理を行うことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【地方債】</b> 公共施設等適正管理事業債 2,500千円 <b>【その他】</b> 児童健全育成推進財団負担金(民間児童センター) 15千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	母子福祉事務						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	4 母子福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,119	4,013	財源内訳	634	235			3,144
事業の目的							
ひとり親及び寡婦家庭の生活基盤の安定を図るため、相談事業をはじめ、経済的自立の支援や就学時の支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ・離婚相談や家庭内の問題等に係る相談が増加する中で、相談者のよりよい自己決定ができるよう助言及び各種制度等の情報提供等を行った。 ・母子父子自立支援員(非常勤職員)1名配置 相談実人員103人(延429件) ・ひとり親家庭児童小中学校入学支度金 小学校15人、中学校32人 入学時に支給 支給額470千円 ・母子・寡婦福祉資金の貸付 0件 ・母子家庭高等技能訓練促進費等給付金 846千円 1人  報酬 1,829千円 職員手当等 389千円 共済費 350千円 旅費 24千円 負担金補助及び交付金 105千円  <b>【事業の成果】</b> 相談を通して、各家庭の課題を把握するとともに、ひとり親家庭の生活安定に向けた各種支援制度につなげることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 母子家庭自立支援給付金事業補助金 634千円 <b>【県】</b> 子育て応援市町村交付金 235千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	児童集会所管理						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	5 児童福祉施設費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
698	672	財源内訳					672
事業の目的							
児童の豊かな情操と健全なる心身の育成増進を図るため、児童集会所の適切な管理、運営を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  施設の維持管理を行うとともに、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校の就学児童を対象に、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与える場所として活用を図った。</p> <p>需用費 484千円 役務費 162千円 委託料 26千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  施設の適切な管理運営を図るとともに、児童の豊かな情操と健全な心身の育成に寄与することができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	家庭児童相談室運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	6 家庭児童相談室費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,080	3,534	財源内訳	1,613	1,250		22	649
事業の目的							
<p>家庭における適正な児童の養育、その他児童のいる家庭の福祉の向上を図るため、子どもに関わる各種関係機関と連携する中で、相談業務、乳児の全戸訪問、支援が必要な家庭への養育支援訪問及び子育て支援短期利用事業等を実施するもの。</p> <p>あわせて、児童福祉法に基づき設置している倉吉市要保護児童対策地域協議会の調整機関として、児童虐待の対応及び防止、支援が必要と思われる児童や特定妊婦に対する支援等を行うもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭児童相談員(非常勤職員)1名配置・児童相談協力員(非常勤職員)1名配置  児童相談:実人員61人(児童数)</li> <li>子育て支援短期利用事業:委託料 242千円  ショートステイ 10人(延42回) トワイライトステイ 2人(延4回)</li> <li>乳児家庭全戸訪問事業 訪問家庭数275件</li> <li>養育支援訪問事業 訪問家庭数 5件(39回)</li> <li>要保護児童対策地域協議会 代表者会議1回、実務者会議3回、個別支援会議73回(46ケース)</li> </ul> <p>報酬 1,829千円 職員手当等 389千円 共済費 369千円 報償費 512千円 旅費 120千円 需用費 31千円  使用料及び賃借料 40千円 負担金補助及び交付金 2千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  訪問・相談事業や児童に係る各種関係機関等との連携により、保護又は支援の必要な児童や保護者、妊婦等を把握する中で、改善に向けた環境調整を行うとともに、各種支援機関や制度等へつなぐことができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【国】</b> 児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金(児童虐待防止対策支援事業)  1,514千円(うち事業充当額 1,354千円)</p> <p>子ども・子育て支援交付金 1,250千円(うち事業充当額 259千円)</p> <p><b>【県】</b> 鳥取県子ども・子育て支援交付金 1,250千円</p>							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	9 子育て世帯への臨時特別給付費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
30,800	30,800	財源内訳	30,800				0
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、食費等による支出の増加の影響を勘案し、低所得の子育て世帯(その他低所得の子育て世帯分)への生活を支援する観点から特別給付金を支給するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>          子育て世帯への臨時特別給付金 26,300千円          支給対象児童 526名 児童1人当たり5万円</p> <p>報酬 433千円 職員手当等 91千円 共済費 87千円 旅費 8千円 需用費 1,372千円          役務費 89千円 委託料 2,420千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>          対象世帯に対して速やかに支給することで子育て世帯の支援を行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金 43,850千円(うち事業充当額 30,800千円)							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業(コロナ克服新時代開拓)						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	9 子育て世帯への臨時特別給付費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
734,105	700,400	財源内訳	700,400				0
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援する取組の一つとして、18歳以下の児童を養育する者のうち児童手当(本則給付)受給相当の所得の者に対し、臨時特別の給付金(一時金)を支給するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>          子育て世帯への臨時特別給付金 695,000千円          支給対象児童 6,950名 児童1人当たり10万円</p> <p>報酬 1,670千円 職員手当等 105千円 共済費 253千円 旅費 20千円 需用費 1,926千円          役務費 1,426千円</p> <p>令和4年度への繰越額 10,600千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>          対象世帯に対して速やかに支給することで子育て世帯の支援を行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金 703,400千円(うち事業充当額 700,400千円)							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実					
事業名	ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	9 子育て世帯への臨時特別給付費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
44,200	43,066	財源内訳		43,066				0
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、食費等による支出の増加の影響を勘案し、低所得の子育て世帯(ひとり親世帯分)への生活を支援する観点から特別給付金を支給するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p><b>【事業の実績】</b>  ひとり親世帯への臨時特別給付金 41,050千円  給付額  児童1人当たり5万円  対象世帯 539世帯、対象児童数821人</p> <p>需用費 110千円 役務費 157千円 委託料 1,749千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  対象世帯に対して速やかに支給することでひとり親世帯の支援を行った。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p><b>【国】</b> 母子家庭自立支援給付金事業補助金 47,650千円(うち事業充当額 43,066千円)</p>								

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実					
事業名	妊産婦新生児等訪問指導							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
723	598	財源内訳						598
事業の目的								
母子保健法第11条、17条に基づき、妊産婦、新生児、乳幼児等を対象として、家庭訪問し健康状態の確認、必要な育児指導・助言を行い、育児不安の軽減を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p><b>【事業の実績】</b>  ・妊婦訪問(延3人)、産婦訪問(延341人)  ・新生児(延21人)、未熟児(延11人)  ・乳児訪問(延318人)、幼児訪問(延12人)</p> <p>報償費 545千円、需用費 53千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  保健師または助産師、母子保健推進員が妊産婦、新生児、乳幼児等の家庭を訪問し、母子の健康状態の確認、育児の指導・助言、相談に応じた。訪問指導により、安心・安全な出産と、児の健やかな発育発達への支援を行うことができた。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								



担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	妊産婦・乳幼児健康診査						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
53,515	35,337	財源内訳	2,000	168		32,949	220
事業の目的							
母子保健法第13条に基づき、健やかな妊娠と出産のために、医療機関に委託し、妊婦・乳児の健康診査を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ・妊婦健診 延3,740人、県外での費用助成 延51人 ・妊婦歯科検診 129人 ・産後健診 延556人、県外での費用助成 延8人 ・乳児健康診査(3～4か月) 298人・乳児健康診査(9～10か月) 306人 ・新生児聴覚検査 228人、県外での費用助成 延2人  委託料 34,352千円(妊産婦・乳幼児健康診査委託料ほか) 需用費 56千円 役務費 561千円 扶助費 368千円  <b>【事業の成果】</b> 各種健診により、安心・安全な出産と、児の健やかな発育発達への支援を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 母子保健衛生費補助金 2,000千円 <b>【県】</b> とっとり版ネウボラ推進事業費補助金 168千円 <b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 32,949千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	母子健康教室						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
808	374	財源内訳		175			199
事業の目的							
倉吉市いきいき健康・食育推進計画の遂行に伴い、妊産婦及び乳幼児期から健康な生活を送ることができ、あわせて子どもの成長に伴う子育ての不安を軽減し子育てを支援することを目的として、教室や相談事業を実施するもの。また、中部定住自立圏事業として、思春期を対象とした事業を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ・離乳食講習会(6回 24人)、資料送付(対象者 302人) ・いのちの教育を小学校において実施(小学校4校, 児童数101人) ・にこにこ教室(3回 延11人) ・母親・両親学級(えっぐクラブ)(妊婦290人) 資料送付  需用費 280千円 役務費 85千円 負担金補助及び交付金 9千円  <b>【事業の成果】</b> 「倉吉市いきいき健康・食育推進計画」に基づき、妊婦及び乳幼児期から食生活や子育ての助言を行い、生涯を通じた心身の健康保持増進・生活習慣病の予防を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> とっとり版ネウボラ推進事業費補助金 175千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	妊娠・出産包括支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,172	6,749	財源内訳	4,349	1,071		1	1,328
事業の目的							
<p>妊娠期から出産後までの、心身ともに不安定になりがちな妊産婦を総合的に支援することで、育児不安の早期解消を図り、児童虐待等の未然防止を図るもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>母子保健相談室の設置 妊娠届：283人 保健指導 妊産婦：304人(283人+転入21人)</li> <li>産後ケア事業(乳児一時預かり：1回、母子ショートステイ：3回、母子デイサービス：4回)</li> </ul> <p>報酬 3,814千円 職員手当等 800千円 共済費 707千円 旅費 37千円 需用費 341千円          役務費 2千円 委託料 207千円 使用料及び賃借料 833千円 公課費 8千円</p>							
<p><b>【事業の成果】</b></p> <p>保健師又は助産師が、妊娠届を受理し、母子健康手帳を交付。妊娠から出産、産後の切れ目のない支援として、事業担当保健師及び助産師、看護師を配置し、事業展開を行った。ハイリスク妊婦や特定妊婦等に対しては、子ども家庭課をはじめ、関係機関と情報共有し専門的な支援を行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【国】</b> 子ども・子育て支援交付金 4,129千円          母子保健衛生費補助金 220千円</p> <p><b>【県】</b> 子ども・子育て支援交付金 1,032千円          産後ケア利用料無償化事業費補助金 39千円</p>							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	母子保健一般						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,373	3,787	財源内訳		16			3,771
事業の目的							
<p>母子保健事業を円滑に行うため、事業に関する経費を確保するもの。また、不妊・不育治療を受けている夫婦に対して、その治療に要する費用の一部を助成するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日々雇用者傷害保険の加入</li> <li>特定不妊治療費助成金：37件、人工授精助成：17件、不育治療費助成金：1件</li> </ul> <p>需用費 136千円 役務費 113千円 助成金 3,538千円</p>							
<p><b>【事業の成果】</b></p> <p>不妊・不育治療の医療費の一部負担を行い、経済的負担を軽減した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【県】</b> とっとり版ネウボラ推進事業費補助金 16千円</p>							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	乳幼児集団健康診査						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,925	6,468	財源内訳					6,468
事業の目的							
母子保健法に基づき、乳幼児の健やかな発育・発達を目的として健康診査を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ・6か月児健康診査(回数:24回、受診者数:293人、受診率:94.8%) ・1歳6か月児健康診査(回数:24回、受診者数:326人、受診率:98.2%) ・3歳児健康診査(回数:24回、受診者数:347人、受診率:99.1%) ・すこやか健康診査(回数:2回、受診者:延7人) ・5歳児発達相談(回数:3回、医師相談12人、子育て相談13人、教育相談8人) ・保健センター維持管理費負担金(伯耆しあわせの郷維持管理経費)							
報酬 641千円 職員手当等 195千円 共済費 112千円 報償費 2,155千円 旅費 8千円 需用費 307千円 委託料 767千円 使用料及び賃借料 127千円 負担金補助及び交付金 2,156千円							
<b>【事業の成果】</b> 乳幼児健診等により、子どもの健やかな発育発達への支援を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	個別予防接種						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
116,091	91,755	財源内訳		3			91,752
事業の目的							
各種予防接種を実施することにより、伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ①定期予防接種 麻しん・風しん:638人、日本脳炎:1,267人、4種混合:1,222人、2種混合:311人、BCG:299人、ヒブ:1,184人、 小児用肺炎球菌:1,184人、子宮頸がん:103人、水痘:595人、B型肝炎:905人、ロタウイルス:708人 ②任意予防接種助成事業 おたふくかぜ:317人							
旅費 8千円 需用費 409千円 役務費 169千円 委託料 90,165千円 扶助費 1,004千円							
<b>【事業の成果】</b> 予防接種を行うことで、伝染病の感染症予防を図ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> とっとり版ネウボラ推進事業費補助金 3千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	風しんワクチン接種費助成事業						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
15,147	3,338	財源内訳	2,224	160		11	943
事業の目的							
風しんの流行を予防し、生まれてくる子どもを先天性風しん症候群(CRS)から守るための対策として、風しんの抗体価が低い者への予防接種及びワクチン接種費用の助成を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> [定期接種対象者] 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性に、抗体検査と予防接種を実施。 (抗体検査:244人、予防接種:63人) [接種費用助成対象者] 妊娠を希望する女性で抗体価の低い人、その女性の同居者で、抗体価の低い人、妊婦の配偶者、妊婦の同居者(助成者:47人)  風しん追加的対策実施負担金 2,069千円 風しんワクチン接種助成費 320千円 需用費 597千円 役務費 352千円							
<b>【事業の成果】</b> 社会全体に風しんの免疫を持たせる効果に資することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 感染症予防事業費等補助金 2,224千円 <b>【県】</b> 風しんワクチン接種費助成事業費補助金 160千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	【交付金事業】保育所感染症対策事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
19,932	19,540	財源内訳	14,541				4,999
事業の目的							
コロナ禍における安心安全な保育環境の整備を促進するため、保育施設の手洗い蛇口を衛生面に配慮した自動水栓式等に改修し、また、民間施設が行う改修を支援するもの。 また、乳幼児保育室の床材を衛生、安全面に配慮したビニル素材へ改修し、支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 保育施設における感染症対策に係る施設改修の実施  需用費 8,810千円 保育所指定管理料 1,705千円 保育対策総合支援事業費補助金 9,025千円							
<b>【事業の成果】</b> 感染症対策を実施し、安心安全な保育環境の提供を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 14,541千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	【交付金事業】乳幼児健康診査感染症対策事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	1,000	財源内訳	744				256
事業の目的							
コロナ禍における感染症に配慮した乳幼児の集団健康診査を実施するため、健康診査会場が3密にならないための対策、感染症対策に必要な人員の配置、衛生資機材の購入等の環境整備を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>6か月、1歳6か月、3歳児健康診査における感染症対策の実施</p> <p>報償費 677千円 需用費 323千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>感染症対策を実施し、安心安全な乳幼児健康診査会場の運営を実施した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 744千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	【交付金事業】児童福祉総務(新型コロナウイルス感染症対策)【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	7 児童福祉総務費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,100	9,514	財源内訳	6,460	2,224			830
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、放課後児童クラブ、子育て支援施設における衛生用品、設備の整備等の感染症対策を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>放課後児童クラブ等の子育て支援における感染症対策の実施</p> <p>報酬 1,234千円 需用費 3,244千円 役務費 145千円 備品購入費 905千円</p> <p>感染症緊急包括支援交付金 3,986千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>感染症対策を実施し、安心安全な保育環境の提供を行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,714千円</p> <p>子ども・子育て支援交付金 2,246千円</p> <p>保育対策総合支援事業費補助金 1,500千円</p> <p>【県】鳥取県子ども・子育て支援交付金 2,224千円</p>							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	【交付金事業】保育所運営（新型コロナウイルス感染症対策）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	8 保育所費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
12,100	12,098			10,551			1,547
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、保育施設における衛生用品、設備の整備等の感染症対策を実施、支援するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 保育所、認定こども園における感染症対策の実施</p> <p>需用費 3,004千円 保育所指定管理料 500千円 備品購入費 796千円 保育対策総合支援事業費補助金 7,798千円</p> <p>【事業の成果】 感染症対策を実施し、安心安全な保育環境の提供を行った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 4,501千円 保育対策総合支援事業費補助金 6,050千円</p>							

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進				
事業名	国民健康保険特別会計繰出						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
440,689	433,411	財源内訳	41,975	154,614			236,822
事業の目的							
国民健康保険事業の健全な運営のため、保険料軽減等に応じて法定繰出等を行う。 ・保険料軽減分 保険料軽減世帯に係る保険料軽減額に相当する額を繰り出す。 ・保険者支援分 1人当たり平均保険料算定額×保険料減額世帯に属する一般被保険者数×一定割合に相当する額を繰り出す。(※一定割合：7割軽減15%・5割軽減14%・2割軽減13%) ・出産育児一時金に要する費用の2/3に相当する額を繰り出す。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
繰出金(内訳)							
・保険基盤安定分 262,119千円							
・出産育児一時金分 8,088千円							
・財政安定化支援事業分 85,706千円							
・地方単独事業による国庫補助金減額分 13,759千円							
・事務費分 63,811千円							
・その他(過年度基盤安定返還) △72千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】	保険者支援負担金	41,975千円					
【県】	保険者支援負担金	20,988千円					
	保険基盤安定負担金	133,626千円					

担当課	保険年金課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	国民年金						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 国民年金費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,965	1,218	財源内訳	1,218				0
事業の目的							
国民年金の資格の取得、喪失、種別変更、免除申請等の処理を行い、結果を岡山広域事務センターへ報告する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費 141千円 役務費 54千円 委託料1,023千円							
・国民年金に関する事務							
各種届出・申出 677件							
免除 463件							
納付に関する申出 120件							
裁定請求 16件							
未支給請求 114件							
その他請求 3件							
・年金生活者支援給付金に関する事務							
認定請求(1号被保険者期間のみを有する者等) 16件							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】	年金生活者支援給付金事務費交付金	997千円					
	国民年金事務費委託金	221千円					

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進				
事業名	高齢者医療一般						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
807,042	794,372	財源内訳		110,335		8,668	675,369
事業の目的							
後期高齢者医療に係る一般会計分の事業を行う。 ・後期高齢者医療制度に係る療養給付分の市負担金を支払う。 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合事業への市負担金を支払う。 ・後期高齢者医療事業会計への保険料軽減分等の繰出を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・鳥取県後期高齢者医療療養給付費負担金 613,548千円 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金 25,201千円 繰出金 ・後期高齢者医療事業特別会計へ繰出 155,623千円 (保険基盤安定分 147,113千円・事務費分 8,510千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 保険基盤安定負担金 110,335千円 <b>【その他】</b> 後期高齢者医療療養給付費負担金返還金 8,668千円							

担当課	保険年金課	施策	07_子育て支援の充実																																																
事業名	特別医療																																																		
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 医療助成費																																												
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																												
321,292	271,620	財源内訳		121,940		22,267	127,413																																												
事業の目的																																																			
障がいのある方(身体・知的・精神)、特定疾病患者、18歳までの子ども、ひとり親家庭について、健康の保持及び生活の安定をはかるため、医療費の助成を行うもの。																																																			
事業の実績、成果(振返り、効果等)																																																			
<b>【事業の実績】</b> 需用費 63千円 役務費 7,730千円 扶助費 263,827千円																																																			
<b>特別医療扶助費助成状況</b>																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>資格者数</th><th>給付件数</th><th>助成額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体障がい(1・2級)</td><td>733人</td><td>19,950件</td><td>88,589,010円</td></tr> <tr> <td>知的障がい(重度)</td><td>124人</td><td>3,274件</td><td>7,943,419円</td></tr> <tr> <td>精神障がい(重度)</td><td>31人</td><td>758件</td><td>5,046,909円</td></tr> <tr> <td>小児(18歳の年度末まで)</td><td>6,757人</td><td>75,224件</td><td>145,258,392円</td></tr> <tr> <td>ひとり親家庭</td><td>254人</td><td>4,739件</td><td>12,602,396円</td></tr> <tr> <td>特定疾病</td><td>1人</td><td>11件</td><td>23,039円</td></tr> <tr> <td>身障(3・4級)(単市)</td><td>22人</td><td>557件</td><td>1,317,930円</td></tr> <tr> <td>知的(重度以外)(単市)</td><td>43人</td><td>724件</td><td>978,102円</td></tr> <tr> <td>精神(重度以外)(単市)</td><td>105人</td><td>2,542件</td><td>2,068,167円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>8,070人</td><td>107,779件</td><td>263,827,364円</td></tr> </tbody> </table>								区分	資格者数	給付件数	助成額	身体障がい(1・2級)	733人	19,950件	88,589,010円	知的障がい(重度)	124人	3,274件	7,943,419円	精神障がい(重度)	31人	758件	5,046,909円	小児(18歳の年度末まで)	6,757人	75,224件	145,258,392円	ひとり親家庭	254人	4,739件	12,602,396円	特定疾病	1人	11件	23,039円	身障(3・4級)(単市)	22人	557件	1,317,930円	知的(重度以外)(単市)	43人	724件	978,102円	精神(重度以外)(単市)	105人	2,542件	2,068,167円	合計	8,070人	107,779件	263,827,364円
区分	資格者数	給付件数	助成額																																																
身体障がい(1・2級)	733人	19,950件	88,589,010円																																																
知的障がい(重度)	124人	3,274件	7,943,419円																																																
精神障がい(重度)	31人	758件	5,046,909円																																																
小児(18歳の年度末まで)	6,757人	75,224件	145,258,392円																																																
ひとり親家庭	254人	4,739件	12,602,396円																																																
特定疾病	1人	11件	23,039円																																																
身障(3・4級)(単市)	22人	557件	1,317,930円																																																
知的(重度以外)(単市)	43人	724件	978,102円																																																
精神(重度以外)(単市)	105人	2,542件	2,068,167円																																																
合計	8,070人	107,779件	263,827,364円																																																
主な特定財源(名称、金額等)																																																			
<b>【県】</b> 特別医療費補助金 118,504千円 特別医療事務費補助金 3,436千円 <b>【その他】</b> 特別医療費高額医療費等精算金 22,237千円 特別医療費返還金 30千円																																																			



担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	伯耆しあわせの郷管理運営委託						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
60,506	58,284	財源内訳			7,300	164	50,820
事業の目的							
伯耆しあわせの郷を拠点として、高齢者を中心とした地域住民の生活文化の向上及び健康増進を図る事業を積極的に実施し、活力と潤いのある倉吉市の形成に寄与する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ・施設修繕料 265千円 ・学習棟エアコン一式取替 8,181千円 ・敷地内倒木処理手数料 82千円 ・定期点検業務委託料ほか 358千円 ・伯耆しあわせの郷指定管理料 49,398千円  <b>【事業の成果】</b> 指定管理委託先の旭ビル(株)に対して指定管理料の支払いを行い、その都度協議しながら施設管理を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【地方債】</b> 地域活性化事業債 7,300千円 <b>【その他】</b> 伯耆しあわせの郷光熱水費(ガス代)ほか 164千円							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	老人福祉一般						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
842,885	804,305	財源内訳	37,477	19,989		669	746,170
事業の目的							
高齢者に対し、介護予防及び生活支援等のための各種高齢者福祉事業を実施することにより、高齢者の自立した生活を確保し、もって福祉の増進に寄与する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績及び成果】</b> ・成年後見制度利用促進協議会報償費 85千円 ・緊急通報システムセンター装置保守手数料 660千円 ・緊急通報システム事業委託料 緊急通報センター2箇所 端末機116台 3,063千円 ・軽度生活援助事業委託料 延802時間 利用登録者数102人 662千円 ・生活管理指導短期宿泊事業委託料 延541日 利用者数19人 2,478千円 ・市民後見人養成事業委託料 登録希望者4名 1,991千円 ・緊急通報システム機械借上料 1,072千円 ・フレイル予防事業システム利用料等 2,506千円 ・緊急通報システム用端末機更新 1,711千円 ・介護保険事業特別会計への繰出金 789,549千円 ・消耗品費ほか 528千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 低所得者保険料軽減負担金 37,477千円 <b>【その他】</b> 軽度生活援助手数料ほか 669千円 <b>【県】</b> 低所得者保険料軽減負担金 17,999千円 地域医療介護総合確保基金事業費補助金 1,990千円							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	措置						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
176,131	172,330					35,132	137,198
事業の目的							
65歳以上の高齢者で家庭環境や経済的理由により、居宅で養護が受けられない人を対象に養護老人ホームへの入所を実施する。 老人福祉法に基づくやむを得ない措置事業を実施する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 養護老人ホーム入所委託料 171,297千円 ・母来寮 36人(年度末の倉吉市入所者数、定員は130人) ・シルバー倉吉 50人(年度末の倉吉市入所者数、定員は50人) やむを得ない措置委託料(1施設) 1,033千円  <b>【事業の成果】</b> 入所者の支援等について2か所の社会福祉法人に委託し、家庭環境や経済的理由により養護老人ホームへの入所措置が必要な高齢者の入所を実施した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 老人保護措置費負担金 35,132千円							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	在宅福祉(間接補助)						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,752	4,917			3,849			1,068
事業の目的							
生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施する。 老人クラブの活動に対して補助を行い、高齢者の生きがいや健康づくりを推進する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> ・社会福祉法人利用者負担額軽減事業負担金 2法人 1,730千円 ・倉吉市老人クラブ助成費補助金 46クラブ・1連合会 3,187千円  <b>【事業の成果】</b> ・生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施した。 ・老人クラブの活動に対して補助を行うことで、高齢者の生きがいや健康づくりを推進した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 在宅福祉事業費補助金 2,124千円 介護保険利用者負担軽減事業費補助金 1,725千円							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	敬老会及び敬老の日記念						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
7,981	7,834						7,834
事業の目的							
75歳以上の高齢者を対象に市内13地区で敬老会を実施し、高齢者の交流の場を提供するとともに、敬老の日を記念して100歳以上の高齢者の長寿をお祝いする。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 消耗品費 296千円 印刷製本費 6千円 筆耕翻訳料 14千円 敬老会委託料(対象者 75歳以上 8,500人) 7,518千円							
<b>【事業の成果】</b> 敬老の日を記念して、100歳以上の高齢者の長寿をお祝いした。 75歳以上の高齢者を対象に、13地区の自治公民館協議会と共催で敬老会(式典は中止し、記念品を贈呈)を実施した。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	シルバー人材センター補助						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,360	10,360						10,360
事業の目的							
シルバー人材センターに対し補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> シルバー人材センター補助金等 10,360千円							
<b>【事業の成果】</b> シルバー人材センターに対して補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	老人憩の家管理						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,730	1,727					86	1,641
事業の目的							
地域の高齢者に対し心身の健康の増進を図るため、教養の向上及びレクリエーション等の場を提供する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 老人憩の家(福吉町、上小鴨、高城、上米積、北谷) ・消耗品費 40千円 ・光熱水費 940千円 ・修繕料 133千円 ・消防設備等保守手数料 444千円 ・定期点検業務委託料 150千円 ・管理委託料 20千円  <b>【事業の成果】</b> ・光熱水費・修繕費等を負担し、適切に施設の維持管理を行った。 ・地域の高齢者に対してレクリエーション等の場を提供することで、心身の健康の増進を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】老人憩の家光熱水費 86千円							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	在宅福祉(単県補助)						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,899	0						0
事業の目的							
高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、住環境整備の実施及び年金を受け取ることができない外国人高齢者等に対し、給付金を支給する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 高齢者居住環境整備助成金 実績なし  介護保険の要支援・要介護認定を受けている市民税非課税世帯の人を対象に、玄関・廊下・階段・居室・浴室等住宅の改修に必要な経費(新築・増築を除く)を支援するもの。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	高齢者生活福祉センター管理運営委託						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
9,410	9,394				8,500	164	730
事業の目的							
高齢者生活福祉センターを管理運営することにより、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者等が安心して健康で明るい生活ができるよう支援する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期点検業務委託料 103千円</li> <li>・高齢者生活福祉センター指定管理料 8,594千円</li> <li>・床暖房ボイラー取替 697千円</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>指定管理委託先の(社福)倉吉市社会福祉協議会に対して、指定管理料の支払いを滞りなく行うとともに、施設管理を適切に行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【地方債】 過疎対策事業債(ソフト事業分) 8,500千円</p> <p>【その他】 高齢者生活福祉センター行政財産使用料 164千円</p>							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	認知症にかかる支援体制整備事業(定住自立圏)						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,380	3,380						3,380
事業の目的							
タッチパネルを利用した簡易検査で認知症を早期に発見し、医療機関との連携を図りながら適切な診断・治療を行い、認知症になっても地域で安心して暮らし続けることができるようにする。 中部成年後見支援センターの運営を支援し、認知症高齢者等の権利擁護を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 10千円</li> <li>・中部成年後見支援センター運営事業委託料 3,370千円 成年後見受任実績 38人</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>中部地区1市4町で(一社)成年後見ネットワーク倉吉に「中部成年後見支援センター」の運営を委託し、成年後見制度の相談・情報提供・啓発、成年後見に関わる行政機関や関係団体との連絡調整を行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	地域医療介護総合確保基金事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	9 老人福祉費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
82,302	82,302			82,302			0
事業の目的							
介護サービス事業所が所在しない地域に施設を整備することより、高齢者福祉の増進に寄与する。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>地域医療介護総合確保基金事業費補助金 82,302千円          認知症グループホーム及び小規模多機能型居宅介護事業所の施設整備 1箇所          令和3年8月開設</p> <p>【事業の成果】</p> <p>高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るため、民間事業者による施設整備を支援した。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 地域医療介護総合確保基金事業費補助金 82,302千円							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	高齢者生活福祉センター管理運営委託【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	9 老人福祉費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
30,130	26,503				23,800		2,703
事業の目的							
高齢者生活福祉センター(平成10年建築)の空調設備が、耐用年数（15年）を超過し故障したため、機器を全面的に更新するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委託料 1,607千円 高齢者生活福祉センター空調機改修工事監理業務委託料</li> <li>工事請負費 24,896千円 高齢者生活福祉センター空調機改修工事</li> </ul> <p>【事業の成果】</p> <p>高齢者生活福祉センターの空調設備を全面更新し、施設の管理を行った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【地方債】 地域活性化事業債 23,800千円							

担当課	健康推進課	施策	11_健康づくりの推進																																																																																																								
事業名	【交付金事業】保健衛生一般																																																																																																										
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費																																																																																																				
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源																																																																																																			
27,651	26,641	財源内訳		5,019				21,622																																																																																																			
事業の目的																																																																																																											
<p>中部ふるさと広域連合負担金  休日・夜間における救急医療体制を確保するため、鳥取中部ふるさと広域連合に業務委託を行い、中部市町が実績に応じて負担金を支払う。</p> <p>中部口腔衛生センター運営費補助金  歯科保健事業を推進するため、鳥取県中部歯科医師会口腔衛生センターに運営費補助金を交付する。</p>																																																																																																											
事業の実績、成果(振返り、効果等)																																																																																																											
<p><b>【事業の実績】</b></p> <table> <tr><td>報酬(会計年度任用職員)</td><td>1,816千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>職員手当等(会計年度任用職員)</td><td>389千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>共済費(会計年度任用職員)</td><td>331千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>旅費(会計年度任用職員)</td><td>24千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>需用費(消耗品・印刷製本費)</td><td>130千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>役務費(システム保守・改修)</td><td>7,163千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料(コピー機使用料)</td><td>225千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>16,563千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・負担金(鳥取中部ふるさと広域連合負担金)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>15,078千円</td><td></td></tr> <tr><td>  (鳥取県救急電話相談事業費負担金)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>60千円</td><td></td></tr> <tr><td>・助成金(中部歯科医師会口腔衛生センター運営費補助金)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1,425千円</td><td></td></tr> </table> <p><b>【事業の効果】</b>  中部地区の救急医療体制や歯科保健事業の推進を行うことで、医療サービスが確保された。</p>									報酬(会計年度任用職員)	1,816千円								職員手当等(会計年度任用職員)	389千円								共済費(会計年度任用職員)	331千円								旅費(会計年度任用職員)	24千円								需用費(消耗品・印刷製本費)	130千円								役務費(システム保守・改修)	7,163千円								使用料及び賃借料(コピー機使用料)	225千円								負担金補助及び交付金	16,563千円								・負担金(鳥取中部ふるさと広域連合負担金)							15,078千円		(鳥取県救急電話相談事業費負担金)							60千円		・助成金(中部歯科医師会口腔衛生センター運営費補助金)							1,425千円	
報酬(会計年度任用職員)	1,816千円																																																																																																										
職員手当等(会計年度任用職員)	389千円																																																																																																										
共済費(会計年度任用職員)	331千円																																																																																																										
旅費(会計年度任用職員)	24千円																																																																																																										
需用費(消耗品・印刷製本費)	130千円																																																																																																										
役務費(システム保守・改修)	7,163千円																																																																																																										
使用料及び賃借料(コピー機使用料)	225千円																																																																																																										
負担金補助及び交付金	16,563千円																																																																																																										
・負担金(鳥取中部ふるさと広域連合負担金)							15,078千円																																																																																																				
(鳥取県救急電話相談事業費負担金)							60千円																																																																																																				
・助成金(中部歯科医師会口腔衛生センター運営費補助金)							1,425千円																																																																																																				
主な特定財源(名称、金額等)																																																																																																											
<p><b>【国】</b> 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(中部ふるさと広域連合負担金) 2,764千円  (システム改修) 420千円</p> <p><b>【国】</b> 感染症予防事業費等補助金(システム改修) 1,835千円</p>																																																																																																											

担当課	健康推進課	施策	11_健康づくりの推進																																																																				
事業名	矢櫃保健指導所																																																																						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費																																																																
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源																																																															
7,448	7,389	財源内訳			889	6,500		0																																																															
事業の目的																																																																							
<p>へき地保健指導所運営事業に基づき、関金町矢櫃に保健指導所を設置し、保健師が住民に対し保健指導を行うことで地域住民の健康の保持増進を図る。</p>																																																																							
事業の実績、成果(振返り、効果等)																																																																							
<p><b>【事業の実績】</b></p> <table> <tr><td>給料(一般職:保健師1名)</td><td>3,970千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>職員手当等(一般職:保健師1名)</td><td>2,081千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>共済費(一般職:保健師1名)</td><td>1,277千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>需用費(消耗品・燃料費・光熱水費)</td><td>61千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・健康相談(回数:8回,相談者:延32人)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・家庭訪問(9人)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・健康教育(回数:2回,参加者:43人,関金地区全体で合同開催)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> <p><b>【事業の効果】</b>  保健指導等を行い地域住民の健康増進が図られた。</p>									給料(一般職:保健師1名)	3,970千円								職員手当等(一般職:保健師1名)	2,081千円								共済費(一般職:保健師1名)	1,277千円								需用費(消耗品・燃料費・光熱水費)	61千円								・健康相談(回数:8回,相談者:延32人)									・家庭訪問(9人)									・健康教育(回数:2回,参加者:43人,関金地区全体で合同開催)								
給料(一般職:保健師1名)	3,970千円																																																																						
職員手当等(一般職:保健師1名)	2,081千円																																																																						
共済費(一般職:保健師1名)	1,277千円																																																																						
需用費(消耗品・燃料費・光熱水費)	61千円																																																																						
・健康相談(回数:8回,相談者:延32人)																																																																							
・家庭訪問(9人)																																																																							
・健康教育(回数:2回,参加者:43人,関金地区全体で合同開催)																																																																							
主な特定財源(名称、金額等)																																																																							
<p><b>【県】</b> 鳥取県へき地保健指導所運営事業費補助金 1,232千円(うち事業充当額 889千円)</p> <p><b>【地方債】</b> 過疎対策事業債(ソフト事業分) 6,500千円</p>																																																																							

担当課	健康推進課	施策	11_健康づくりの推進				
事業名	感染症予防						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 感染症予防費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
100	99	財源内訳					99
事業の目的							
感染症の予防に関する啓発及び感染症の発生が疑われる区域等の消毒を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費(消毒液等) 99千円  <b>【事業の効果】</b> 感染症発生時に備え、薬液や感染防止用品を購入し、備蓄品の整備を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	健康推進課	施策	11_健康づくりの推進				
事業名	新型コロナウイルス予防接種						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
416,626	209,923	財源内訳	209,341			582	0
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守るため、新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの円滑な接種を実施する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬 817千円(会計年度任用職員1名半年分) 委託料 209,106千円(新型コロナウイルス予防接種委託料)  <b>【事業の効果】</b> 中部4町や県と連携して円滑なワクチン接種体制を構築したことにより、新型コロナウイルス感染症予防及び拡大防止を図ることができた。  令和4年度への繰越額 206,703千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 新型コロナウイルスワクチン接種費負担金 248,083千円(うち事業充当額 208,523千円) <b>【国】</b> 新型コロナウイルス予防接種体制確保事業費補助金 7,244千円(うち事業充当額 818千円) <b>【その他】</b> 新型コロナウイルスワクチン接種費(住登外者接種分) 582千円							



担当課	健康推進課	施策	11_健康づくりの推進				
事業名	インフルエンザ等接種						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
36,370	36,692	財源内訳					36,692
事業の目的							
各種予防接種を実施することにより、伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を防止する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬(会計年度任用職員)							1,667千円
職員手当等(会計年度任用職員)							363千円
共済費(会計年度任用職員)							320千円
旅費(会計年度任用職員)							50千円
需用費(消耗品・印刷製本費)							505千円
役務費(接種券封入封緘作業)							110千円
委託料							20,509千円
・季節性インフルエンザ	17,941千円						
・高齢者用肺炎球菌	2,568千円						
扶助費(季節性インフルエンザ・高齢者用肺炎球菌)							13,168千円
①定期予防接種委託事業	インフルエンザ(高齢者) : 9,646人, 高齢者用肺炎球菌 : 524人						
②定期予防接種助成	インフルエンザ(高齢者) : 3,854人, 高齢者用肺炎球菌 : 128人						
③任意予防接種助成事業	インフルエンザ(障がい児・者) : 173人, インフルエンザ(乳幼児) : 2,182人						
【事業の効果】							
予防接種を行うことで、伝染性の感染症予防を図ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	健康推進課	施策	11_健康づくりの推進				
事業名	がん検診						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
82,612	83,150	財源内訳		320		323	82,507
事業の目的							
がんの早期発見及び死亡者数を減少させることを目的として、各種がん検診を実施する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬(会計年度任用職員)							1,822千円
職員手当等(会計年度任用職員)							389千円
共済費(会計年度任用職員)							369千円
旅費(会計年度任用職員)							101千円
需用費(消耗品・印刷製本費)							632千円
役務費(受診券封入封緘作業)							1,221千円
委託料(検診委託料)							78,616千円
[受診者数]	胃がん検診 : 3,477人, 肺がん検診 : 3,314人, 大腸がん検診 : 3,302人 子宮がん検診 : 1,967人, 乳がん検診 : 1,073人, 前立腺がん検診 : 1,454人						
【事業の効果】							
検診によってがんの早期発見を促すとともに、訪問・相談・健康教育等により必要な助言や指導を行い健康の保持増進を図ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 休日がん検診実施支援費補助金 320千円							
【その他】 健康増進費寄附金 323千円							

担当課	健康推進課		施策	11_健康づくりの推進			
事業名	健康教育						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
888	523	財源内訳		477			46
事業の目的							
<p>個人や家庭または地域が直面している健康問題を解決するにあたり自ら必要な知識を習得して、積極的に取り組む実行力を身につけることができるように支援を行う。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  報償費(講師謝金) 70千円  需用費(消耗品) 414千円  役務費(保険料) 22千円  使用料及び賃借料(会場借上料) 17千円  ・健康教育 開催回数: 61回, 参加者: 1,145人</p> <p><b>【事業の成果】</b>  健康教育等を通じて健康に関する正しい知識の普及を行い、健康の保持増進を図ることができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【県】健康増進事業費補助金 477千円</b></p>							

担当課	健康推進課		施策	11_健康づくりの推進			
事業名	健康相談						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
339	84	財源内訳		84			0
事業の目的							
<p>健康の保持増進を図るため心身における個別の相談に応じ必要な助言や指導を行う。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  需用費(燃料費) 84千円  ・健康相談(総合)回数: 10回, 参加延人数: 64人  ・健康相談(重点)回数: 20回, 参加延人数: 20人</p> <p><b>【事業の成果】</b>  個別に行う健康相談等により必要な助言や指導を行い、健康の保持増進を図ることができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【県】健康増進事業費補助金 161千円(うち事業充当額 84千円)</b></p>							

担当課	健康推進課	施策	11_健康づくりの推進				
事業名	健康診査						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,378	2,192	財源内訳		1,355			837
事業の目的							
各種健康診査を実施し、自身の健康状態を知り、生活習慣を改善するとともに、病気の早期発見や重症化防止を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費(印刷製本費) 125千円 委託料(健診等委託料) 2,021千円 ・歯周疾患検診受診者:239人 ・一般健診受診者:25人 ・肝炎ウイルス検査受診者:351人 使用料及び貸借料(会場借上料) 46千円							
<b>【事業の成果】</b> 健康診査によって疾患を早期発見し、生活習慣病を予防していくことで、健康の保持増進を図ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 健康増進事業費補助金 1,355千円							

担当課	健康推進課	施策	11_健康づくりの推進				
事業名	訪問指導						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,176	3,056	財源内訳		34			3,022
事業の目的							
療養上の保健指導が必要と認められる人やその家族に対して、保健師等が訪問して、健康に関する問題を総合的に把握し必要な保健指導を行うことで心身の能力低下の防止と健康の保持増進を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬(会計年度任用職員) 1,820千円 職員手当等(会計年度任用職員) 389千円 共済費(会計年度任用職員) 350千円 旅費(会計年度任用職員) 24千円 需用費(公用車車検) 63千円 使用料及び貸借料(公用車リース) 385千円 公課費(自動車重量税) 25千円							
<b>【事業の成果】</b> 保健師や管理栄養士等の訪問により個人の状態や環境を把握し、状況にあわせた適切な保健指導を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 健康増進事業費補助金 34千円							

担当課	健康推進課		施策	11_健康づくりの推進																																	
事業名	新型コロナウイルス予防接種【繰越明許】																																				
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	7 予防費（繰越明許）																														
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他																														
106,703	84,961	財源内訳		84,961			0																														
事業の目的																																					
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守るため、新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの円滑な接種を実施する。																																					
事業の実績、成果（振返り、効果等）																																					
<p><b>【事業の実績】</b></p> <table> <tr> <td>報酬</td> <td>834千円</td> <td>(会計年度任用職員1名半年分)</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>5,154千円</td> <td>(集団接種従事等時間外手当)</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>325千円</td> <td>(会計年度任用職員1名)</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>10,794千円</td> <td>(集団接種従事医師・看護師報酬)</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>153千円</td> <td>(会計年度任用職員1名、集団接種従事保健師)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>5,107千円</td> <td>(集団接種用消耗品、接種券発送用封筒、未接種者勧奨通知等)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>25,992千円</td> <td>(接種券郵送料、国保連事務手数料等)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>25,832千円</td> <td>(コールセンター委託、廃棄物処理等委託等)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,211千円</td> <td>(集団接種会場仮設空調設備、酸素ボンベレンタル等)</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>9,559千円</td> <td>(集団接種会場用備品、事務処理機器一式)</td> </tr> </table> <p><b>【事業の効果】</b> 中部4町や県と連携して円滑なワクチン接種体制を構築したことにより、新型コロナウイルス感染症予防及び拡大防止を図ることができた。</p>								報酬	834千円	(会計年度任用職員1名半年分)	職員手当等	5,154千円	(集団接種従事等時間外手当)	共済費	325千円	(会計年度任用職員1名)	報償費	10,794千円	(集団接種従事医師・看護師報酬)	旅費	153千円	(会計年度任用職員1名、集団接種従事保健師)	需用費	5,107千円	(集団接種用消耗品、接種券発送用封筒、未接種者勧奨通知等)	役務費	25,992千円	(接種券郵送料、国保連事務手数料等)	委託料	25,832千円	(コールセンター委託、廃棄物処理等委託等)	使用料及び賃借料	1,211千円	(集団接種会場仮設空調設備、酸素ボンベレンタル等)	備品購入費	9,559千円	(集団接種会場用備品、事務処理機器一式)
報酬	834千円	(会計年度任用職員1名半年分)																																			
職員手当等	5,154千円	(集団接種従事等時間外手当)																																			
共済費	325千円	(会計年度任用職員1名)																																			
報償費	10,794千円	(集団接種従事医師・看護師報酬)																																			
旅費	153千円	(会計年度任用職員1名、集団接種従事保健師)																																			
需用費	5,107千円	(集団接種用消耗品、接種券発送用封筒、未接種者勧奨通知等)																																			
役務費	25,992千円	(接種券郵送料、国保連事務手数料等)																																			
委託料	25,832千円	(コールセンター委託、廃棄物処理等委託等)																																			
使用料及び賃借料	1,211千円	(集団接種会場仮設空調設備、酸素ボンベレンタル等)																																			
備品購入費	9,559千円	(集団接種会場用備品、事務処理機器一式)																																			
主な特定財源（名称、金額等）																																					
<p><b>【国】</b> 新型コロナウイルスワクチン接種費負担金 11,776千円</p> <p><b>【国】</b> 新型コロナウイルス予防接種体制確保事業費補助金 106,703千円（うち事業充当額 73,185千円）</p>																																					

担当課	管理計画課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	道路橋梁総務（管理）						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,758	5,114	財源内訳				1	5,113
事業の目的							
認定道路の適正な管理を行うため、道路台帳システムの保守並びにデータ修正等を行うもの。 国県道整備に係る期成会に参画し、要望及び期成会活動等を通じて各道路の整備促進を図るもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 需用費 434千円 事務用品 役務費 44千円 委託料 4,374千円 道路台帳システム保守運営支援業務 1,621千円 道路台帳作成修正業務 2,753千円 負担金補助及び交付金 262千円 道路改良期成会負担金							
【事業の成果】 道路台帳の作成・修正及びシステム管理を行い、市道の適正な管理を図った。 国・県道等の整備促進を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	管理計画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	境界確定						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	2 道路維持費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
974	799	財源内訳				9	790
事業の目的							
市道や法定外公共物（赤線・青線）についての境界確定事務を迅速かつ適正に実施し、将来にわたって、これら行政財産の適切な保全並びに管理ができる体制を整えるもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 需用費 142千円 消耗品費 17千円 燃料費 79千円 修繕料 46千円 公用車点検整備 役務費 651千円 分筆手数料等 公課費 6千円 自動車重量税							
【事業の成果】 境界確定申請に対し立会を行い、道路・法定外公共物の明確化を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	都市計画総務（景観）						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
673	570	財源内訳				570	0
事業の目的							
<p>自然と調和した総合的な土地利用の促進と良好な景観形成を図るもの。 都市計画審議会の開催（審議内容：都市計画・景観計画）</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p><b>【事業の実績】</b>            需用費 31千円 事務用品            委託料 539千円                屋外広告物管理システム保守業務 99千円                倉吉都市計画図修正業務 440千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>            良好な景観形成と公衆に対する危害防止のため、事業者に新規及び更新申請の徹底を図り、違反広告物の削減を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p><b>【その他】</b> 屋外広告物許可申請手数料 1,986千円（うち事業充当分570千円）</p>							

担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	倉吉打吹地区街なみ環境整備						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,658	2,721	財源内訳	2,118	312			291
事業の目的							
<p>明倫河原町地区の八橋往来から成徳地区の伝統的建造物群の歴史的な情緒の残る地域を、倉吉固有の景観を活かした街なみへ整備を進めるとともに、鳥取県中部地震で被災した屋根・外壁等の修理を行う際に、街なみにあった修景工事を対象に支援するもの。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p><b>【事業の実績】</b>            報償費 55千円                倉吉打吹地区修景整備デザイン審査会報償費            需用費 13千円 事務用品            使用料及び賃借料 457千円                土木積算システム借上料ほか            負担金補助及び交付金 2,196千円                街なみ環境整備事業費補助金 修景施設整備補助（対象：4件）</p> <p><b>【事業の成果】</b>            まちなみ景観再生のための修景施設整備補助を実施し、社会資本総合整備計画に基づく潤いと安らぎの住環境の整備を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p><b>【国】</b> 街なみ環境整備交付金 2,118千円  <b>【県】</b> 街なみ環境整備等促進事業費補助金 312千円</p>							

担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	都市計画総務（管理）						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,420	1,752	財源内訳				25	1,727
事業の目的							
建設工事及び測量等業務に係る指名・入札等に関する業務を一元化しており、入札及び契約等の適正化並びに公共工事等の品質確保を図る。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 65千円 事務用品 役務費 16千円 筆耕代 委託料 1,337千円 電子入札システムサービス提供業務 使用料及び賃借料 334千円 機械借上料 71千円 コピー機 情報サービス使用料 143千円 コリンズテクリスWEB検索システム、JCIS利用料 コンピューターソフト使用料 120千円 電子入札コアシステム賃借料							
<b>【事業の成果】</b> 入札及び契約等の適正化並びに公共工事の品質確保を図った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設工事入札執行 116件</li> <li>・測量等業務入札執行 63件</li> </ul>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】コピー使用料 25千円							

担当課	管理計画課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	県道改良事業費地元負担金（街路事業）						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
20,770	6,048	財源内訳			5,400		648
事業の目的							
県が施工する街路上井羽合線整備工事の地元負担金。倉吉駅橋上化や区画整理による駅周辺の都市環境・土地利用の変化を踏まえた広域的な交通を担う幹線街路として駅北側に延長1,200mの県道として整備するもので、駅周辺交通の分散化や鳥取短期大学等へのアクセス向上などが図られるもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 6,048千円 県道上井羽合線の改良事業に伴う地元負担金 事業費 90,263千円×6.7%≒6,048千円							
<b>【事業の成果】</b> 事業により幹線道路網が整えられ通行の安全性・利便性が向上した。 令和4年度への繰越額 10,788千円							
主な特定財源（名称、金額等）							
【地方債】街路整備事業債 5,400千円							

担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	打吹公園管理						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
32,757	32,748	財源内訳		126		864	31,758
事業の目的							
市民全般の休息、散歩、観賞等総合的に利用され、国の登録有形文化財である飛龍閣を有する打吹公園を、快適で安心・安全な魅力のある公園として維持管理を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 9,103千円 打吹公園管理人報酬(5人) 職員手当等 1,934千円 打吹公園管理人期末手当(5人) 共済費 1,894千円 打吹公園管理人社会保険料(5人) 旅費 384千円 打吹公園管理人通勤費(5人) 需用費 6,761千円 打吹公園内施設・設備等修繕 1,483千円ほか、飼料費 1,507千円ほか 役務費 2,922千円 枯損木・危険木・高木伐採処理等・動物診察費ほか 委託料 7,759千円 植栽管理(打吹公園つつじ剪定・桜施肥) 3,540千円 公園清掃に係るシルバー人材センター委託 4,219千円 使用料及び賃借料 332千円 リース車・長谷寺土地・AED借り上げ 工事請負費 1,634千円 打吹山遊歩道修繕工事、トカラやぎ舎出入口建具修繕工事 原材料費 5千円 園内整地用真砂土 負担金補助及び交付金 20千円 大山国立公園協会会費							
【事業の成果】 打吹公園内施設の健全な維持管理、植栽管理を行い来園者が安全安心して過ごしていただける環境作りを行った。 ◇打吹公園利用者：延57,287人 ◇飛龍閣利用者：11件 143人							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 中国自然歩道管理委託金 126千円 【その他】 公園使用料ほか 864千円							

担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	トイレ管理						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,691	3,047	財源内訳					3,047
事業の目的							
公衆用トイレ施設を快適に保つため、適切な維持管理を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 1,293千円 トイレ施設修繕ほか 委託料 1,754千円 清掃管理に係るシルバー人材センター委託 対象：4施設							
【事業の成果】 トイレの適正な維持・管理を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							



担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	まちづくり管理						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,642	2,306	財源内訳					2,306
事業の目的							
市民が快適で住みやすい生活が送れるよう、施設の適切な維持管理を行う。 【対象施設】 プロムナード公園(プロムナード池周辺)、小鴨地区広場 倉吉駅南広場、伯耆みちしるべ案内所(バスプラザ)、C11蒸気機関車展示場							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 498千円 倉吉駅周辺施設修繕ほか 役務費 672千円 絵下谷川側道桜並木病害虫防除 493千円 病害虫(毛虫)に対する薬剤散布2回 樹木伐採手数料ほか 179千円 委託料 1,007千円 樹木剪定等業務(西倉吉工業団地緑地帯、プロムナード公園) 451千円 倉吉駅南口広場周辺清掃業務 445千円 伯耆みちしるべ案内所(バスプラザ)清掃業務 111千円 工事請負費 129千円 伯耆みちしるべ案内所(バスプラザ)電気設備改修							
【事業の成果】 西倉吉工業団地緑地・プロムナード公園・絵下谷川桜並木の適正な植栽管理を行った。 倉吉駅南口広場を中心とした倉吉駅の施設の修繕を行い利用者の利便性向上を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	公園管理事業						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
18,453	15,484	財源内訳				5,112	10,372
事業の目的							
市民全般の休息、遊戯等に利用されている公園を、快適で安心・安全な公園として維持管理を行う。 【対象施設】 都市公園以外の公園施設(116箇所)							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 3,384千円 公園遊具・フェンス等施設修繕 2,839千円ほか 役務費 1,500千円 草刈・集草・樹木伐採・病害虫防除等 委託料 4,008千円 地元公民館等への管理委託 2,353千円 対象:75公園・43団体 公園清掃管理に係るシルバー人材センター委託 345千円 対象:2公園 維持管理(高木等植栽剪定・水質検査・浄化槽維持等) 727千円 公園遊具点検業務 583千円 使用料及び賃借料 261千円 リース車借上料ほか 工事請負費 6,178千円 公園遊具取替工事 対象:4公園、新規遊具への更新 原材料費 153千円 公園の整地・砂補充ほか							
【事業の成果】 地元による公園の維持管理及び遊具等施設点検を行い、健全な維持管理を図った。 遊具の更新・修繕を行い、利用者の利便性の向上を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 ・物件移転等補償費 167千円 ・倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 4,945千円							

担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	都市公園管理						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,095	10,339	財源内訳					10,339
事業の目的							
市民全般の休息、遊戯等に利用されている都市公園を、快適で安心・安全な公園として維持管理を行う。 【対象施設】都市公園・都市緑地 21箇所（打吹公園及び関金支所管理の都市公園を除く）							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 4,249千円 都市公園遊具・外灯等施設修繕 3,272千円ほか 役務費 851千円 草刈・集草・樹木伐採等維持管理ほか 委託料 5,224千円 地元公民館等への管理委託 1,362千円 対象：30公園（その他公園含む）・20団体 都市公園清掃管理に係るシルバー人材センター委託 2,648千円 対象：11公園 植栽管理委託 697千円 都市公園遊具点検業務 517千円 原材料費 15千円 公園の整地・砂補充ほか  <b>【事業の成果】</b> 地元による都市公園施設の維持管理及び遊具等施設点検を行い、健全な維持管理を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	公園施設等災害復旧事業						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	2 公共土木施設単独災害復旧費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,487	1,669	財源内訳			1,300		369
事業の目的							
令和3年7月豪雨により被災した公園の復旧を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 1,320千円 令和3年度八幡公園緑地部分法面崩壊部復旧工事測量設計業務</li> <li>・機械借上料 57千円 八幡公園緑地部分法面崩壊部養生業務</li> <li>・工事請負費 292千円 打吹山遊歩道路面洗掘修繕業務</li> </ul> <b>【事業の成果】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・八幡公園法面崩壊部の復旧工事を行うため測量設計を行った。</li> <li>・土砂撤去、養生、転圧等で被災箇所の早期復旧を行った。</li> </ul> 八幡公園法面崩壊部復旧工事 5,557千円（令和4年度へ繰越）							
主な特定財源（名称、金額等）							
<b>【地方債】</b> 公共土木施設単独災害復旧事業債 1,300千円							

担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	【交付金事業】新しい生活様式に対応した行政システム導入事業（道路・入札）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,804	5,803	財源内訳	4,319				1,484
事業の目的							
<p>新型コロナウイルス感染症対策として、新たな生活様式に対応した行政システムを導入するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットを利用して入札を行うことができる電子入札システム及び入札参加資格者及び入札情報を連携した契約管理システムを構築、導入する。</li> </ul>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>委託料 5,408千円 電子入札システム導入業務委託          使用料及び賃借料 395千円              電子入札コアシステム賃借料 359千円              クライアントソフト使用料 36千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>インターネットを利用した電子入札システム及び契約管理システムの導入を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 4,319千円							

担当課	管理計画課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	県道改良事業費地元負担金（街路事業費）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	3 都市計画総務費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,681	4,681	財源内訳			4,000		681
事業の目的							
<p>県が施工する街路上井羽合線整備工事の地元負担金。倉吉駅橋上化や区画整理による駅周辺の都市環境・土地利用の変化を踏まえた広域的な交通を担う幹線街路として駅北側に延長1,200mの県道として整備するもので、駅周辺交通の分散化や鳥取短期大学等へのアクセス向上などが図られるもの。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金 4,681千円          県道上井羽合線の改良事業に伴う地元負担金          事業費 69,872千円×6.7%≒4,681千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>事業により幹線道路網が整えられ通行の安全性・利便性が向上した。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【地方債】街路整備事業債 4,000千円							

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	公園施設長寿命化対策支援事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	4 公園費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
6,719	5,744	財源内訳		2,872		2,800		72
事業の目的								
公園施設の更新により、公園施設の長寿命化を図るとともに安全・安心な公園として整備する。 ・上井西公園、千人破戸公園、旭田公園の遊具取り替え								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b> 工事請負費 5,744千円 令和2年度都市公園遊戯施設取替工事（3次補正）5,744千円 ○上井西公園（2連ブランコ1基・シングルスライダー1基） ○千人破戸公園（2連ブランコ1基） ○旭田公園（2連ブランコ1基）								
<b>【事業の成果】</b> 老朽化した遊具を取替え、安全・安心な公園として整備した。  3月 国3次補正 繰越額 6,719千円（R3前倒し）								
主な特定財源（名称、金額等）								
<b>【国】</b> 社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策） 2,872千円 <b>【地方債】</b> 公園整備事業債 2,800千円								

担当課	建設課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	土木総務（建設）						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	1 土木総務費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
333	269					99	170
事業の目的							
土木図面作成システムの管理等、道路橋梁事業に係る事務を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業実績】</b> 旅費（研修参加旅費） 2千円 需用費（消耗品費） 1千円 役務費（工事図面等作成システム保守料等） 248千円 負担金補助及び交付金（web建設物価使用負担金） 18千円  <b>【事業の成果】</b> 工事図面作成システムの管理等、道路橋梁事業に係る事務を行った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
<b>【その他】</b> 土木費雑入（設計システム使用料） 99千円							

担当課	建設課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	道路橋梁総務（建設）						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,450	9,752			1,011			8,741
事業の目的							
夜間交通の安全確保等を図るため、道路照明灯の管理及び防犯街灯設置費の助成を実施するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 需用費（道路照明灯電気使用料、道路照明灯修繕料） 4,861千円 負担金補助及び交付金（防犯街灯設置費補助金 交付件数：127件） 4,891千円  <b>【事業の成果】</b> 道路照明灯の維持管理や防犯街灯設置費補助金を自治公民館に交付し夜間通行の安全の確保を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
<b>【県】</b> LED防犯灯設置促進事業費補助金 1,011千円							

担当課	建設課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	除雪対策						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
96,793	72,188			421		290	71,477
事業の目的							
道路交通の円滑化を図るため除雪を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報償費(地域除雪作業支援報奨金) 1,492千円 需用費(凍結防止剤購入費、除雪機械修繕料等) 6,913千円 役務費(大型特殊自動車免許試験に係る手数料、歩道除雪機保険料等) 368千円 委託料(除雪オペレーター委託料、融雪装置管理料等) 2,652千円 使用料及び賃借料(除雪車借上料、凍結防止剤散布車借上料等) 59,323千円 工事請負費(除雪支障箇所修繕工事) 539千円 備品購入費(歩道用除雪機県より購入) 3千円 負担金補助及び交付金(除雪機械運転手育成支援) 621千円 公課費(除雪自動車重量税) 277千円							
<b>【事業の成果】</b> 除雪を実施し冬季の道路交通の円滑化を図った。 地域での除雪作業に対する報奨金の交付や小型除雪機の貸出を行い地域除雪の推進を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 歩道除雪費委託金 111千円 <b>【県】</b> 除雪機械運転手育成支援事業費補助金 310千円 <b>【その他】</b> 除雪費委託金(湯梨浜町より) 226千円							

担当課	建設課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	道路維持(建設)						
会計・予算科目	会計	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	2 道路維持費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
158,361	150,641				41,300	36	109,305
事業の目的							
市道を適切に管理するため、市道舗装や側溝修繕等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費(市道修繕料等) 41,239千円 役務費(除草作業、登記手数料等) 805千円 委託料(市道維持管理等業務:20件) 30,879千円 使用料及び賃借料(機械借上料) 508千円 工事請負費(維持補修工事:13件、改良工事:7件、整備工事:2件) 71,742千円 原材料費(市道補修用原材料費) 4,649千円 負担金補助及び交付金(支障木伐採事業費補助金) 787千円 補償補填及び賠償金(賠償金) 11千円 公課費(自動車重量税) 21千円							
<b>【事業の成果】</b> 道路舗装工事や側溝改良工事、交通安全設備工事等を実施し通行者の交通安全を図った。 自治公民館に道路補修材の支給や支障木撤去に係る費用を支援し市道等の維持管理を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【地方債】</b> 地方道路整備事業債 41,300千円 <b>【その他】</b> 道路維持作業費(油吸着材費) 36千円							

担当課	建設課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	一般道路新設改良						
会計・予算科目	会計	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
71,925	68,898	財源内訳			62,000		6,898
事業の目的							
市道の長寿命化を図るため、市道舗装改良を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> 需用費(公用車燃料代) 184千円 工事請負費(改良工事:6件) 68,714千円							
<p>【事業の実績】</p> 市道の舗装や側溝改良工事を行い通行の円滑化と安全の確保を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【地方債】公共施設等適正管理事業債 62,000千円							

担当課	建設課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	地方道路整備事業(地域活力基盤創造交付金)						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
67,400	38,364	財源内訳	19,050		16,800		2,514
事業の目的							
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため市道の改良工事を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> 需用費(消耗品費) 30千円 委託料(測量設計業務:1件) 1,100千円 使用料及び賃借料(コピー機借上料等) 611千円 工事請負費(改良工事:1件) 36,623千円							
※令和4年度への繰越額(負担金補助及び交付金) 6,300千円							
<p>【事業の成果】</p> 市道の改良工事を行い車両通行の円滑化等を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】社会資本整備総合交付金(地域活力基盤創造交付金) 19,050千円 【地方債】地域活力基盤創造交付金事業債 16,800千円							

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
32,100	10,625				10,500		125
事業の目的							
防災・減災対策として避難路の整備を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 委託料（測量設計業務：2件、不動産鑑定業務：1件） 10,625千円 ※令和4年度への繰越額（整備工事：15,753千円、補償金：1,247千円） 17,000千円 <b>【事業の成果】</b> 避難路の整備に伴う測量設計を行い工事の進捗を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
<b>【地方債】</b> 緊急防災・減災事業債 10,500千円							

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
304,270	150,080		80,019		54,400		15,661
事業の目的							
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、通学路の安全対策、橋梁点検や橋梁補修、道路舗装や側溝等の修繕を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 報酬（会計年度任用職員報酬） 1,726千円 職員手当等（会計年度任用職員手当） 363千円 共済費（社会保険料） 315千円 需用費（消耗品費、燃料費等） 649千円 委託料（測量設計委託料：4件、橋梁点検調査委託料：2件） 57,079千円 使用料及び賃借料（公用車、コピー機リース料等） 2,647千円 工事請負費（維持補修工事：3件、整備工事：1件） 84,303千円 補償補填及び賠償金（移転補償費：1件） 2,998千円 ※令和4年度への繰越額（維持補修工事、工事委託料等） 146,374千円 <b>【事業の成果】</b> 通学路安全対策工事や橋梁補修工事を行い生活空間の安全の確保を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
<b>【国】</b> 防災安全交付金（安全安心生活空間整備交付金） 80,019千円 <b>【地方債】</b> 安全安心生活空間整備交付金事業債 53,600千円 過疎対策事業債 800千円							



担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築			
事業名	橋梁維持補修						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	4 橋梁維持費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	929						929
事業の目的							
橋梁の保全と通行者の安全を確保するため橋梁の維持を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】            需用費(橋梁修繕料:7件) 929千円</p> <p>【事業の成果】            橋梁の維持補修を実施した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進																			
事業名	河川総務及び維持																						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	1 河川総務費																
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																
40,607	29,646		1,286	541	17,300		10,519																
事業の目的																							
河川及び水路の維持改修を進めるとともに関係自治体と連携し河川治水事業等の推進を図るもの。																							
事業の実績、成果(振返り、効果等)																							
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費(光熱水費)</td> <td>36千円</td> </tr> <tr> <td>役務費(保険料)</td> <td>19千円</td> </tr> <tr> <td>委託料(排水樋門等操作委託料:2件、測量設計委託料:8件)</td> <td>15,217千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料(機械借上料)</td> <td>189千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費(維持補修工事:6件、整備工事:1件、浚渫工事:3件)</td> <td>13,892千円</td> </tr> <tr> <td>原材料費(工事材料費)</td> <td>65千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金(天神川改修期成同盟会負担金等:2件)</td> <td>228千円</td> </tr> <tr> <td>※令和4年度への繰越額(測量設計委託料、整備工事費)</td> <td>8,307千円</td> </tr> </table> <p>【事業の成果】            河川の整備工事等を行い河川治水事業の推進を図った。</p>								需用費(光熱水費)	36千円	役務費(保険料)	19千円	委託料(排水樋門等操作委託料:2件、測量設計委託料:8件)	15,217千円	使用料及び賃借料(機械借上料)	189千円	工事請負費(維持補修工事:6件、整備工事:1件、浚渫工事:3件)	13,892千円	原材料費(工事材料費)	65千円	負担金補助及び交付金(天神川改修期成同盟会負担金等:2件)	228千円	※令和4年度への繰越額(測量設計委託料、整備工事費)	8,307千円
需用費(光熱水費)	36千円																						
役務費(保険料)	19千円																						
委託料(排水樋門等操作委託料:2件、測量設計委託料:8件)	15,217千円																						
使用料及び賃借料(機械借上料)	189千円																						
工事請負費(維持補修工事:6件、整備工事:1件、浚渫工事:3件)	13,892千円																						
原材料費(工事材料費)	65千円																						
負担金補助及び交付金(天神川改修期成同盟会負担金等:2件)	228千円																						
※令和4年度への繰越額(測量設計委託料、整備工事費)	8,307千円																						
主な特定財源(名称、金額等)																							
<table border="0"> <tr> <td>【国】河川費委託金(樋門管理費委託金、排水機場操作費委託金)</td> <td>1,286千円</td> </tr> <tr> <td>【県】河川費委託金(樋門管理費委託金)</td> <td>541千円</td> </tr> <tr> <td>【地方債】河川整備事業債</td> <td>17,300千円</td> </tr> </table>								【国】河川費委託金(樋門管理費委託金、排水機場操作費委託金)	1,286千円	【県】河川費委託金(樋門管理費委託金)	541千円	【地方債】河川整備事業債	17,300千円										
【国】河川費委託金(樋門管理費委託金、排水機場操作費委託金)	1,286千円																						
【県】河川費委託金(樋門管理費委託金)	541千円																						
【地方債】河川整備事業債	17,300千円																						

担当課	建設課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	公共土木補助災害復旧						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	1 公共土木施設補助災害復旧費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
571,112	49,431		30,129		15,000		4,302
事業の目的							
異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬(会計年度任用職員報酬) 715千円 職員手当(会計年度任用職員手当) 152千円 共済費(会計年度任用職員社会保険料) 132千円 需用費(消耗品費) 1,973千円 工事請負費(災害復旧工事:23件) 46,459千円 ※令和4年度への繰越額(災害復旧工事費等) 521,680千円							
<b>【事業の成果】</b> 台風及び豪雨災害の復旧工事をすすめている。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 公共土木施設災害復旧事業国庫負担金 30,129千円 <b>【地方債】</b> 公共土木施設補助災害復旧事業債 15,000千円							

担当課	建設課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	公共土木単独災害復旧						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	2 公共土木施設単独災害復旧
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
240,000	167,034				134,700		32,334
事業の目的							
異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報償費(報奨金) 31千円 需用費(消耗品費、修繕料:40件) 9,486千円 役務費(手数料) 4,464千円 委託料(測量設計委託料:7件、土砂撤去委託料:50件) 111,214千円 使用料及び賃借料(自動車借上料) 699千円 工事請負費(災害復旧工事:34件) 40,448千円 原材料費(工事材料費) 692千円 ※令和4年度への繰越額(災害復旧工事費) 72,900千円							
<b>【事業の成果】</b> 台風及び豪雨災害の復旧工事をすすめている。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【地方債】</b> 公共土木単独災害復旧事業債 134,700千円							

担当課	建設課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	道路維持（建設）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	5 道路維持費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,300	5,294				4,600		694
事業の目的							
市道を適切に管理するため、市道舗装を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 工事請負費（改良工事：1件） 5,294千円</p> <p>【事業の成果】 道路舗装工事を実施し通行者の交通安全を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【地方債】 地方道路等整備事業債 4,600千円							

担当課	建設課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	一般道路新設改良【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	6 道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,381	7,417				6,600		817
事業の目的							
市道の長寿命化を図るため、市道舗装改良を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 工事請負費（改良工事：1件） 7,417千円</p> <p>【事業の成果】 市道の舗装改良工事を行い通行の円滑化と安全の確保を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【地方債】 公共施設等適正管理事業債 6,600千円							

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築			
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	6 道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
126,473	126,375		63,085		56,300		6,990
事業の目的							
車両の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の改良工事を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>委託料（測量設計委託料：1件） 20,507千円</p> <p>工事請負費（改良工事：1件） 104,257千円</p> <p>補償補填及び賠償金（移転補償金） 1,611千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>市道の改良工事を行い車両通行の円滑化等を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】社会資本整備総合交付金（地域活力基盤創造交付金）				63,085千円			
【地方債】地域活力基盤創造交付金事業債				56,300千円			

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築			
事業名	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	6 道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
119,614	119,561		62,768		52,600		4,193
事業の目的							
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、通学路の安全対策、橋梁点検や橋梁補修、道路舗装や側溝等の修繕を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>工事請負費（維持補修工事：8件） 119,286千円</p> <p>公有財産購入費（土地購入費） 275千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>通学路安全対策工事や橋梁補修工事を行い生活空間の安全の確保を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】防災安全交付金（安全安心生活空間整備交付金）				62,768千円			
【地方債】安全安心生活空間整備交付金事業債				52,600千円			

担当課	建設課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	河川総務及び維持【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	3 河川総務費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
155,700	130,341					130,300	41
事業の目的							
河川及び水路の維持改修を進めるとともに関係自治体と連携し河川治水事業等の推進を図るもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>委託料（測量設計委託料：1件） 10,976千円  工事請負費（整備工事：4件） 113,731千円  補償補填及び賠償金（移転補償金：5件） 5,634千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>河川の整備工事等を行い河川治水事業の推進を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【地方債】河川整備事業債 130,300千円							

担当課	地域整備課	施策	01_農畜水産業の振興																				
事業名	農地を守る直接支払																						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費																
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																
99,164	97,486	財源内訳	0	69,860			27,626																
事業の目的																							
<p>農業生産条件の不利な中山間地域において、集落等を単位に、農用地を維持・管理していくための取決め（協定）を締結し、協定農用地面積等に応じて、交付金を交付するもの。  ※協定期間：令和2年度から令和6年度までの5年間（第5期対象） ※集落協定数：48協定</p>																							
事業の実績、成果（振返り、効果等）																							
<p><b>【事業の実績】</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">報酬（会計年度任用職員）</td> <td style="text-align: right;">142千円</td> </tr> <tr> <td>職員手当等（期末手当）</td> <td style="text-align: right;">61千円</td> </tr> <tr> <td>共済費（社会保険料）</td> <td style="text-align: right;">32千円</td> </tr> <tr> <td>旅費（通勤手当相当分）</td> <td style="text-align: right;">7千円</td> </tr> <tr> <td>需用費（消耗品・燃料費）</td> <td style="text-align: right;">286千円</td> </tr> <tr> <td>役務費（通信運搬費）</td> <td style="text-align: right;">27千円</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・農地を守る直接支払交付金（48集落）</td> <td style="text-align: right;">96,931千円</td> </tr> </table> <p><b>【事業の成果】</b>  中山間地の農業生産活動の支援や水路・農道の維持管理などを行い、耕作放棄の防止を図った。  ※協定農用地面積：6,060,226㎡</p>								報酬（会計年度任用職員）	142千円	職員手当等（期末手当）	61千円	共済費（社会保険料）	32千円	旅費（通勤手当相当分）	7千円	需用費（消耗品・燃料費）	286千円	役務費（通信運搬費）	27千円	負担金補助及び交付金		・農地を守る直接支払交付金（48集落）	96,931千円
報酬（会計年度任用職員）	142千円																						
職員手当等（期末手当）	61千円																						
共済費（社会保険料）	32千円																						
旅費（通勤手当相当分）	7千円																						
需用費（消耗品・燃料費）	286千円																						
役務費（通信運搬費）	27千円																						
負担金補助及び交付金																							
・農地を守る直接支払交付金（48集落）	96,931千円																						
主な特定財源（名称、金額等）																							
<p><b>【県】</b> 中山間地域等直接支払交付金 69,305千円  中山間地域等直接支払推進交付金 555千円</p>																							

担当課	地域整備課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	土地改良						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
106,290	50,753	財源内訳		20,211	14,200	3,020	13,322
事業の目的							
農地の保全及び持続的な農業経営のため、農業用施設の整備工事・維持管理を行うとともに、施設の補修を行う団体(自治公民館、改良区等)への資材等の支給、関係団体が行う維持管理への補助支援を行うもの。また、関係協議会への参画、県営土地改良事業等に対し負担金を支払うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
人件費(会計年度任用職員)		1,934千円					
需用費		444千円					
委託料		4,558千円					
・農地耕作条件改善事業		4,004千円					
・農業用水路管理業務委託料		554千円					
使用料及び賃借料(農業用施設補修用機械借上:72件ほか)		9,431千円					
工事請負費(農地耕作条件改善事業)		13,110千円					
原材料費(農業用施設補修原材料:78件)		8,890千円					
負担金補助及び交付金		12,386千円					
・県農業農村整備事業推進協議会負担金		24千円					
・中部土地改良事業推進協議会負担金		16千円					
・土地改良事業団体連合会負担金		457千円					
・県営事業事業費負担金(4件)		11,035千円					
・web建設物価使用負担金		17千円					
・土地改良施設維持管理適正化事業補助金(2件)		837千円					
<b>【事業の成果】</b>							
農業用施設の適正な維持管理等を行うことにより、農地の保全・持続的な農業経営の発展を図った。							
※県営事業負担金(4事業):令和4年度へ繰越し(繰越額:20,114千円)							
土地改良事業(2事業):令和4年度へ繰越し(繰越額:31,779千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b>	しっかり守る農林基盤交付金	8,745千円					
	農地耕作条件改善事業費補助金	11,466千円					
<b>【地方債】</b>	土地改良事業債	14,200千円					
<b>【その他】</b>	土地改良事業費分担金	2,945千円					
	自動車共済災害共済金	75千円					

担当課	地域整備課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	農業農村整備事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
25,000	22,736	財源内訳		9,580		4,547	8,609
事業の目的							
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
委託料							
・測量設計委託料(2件)		880千円					
工事請負費							
・農業用施設等整備工事(22件)		21,856千円					
<b>【事業の成果】</b>							
農業用施設の改修整備を行うことにより、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b>	しっかり守る農林基盤交付金	9,580千円					
<b>【その他】</b>	土地改良事業費分担金	4,547千円					

担当課	地域整備課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,309	3,542	財源内訳		2,718			824
事業の目的							
環境にやさしい営農活動に取り組む農業者に対し化学肥料・化学合成農薬の使用を県慣行基準の5割以上低減を条件に取組内容・面積に応じた交付金を交付するもの。 環境保全型農業取組団体(5団体)							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費				150千円			
役務費				27千円			
使用料及び賃借料				69千円			
負担金補助及び交付金				3,296千円			
・環境保全型農業直接支払交付金(5団体)							
【事業の成果】							
カバークロープ・冬期湛水等を実施し、農薬の使用量を5割以上低減することで、地球温暖化防止を目的とした環境保全型農業を実施した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】環境保全型農業直接支払交付金 2,718千円							

担当課	地域整備課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	多面的機能支払交付金事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
139,391	122,461	財源内訳		91,426			31,035
事業の目的							
農業・農村が有する国土保全や水源かん養、景観形成等といった多面的機能の維持・発揮のため、地域が行う活動に対して、支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
負担金補助及び交付金				57,651千円			
・多面的機能支払交付金(農地維持支払交付金)							
81組織 田:165,536a 畑:39,646a 草地:2,456a							
水路の草刈、泥上、農道の砂利補修など「農地、水路等の資源の管理」の支援							
・多面的機能支払交付金(資源向上支払交付金) >				22,871千円			
農村地域の環境保全に関する共同活動への支援							
46組織 田:113,924a 畑:37,433a 草地:2,456a							
農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新への支援				39,938千円			
42組織 田:114,097a 畑:36,389a 草地:2,456a							
寄付金(農地法面管理省力化支援事業費協力金)				920千円			
・センチピードグラス(ムカデ芝)による法面管理省力化を支援							
人件費(報酬、期末手当、共済費、旅費(通勤手当相当分))				451千円			
需用費(消耗品等)				515千円			
役務費(郵送料)				14千円			
使用料及び賃借料(機械借上料等)				101千円			
【事業の成果】							
農地・水路等の資源管理、農村地域の環境保全、農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新への支援により、多面的な機能を維持した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】多面的機能支払推進交付金 1,081千円							
多面的機能支払交付金				90,345千円			



担当課	地域整備課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	農道維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	6 農道整備事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
40,987	39,937	財源内訳		1,313			38,624
事業の目的							
市管理農道の機能を十分に発揮するため、維持管理するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
需用費(修繕料等)			1,910千円				
委託料			34,855千円				
・農道管理業務委託(14団体)			28,032千円				
・農道清掃委託(1件)			6,823千円				
整備工事							
・農道補修(4件)			2,497千円				
原材料費			129千円				
負担金補助及び交付金							
・農道台帳管理賦課金			546千円				
<b>【事業の成果】</b>							
農道を良好な状態に維持管理し、安全性の維持向上と機能発揮を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> しっかり守る農林基盤交付金 1,313千円							

担当課	地域整備課	施策	04_森林の適正な保全				
事業名	林道維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林道振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
15,395	14,700	財源内訳		3,839		2,673	8,188
事業の目的							
市管理林道の機能を十分に発揮するため、維持管理するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
需用費(修繕料等)			968千円				
委託料			6,543千円				
・林道清掃委託			3,870千円				
・林道台帳システム化業務			2,673千円				
使用料及び賃借料							
・林道補修用機械借上(6件ほか)			967千円				
工事請負費							
・林道修繕工事(6件)			5,462千円				
原材料費							
・林道補修用原材料(8件)			715千円				
負担金補助及び交付金							
・広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金			45千円				
<b>【事業の成果】</b>							
林道を良好な状態に維持管理し、安全性の維持向上と機能発揮を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> しっかり守る農林基盤交付金 3,839千円							
<b>【その他】</b> 森林環境整備基金繰入金 2,673千円							

担当課	地域整備課		施策	04_森林の適正な保全			
事業名	森林基幹道整備						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
21,495	10,462				9,400		1,062
事業の目的							
森林整備の基礎となる骨格的な林道を開設し、民有林の合理的な管理経営及び公益的機能の維持増進を図り、山村及び村							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・ 県営林業専用道整備事業費負担金(富海福山線) 10,462千円  <b>【事業の成果】</b> 民有林の合理的な経営管理及び公益的機能の維持増進を図るため、森林整備の基盤となる骨格的な林業専用道の開設に向け、県営事業に関する負担を行った。 ※令和4年度へ繰越し(繰越額:11,031千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【地方債】</b> 林道整備事業債 9,400千円							

担当課	地域整備課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	単県斜面崩壊復旧事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
105,000	38,143			16,273	16,200	5,596	74
事業の目的							
国庫補助事業(治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業)及び単県事業(急傾斜地崩壊対策事業)の対象とならない住宅裏の急傾斜地において「崩壊部の復旧」を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 委託料(測量設計委託料) 17,817千円 ※河来見地区、仲ノ町地区、馬場町地区、和田東町地区、別所地区、長坂町地区 工事請負費 20,326千円 ※大立地区  <b>【事業の成果】</b> 河来見地区外5箇所の単県斜面崩壊復旧に伴う測量設計及び大立地区の整備工事を実施した。 ※測量設計委託料(1地区):令和4年度へ繰越し(繰越額:5,000千円) 工事請負費(6地区):令和4年度へ繰越し(繰越額:50,000千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 鳥取県単県斜面崩壊復旧事業費補助金 16,273千円 <b>【地方債】</b> 自然災害防止事業債 16,200千円 <b>【その他】</b> 治山事業費分担金 5,596千円							

担当課	地域整備課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	急傾斜地崩壊対策						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	2 砂防費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
843	532	財源内訳					532
事業の目的							
砂防等各種団体へ参加することにより、事業の拡充、促進及び円滑な実施を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 公有財産購入費(土地購入費) 412千円 ・みどり下谷川砂防堰堤工事に伴う急傾斜地崩壊対策に係る土地売買 負担金補助及び交付金 120千円 ・鳥取県治山林道協会負担金 70千円 ・大山砂防連絡協議会負担金 20千円 ・全国治水砂防協会鳥取県支部負担金 30千円  <b>【事業の成果】</b> 大山砂防連絡協議会において、国への要望活動を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	地域整備課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	小規模急傾斜地崩壊対策						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	2 砂防費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
40,500	6,210	財源内訳		2,349	2,300	522	1,039
事業の目的							
国庫補助事業(治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業)及び単県事業(急傾斜地崩壊対策事業)の対象とならない住宅裏の急傾斜地において「崩壊防止対策(レッド解消)」を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 委託料 6,210千円 ・調査委託料 990千円 ※広栄町地区、福庭地区 ・測量設計委託料 5,220千円 ※小田地区  <b>【事業の成果】</b> 小田地区の小規模急傾斜地崩壊対策に伴う測量設計、及び広栄町地区、福庭地区の新規事業化のための調査業務を実施した。 ※工事請負費：令和4年度へ繰越し(繰越額：34,000千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 鳥取県小規模急傾斜地崩壊対策事業費補助金 2,349千円 <b>【地方債】</b> 自然災害防止事業債 2,300千円 <b>【その他】</b> 小規模急傾斜地崩壊対策事業受益者分担金 522千円							

担当課	地域整備課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	自然災害防止対策						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	2 砂防費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,870	1,251	財源内訳					1,251
事業の目的							
冠水の被害軽減を図るため、令和2年度に整備を行った古川沢地区排水ポンプ場を良好な状態に維持管理するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費(燃料費) 543千円 委託料 ・施設管理委託料 440千円 ・自家用電気工作物保安管理委託料 268千円  <b>【事業の成果】</b> 令和3年7月豪雨に4日(7/8~7/11)及び8月豪雨に3日(8/13~8/15)、古川沢地区排水ポンプ場を稼働させ、排水を行うことで地域住民の安全・安心が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	地域整備課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	農林水産業補助災害復旧						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	1 農林水産業施設災害復旧費	目	1 農林水産業施設補助災害復旧費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
900,100	3,852	財源内訳		754	1,600	1	1,497
事業の目的							
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬(会計年度任用職員) 285千円 共済費(社会保険料) 44千円 旅費(通勤手当相当分) 4千円 需用費(消耗品・燃料費) 1,392千円 使用料及び賃借料(自動車借上) 132千円 工事請負費 ・令和3年災害 災害復旧応急仮工事(施設 1件・林道 4件) 1,995千円  <b>【事業の成果】</b> 令和3年災害(農地 57件・施設 113件・林道 23件)のうち、5件について応急仮工事を行った上で、全ての災害について繰越を行った。 ※工事請負費:令和4年度へ繰越し(繰越額:888,650千円) ※災害復旧事業付帯事務費:令和4年度へ繰越し(繰越額:7,396千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 農林水産業施設災害復旧費補助金 754千円 <b>【地方債】</b> 農林水産業施設補助災害復旧事業債 1,600千円 <b>【その他】</b> 災害復旧事業費分担金 1千円							

担当課	地域整備課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	農林水産業単独災害復旧						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	1 農林水産業施設災害復旧費	目	2 農林水産業施設単独災害復旧費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
306,600	246,961	財源内訳		62,122	125,500	14,922	44,417
事業の目的							
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
委託料							
・測量設計委託料 167,839千円							
使用料及び賃借料							
・農業用施設補修用機械借上(77件) 7,838千円							
工事請負費							
・災害復旧工事(農地 38件・農業用施設 166件・林道 4件・住宅地 7件) 70,497千円							
原材料費							
・農業用施設補修用原材料(9件) 787千円							
<b>【事業の成果】</b>							
被害を受けた農地・農業用施設・林道の復旧に向けた測量等を実施するとともに、工事等の実施を行った。							
※工事請負費：令和4年度へ繰越し(繰越額：46,929千円)							
※使用料及び賃借料：令和4年度へ繰越し(繰越額：3,000千円)							
※原材料費：令和4年度へ繰越し(繰越額：2,000千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b>							
農林水産業施設災害復旧費補助金 45,537千円							
鳥取県地域共同施設災害復旧事業補助金 1,049千円							
しっかり守る農林基盤交付金 4,312千円							
林道災害復旧事業費補助金 11,224千円							
<b>【地方債】</b> 農林水産業施設単独災害復旧事業債 125,500千円							
<b>【その他】</b> 災害復旧事業費分担金 14,922千円							

担当課	地域整備課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	土地改良事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	8 農地費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
79,977	73,912	財源内訳		1,353	72,100	323	136
事業の目的							
農地の保全及び持続的な農業経営のため、農業用施設の整備工事・維持管理を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
工事請負費 55,872千円							
・農地耕作条件改善事業 2,020千円							
・古川沢地区湛水防除事業 53,852千円							
備品購入費							
・発電機1基・水中ポンプ2台 18,040千円							
<b>【事業の成果】</b>							
農業用施設の整備工事等を行うことにより、農地の保全・持続的な農業経営の発展を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 農地耕作条件改善事業費補助金 1,353千円							
<b>【地方債】</b> 土地改良事業債 72,100千円							
<b>【その他】</b> 土地改良事業費分担金 323千円							

担当課	地域整備課		施策		01_農畜水産業の振興			
事業名	県営土地改良事業費負担金（通常分）【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	8 農地費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
32,525	29,321	財源内訳				25,900		3,421
事業の目的								
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図るもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 29,321千円 ・ 県営特定農業用管水路等特別対策事業費負担金（久米ヶ原3期地区） 8,085千円 ・ 県営農業用河川工作物応急対策事業費負担金（北条用水地区） 2,948千円 ・ 県営地域ため池総合整備事業費負担金（天神野地区） 6,797千円 ・ 県営地域ため池総合整備事業費負担金（般若・般若区有地区） 11,491千円								
<b>【事業の成果】</b> 県営事業により農業用施設等の整備が行われ、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図られた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
<b>【地方債】</b> 土地改良事業債 25,900千円								

担当課	地域整備課		施策		01_農畜水産業の振興			
事業名	県営土地改良事業費負担金（国補正）【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	8 農地費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
14,650	14,650	財源内訳				14,400		250
事業の目的								
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図るもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 14,650千円 ・ 県営特定農業用管水路等特別対策事業費負担金（久米ヶ原3期地区） 7,650千円 ・ 県営地域ため池総合整備事業費負担金（天神野地区） 7,000千円								
<b>【事業の成果】</b> 県営事業により農業用施設等の整備が行われ、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図られた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
<b>【地方債】</b> 土地改良事業債 14,400千円								

担当課	地域整備課		施策		04_森林の適正な保全			
事業名	県営林業専用道整備事業費負担金【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	4 林業振興費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
15,954	10,598				10,500		98	
事業の目的								
森林整備の基礎となる骨格的な林道を開設し、民有林の合理的な経営管理及び公益的機能の維持増進を図り、山村及び林業の活性化につなげるもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・ 県営林道専用道整備事業費分担金（富海福山線） 10,598千円  <b>【事業の成果】</b> 県営事業により、森林整備の基盤となる骨格的な林道が開設され、民有林の合理的な経営管理及び公益機能の維持増進が図られた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】 林道整備事業債 10,500千円								

担当課	地域整備課		施策		25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	小規模急傾斜地崩壊対策【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	4 砂防費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
15,000	12,904			5,807	5,800	1,290	7	
事業の目的								
国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び単県事業（急傾斜地崩壊対策事業）の対象とならない住宅裏の急傾斜地において「崩壊防止対策（レッド解消）」を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b> 工事請負費 ・ 古川沢地区単県小規模急傾斜地崩壊対策工事 12,904千円  <b>【事業の成果】</b> 古川沢地区の小規模急傾斜地崩壊対策工事を実施することで、地域住民の安全・安心が図られた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
<b>【県】</b> 鳥取県小規模急傾斜地崩壊対策事業費補助金 5,807千円 <b>【地方債】</b> 自然災害防止事業債 5,800千円 <b>【その他】</b> 小規模急傾斜地崩壊対策事業受益者分担金 1,290千円								

担当課	地域整備課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	自然災害防止対策【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	4 砂防費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,999	6,999				6,900		99	
事業の目的								
県施工大谷下谷川通常砂防事業による工事により、流末における浸水が発生しないように、水路を整備するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b> 工事請負費 ・大立下谷川改修工事　　6,999千円								
<b>【事業の成果】</b> 砂防工事により流末における浸水が発生しないよう水路を整備することで、地域住民の安心・安全が図られた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
<b>【地方債】</b> 自然災害防止事業債　　6,900千円								

担当課	地域整備課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	農林水産業施設補助災害復旧事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	1 農林水産業施設災害復旧費	目	3 農林水産業施設補助災害復旧費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
52,967	52,958			44,023	2,400	259	6,276	
事業の目的								
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b> 報酬（会計年度任用職員）　　427千円 共済費（社会保険料）　　72千円 旅費（通勤手当相当分）　　6千円 需用費（消耗品）　　284千円 工事請負費　　52,169千円 ・平成30年災害　災害復旧工事（施設1件）　　25,175千円 ・令和2年災害　災害復旧工事（農地2件・施設3件）　26,994千円								
<b>【事業の成果】</b> 被災した農地・農業用施設・林道の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資した。								
主な特定財源（名称、金額等）								
<b>【県】</b> 農林水産業施設災害復旧費補助金　　44,023千円 <b>【地方債】</b> 農林水産業施設補助災害復旧事業債　　2,400千円 <b>【その他】</b> 災害復旧事業費分担金　　259千円								



担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	建築指導						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
36,357	31,967	財源内訳	12,454	8,735		2,756	8,022
事業の目的							
建築基準法に基づく確認審査、完了検査、許認可業務並びに建築指導を行い秩序あるまちづくりに取組むとともに、耐震改修、アスベストに対する助成を通じて、震災に強いまちづくり、市民の生命、健康及び財産の保護を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
建築確認件数 96件 完了検査件数 62件							
報酬 1,854千円 (建築指導員、倉吉市建築審査会委員報酬)							
職員手当等 389千円							
共済費 366千円							
旅費 167千円							
需用費 233千円							
役務費 1,896千円							
・建築行政共用データシステム保守料 1,566千円							
委託料 2,253千円 (木造住宅耐震診断事業委託料 21件)							
使用料及び賃借料 186千円							
負担金補助及び交付金 24,623千円							
・震災に強いまちづくり促進事業費補助金 31件 9,378千円							
戸建住宅(耐震診断 4件、耐震設計 4件、建替え 1件、耐震改修 3件、							
屋根瓦耐震耐風対策 2件、除却 5件)							
ブロック塀(除却 9件、除却+改修 3件)							
・アスベスト緊急撤去支援事業費補助金 6件 12,860千円(含有調査 3件、除去 3件)							
・福祉のまちづくり推進事業費補助金 2件 2,237千円							
<b>【事業の成果】</b>							
市民の生命、健康及び財産の保護を図り、公共の福祉の増進に寄与							
既存建築物の安全性の向上を図り震災に強いまちづくりの促進に寄与							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 社会資本整備総合交付金 12,454千円							
<b>【県】</b> 土木管理費補助金 8,735千円							
<b>【その他】</b> 確認申請等審査手数料 2,632千円							

担当課	建築住宅課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	営繕						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,902	3,468	財源内訳					3,468
事業の目的							
市有建築物の営繕業務に関する設計、工事監理及び設計・監理業務委託の指導及び監督、公共施設等個別施設計画策定に係る資料収集・関係課への説明、進捗管理、市有建築物の施設点検に係る指導を行うもの。 適切に市有建築物の建設・改修・点検を行うことにより、利用する市民の利便の向上を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
営繕工事26件及び委託業務21件に係る設計、工事監督及び指導監督を行った。工事期間内に、工期を遵守させた。また、施設管理者の維持管理をサポートし、施設の修繕及び機器(エアコン等)類の更新等に対する助言を行うと共に、予算要求に伴う積算資料89件の作成を行った。							
市有施設の管理者に施設の保全方法として自主点検の方法や法定点検について説明会を開催し施設の適正な維持管理が実施されるよう指導した。法定点検(建築、建築設備)16件、研修会参加者28名。							
報酬 1,739千円							
職員手当等 370千円							
共済費 327千円							
旅費 50千円							
需用費 186千円							
役務費 148千円							
使用料及び賃借料 633千円							
負担金補助及び交付金 15千円							
<b>【事業の成果】</b>							
市有施設における営繕業務の品質確保を行った。市営住宅においてエレベーターを設置したが工法を工夫し住民への負担を低減することができた。市有施設の長寿命化のための施設管理者への指導、助言を行うことで施設の適正な維持管理を行う協力をすることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	建築住宅課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	空き家対策						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
47,319	42,795	財源内訳	20,027	9,048			13,720
事業の目的							
倉吉市空家等対策計画に基づき、空家等の調査の実施、空家等の適切な管理の促進、特定空家等への行政指導、行政処分並びに空家等の除却を行う者への助成を通じて、特定空家等の増加抑制と危険回避を図り、生活環境の保全と安全で安心な市民生活を確保するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
特定空家等件数 288件、改善に向けた文書指導件数 65件							
報酬 1,703千円							
職員手当等 354千円							
共済費 329千円							
需用費 18千円							
役務費 330千円(空き家情報管理システム保守料)							
負担金補助及び交付金 40,061千円							
・老朽危険空き家等除却支援事業費補助金 28件 40,056千円 (特定空き家等(助言・指導対象)の除却 20件 22,390千円、 特定空き家等(勧告物件)の除却 1件 13,816千円、空き家等の除却 7件 3,850千円)							
<b>【事業の効果】</b>							
空き家対策条例による調査及び判定、所有者の特定、改善に向けた助言・指導指導等により除却された件数 28件							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 社会資本整備総合交付金 20,027千円							
<b>【県】</b> 空き家等対策支援事業費補助金 9,048千円							

担当課	建築住宅課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	市営住宅維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
42,083	39,285	財源内訳	4,251			35,034	0
事業の目的							
公営住宅法に基づく公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理をするもの。 (15カ所：上余戸・うわなだ中央・長坂新町・明治町二丁目・みどり町・八幡町・鴨川町・高城第三・大坪・八王子・マロニエ・福吉町二丁目・中河原二・余戸谷町・サンテラス大平)							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
管理戸数：市営住宅430戸、特定公共賃貸住宅12戸、改良住宅24戸、市単独住宅11戸、都市再生住宅18戸 計495戸							
報酬 1,566千円							
職員手当等 363千円							
共済費 315千円							
報償費 556千円(住宅管理人)							
旅費 46千円							
需用費 10,554千円							
・住宅維持管理修繕料 10,165千円							
役務費 5,819千円							
・受水槽清掃手数料 1,382千円							
・樹木剪定防除作業 1,250千円							
・消防用設備保守点検料 1,760千円							
・量水器取替 381千円							
委託料 19,522千円							
・エレベータ保守点検委託料 3,511千円							
・水道料金等徴収業務委託料 2,253千円							
・防犯カメラ保守点検委託料 60千円							
・市営住宅定期点検委託料 1,342千円							
・市営住宅家賃収納委託料 1,567千円							
・市営住宅管理代行、指定管理委託料 10,789千円							
使用料及び賃借料 187千円							
備品購入費 357千円							
<b>【事業の成果】</b>							
公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 社会資本整備総合交付金 4,251千円							
<b>【その他】</b> 市営住宅家賃 33,981千円							
公営住宅修繕退去者負担金 1,053千円							

担当課	建築住宅課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	県営住宅維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,976	2,975	財源内訳		2,579			396
事業の目的							
<p>県より管理代行している県営住宅の維持管理をするもの。  (5カ所：三明寺・北野・小鴨・東和田・高城第1)</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  住宅管理戸数：県営住宅(管理代行分)60戸  報酬 142千円  給料 274千円  共済費 103千円  旅費 4千円  需用費 1,357千円  ・住宅維持管理修繕料 1,272千円  役務費 147千円  委託料 948千円  ・県営住宅管理代行委託料 948千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  県営住宅の適正な維持管理を行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【県】</b> 県営住宅管理費委託金 2,579千円</p>							

担当課	建築住宅課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	住宅セーフティネット事業						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,139	1,059	財源内訳	506	253			300
事業の目的							
<p>高齢者や障がい者及び低所得者等の住宅確保要配慮者に対し、民間の空き家や空き室を活用した住宅供給を促進するため、要配慮者に対して経済的支援を行うもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  鳥取県居住支援協議会負担金 47千円  住宅確保要配慮者住宅供給促進事業費補助金 3件 1,012千円</p> <p><b>【事業の成果】</b>  住宅確保要配慮者に民間のセーフティネット住宅を供給し、家賃負担に対して経済的支援を行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【国】</b> 公的賃貸住宅家賃対策調整補助金 506千円  <b>【県】</b> 住宅確保要配慮者住宅供給促進事業費補助金 253千円</p>							

担当課	建築住宅課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	地域住宅計画事業						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	2 住宅建設費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
37,419	37,357	財源内訳	18,678		15,500		3,179
事業の目的							
<p>少子高齢化の急速な進展等社会経済情勢が大きく変化する中で、子育てしやすい居住環境の整備、高齢者や障がい者の地域における多様な需要に応じた公的賃貸住宅を整備するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鴨川町住宅B棟エレベーター設置</li> <li>上余戸、みどり町、八幡町、鴨川町住宅共用部分省エネ改修(LED化)</li> <li>市営住宅PFI導入可能性調査</li> </ul> <p>委託料 6,837千円 工事請負費 30,520千円</p> <p><b>【事業の成果】</b></p> <p>公営住宅長寿命化計画に基づき鴨川町住宅B棟(4階建)にエレベーターを設置し、子育てしやすい、高齢者や障がい者の需要に応じた居住環境を整備した。 上余戸、みどり町、八幡町、鴨川町住宅の共用部分をLED照明に改修し、省エネルギー化を図った。 長坂新町住宅建替事業についてPFI手法の導入についてBT(Build Transfer)方式と従来方式の事業費を検討した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【国】</b> 社会資本整備総合交付金 18,678千円 <b>【地方債】</b> 公営住宅建設事業債 15,500千円</p>							

担当課	建築住宅課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	【交付金事業】住宅リフォーム助成事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
28,936	26,803	財源内訳	19,945				6,858
事業の目的							
<p>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済対策として、市内業者を利用した個人住宅リフォーム工事を促し、コロナ禍における自宅待機等に係る住環境の向上を図ることで市民の生活を守り、地域経済の活性化を図るもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b></p> <p>住宅リフォーム助成金 161件 25,169千円 助成率1/10(15/100)、助成上限 20万円(30万円) ※ ()は子育て世帯、高齢者、障がい者世帯</p> <p>報酬 1,088千円 職員手当等 226千円 共済費 207千円 旅費 34千円 需用費 56千円 役務費 23千円</p> <p><b>【事業の成果】</b></p> <p>市内業者を利用した個人住宅のリフォーム工事により自宅待機等を余儀なくされる市民の個人住宅のリフォーム工事を促進した。住宅敷地内のリフォーム工事も対象とした。助成対象額は183百万円弱であった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【国】</b> 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 19,945千円</p>							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	教育振興基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
557	556					556	0
事業の目的							
平成5年度に故石谷文海氏の遺志による寄附を受けた1億5千万円を原資として、次代を担う児童、生徒等のスポーツの奨励、文化活動の振興及び国際交流の促進を目的とした「教育振興基金」を創設した。 児童生徒のスポーツ・文化活動振興等に活用するため、国債・島根県債の運用利息を基金に積み立てるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 積立金 556千円 (R3年度末基金残高 179,025千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】基金利子 556千円							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	三松奨学育英基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,762	6,481					6,481	0
事業の目的							
磯野長蔵氏の寄附金により創設された公益財団法人三松奨学育英会の趣旨を引き継いで磯野長蔵記念三松奨学育英基金を設立し、その運用で生ずる利益を基金に積み立てるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 積立金 6,481千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 基金利子 81千円 奨学資金貸与金元利収入 6,400千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【交付金事業】GIGAスクール構想加速事業（中学校）						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,116	2,871		2,116				755
事業の目的							
ICT教育が本格的に開始されることに伴い、授業を行うすべての教員へタブレットを配置し、中学校におけるICT教育の充実をはかるもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 備品購入費 教員用端末追加整備 48台 2,871千円							
【事業の成果】 教員用タブレット端末の追加整備を行い、ICT教育の充実を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,116千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	教育委員会						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	1 教育委員会費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,333	2,311						2,311
事業の目的							
地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置されている教育委員会の委員の活動を推進するため、研修等に係る経費を計上するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 報酬 2,256千円 ・委員会 16回（定例会12回 臨時会5回） 需用費 20千円 負担金補助及び交付金 35千円 ・市町村教育委員会研究協議会負担金（教育委員研修会、研究協議会）							
【事業の成果】 計16回の教育委員会の定例会及び臨時会を開催し、学校計画訪問、公民館訪問、意見交換会・諸行事、研修会への参加等、積極的な活動を行った。							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	教育委員会事務局						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
54,059	49,919	財源内訳				6,521	43,398
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会事務局の運営</li> <li>・臨時職員(学校主事等)の雇用</li> <li>・経済的理由により修学が困難な大学生等を対象とする奨学金の貸与等を行うもの。</li> </ul>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬 30,511千円(学校主事の配置18人 会計年度職員1人)							
職員手当 6,362千円							
共済費 6,036千円							
報償費 10千円							
旅費 1,405千円(学校主事管内旅費ほか)							
交際費 6千円							
需用費 873千円(事務用消耗品費ほか)							
役務費 33千円(通信運搬費ほか)							
使用料及び賃借料 599千円(電子複写機借上料ほか)							
負担金補助及び交付金 25千円(教育長協議会等負担金・県教育施設整備期成会負担金)							
貸付金 4,050千円(奨学資金貸与金)							
公課費 9千円(自動車重量税)							
【事業の成果】							
奨学資金貸与:経済的な理由により、修学が困難な大学生等を対象として、月額5万円の奨学金を貸与							
・大学生等8人 4,050千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】							
奨学資金貸与金元利収入 6,432千円							
自動車損害共済災害共済金 88千円 ほか							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	輝く人育成						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,055	811	財源内訳				811	0
事業の目的							
<p>故石谷文海氏の遺志による1億5千万円の寄附金を原資とした教育振興基金の果実を活用し、スポーツ・文化活動の振興を図るため、次代を担う人材の育成を推進するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・打吹公園だんご教育奨励賞の授与</li> <li>・児童生徒全国大会出場激励費の支給</li> </ul>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報償費 811千円(児童生徒大会出場奨励費ほか)							
【事業の成果】							
スポーツ・文化活動の振興と時代を担う人材の育成を図ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】教育振興基金繰入金 811千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	三松奨学育英事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,656	2,451					2,451	0
事業の目的							
磯野長蔵氏の寄附金により創設された(公財)三松奨学育英会の趣旨を引き継ぎ、経済的理由により修学が困難であると認められる者が大学等に進学する際の奨学金を貸与することにより、社会に有用な人材を育成するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 役務費 51千円(口座振替手数料) 貸付金 2,400千円(奨学資金貸与金)							
【事業の成果】 奨学資金貸与:経済的な理由により、修学が困難な大学生等を対象として、月額5万円の奨学金を貸与 ・大学生等4人 2,400千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】三松奨学育英基金繰入金 2,451千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	高校生通学費助成事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,100	5,337			2,668	1,300		1,369
事業の目的							
公共交通機関を利用し、県内の高校等へ通学する高校生の定期券購入費の一部補助することにより、通学費に係る保護者の経済的負担の軽減を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 補助金 5,337千円(補助対象者119人 166件)							
【事業の成果】 高校生の通学定期券購入費の一部を補助することにより、通学費に係る保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】高校生通学費助成事業費補助金 2,668千円 【地方債】過疎対策事業債 1,300千円							



担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校運営（総務）						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
217,826	143,257	財源内訳				2,726	140,531
事業の目的							
倉吉市が設置する小学校13校を管理運営するため、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、児童・教職員に良好な教育環境を確保するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 報酬 4,287千円（校医・歯科医・薬剤師） 需用費 76,009千円 ・消耗品費 9,173千円 ・燃料費 8,058千円 ・印刷製本費 361千円 ・光熱水費 44,585千円 ・校舎等修繕 13,185千円ほか 役務費 12,358千円 ・手数料 7,595千円（施設点検手数料ほか） ・通信運搬費 3,908千円（電話料等）ほか 委託料 28,649千円 ・ゴミ収集、電気保安業務、警備委託料ほか 9,408千円 ・システム導入、通信NW環境整備ほか 10,635千円 ・設計監理委託料 1,062千円 ・建物点検委託料 7,119千円 ・眼科検診・耳鼻科検診委託料 425千円 使用料及び賃借料 7,594千円（複写機等機械借上料、教員用PCリース料金ほか） 工事請負費 11,327千円（小鴨小プールサイド改修工事、高城小校舎箱樋笠木他修繕工事ほか） 原材料費 81千円（校庭修繕材料費ほか） 公有財産購入費 524千円（社小駐車場整備事業用） 備品購入費 2,019千円（児童・教師用机椅子、遮光カーテンほか） 負担金補助及び交付金 409千円（学校田賦課金、授業目的公衆送信補償金ほか）							
【事業の成果】 小学校における良好な教育環境を確保した。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】 校舎等使用料 1,089千円 光熱水費使用料 1,027千円 緑を守り育てる基金 295千円 ほか							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校保健						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,006	7,566	財源内訳				1,047	6,519
事業の目的							
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 需用費 160千円 消耗品費、印刷製本費 役務費 4,513千円 ・プール水質検査、教職員健診ほか手数料 ・全国市長会保険料 使用料及び賃借料 86千円 自動車借上料（健診・緊急用タクシー） 備品購入費 555千円 庁用器具費（オーディオメーター） 負担金補助及び交付金 2,252千円 ・日本スポーツ振興センター負担金 ・中部学校保健会負担金							
【事業の成果】 学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進が図られた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】 日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,023千円 日本スポーツ振興センター補助金 24千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【交付金事業】新型コロナウイルス学校保健特別対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
14,500	1,411		1,226				185
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症対策として、各学校に配布する保健衛生用品(マスク、消毒液、非接触型体温計)を購入し、学校現場での児童及び教職員の集団感染を防ぐもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
需用費	1,231千円	マスク、アルコール消毒液、非接触型温度計等の購入 網戸設置ほか					
備品購入費	180千円	オンライン授業用情報機器等の購入					
<b>【事業の成果】</b>							
学校における感染症対策を行うことで、児童及び教職員への感染を防ぐことができた。							
<b>【R4へ一部繰越 13,050千円】</b>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 学校保健特別対策事業費補助金 705千円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 521千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校教材整備						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
47,309	45,691		960			14,000	30,731
事業の目的							
小学校における教育活動(授業)の充実及び読書活動を推進するため、教材備品、児童用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
需用費	14,455千円(教材消耗品ほか)						
手数料	461千円(ピアノ調律代)						
使用料及び賃借料	19,481千円						
	・情報教育用LANシステム借上料 17,558千円						
	・コンピューターソフト使用料 1,844千円ほか						
備品購入費	11,294千円						
	・児童用図書 3,719千円						
	・理科教育設備 1,921千円						
	・教材備品 5,654千円						
<b>【事業の成果】</b>							
教材備品の購入整備、教育用コンピュータの借上等により、小学校における教育活動(授業)の充実及び図書活動の推進を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 理科教育振興費補助金 960千円 <b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 14,000千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実					
事業名	小学校遠距離通学費補助							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
806	672	財源内訳						672
事業の目的								
遠距離通学児童の保護者に対して通学費の補助を行い、保護者負担の軽減及び義務教育の公平化を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 672千円 ・補助対象者 27人(高城小、北谷小、社小、上小鴨小、関金小)								
【事業の成果】 通学に係る費用の保護者負担を軽減し、義務教育の公平化が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実					
事業名	小学校給食							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
206	190	財源内訳						190
事業の目的								
学校給食の衛生管理を行うために、除菌用品等の給食用消耗品の購入を支援するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 190千円(給食用消耗品)								
【事業の成果】 コロナ禍における衛生管理対応及び衛生的な環境の充実に向けた整備が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校就学援助						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
12,391	8,241	財源内訳	1,151				7,090
事業の目的							
<p>経済的理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資する。また、特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学に必要な援助を与え、特別支援教育の振興に資する。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>          扶助費 8,241千円          ・要保護・準要保護生徒就学援助費扶助費 6,050千円            要保護認定児童数 21人、準要保護認定児童数 276人、入学前支給者 30人            &lt;援助内容&gt; 学用品費、通学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、新入学用品費、医療費          ・特別支援教育就学奨励費扶助費 2,191千円            特別支援認定児童数 79人</p> <p><b>【事業の成果】</b>          経済的理由で就学が困難な児童や特別支援学級に在籍する児童の保護者に援助を行い、経済的負担の軽減が図られた。入学前に新入学児童学用品費を支給したことにより、保護者の負担軽減が図られた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【国】</b> 要保護児童就学援助費補助金 56千円  <b>【国】</b> 特別支援教育就学奨励費補助金 1,095千円</p>							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校運営(総務)						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
87,525	85,102	財源内訳			19,500	804	64,798
事業の目的							
<p>倉吉市が設置する中学校5校を管理運営するため、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、生徒・教職員に良好な教育環境を確保するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>          報酬 1,664千円(校医・歯科医・薬剤師)          需用費 40,882千円          ・消耗品費 5,336千円 ・燃料費 3,704千円          ・印刷製本費 358千円 ・光熱水費 21,464千円 ・校舎等修繕 9,608千円ほか          役務費 5,587千円          ・手数料 3,112千円(施設点検手数料ほか) ・通信運搬費 2,042千円(電話料等)ほか          委託料 12,766千円          ・ゴミ収集、電気保安業務、警備委託料ほか 3,348千円          ・システム導入、通信NW環境整備ほか 4,090千円          ・設計監理委託料 900千円          ・建築物定期点検委託料 4,162千円          ・眼科検診委託料 266千円          使用料及び賃借料 3,488千円          ・複写機等機械借上料 3,350千円ほか          工事請負費 18,940千円(東中会議室空調機械設置工事、東中受水槽取替工事)          原材料費 117千円(校庭修繕材料費ほか)          備品購入費 1,235千円(生徒・教師用机、椅子、オージオメーターほか)          負担金補助及び交付金 278千円(修学旅行引率教職員費用負担金ほか)          補償補填及び賠償金 145千円(東中教職員自家用車破損)</p> <p><b>【事業の成果】</b>          中学校における良好な教育環境を確保した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【地方債】</b> 緊急防災・減災事業債 17,700千円                    地域活性化事業債 1,800千円  <b>【その他】</b> 校舎使用料 375千円 ほか</p>							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校保健						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,435	4,009	財源内訳				533	3,476
事業の目的							
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
需用費	57千円	消耗品費					
役務費	2,249千円	・プール水質検査、教職員健診ほか手数料					
		・全国市長会保険料					
使用料及び賃借料	21千円	自動車借上料(健診・緊急用タクシー)					
備品購入費	501千円	庁用器具費(オーディオメーター)					
負担金補助及び交付金	1,181千円	・日本スポーツ振興センター負担金					
		・中部学校保健会負担金					
<b>【事業の成果】</b>							
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 日本スポーツ振興センター保護者負担金 533千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	<b>【交付金事業】</b> 新型コロナウイルス学校保健特別対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,000	592	財源内訳	514				78
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症対策として、各学校に配布する保健衛生用品(マスク、消毒液、非接触型体温計)を購入し、学校現場での生徒及び教職員の集団感染を防ぐもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
需用費	559千円	マスク、アルコール消毒液、パーテーション等の購入					
		網戸設置ほか					
備品購入費	33千円	検温・消毒スタンドセットの購入					
<b>【事業の成果】</b>							
学校における感染症対策を行うことで、生徒及び教職員への感染を防ぐことができた。							
<b>【R4へ一部繰越 5,400千円】</b>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 学校保健特別対策事業費補助金 296千円							
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 218千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校教材整備						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
24,461	23,874	財源内訳	468			7,500	15,906
事業の目的							
中学校における教育活動(授業)の充実及び読書活動を推進するため、教材備品、生徒用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 5,943千円(教材消耗品ほか) 役務費 145千円(ピアノ調律代ほか) 使用料及び賃借料 6,831千円 ・情報機器借上料 5,823千円 ・コンピューターソフト使用料 799千円ほか 備品購入費 10,955千円 ・生徒用図書 2,499千円 ・理科教育設備 936千円 ・教材備品 7,520千円 <b>【事業の成果】</b> 教材備品の購入整備、教育用コンピュータの借上等により、中学校における教育活動(授業)の充実及び図書活動の推進を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 理科教育振興費補助金 468千円 <b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 7,500千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校遠距離通学費補助						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,899	3,594	財源内訳					3,594
事業の目的							
遠距離通学生徒の保護者に対して通学費の補助を行い、保護者負担を軽減及び義務教育の公平化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 3,594千円 ・補助対象者数 49名(東中・久米中・西中・鴨川中) <b>【事業の成果】</b> 通学に係る費用の保護者負担を軽減し、義務教育の公平化が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校給食						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
84	81						81
事業の目的							
学校給食の衛生管理を行うために、除菌用品等の給食用消耗品の購入を支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 81千円(給食用消耗品) <b>【事業の成果】</b> コロナ禍における衛生管理対応及び衛生的な環境の充実に向けた整備が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校就学援助						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
15,267	9,209		568				8,641
事業の目的							
経済的理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資する。また、特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学に必要な援助を与え、特別支援教育の振興に資する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業実績】</b> 扶助費 9,209千円 ・要保護・準要保護生徒就学援助費扶助費 8,073千円 要保護認定生徒数 5人、準要保護認定生徒数 180人、入学前支給者 51人 <援助内容> 学用品費、通学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、新入学用品費、医療費 ・特別支援教育就学奨励費扶助費 1,136千円 特別支援認定生徒数 27人							
<b>【事業の成果】</b> 経済的理由で就学が困難な生徒や特別支援学級に在籍する生徒の保護者に援助を行い、経済的負担の軽減が図られた。入学前に新入学生徒学用品費を支給したことにより、保護者の負担軽減が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】特別支援教育就学奨励費補助金 568千円</b>							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校災害復旧事業						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	2 教育施設災害復旧費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
14,388	6,422	財源内訳	2,337		3,800		285
事業の目的							
学校施設の災害復旧を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 1,959千円 明倫小学校測量設計業務 1,959千円  工事請負費 4,463千円 明倫小学校グラウンド復旧(土砂撤去・復旧) 2,387千円 明倫小学校五輪の森復旧(倒木撤去・復旧) 956千円 北谷小学校法面復旧(土砂撤去・復旧) 1,120千円							
【事業の成果】 7月豪雨により被災した明倫小学校及び北谷小学校の災害復旧を行った。							
【R4へ一部繰越 6,863千円】 明倫小学校五輪の森災害復旧工事(土砂撤去・ふとんかご堤工等)については、例年のない降雪により不測の日数を要したこと等から次年度繰越とした。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】教育施設災害復旧費負担金 2,337千円 【地方債】教育施設災害復旧事業債 3,800千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校災害復旧事業						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	2 教育施設災害復旧費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	0	財源内訳					0
事業の目的							
学校施設の災害復旧を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 事業実績なし							
主な特定財源(名称、金額等)							



担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【交付金事業】GIGAスクール構想加速事業（小学校）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
55,268	43,085		28,096				14,989
事業の目的							
ICT教育の充実を図るため、未整備の児童用端末を整備するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 備品購入費 43,085千円 児童用端末 768台							
【事業の成果】 児童のタブレット端末を追加整備し、1人1台端末の環境での学びを実現することができた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 28,096千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【交付金事業】GIGAスクール構想加速事業（中学校）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
23,450	23,045		16,765				6,280
事業の目的							
ICT教育の充実を図るため、未整備の生徒用端末を整備するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 備品購入費 23,045千円 生徒用端末 402台							
【事業の成果】 生徒のタブレット端末を追加整備し、1人1台端末の環境での学びを実現することができた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 16,765千円							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	【交付金事業】学校施設感染症対策事業（中学校）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
606	594		442				152
事業の目的							
東中学校木工室に天井扇を設置し、感染症対策を行う。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】							
工事請負費 594千円 東中学校木工室天井扇設置工事 594千円							
【事業の成果】							
東中学校木工室に換気設備を整備し、感染症対策を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 442千円							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	【交付金事業】新型コロナウイルス学校保健特別対策事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	3 学校管理費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
11,600	11,587		10,105				1,482
事業の目的							
各学校規模に応じた予算を配当し、感染症対策を強化するために必要な保健衛生用品等を購入するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】							
需用費 10,663千円 アルコール消毒液、除菌ウェットシート、非接触型温度計等の購入 網戸取替、水栓レバー取替等							
備品購入費 924千円 衝立、空気清浄機等の購入							
【事業の成果】							
学校における感染症対策を行うことで、児童及び教職員への感染を防ぐことができた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 10,105千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【交付金事業】新型コロナウイルス学校保健特別対策事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	3 学校管理費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
4,800	4,761			4,151			610
事業の目的							
各学校規模に応じた予算を配当し、感染症対策を強化するために必要な保健衛生用品等を購入するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b>							
需用費	4,296千円	アルコール消毒液、除菌ウェットシート、非接触型温度計等の購入 網戸取替、水栓レバー取替等					
備品購入費	465千円	衝立、空気清浄機等の購入					
<b>【事業の成果】</b>							
学校における感染症対策を行うことで、生徒及び教職員への感染を防ぐことができた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
<b>【国】</b> 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 4,151千円							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	教育総務						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
22,197	21,077	財源内訳		3,246		5,468	12,363
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の教育課題解決を図るため、審議会を開催するもの。</li> <li>教職員の資質向上推進を図るもの。</li> <li>本市に愛着を持ち豊かな心をもつ児童生徒の育成を図るため、「菜の花プロジェクト」を継続実施するもの。</li> <li>児童生徒の不登校状態の改善を図るもの(中部子ども支援センター)。</li> </ul>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	55千円	学校教育審議会、青少年問題対策協議会 各1回開催					
報償費	19千円	久米中学校区合同研修会講師謝金					
旅費	38千円	年度末教職員人事研究協議会旅費					
需用費	610千円	菜の花プロジェクト種子・肥料代、学校教育関係要覧175部作成					
委託料	3,801千円	小中学校ICT支援員配置業務委託料					
使用料及び賃借料	8,929千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県内修学旅行バス借上料、公用車リース料 4,652千円</li> <li>eラーニング教材「すらら」サービス使用料 4,277千円</li> </ul>					
負担金補助及び交付金	7,625千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>中部子ども支援センター負担金 4,078千円</li> <li>学校業務支援システム負担金 3,314千円</li> <li>不登校児童生徒支援事業費補助金 233千円</li> </ul>					
【事業の成果】							
フリースクール利用料助成や県内修学旅行バス代支援等により、保護者の経済的負担軽減を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】不登校児童生徒支援事業費補助金 117千円 【県】鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金 991千円							
【県】eラーニング教材活用等支援事業費補助金 2,138千円							
【その他】修学旅行バス借上学校負担金 3,310千円 【その他】教材利用料学校負担金 2,138千円							
【その他】「くちよし風土記」有償頒布等 20千円							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	児童生徒舞台芸術鑑賞						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
927	761	財源内訳					761
事業の目的							
次世代を担う子ども達に対し、本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することで、文化芸術に親しみ、豊かな心を育む情操教育を推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
委託料	761千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>青少年劇場巡回公演(6/7 北谷小 劇団たんぼぼ「くちぶえ番長」) 316千円</li> <li>芸術鑑賞教室(6/23 成徳小 「しゃみせんいろいろスーパーセッション」) 445千円</li> </ul>					
【事業の成果】							
本物の舞台芸術を鑑賞することで、子ども達の文化芸術への親しみや豊かな心を育むことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	スクールソーシャルワーカー活用						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,482	4,046			2,550			1,496
事業の目的							
不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、資格を有する者を雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行うもの。また、県内外の先進的な取り組みを参考にし、長期欠席者の出現率改善に活かすため、研修視察を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b> 報酬 3,826千円 スクールソーシャルワーカー 6人 旅費 220千円 通勤手当相当分</p> <p><b>【事業の成果】</b> 学校への行き渋りや不登校を含む長期欠席者の抱える課題克服のため、教職経験者等を雇用し、学校、児童生徒及び保護者への支援を行った。児童生徒や各家庭が抱える問題をアセスメントし、それぞれの強みを活かした支援ができるよう関係機関への繋ぎや働きかけを行うことで、様々な課題解決に繋がった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金 2,550千円							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	人権教育推進						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,683	1,012						1,012
事業の目的							
本市の学校における人権教育の、より一層の推進に資するもの。本市が制定する「第6次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」を基本とし、様々な人権問題を主体的に解決する力の育成をめざすもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b> 報償費 675千円 人権教育研修会講師謝金、地区学習会進出費 需用費 156千円 校内研修会、地区学習会消耗品費 委託料 151千円 人権同和教育研究協議会委託料 5中学校区 負担金補助及び交付金 30千円 中部地区人権教育懇談会負担金</p> <p><b>【事業の成果】</b> 小中学校教職員や保護者の人権教育啓発事業や地区学習会推進事業を展開し、人権教育のより一層の推進を図った。新型コロナウイルスの影響があったが、小中学校においてPTA人権教育研修会が3校、地区学習会等が182回実施された。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	元気はつらっプラン						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
28,861	28,365	財源内訳				28,000	365
事業の目的							
<p>特別支援学級に限らず、通常学級にも個別支援が必要な児童生徒が多数在籍し、その数は増加の一途をたどっている。小中学校に「元気はつらっプラン教員補助職員」を配置し、個別の対応によって児童生徒が落ち着いた学習や生活ができるようにするもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  報酬 19,782千円 元気はつらっプラン教員補助職員 18人  職員手当等 3,375千円 期末手当  共済費 4,376千円 社会保険料など  旅費 832千円 通勤手当相当分、管内旅費</p> <p><b>【事業の成果】</b>  14小中学校(上小鴨小、北谷小、高城小、灘手小以外)に教員補助職員を配置した。河北小、上灘小、小鴨小、社小に2人ずつ、残りの10小中学校に1人ずつ配置した。児童生徒の不安解消に繋がり、落ち着いて学校生活が送れるようになった。また、きめ細やかな対応が可能のため、児童生徒が安心して生活や学習に取り組めた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 28,000千円</p>							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	ふるさと鳥取見学(県学)支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
210	82	財源内訳		82			0
事業の目的							
<p>鳥取県の将来を担う子ども達が鳥取県についての理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育てるため、小学校の社会科学で県の財産である自然環境、公共施設、文化財、建造物、工場等を広く見学できるよう支援するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  使用料及び賃借料 82千円 貸切バス借上料 2校  ・社小(10/8 5年44人) 41千円  見学先:新日本海新聞社、日本海ケーブルネットワーク、海と大地の自然館  ・北谷小(10/26 5年8人・6年9人) 41千円  見学先:境漁港・市場、弓ヶ浜公園、妻木晩田遺跡</p> <p><b>【事業の成果】</b>  鳥取県の将来を担う子ども達が、県の財産である素晴らしい自然環境、公共施設、文化財、建造物等を見学したことで、中部圏域のみならず鳥取県全体の良さについて理解と関心を深めるきっかけとなった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【県】</b> ふるさと鳥取見学(県学)支援事業費補助金 82千円</p>							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	ふるさと学習						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
400	143			96			47
事業の目的							
<p>倉吉市教育振興基本計画の学校教育分野重点施策「倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成」をさらに進めるため、地域に根ざした活動（ふるさと学習）の取り組みを支援するもの。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p><b>【事業の実績】</b>  報償費 115千円 ふるさと学習講師謝金 7校（上小鴨小、明倫小、西郷小、高城小、北谷小、成徳小、上灘小）  需用費 28千円 ふるさと学習消耗品費</p> <p><b>【事業の成果】</b>  ふるさと学習を実施することで、より地域に根ざした活動を実施することができ、各学校の特色を活かした事業が展開された。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p><b>【県】</b> 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 96千円</p>							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	適正配置準備						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
602	214						214
事業の目的							
<p>小学校適正配置協議会を中心に、よりよい教育環境をどうつくるかという観点で協議を進め、地域・保護者の理解を図りながら適正配置を進めるもの。また、教科による集合学習のほか、互いの学習成果の交換や地域性を理解し合う学習など多人数での様々な教育活動を展開するもの。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p><b>【事業の実績】</b>  需用費 79千円 用紙、トナー代 ※協議会用資料・協議会だより発行  使用料及び賃借料 135千円 集合学習に係るバス借上料12回分</p> <p><b>【事業の成果】</b>  成徳・灘手小学校統合準備委員会をR3.8月に設置し、各部会ごとに統合へ向けて調整を行った（5回開催）。決定事項について広く市民へ周知するため、市報と一緒に「学校統合準備委員会だより」を3回発行し配布した。  また、高城・北谷・社・上小鴨地区で説明会を重ね、保護者と地域との意見の調整を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	地域学校協働活動推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,928	710			473			237
事業の目的							
幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子ども達の成長を支え、地域を創生する活動を推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報償費 434千円 地域コーディネーター活動謝金、教育を考える会講師謝金 3校(西郷小、上北条小、関金小) 需用費 141千円 地域学校委員会消耗品、ボランティアグッズ等 役務費 135千円 ボランティア保険料 350円×387人							
<b>【事業の成果】</b> 学校と地域、保護者が未来を担う子ども達に対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、連携・協働して取組みを推進することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 473千円							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	地域未来塾事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,198	467			311			156
事業の目的							
経済的な理由や家庭の事情で、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない中学生を対象に、大学生・教員経験者・地域住民等(地域と学校の連携・協働)により個別指導や自習補助等の学習支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報償費 449千円 学習指導者謝金 はばたき教室22回、上井教室18回 旅費 6千円 学習指導者旅費 教員経験者 2人分 需用費 12千円 教材等消耗品							
<b>【事業の成果】</b> はばたき人権文化センター(毎週木曜日18:00~20:00 生徒数9人 指導者:教員経験者5人、地域住民3人)と上井コミュニティセンター(毎週土曜日14:00~16:00 生徒数3人 指導者:教員経験者2人)で実施した。学習習慣の定着及び志望する進路の実現に向けた学習支援ができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 311千円							



担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校運営(学校)						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
61,061	55,558	財源内訳		155	3,600		51,803
事業の目的							
・適正な就学を図るため就学支援委員会を開催するもの。・学校図書館司書を全小学校へ配置し、学校図書館の機能充実を図るもの。・情報教育指導員を配置するもの。・35人学級実施のための教員を加配するもの。・複式学級の担任を補助する非常勤教員を配置するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 29,861千円 就学支援委員等、学校図書館司書13人、情報教育指導員1人、複式学級補助教員3人 職員手当等 5,906千円 期末手当 共済費 5,791千円 社会保険料など 報償費 232千円 金管バンド指導者報償金 750円×309.5時間 旅費 936千円 通勤手当相当分、管内旅費 需用費 3,042千円 教師用指導書・教科書 2,958千円ほか 委託料 3,745千円 関金小学校スクールバス運行管理委託、臨時便運行代 使用料及び賃借料 4千円 就学時健診校医送迎タクシー代 寄附金 6,000千円 少人数学級協力金:2,000千円×3人 西郷小5年、上灘小3年・6年 公課費 41千円 スクールバス自動車重量税							
【事業の成果】 効果的な学校運営及び学校機能の保全を図り、児童と教職員の良好な教育環境を確保することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 155千円 【地方債】過疎対策事業債 3,600千円							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校教育研修						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,455	4,022	財源内訳					4,022
事業の目的							
・児童の学力実態を測り、学力向上を推進するための諸検査を実施するもの。 ・いじめ等の問題行動の未然防止を図るため、集団適応検査を実施するもの。 ・外部講師を招聘し、薬物の弊害を指導することにより、心身ともに健康な児童の育成を図るもの。 ・諸行事の運営に対し適切な補助を行い、保護者の負担軽減を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報償費 42千円 薬物乱用防止教育講師謝金 7校 需用費 1,797千円 検査用紙代:知能検査2,4,6年、NR T3,4,5,6年、集団適応検査4,5,6年 役務費 1,893千円 各種検査診断料等 使用料及び賃借料 290千円 宿泊訓練バス借上料 8校							
【事業の成果】 諸検査の実施及び診断を行うことで、学力や学級内における周りの児童との関係について実態把握するとともに、その後の教育実践の検討材料とすることができた。また、宿泊訓練バス代補助を行うことで、保護者の経済的負担軽減を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	初等教育研究						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,810	1,127						1,127
事業の目的							
各教育関係機関・団体に対する支援を行い、義務教育の充実に資するもの。また各学校が児童や地域の課題解決をめざすとともに、独自の特色ある学校づくりを推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 109千円 金管バンド消耗品(金管メンテナンス用品) 負担金補助及び交付金 1,018千円 ・負担金 34千円 鳥取県学校図書館協議会、中部小学校体育連盟、 全国公立学校難聴・言語障がい教育研究協議会 ・補助金 984千円 中部小学校教育研究会研究活動費補助金 36千円 創意と特色ある学校づくり推進事業補助金 948千円							
<b>【事業の成果】</b> 各教育機関や団体に対して支援を行うことで、教育団体等の取組みの充実に図ることができた。令和2年度に続き令和3年度も新型コロナウイルスの影響で、事業等の中止が多かった。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校図書館ネットワーク事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,566	1,565						1,565
事業の目的							
学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピュータによる貸し出しや蔵書管理を可能とするもの。さらに、市内の小中学校とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 役務費 1,136千円 学校図書システム保守料、サーバー用ウイルス対策ソフト更新料 使用料及び賃借料 429千円 TRCマーク著作権使用料							
<b>【事業の成果】</b> 学校図書館でのコンピュータによる貸し出しや蔵書管理ができ、利便性が向上している。煩雑な業務の簡略化に繋がっており、豊富な利用者検索機能により児童と本の出会いの手助けとなっている。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校運営(学校)						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
32,561	32,403						32,403
事業の目的							
<p>・学校図書館司書を全中学校に配置し、学校図書館の機能充実を図るもの。・生徒一人一人に応じたきめ細かな指導の充実、学校生活への適応・円滑化を図るもの。・35人学級実施のための教員を加配するもの。・中学校教師用指導書及び教科書の整備を図るもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  報酬 8,138千円 学校図書館司書 5人  職員手当等 1,729千円 期末手当  共済費 1,615千円 社会保険料など  旅費 206千円 通勤手当相当分、管内旅費  需用費 6,715千円 教師用指導書・教科書  寄附金 14,000千円 少人数学級協力金：2,000千円×7人  東中3年、西中2年、河北中2年2人、久米中2年2人、3年</p>							
<p><b>【事業の成果】</b>  効率的な学校運営及び学校機能の保全を図り、生徒と教職員の良好な教育環境を確保することができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校教育研修						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,122	4,886						4,886
事業の目的							
<p>・生徒の学力実態を測り、学力向上を推進するため諸検査を実施するもの。・いじめ等の問題行動の未然防止を図るため、集団適応検査を実施するもの。・外部講師を招聘し、薬物の弊害と性への正しい理解を図り、心身ともに健康な生徒の育成をめざして行うもの。・諸行事の運営に対し適切な補助を行い、保護者の負担軽減を図るもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  報償費 97千円 性に関する指導講座3校、薬物乱用防止教育講座2校、キャリア教育講師謝金1校  需用費 1,619千円 検査用紙代：知能検査1,3年、NRT全学年、集団適応検査全学年  役務費 1,674千円 各種検査診断料  委託料 1,381千円 学力到達度調査業務委託1,2年  使用料及び賃借料 115千円 宿泊訓練バス借上料 3校</p>							
<p><b>【事業の成果】</b>  外部講師を招いた生徒対象の講演会等により、心身ともに健康で将来への見通しを持った生徒の育成に資することができた。また、諸検査の実施及び診断を行うことで、学力や学級内における周りの生徒との関係について実態把握するとともに、その後の教育実践の検討材料とすることができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	中学校教育研究						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
9,277	9,129						9,129
事業の目的							
各教育関係機関・団体に対する支援を行い、義務教育の充実に資するもの。また各学校が生徒の学力等の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 使用料及び賃借料 5,447千円 県内体育文化関係大会バス借上料 ・中部地区総体予選1,994千円 ・県総体1,737千円 ・吹奏楽コンクール県大会204千円 ・中部地区新人大会1,103千円 ・中部地区駅伝大会130千円 ・県駅伝大会279千円 負担金補助及び交付金 3,682千円 ・負担金 776千円 中部地区中学校体育連盟283千円、県中学校体育連盟482千円ほか ・補助金 2,906千円 中学校教育振興会研究活動費補助金227千円、創意と特色ある学校づくり推進事業費補助金459千円、吹奏楽コンクール県大会生徒派遣費補助金205千円 中国大会生徒派遣費補助金1,343千円、全国大会生徒派遣費補助金672千円							
<b>【事業の成果】</b> 各教育機関や団体に対する支援を行うことで、教育団体等の取組みの充実に図ることができた。大会への生徒派遣の補助を行うことで、保護者の経済的負担軽減を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	中学校図書館ネットワーク事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
602	602						602
事業の目的							
学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピューターによる貸し出しや蔵書管理を可能とするもの。さらに、市内小中学校とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 役務費 437千円 学校図書システム保守料、サーバー用ウイルス対策ソフト更新料 使用料及び賃借料 165千円 T R Cマーク著作権使用料							
<b>【事業の成果】</b> 学校図書館のコンピューターによる貸し出しや蔵書管理ができ、利便性が向上している。煩雑な業務の簡略化に繋がっており、豊富な利用者検索機能により生徒と本の出会いの手助けとなっている。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	語学指導等外国青年招致						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
18,612	16,199					1,074	15,125
事業の目的							
外国青年を招致し、小学校・中学校における外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の推進を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬 9,735千円 英語指導助手 4人 ※再任用1人、新規3人(R3.10月来日)、未来日1人 共済費 1,429千円 社会保険料など 旅費 209千円 管内旅費、帰国旅費1人(R3.7月帰国) 需用費 42千円 新規来日者の生活準備品 役務費 22千円 賃貸住宅清掃料 1件 使用料及び賃借料 2,968千円 賃貸住宅借上料 4件 負担金補助及び交付金 1,794千円 外国青年傷害保険負担金81千円、自治体国際化協会負担金1,713千円							
<b>【事業の成果】</b> 英語を母国語とする外国人が指導することで、生きた英語を子ども達に伝え、親しませたり、異文化に触れさせたりすることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 建物借上個人負担 1,074千円							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	心の教室相談						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,561	5,209						5,209
事業の目的							
生徒の学校への適応を援助したり、悩み等を気楽に話せるようにすることで、生徒のストレスを和らげたりするため、市内全中学校に相談員を配置し、生徒指導上の諸問題の解決、改善に資するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 報酬 4,236千円 心の教室相談員 5人(1日6時間、週4日勤務) 職員手当等 731千円 期末手当 共済費 47千円 社会保険料など 旅費 195千円 通勤手当相当分、管内旅費							
<b>【事業の成果】</b> 悩み等を気軽に相談できる環境を整えることで、生徒のストレスを和らげ、生徒指導上の諸問題を改善することに繋がった。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	運動部活動外部指導者活用						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,052	616	財源内訳		308			308
事業の目的							
中学校の運動部活動において、地域の専門的指導者を派遣して運動部活動と地域社会との連携を進め、運動部活動の活性化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> 報償費 600千円 運動部活動外部指導者謝金 上限額100,000円×6人 旅費 6千円 運動部活動外部指導者研修会旅費 4人 役務費 10千円 スポーツ安全保険料 1,850円×5人、1,200円×1人 部活動内訳：東中 ソフトボール部(女子)、河北中 バレーボール部(女子) 西中 バレーボール部(女子)、ソフトテニス部、剣道部、バスケットボール部(女子) <p>【事業の成果】</p> 教職員が不慣れとしている競技の運動部活動の指導を外部指導者と協力して行うことで、生徒の競技力の向上と教職員の負担軽減に繋がった。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】運動部活動外部指導者活用事業費補助金 308千円							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	部活動指導員配置事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
664	316	財源内訳		206			110
事業の目的							
中学校における部活動(運動部活動及び文化部活動)に係る教員の負担軽減や部活動の質的な向上を図るため、単独指導や試合等に係る単独引率が可能となる部活動指導員を配置するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> 報酬 310千円 部活動指導員 2人(久米中 卓球部) 1,520円×92時間=139,840円 1,520円×112時間=170,240円 共済費 1千円 社会保険料など 旅費 5千円 通勤手当相当分 <p>【事業の成果】</p> 教職員が不慣れとしている競技の部活動の指導を部活動指導員と協力して行うことで、生徒の競技力・技術力の向上と教職員の負担軽減に繋がった。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】部活動指導員配置事業費補助金 206千円							

担当課	社会教育課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【交付金事業】体育施設感染症対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
7,346	7,271		5,163				2,108
事業の目的							
市営陸上競技場横トイレについて、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、自動水栓仕様(洋式化)に整備するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 委託料 ・市営陸上競技場横トイレ感染対策改修工事設計監理業務 1,111千円 工事請負費 ・市営陸上競技場横トイレ感染対策改修工事 6,160千円  <b>【事業の成果】</b> ・陸上競技場横のトイレを自動水栓化(洋式化)に整備することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 5,163千円							

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	【交付金事業】成人式感染症対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,694	893		658				235
事業の目的							
令和4年1月3日実施の令和4年倉吉市成人式において、新型コロナウイルス感染症対策として事前に参加申込みのあった新成人のうち、ワクチン未接種者を対象にPCR検査等を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 23千円 役務費 PCR検査手数料 870千円  <b>【事業の成果】</b> ・事前申込みのあった新成人のうち、ワクチン未接種者48人にPCR検査を実施するなどして、安心安全な令和4年倉吉市成人式が開催できた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 658千円							

担当課	社会教育課	施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	社会教育総務						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
648	527	財源内訳					527
事業の目的							
生涯学習全般についての助言、社会教育委員協議会の開催、研修等を行い、社会教育活動の充実及び生涯学習の推進を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	社会教育委員報酬	40千円					
旅費		1千円					
需用費		136千円					
使用料及び賃借料		286千円					
	・公用車リース料	174千円					
	・コピー機パフォーマンスチャージ料	112千円					
負担金		64千円					
	・県社会教育委員連絡協議会負担金	12千円					
	・県社会教育協議会負担金	26千円					
	・県公民館連合会負担金	26千円					
【事業の成果】							
・社会教育委員協議会における委員からの意見を今後の社会教育の推進に参考にした。 (委員12人 書面含協議会2回開催)							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	社会教育課	施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	成人式						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,464	1,086	財源内訳					1,086
事業の目的							
多くの市民で新成人をお祝いする成人式を開催するもの。新成人等有志で実行委員会を構成し企画運営する。中学生・高校生のボランティア参加を呼びかけ、将来の実行委員の育成につなげる。令和2年度に延期となった令和3年倉吉市成人式と令和4年倉吉市成人式の2カ年分を開催する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報償費	17千円						
需用費	461千円						
委託料							
	・令和4年成人式実行委員会運営委託料	455千円					
	記念品(マスクケース、ボールペン)、成人式企画(感謝を伝える動画・恩師からのビデオメッセージ上映)						
	企画会議等(実行委員15人、実行委委員会6回)						
使用料及び賃借料	会場借上料(倉吉未来中心)	153千円					
【事業の成果】							
・令和3年成人式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期していたが、9月18日にオンライン形式で開催した。アーカイブ動画は927回視聴された。式典配信後は、実行委員会によるオンライン交流会を実施し、交流を図った。							
・令和4年成人式は、1月3日に集会形式で開催した。実行委員会は「感謝感激雨あられ～自分たちに何ができるか?～」をテーマに企画を行った。式典と実行委員会企画をとおして、成人としての決意、感謝、地元への想いを共有した。当日の様子をライブ配信し、アーカイブ動画は716回視聴された。							
・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中学生・高校生ボランティア参加の募集は中止した。							
主な特定財源(名称、金額等)							



担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	生涯学習推進							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	2 成人教育費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
187	13							13
事業の目的								
様々な専門知識や技術を習得された方々を人材銀行に登録し、子ども会や自治公民館など市内の地域活動団体等が主催する諸活動、学級講座等に講師として派遣することで、学習活動を支援するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 報償費 人材銀行指導謝金 4,000円×2人 8千円 需用費 5千円  <b>【事業の成果】</b> ・講師登録者102人 ・コロナ禍で派遣回数が増加している。年間を通して2回の講師派遣を行い、地域活動団体の学習活動を支援した。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	成人教育							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	2 成人教育費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
544	522						56	466
事業の目的								
市民の高度な学習要求に対応し、鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座や生涯学習講座等により専門的な学習機会を提供するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 報償費 生涯学習講座講師・手話通訳謝金 140千円 旅費 3千円 需用費 29千円 委託料 鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座 350千円  <b>【事業の成果】</b> ・生涯学習講座は「答えのない時代を生きる私たち」と題し、感染症や変化する時代をテーマに現況や学習者のニーズを踏まえた学びの機会を提供することができた。(座学5回・研修1回・特別講座1回、参加者延べ308人) ・公開講座は「令和の時代をいきいき生きる～コロナ後の世界に向けて」をテーマに実施した。感染拡大防止のため開催時期を変更したが、計画していた全5回の講座を実施することができた。(座学5回、参加者延べ274人)								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 生涯学習講座受講料 56千円								

担当課	社会教育課			施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	公民館活動							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 公民館費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,312	1,012							1,012
事業の目的								
地域における多様な生涯学習活動を推進するため、地域課題や現代的課題に関する学習機会を地域住民に提供し、住民が主体となって企画・運営を行い、中長期的な視野で課題を解決する「研究指定事業」として実施するもの。 地域活動を中心となって牽引するリーダー的人材を育成するため、「地域活動指導者養成講座」を実施するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 委託料 公民館研究指定事業(13地区) 1,012千円								
【事業の成果】 ・各地区において地域の課題や現代的課題を解決することを目的とした研究指定事業を実施し、課題解決につながる地域住民の主体的な学習の機会を提供することができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	社会教育課			施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	青少年教育							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	8 生涯学習費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,358	3,091							3,091
事業の目的								
青少年の健全育成を図るため、倉吉市青少年育成協議会、青少年育成鳥取県民会議、倉吉市子ども会連絡協議会、倉吉地区少年補導センターとの連携・支援を図るもの。 「中部ものづくり道場(鳥取大学・鳥取県連携)」支援により指導者の養成と子どもたちのものづくり体験機会の充実を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報償費 「家庭の日」絵画・ポスター入選者副賞 7千円 需用費 チラシ「倉吉の子育て十か条」印刷 55千円 委託料 青少年育成協議会委託料45千円×13地区 589千円 負担金 2,440千円 ・倉吉地区少年補導センター負担金(3,510千円×2/3) 2,340千円 ・中部ものづくり道場負担金 100千円								
【事業の成果】 ・研修に代えて子ども会のあり方や進め方をまとめた冊子の配布を行い、各単位子ども会の活動を支援した。 ・補導対象事業や街頭補導、様々な啓発を行った。研修予定だったテーマの関連資料の配布を行い、コロナ禍であっても学びの機会を提供できた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	放課後子ども教室推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	8 生涯学習費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,301	1,321	財源内訳		880			441
事業の目的							
倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成を図るため、地域の方々の参画を得て各地区に安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の特色を生かした体験活動、交流活動を推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報償費 安全管理員、学習アドバイザー等謝金 784千円 需用費 178千円 役務費 保険料他 321千円 使用料及び賃借料 器具借上料 38千円  子どもいきいきプラン(放課後、土日、休業日) 13地区104回、参加1,986人 上北条2回54人、上井0回、西郷2回29人、上灘5回170人、成徳2回121人、明倫12回134人、灘手36回314人、社2回47人、北谷3回145人、高城7回109人、小鴨3回86人、上小鴨3回88人、関金16回481人(内放課後まなび教室14回446人)、関金わくわく教室11回208人  【事業の成果】 ・新型コロナウイルス感染症の影響で中止した事業もあったが、放課後・土日・長期休業日における子どもたちの安心・安全な居場所づくりと体験活動を通して親子及び異世代交流を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 880千円							

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	社会体育総務						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
778	653	財源内訳					653
事業の目的							
スポーツ振興を行い、市民の心身の健全な発達に寄与するために係る事務費等の経費							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 168千円 使用料及び賃借料 485千円 ・公用車リース料 379千円 ・コピー機パフォーマンスチャージ料 106千円  【事業の成果】 ・所管施設の状況確認や事業実施を円滑に行うことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	学校体育施設開放						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,409	1,241	財源内訳					1,241
事業の目的							
地域住民のスポーツ活動の場として学校体育施設を有効利用し、市内の小学校(13校)と中学校(5校)の体育施設を地域住民に開放して地域スポーツの振興を図るため、学校体育施設ごとに設置されている学校体育施設開放企画運営委員会へ運営委託するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 学校体育施設開放企画運営委託料 1,241千円 16委員会(小学校11委員会、中学校3委員会、小・中学校合同2委員会)							
【事業の成果】 ・地域住民のスポーツ活動の場として学校の体育施設を広く住民に開放することで、地域スポーツの振興を図った。  (学校利用状況) 上北条小812人、河北小4,420人、西郷小3,611人、上灘小3,560人、成徳小0人、明倫小4,831人 灘手小751人、社小1,273人、北谷小1,817人、高城小0人、小鴨小1,863人、上小鴨小925人 関金小1,396人、河北中1,938人、東中2,624人、久米中2,072人、西中492人、鴨川中797人							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	生涯スポーツ振興						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
503	245	財源内訳					245
事業の目的							
生涯スポーツの普及促進を図るため、各地区でスポーツ教室を実施し、スポーツ活動参加への動機づけ及び継続活動の基盤となる仲間づくりを図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報償費 スポーツ教室講師謝金 22千円 需用費 スポーツ教室教材費6地区 223千円							
【事業の成果】 ・新型コロナウイルス感染症に対する不安もあり参加者が伸び悩んだが、手指消毒剤の設置や当日受付の検温など、感染症対策を行い、withコロナでのスポーツ活動を実践することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	くらよし女子駅伝競走大会							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,015	1,014	財源内訳					1,014	
事業の目的								
南部忠平杯第36回くらよし女子駅伝競走大会(1チーム5区間21.0975km)を開催し、市民のスポーツ活動への意識高揚を図るとともに、スポーツを通じた地域活性化を図るもの。 新日本海新聞社に開催業務を委託し、運営業務の効率化・経費の軽減を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 委託料 くらよし女子駅伝競走大会開催費委託料 1,014千円 第36回大会開催中止 特別紙面発行								
【事業の成果】 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため大会を中止した。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	社会体育振興							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,541	6,446	財源内訳					6,446	
事業の目的								
スポーツ基本法に基づくスポーツ推進審議会を開催するもの。 地域住民に対する実技指導・助言及び地域スポーツの振興を目的としたスポーツ推進委員の資質向上及び競技・生涯双方のスポーツ活動を振興することで、市民の心身の健全な発達を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 スポーツ推進審議会委員報酬、推進委員報酬等 1,464千円 報償費 スポーツ推進審議会委員報酬、推進委員報償費 142千円 需用費 5千円 役務費 広告料・保険料 84千円 負担金 100千円 ・鳥取県スポーツ推進委員協議会負担金 75千円 ・全国スポーツ推進委員連合負担金 25千円 補助金 4,651千円 ・倉吉市体育協会補助金 2,604千円 体育団体の育成(協会加盟団体23団体、スポーツ少年団29単位団) 市民体育大会の開催、スポーツ表彰の実施、県民スポレク祭への選手派遣等 ・櫻杯争奪相撲選手権大会事業補助金 174千円 ・倉吉市児童生徒全国大会出場補助金 1,433千円 ・日本海駅伝競走大会補助金 440千円								
【事業の成果】 ・「生涯スポーツ社会」の構築を目的として市民体育大会の開催や各種スポーツ団体の育成、支援を行った。 ・市内小中学校の児童生徒が全国大会出場のための必要な旅費を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図った。 ・郷土が生んだ横綱琴桜の顕彰と青少年の心身の健全な育成を目的に桜相撲振興協議会の運営を支援できた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	社会教育課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	体育施設維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
21,312	20,348	財源内訳				2,997	17,351
事業の目的							
<p>利用者が安心安全に利用できるよう体育施設等の老朽化・経年劣化による不良箇所の修繕・整備を行うもの。 市営陸上競技場の3種公認を維持するため、改正された競技場公認基準に適合する改修等を行うもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業実績】</b>            需用費 1,477千円            ・市営温水プールLED非常付照明器具取替 688千円            ・倉吉スポーツセンター体育館雪止撤去修繕 690千円            ・武道館外灯撤去、北谷小学校体育館床修繕 99千円            役務費 2,233千円            ・相撲場タブノキ伐採作業 1,320千円            ・市営庭球場横危険木伐採業務 491千円            ・ラグビー場コンテナ撤去処分等業務 422千円            委託料 10,908千円            ・スポーツセンター外壁現況調査業務 3,199千円            ・市営陸上競技場トラック舗装等改修工事設計監理 2,970千円            ・新ラグビー場オープニングセレモニー業務委託料 3,100千円            ・体育施設定期点検、射撃場動態観測 1,639千円            使用料及び賃借料 466千円            ・市営射撃場水路保護用敷鉄板賃借 407千円            ・射撃場仮設トイレ借用 59千円            工事請負費 1,808千円            ・市営野球場災害復旧工事(法面修繕) 946千円            ・倉吉スポーツセンター1Fトイレ污水管改修工事 862千円            原材料費 68千円            備品購入費 3,388千円            ・市営陸上競技場公認検定必備用具 3,388千円</p>							
<p><b>【事業の成果】</b>            ・施設の改修、整備を行い利用者が安全・安心に利用することができるようになった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 2,970千円</p>							

担当課	社会教育課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	体育施設管理運営						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
116,498	116,495	財源内訳					116,495
事業の目的							
<p>体育施設及び温水プールを利用者が安心安全に利用できるよう指定管理者制度により適切に管理し、スポーツの振興と健康増進を図るもの。</p> <p>体育施設 15施設 ミズノグループに委託 H31～R5年度  倉吉スポーツセンター、体育センター、陸上競技場、庭球場、野球場、武道館、相撲広場、射撃場  河川敷スポーツ広場、ラグビー場、関金野球場、関金テニスコート、関金ラグビー場、関金屋根付多目的広場  関金健康増進施設  市営温水プール (株)リースキン倉吉に委託 R2～R6年度  B&amp;G海洋センター ミズノグループに委託 R3～R5年度</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>委託料 116,441千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育施設指定管理料(ミズノグループ) 51,891千円</li> <li>・B&amp;G海洋センター指定管理料 13,750千円</li> </ul> <p>(施設利用状況)</p> <p>倉吉スポーツセンター(合宿所:421人、研修室:2,186人、体育館:13,948人)、体育センター13,309人、陸上競技場12,394人、庭球場9,481人、野球場6,955人、武道館8138人、相撲広場197人、射撃場210人、河川敷スポーツ広場1,400人、ラグビー場2,977人、関金野球場4,624人、関金テニスコート1,359人、関金屋根付多目的広場2,504人、関金ラグビー場898人、関金健康増進施設2,911人、B&amp;G海洋センター1,363人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・温水プール指定管理料(株式会社リースキン倉吉) 50,800千円 利用者41,567人</li> </ul> <p>使用料及び賃借料 市営温水プールAEDリース 54千円</p>							
<p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの影響により利用者数は減少しているが、指定管理者に感染予防対策の徹底を指示し、市民に安全安心に利用していただけるよう努めた。</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	社会教育課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	体育施設災害復旧事業						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	2 教育施設災害復旧事業
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,270	9,269	財源内訳	2,991		5,800		478
事業の目的							
令和3年7月7日からの大雨により、陸上競技場等に土砂等の流入があったため、災害復旧する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>委託料 令和3年7月豪雨に伴う市営陸上競技場災害復旧測量設計業務 3,135千円</p> <p>工事請負費 市営体育施設復旧工事 6,134千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営陸上競技場(土砂) 2,951千円</li> <li>・市営相撲広場及び第9駐車場 158千円</li> <li>・市営庭球場横 263千円</li> <li>・市営射撃場 476千円</li> <li>・市営陸上競技場(舗装) 2,286千円</li> </ul>							
<p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・迅速に災害復旧工事を実施し、スポーツができる環境を整えることができた。</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】災害復旧費補助金 2,991千円</p> <p>【地方債】災害復旧事業債 5,800千円</p>							

担当課	社会教育課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	体育施設維持管理【繰越明許】								
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	4 体育施設費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）		左の		国	県	地方債	その他	一般財源
61,689	52,435		財源内訳		25,992		23,300		3,143
事業の目的									
市営庭球場コートの排水及び路盤整備により、雨天時等の支障なく利用できるよう整備を図る。 クレーコート（土）から人工芝へ改修し、利便性の向上を図る。									
事業の実績、成果（振返り、効果等）									
<b>【事業実績】</b> 工事請負費 ・市営庭球場人工芝改修工事（2期） 52,435千円  <b>【事業の成果】</b> ・市営庭球場の人工芝整備により、環境整備が整い、利用者が増加した。									
主な特定財源（名称、金額等）									
<b>【国】</b> 社会資本整備総合交付金 25,992千円 <b>【地方債】</b> 体育施設整備事業債 23,300千円									



担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	大谷工業団地再整備事業（中尾遺跡第3次発掘調査事業）						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
43,609	26,763	財源内訳	0	0	0	0	26,763
事業の目的							
中尾遺跡のうち大谷工業団地再整備事業（商工観光課事業）に伴い影響を受ける範囲について発掘調査を実施し、記録を保存するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬	会計年度任用職員（発掘調査補助員、発掘・内務作業員）				21,938千円		
職員手当等	会計年度任用職員期末手当				983千円		
共済費	労働災害・雇用・社会保険料				430千円		
旅費	会計年度任用職員通勤手当				729千円		
需用費	消耗品費（発掘用品等）・燃料費・印刷製本費・修繕料				824千円		
役務費	通信運搬費・手数料				107千円		
委託料	ごみ処理委託料				52千円		
使用料及び賃借料	自動車・器具借上料（現場専用車、ユニットハウス、仮設トイレ、 転圧機、足場板）				1,606千円		
備品購入費	発掘調査測量用パソコン				94千円		
<b>【事業の成果】</b>							
・古墳時代の堅穴建物跡3棟、掘立柱建物跡3棟、古墳10基などの調査を行った。 （調査面積7,100㎡）							
・出土遺物整理、図面整理を行った。							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	文化財保護						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,575	3,209	財源内訳	613	204		2	2,390
事業の目的							
貴重な国民的財産である文化財を適切に保存して次世代に継承していくため、その保存及び活用のために必要な措置等を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬	文化財保護審議会委員報酬				45千円		
報償費	指定文化財管理者報償金等				519千円		
旅費	文化財保護審議会委員旅費				32千円		
需用費	消耗品費・燃料費・印刷製本費、修繕料				312千円		
役務費	切手代、講習料				93千円		
委託料	出土鉄器保存処理				1,226千円		
使用料及び賃借料	自動車・コピー機借上料				653千円		
備品購入費	発掘調査測量用パソコン				280千円		
負担金補助及び交付金	全国史跡整備市町村協議会負担金				40千円		
公課費	公用車重量税				9千円		
<b>【事業の成果】</b>							
・文化財保護審議会（1回）を開催した。							
・指定、登録有形文化財、未指定文化財の調査、保護が行えた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
<b>【国】</b> 出土遺物保存処理費補助金			613千円				
<b>【県】</b> 出土遺物保存処理費補助金			204千円				

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	市内遺跡分布調査						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,460	7,000	財源内訳	3,500	1,750			1,750
事業の目的							
市内の埋蔵文化財包蔵地における各種開発において、埋蔵文化財の保護を図るため、また開発事業との調整を行うために 試掘・確認調査を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬	会計年度任用職員(発掘・内務作業員)			5,552千円			
職員手当等	会計年度任用職員期末手当			149千円			
共済費	労働災害・雇用保険料			22千円			
旅費	会計年度任用職員通勤手当			166千円			
需用費	消耗品費(発掘用品等)・燃料費・印刷製本費			197千円			
役務費	し尿汲み取り手数料、発掘調査に伴う建設廃棄物処分			237千円			
使用料及び賃借料	仮設トイレ・バリケード・セーフティーコーン・建設機械借上			677千円			
<b>【事業の成果】</b>							
・不入岡A地区(住宅建設)18㎡、大谷A地区(住宅建築)41㎡、国府B地区(農業用管水路等特別対策)37㎡、向野遺跡 4次(住宅建設)150㎡、国府C地区(農地利用に伴う伐採・伐根)117㎡、上神地区(太陽光発電施設設置)20㎡、大谷B 地区(住宅建設)39㎡、大谷C地区(住宅建設)25㎡、国府A地区(道路改良工事)17㎡、志津地区(災害対策)8㎡、駄 経寺町2丁目地区(県立美術館建設)18㎡、大御堂廃寺跡6次(確認調査)63㎡、不入岡B地区(住宅建設)20㎡ 計573 ㎡							
・開発行為と埋蔵文化財の保護の両立ができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】埋蔵文化財発掘調査費補助金</b>				3,500千円			
<b>【県】埋蔵文化財発掘調査費補助金</b>				1,750千円			

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	市内埋蔵文化財緊急発掘調査						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,000	0	財源内訳					0
事業の目的							
当初計画にない開発事業等に対応し、緊急に発掘調査を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
令和3年度は、緊急の発掘調査はなかった。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	史跡維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
12,057	11,649	財源内訳				185	11,464
事業の目的							
貴重な歴史文化遺産である史跡を適切に保存して次世代に継承していくため、その維持管理を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬	歴史公園看守人報酬					1,001千円	
職員手当等	歴史公園看守人期末手当					213千円	
共済費	歴史公園看守人雇用保険料					7千円	
旅費	歴史公園看守人通勤手当等					65千円	
需用費	消耗品費・燃料費・印刷製本費・光熱水費、修繕料					954千円	
役務費	除草等手数料					679千円	
委託料	植栽樹芝管理・除草・清掃等委託料					8,730千円	
<b>【事業の成果】</b>							
・伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡・大御堂廃寺跡についてはトイレ等の清掃業務及び植栽樹芝管理等の業務を委託。 ・市内5カ所の史跡において、除草、植栽樹、芝管理等の維持管理(伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡・大御堂廃寺跡・阿弥大寺古墳群・伯耆国庁跡、国分寺跡倒木処理)、法華寺畑遺跡東門跡の改修工事を実施。市民の史跡への理解と積極的な利用・活用を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 歴史公園使用料等185千円							

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
58,101	49,779	財源内訳	24,916	7,238		14,498	3,127
事業の目的							
歴史的な景観と地区住民の住環境を整備し、情報の発信とともに伝建地区の活性化を図るため、倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区に所在する伝統的建造物の修理・修景を行うもの。鳥取県中部地震からの復興、「保存活用計画」の見直しを図り、中心市街地活性化事業との連携により次世代に繋がる持続可能なまちづくりを推進する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬	伝建群保存審議会委員・会計年度任用職員(建築技師)					1,984千円	
職員手当等	期末手当					389千円	
共済費	雇用・社会保険料					331千円	
旅費	審議会等旅費・通勤手当					95千円	
需用費	消耗品費・燃料費・光熱水費(防災センターくら用心)等					119千円	
役務費	郵便料					2千円	
委託料	防災センターくら用心管理業務委託料・北側塀修理設計等					597千円	
負担金補助及び交付金	伝建群保存協議会負担金・伝建修理修景事業費補助金(9棟)					46,262千円	
<b>【事業の成果】</b>							
・修理事業6件、修景事業3件を行い歴史的景観と地区住民の住環境を整備した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 伝統的建造物群保存事業費補助金 24,916千円							
<b>【県】</b> 伝統的建造物群保存事業費補助金 7,238千円							
<b>【その他】</b> 14,498千円(倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金14,479千円 くら用心使用料等19千円)							

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	指定文化財保存整備						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,349	8,593	財源内訳				4,708	3,885
事業の目的							
国・県・市指定文化財の建造物、工芸品等の保護、保存修理、保全及び整備。主に広く一般市民に対して、指定文化財を公開活用するために保存整備事業を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 消耗品費・光熱水費・修繕料(水源地ポンプ室) 871千円 役務費 倉吉淀屋黒松剪定 98千円 委託料 建物管理(倉吉淀屋)・消防設備保守管理(倉吉淀屋・鳥飼家住宅)・ 定期点検(倉吉淀屋・鳥飼家住宅) 3,023千円 負担金補助及び交付金 文化財等保存・保護事業補助金(長谷寺・小川氏庭園・地藏院・大日寺) 4,601千円							
【事業の成果】 ・小川氏庭園環翠園(国登録記念物・県指定名勝)は、整備が完了し、一般公開を開始した。 ・地藏院木造地藏菩薩半跏像(国指定重要文化財)の防災設備の整備を行った。 ・大日寺木造阿弥陀如来坐像(国指定重要文化財)の修理を行った。 ・指定文化財の修理等により市民の財産である文化財の継承ができた。 ・文化財の活用と観光資源の開発が繋がった。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】4,708千円(倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金4,601千円 淀屋使用料等107千円)							

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	【震災関連】指定文化財保存整備事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,025	2,703	財源内訳				2,703	0
事業の目的							
鳥取県中部地震で被災した県指定文化財の復旧を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 桑田家住宅保存修理事業補助金 2,703千円							
【事業の成果】 ・桑田家住宅主屋の角屋修理を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】2,703千円(倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金)							

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	史跡大御堂廃寺跡整備事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,140	5,883	財源内訳	2,940	980			1,963
事業の目的							
令和6年度の史跡整備工事完成に向け、保存活用計画、基本整備計画、基本設計、実施設計と段階的に進めているもの。令和2年度に策定した「整備基本計画」を元に基本設計書を取りまとめる。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬	会計年度任用職員(発掘作業員)			407千円			
共済費	労働災害・雇用保険料			2千円			
報償費	整備検討委員会委員謝金			95千円			
旅費	通勤手当・委員旅費			92千円			
需用費	消耗品費(発掘用品等)・燃料費・印刷製本費			190千円			
役務費	郵送料等			33千円			
委託料	基本設計業務委託料			4,915千円			
使用料及び賃借料	建設機械・バリケード借上			149千円			
<b>【事業の成果】</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>整備検討委員会を開催し、大御堂廃寺跡の整備方針・内容等を協議、検討し「史跡大御堂廃寺跡整備基本設計」の策定を完了した。</li> <li>県立美術館との相乗効果が発揮され、史跡の価値を学び次世代に継承する、集う・学び・憩える史跡整備の基本設計となった。</li> <li>どんど川地区の発掘調査を実施し、調査報告書の印刷製本を行った。</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 史跡活用整備費補助金		2,940千円					
<b>【県】</b> 史跡活用整備費補助金		980千円					

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	両長谷遺跡第2次発掘調査						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
561	561	財源内訳				561	0
事業の目的							
産業廃棄物処分場造成に伴い実施した発掘調査について、報告書の印刷製本を行う。(民間業者からの受託事業)							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
需用費	印刷製本費			561千円			
<b>【事業の成果】</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度～令和元年度に行った両長谷遺跡(倉吉市国府)の調査について調査報告書の印刷製本を行った。</li> <li>古代の生活等が伺い知れ、歴史の解明の一助となった。</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 遺跡発掘調査事業収入 561千円							

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	指定文化財保存整備【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	9 文化事業費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
1,765	1,748						1,000 748
事業の目的							
国・県・市指定文化財の建造物、工芸品等の保護、保存修理、保全及び整備。主に広く一般市民に対して、指定文化財を公開活用するために保存整備事業を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 1,748千円  <b>【事業の成果】</b> ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により令和2年度修理事業の着工に遅れが生じていた大日寺木造菩薩形立像の保存修理が完了した。							
主な特定財源（名称、金額等）							
<b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金 1,000千円							

担当課	図書館		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	図書館運営							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
59,525	57,371	財源内訳				3,059	54,312	
事業の目的								
住民の学習活動等を援助するため資料の収集、保存、提供を行うもの。個々のニーズ、ライフサイクルに応じた学習ができるよう新刊図書や郷土資料等、多様な資料を整備し、児童、青少年、高齢者、障がい者等に配慮した方法で提供をする。特にニーズの高まっている英語学習のための資料の整備、中高校生の利用促進を図る。すべての市民の高度化・多様化する要求に応えるため“知のインフラ”整備を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b>								
報酬	25,947千円	会計年度任用職員報酬(図書館司書雇用)						
職員手当等	5,285千円	会計年度任用職員期末手当						
共済費	5,060千円	社会保険料						
旅費	713千円	会計年度任用職員通勤手当						
需用費	3,288千円	消耗品費(新聞・雑誌代)、印刷製本費(バーコード)						
役務費	2,473千円	手数料(図書館システム保守)、保険料(ボランティア保険料)						
使用料及び賃借料	6,522千円	機械借上料(図書館システムコンピュータ)、情報サービス使用料(新聞記事検索データベース)、コンピュータソフト使用料(イラストレータ)						
備品購入費	8,074千円	庁用器具費(点字ラベラー)、機械器具費(ノートPC)、図書購入費						
負担金補助及び交付金	9千円	県図書館協会負担金						
<b>【事業の成果】</b>								
社会のデジタル化推進に対応するための資料、ビジネス支援・資格取得に関する資料など、多様なニーズに応える図書・資料の収集をおこない、市民が求める資料を提供した。								
・入館者数179,855人 ・個人貸出冊数:270,422冊 ・図書購入冊数:4,615冊								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 3,000千円								

担当課	図書館		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	読書活動推進						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,198	1,125	財源内訳		348			777
事業の目的							
子どもを中心とした多くの市民が本と触れ合う機会を作るため、読み聞かせや読書について啓発・普及活動を行い、生涯を通じた読書習慣の育成を目的に読書活動を推進するもの。読書習慣の定着から、情報・知識の積極的な取得や文化芸術の理解の促進を図り、豊かな人間性の醸成や生きる力の育成を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報償費	174千円	報償金(子育て講演会講師謝金)					
旅費	67千円	費用弁償(子育て講演会講師旅費)					
需用費	879千円	消耗品費(ブックスタート配布用絵本・バッグ)、食糧費(子育て講演会講師昼食)、印刷製本費(子育て講演会ポスター・チラシ)					
役務費	5千円	手数料(PCR検査費用)					
<b>【事業の成果】</b>							
ブックスタート事業では、家庭での読み聞かせの啓発を行った。絵本作家講演会では、はたこうしろう氏を講師に読み聞かせや絵本制作について講演を行い、読書活動推進を図った。							
・ブックスタート事業 絵本配布数:621冊、バッグ配布数:295枚							
・絵本作家講演会:参加者79人							
・何から始める?SDGs ワークショップ:参加者55人							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 子育て応援市町村交付金 348千円							

担当課	図書館	施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進					
事業名	パークスクエア管理							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
13,884	13,303	財源内訳				67	13,236	
事業の目的								
倉吉パークスクエアを来場者に安心・安全・快適に利用していただくため、適切に管理・運営を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b>								
需用費	4,548千円	消耗品費(LED電球)、光熱水費(電気・上下水道使用料)、修繕料(屋外遊具、噴水機械設備、身障者等駐車施設防水工事)						
役員費	1,188千円	手数料(屋外遊具点検、除草、除雪)						
委託料	7,567千円	委託料(パークスクエア保守管理委託料、パークスクエア清掃等委託料)						
<b>【事業の成果】</b>								
屋外遊具のある多目的広場、噴水設備のあるふれあい広場、屋外トイレの維持管理を行い、安心・安全な憩いと交流の場を提供した。								
・利用者数:8,288人								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> パークスクエア広場使用料 67千円								

担当課	図書館	施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進					
事業名	交流プラザ総務管理							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
28,959	26,940	財源内訳				2,348	24,592	
事業の目的								
倉吉交流プラザを利用者に安心・安全・快適に利用していただくため、適切に管理・運営を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b>								
報酬	650千円	会計年度任用職員報酬(交流プラザ管理人雇用)						
共済費	3千円	社会保険料						
旅費	108千円	会計年度任用職員通勤手当						
需用費	14,637千円	消耗品費(LED電球)、燃料費(灯油代)、光熱水費(電気・上下水道使用料)、修繕料(排煙装置、照明器具)						
役員費	1,586千円	通信運搬費(光回線)、手数料(移動観覧席保守)、保険料(公民館総合補償制度)						
委託料	8,971千円	委託料(清掃、建物総合管理、電気設備管理)						
使用料及び賃借料	641千円	自動車借上料(公用車リース)、器具借上料(AED)						
備品購入費	344千円	テレビ聴視料、機械借上料(印刷機、コピーカウンター料)						
		庁内器具費(ミキシングコンソール、ワイヤレスポータブルアンプ)						
<b>【事業の成果】</b>								
図書館と生涯学習の機能を合わせ持つ倉吉交流プラザ施設の維持管理を行い、利用者の利便性の向上を図った。								
・利用者数:11,614人								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 交流プラザ使用料 1,299千円、行政財産使用料 103千円								
電気使用料 360千円、利用促進協力金 141千円								
周辺案内板広告掲載料 240千円、自動車損害共済金 205千円								



担当課	図書館		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	山上憶良短歌募集							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
923	837		財源内訳				0	837
事業の目的								
郷土ゆかりの山上憶良短歌賞を公募することにより、倉吉の元気を全国にアピールし市民の誇りとするもの。万葉歌人山上憶良を顕彰し、歴史文化遺産に富む倉吉のイメージアップを図り、市民の郷土への誇りと愛情を育て、交流人口の増加、若者の定住、地域づくりの活性化を目指すもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b>								
報償費	419千円	報償金(選者謝金)、賞賜金(入賞者副賞)						
需用費	206千円	消耗品費(封筒、表彰状、手提袋ほか)、印刷製本費(チラシ、受賞作品集印刷)						
役務費	213千円	雑誌広告料(角川短歌ほか)、手数料(作品データ入力)						
<b>【事業の成果】</b>								
今回は47都道府県・国外から4,249首の作品が寄せられ広く倉吉を宣伝することができた。前年度に引き続き関連事業として小中学生を対象とした山上憶良を知る学習、作歌学習、大人を対象とした鑑賞・作歌教室などを実施し、憶良の人物像や奈良時代の暮らし、短歌の作り方や味わい方を学習し地域の歴史や特徴を伝えることができた。								
応募総数 4,249首								
(市内) 小: 643首、中: 317首、高: 359首、一般: 84首 小計: 1,403首								
(県内) 小: 140首、中: 152首、高: 144首、一般: 75首 小計: 511首								
(県外) 小: 212首、中: 539首、高: 677首、一般: 875首 小計: 2,303首								
(国外) 中: 32首 小計: 32首								
入選者(憶良賞4人、入選20人、佳作40人)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	博物館資料整備基金							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
1,002	1,000						1,000	0
事業の目的								
博物館の資料整備を目的として寄附金を積み立て、資料購入等に充てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 積立金 1,000千円(基金利子 67円) ※令和3年度末基金残高 4,422千円								
【事業の成果】 博物館資料の収集・整備に充てるため、博物館資料整備基金の運用利息及び寄附金を基金に積み立てた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】寄附金:1,000千円								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	【交付金事業】博物館感染症対策事業							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
21,417	16,408			12,092				4,316
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、倉吉博物館正面玄関扉及び裏通用口扉を非接触にするよう、自動ドアに改修するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 役務費 165千円(改修工事に伴う警備センサー改修業務) 委託料 2,276千円(感染拡大予防改修工事設計監理業務(自動ドア)) 工事請負費 13,967千円(感染拡大予防改修工事(自動ドア))								
【事業の成果】 倉吉博物館正面玄関及び裏通用口を自動ドアに改修することにより、非接触で入退館ができるようになり、新型コロナウイルス感染症感染拡大予防対策を講じることができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:12,092千円								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	【交付金事業】資料館感染症対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,411	9,453	財源内訳	6,966				2,487
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、歴史民俗資料館トイレの便器を和式から洋式に改修し、また、トイレ床を湿式から乾式に改修するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 569千円(感染拡大予防改修工事設計監理業務(トイレ)) 工事請負費 8,884千円(感染拡大予防改修工事(トイレ))							
【事業の成果】 倉吉歴史民俗資料館の多目的トイレを抗菌改修することにより、新型コロナウイルス感染症感染拡大予防対策を講じることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:6,966千円							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	市展						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,116	1,088	財源内訳				180	908
事業の目的							
倉吉市並びに県中部地域において創作活動する住民の発表の場として開催し、多くの美術愛好者に観覧していただくとともに、県中部地域の芸術文化活動の振興を図り、幅広い創作者の発掘・育成につなげるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 270千円(展示監視員3人) 報償費 309千円(運営委員謝金105千円、審査員謝金135千円、賞賜金69千円(特賞・市展賞)) 旅費 3千円 需用費 83千円 役務費 7千円 委託料 416千円(展示作業)							
◆第66回倉吉市美術展覧会 (前期)会期:6/13~22(10日間) 出品数:98点 入館者数:993人 部門:日本画・工芸・書道・デザイン (後期)会期:6/27~7/6(10日間) 出品数:103点 入館者数:1,063人 部門:洋画・版画・彫刻・写真 (関連イベント) ・審査員トークイベント(各部門) 計8回 参加者:132人 ・市展体験講座(水墨画)(博物館講座) 6/13 参加者:14人							
【事業の成果】 創作活動する人たちの発表の場として開催できた。また、期間中、各部門ごとに「審査員トークイベント」を実施したほか体験講座の実施など、芸術文化に親しむ来館者の増大と創作活動への興味・関心を高める取組を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】市展搬入料:180千円							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	創作文華展						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
299	293	財源内訳				113	180
事業の目的							
倉吉市美術展覧会の構成部門以外分野で創作活動する住民の作品発表の場を提供し、自主的な創作活動や芸術文化に親しむライフスタイルを楽しむ市民の裾野の拡大を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	67千円(展示監視員2人)						
報償費	58千円(運営委員謝金20千円、審査員謝金25千円、賞賜金13千円)						
旅費	1千円						
需用費	46千円						
役務費	2千円						
委託料	119千円(展示作業)						
◆第45回倉吉市創作文華展							
会期:3/17~21(5日間) 出品総数:113点 入館者数:535人							
部門:俳画・水墨画・ちぎり絵・切り絵・押し絵・絵手紙・押し花絵・その他(8部門)							
(関連イベント)							
・創作文華展体験講座(押し花絵)(博物館講座) 7/18 参加者:18人							
・創作文華展体験講座(切り絵)(博物館講座) 12/19 参加者:23人							
【事業の成果】							
市展構成部門以外分野で創作活動する人たちの作品発表の場として開催した。今回から入館料を無料とし、また新たに「お気に入り作品賞」を設け、観覧者の投票により上位3点が選ばれた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】創作文華展搬入料:113千円							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	県展						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
275	257	財源内訳					257
事業の目的							
鳥取県美術展覧会を、県中部地区で鑑賞する機会を提供するとともに、市民並びに中部地区住民が芸術文化活動に取り組もうとする気運の醸成を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
委託料	257千円(展示作業)						
◆第65回鳥取県美術展覧会							
(前期)会期:11/6~13(8日間) 入館者数:952人							
部門:洋画・版画・彫刻・写真							
(後期)会期:11/17~23(7日間) 入館者数:767人							
部門:日本画・書道・工芸・彫刻・デザイン							
【事業の成果】							
東部・中部・西部・日野郡と県内を巡回する県展の中部会場として、倉吉博物館が共催で開催することができ、市民並びに中部地区住民の方に鑑賞する機会を提供できた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	【交付金事業】博物館維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
103,905	49,162	財源内訳	13,693		800	84	34,585
事業の目的							
収集した資料を適切に保管し、市民に公開するため鑑賞環境の整備を進めるとともに、施設の適正かつ効率的な維持管理及び運営を行うもの。また、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、倉吉博物館男女トイレの抗菌改修、空気清浄機等の感染対策に必要な物品を購入するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	8,372千円(委員:専門委員5人・協議会委員9人、会計年度任用職員5人)						
職員手当等	1,608千円(会計年度任用職員期末手当)						
共済費	1,569千円						
報償費	200千円(文化顧問2人)						
旅費	319千円						
需用費	15,040千円(燃料費2,681千円、光熱水費7,682千円、警報設備改修ほか修繕料3,739千円)						
役務費	867千円(通信運搬費228千円、手数料639千円)						
委託料	7,051千円(エレベーター保守660千円、消防設備669千円、植栽1,540千円、清掃1,398千円、感染拡大予防改修工事設計監理業務(男女トイレ)1,313千円、建築物定期点検704千円(ほか))						
使用料	494千円(自動車借上料158千円、機械借上料315千円)						
及び賃借料							
工事請負費	12,928千円(感染拡大予防改修工事(男女トイレ))						
備品購入費	654千円(空気清浄機7台)						
負担金補助	60千円						
及び交付金							
※令和4年度への繰越額	53,280千円(空調設備改修工事監理業務1,280千円、空調設備改修工事52,000千円)						
【事業の成果】							
博物館の運営について、博物館協議会委員、各専門委員、文化顧問等の指導を受けながら円滑な事業運営につなげることができた。また、消防設備・空調設備等の各設備に係る保守点検、植栽管理、館内清掃を業者委託により、施設の維持管理ができた。博物館男女トイレの抗菌改修、空気清浄機等の購入により、新型コロナウイルス感染症感染拡大を予防し、安心安全な鑑賞環境を整備することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】文化芸術振興費補助金:6,704千円							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:4,942千円							
【国】重要文化財等防災施設整備事業費補助金:2,047千円							
【地方債】博物館整備事業債:800千円							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	博物館普及活動						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
178	164	財源内訳				10	154
事業の目的							
地域と連携し、多様で幅広い市民ニーズに応じた博物館講座等を開催し、学ぶ場を作り出すもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報償費	135千円(講師謝金、活動協力者謝金)						
需用費	29千円						
◆倉吉博物館講座(歴史・美術・考古・自然)	合計8回 参加者:174人						
◆学校から依頼の講演会(河北中・西中・久米中)	合計3回 参加者:319人						
◆地区コミュニティセンター、外部団体などからの講演依頼	合計7回 参加者:288人						
◆博物館実習(八洲学園大学:1人)							
【事業の成果】							
郷土の歴史や文化を学ぶ場として収蔵作品や地域の文化財を題材に講座を実施した。学校や地区コミュニティセンター等地域からの講演依頼を受けて普及活動を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】倉吉博物館講座受講料:10千円							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	博物館調査研究活動							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
292	125	財源内訳					125	
事業の目的								
博物館が収集する資料及び資料に関連する事項について、質の高い展示公開や分類保存などを行うため、学芸員による専門的な調査研究を行い、正確な情報に基づいた展示、教育普及活動を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報償費 50千円(調査研究協力者謝金2人) 旅費 56千円 需用費 19千円  ◆外部専門家による調査研究活動への指導・協力 ◆人間国宝・故大坂弘道氏の遺品(作品・資料・道具類)の調査  【事業の成果】 美術部門では、遺族から寄贈いただいた大坂弘道氏の遺品を特別展開催に向けて運搬を行うよう大坂氏宅で調査を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	博物館資料収集保存活動							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,516	1,515	財源内訳					1,515	
事業の目的								
博物館資料の充実を図るとともに、貴重な資料を後世に継承するため、資料の保全を目的に修復、燻蒸等を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 732千円(絵画修復費) 役務費 783千円(大坂弘道氏の遺品の運搬、資料の燻蒸)  ◆絵画(前田寛治《J・C嬢の像》)の修復 ◆大坂弘道氏遺品(作品・資料・道具類)の運搬  【事業の成果】 前田寛治の代表作の1つである《J・C嬢の像》の経年劣化した部分を修復をすることができた。大坂弘道氏の遺族から寄贈いただいた作品等を運搬し、資料収集を行うことができた。また、害虫駆除、防カビ・殺菌を目的に、資料の燻蒸を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	自然科学						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
645	572	財源内訳				20	552
事業の目的							
総合博物館として、自然科学分野の資料収集をはじめ、身近な動植物や天体などの観察会、夏休み期間中の自然科学展の開催等教育普及活動を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	142千円(展示監視員)						
報償費	110千円(自然ウォッチング等講師謝金)						
旅費	2千円						
需用費	106千円						
役務費	12千円						
委託料	100千円(自然科学展物品搬入・展示・撤去作業)						
使用料及び賃借料	100千円(自然科学展展示物借上料)						
◆自然ウォッチング 合計9回(天体1回、動植物8回)、県博共催 参加者:305人							
◆夏休み自然科学展 会期:7/23~8/15(21日間) 入館者数:814人							
分野:天体、鳥、昆虫、植物、魚、鉱物							
(関連イベント)							
・石の不思議(7/31、8/1、7、8) 参加者:60人 ・ビー玉顕微鏡を作ろう!(8/9) 参加者:25人							
【事業の成果】							
天体観測や動植物観察会を通して、四季折々に見られる本市周辺の自然環境に親しむ機会を提供した。また、倉吉自然科学研究会との共催で夏休み期間中に自然科学展を開催し、自然科学6分野の収集資料等の展示や体験講座等により教育普及活動につなげることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】図録販売代:20千円							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	博物館展示活動						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,547	1,411	財源内訳				346	1,065
事業の目的							
博物館が収集する美術、あるいは考古資料等の常設展示について、市民をはじめ多くの人があつ来館しても異なる充実した収集資料を鑑賞し、あるいは「学び」と「楽しみ」を体感していただくため、定期的にテーマ設定や展示資料を入れ替えるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報償費	145千円(展示作品借上謝金)						
需用費	38千円						
委託料	1,228千円(展示作業)						
◆常設展示(共催展、貸館展、普及活動、館外活動を含む) ※博物館及び歴史民俗資料館共通							
開館日数:164日 入館者数:9,461人							
【事業の成果】							
定期的にテーマ設定や展示資料を入れ替えて常設展示を行いながら、美術所蔵品や考古資料に親しんでいただくことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】入館料:175千円、図録販売代:171千円							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	特別展「菅楯彦大賞展」						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,785	8,765	財源内訳				2,970	5,795
事業の目的							
大正～昭和前期にかけて独自の様式で歴史風俗画を追求し、日本画家として初めて日本芸術院恩賜賞を与えられた菅楯彦を顕彰し、その画業を未来へ継承するための展示活動を行うとともに、「風俗画」という一貫したテーマのコレクション形成を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	263千円(展示監視員)						
報償費	3,129千円(審査会委員謝金、大賞・市民賞作品買上)						
旅費	310千円(審査会委員)						
需用費	1,167千円(図録・ポスター印刷)						
役務費	482千円(作品写真撮影)						
委託料	3,414千円(作品運搬・展示作業)						
◆特別展「第10回菅楯彦大賞展」							
会期：8/21～9/26(33日間)※特別展「人間国宝 大坂弘道展」と同時開催 入館者数：2,348人							
※新型コロナウイルス感染症感染拡大予防のため、京都会場の展示、表彰式及びシンポジウムを中止。(関連イベント)							
・体験講座(菅楯彦の書を見よう)(博物館講座) 9/4 参加者：14人							
・日本画を体験しよう 8/29 参加者：15人							
【事業の成果】							
現代の日本画家の優れた作品を鑑賞する機会と菅楯彦の顕彰を行った。新型コロナウイルス感染症の影響で、従来実施していた表彰式を中止し、受賞者によるギャラリートークも開催できない状況であったが、出品者の協力を得て作品コメントを掲示することで鑑賞の補助ツールとした。歴代受賞作品や県内受賞者の作品もあわせて展示し、日本画に触れることのできる機会を提供した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】ふるさと未来づくり基金繰入金：2,500千円 入館料：297千円 図録販売代：130千円							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	特別展「大坂弘道展」						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,905	3,817	財源内訳				420	3,397
事業の目的							
倉吉市名誉市民で、鳥取県出身者としてはじめて重要無形文化財「木工芸」保持者に認定された故 大坂弘道氏が最後に制作された作品5点のほか残された図案、道具類、書籍等をご遺族から寄贈の申し出を受けたものであり、特別展としてこれらを展示し、大坂氏の創作活動の顕彰を目的とした遺作展として開催する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	398千円(展示監視員)						
旅費	92千円						
需用費	784千円(図録・ポスター印刷)						
役務費	837千円(作品写真撮影、美術品輸送)						
委託料	594千円(展示作業)						
使用料及び賃借料	15千円						
備品購入費	1,097千円						
◆特別展「人間国宝 大坂弘道展～正倉院宝物復元、そして最後の仕事～」							
会期：8/21～9/26(33日間)※特別展「第10回菅楯彦大賞展」と同時開催 入館者数：2,348人							
(関連イベント)							
・大坂作品のパーツに触れよう 8/21、28、9/4、11、18、25 参加者：49人							
・大坂作品のぬり絵でホールを飾ろう							
【事業の成果】							
最晩年の作品、制作過程、下絵、図案、道具類、制作中の部品の展示を行うとともに、制作現場を再現することにより、大坂弘道氏の作品の制作過程に触れていただき知る喜びを感じていただいた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】入館料：297千円 図録販売代：123千円							



担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	共催特別展開催事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,000	2,000	財源内訳					2,000
事業の目的							
<p>行政と地元マスメディアが共催し、互いのノウハウを活かすことにより、効率的・効果的な文化芸術振興事業を開催するとともに、倉吉春まつり期間中の賑わい創出を目的として特別展を開催するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  負担金補助 2,000千円(特別展開催負担金)及び交付金</p> <p>◆画業25周年・芸能生活45周年記念 片岡鶴太郎展 顔-Faces-  会期:4/24~5/23(26日間) 入館者数:7,369人  ※プレ展示:4/3~18(14日間) 入館者数:798人</p>							
<p><b>【事業の成果】</b>  倉吉市観光大使でもある片岡鶴太郎さんが描いた初期の代表作から新作までの135点を展示した。開会式後の片岡鶴太郎さんのギャラリートークでは映像とコラボレーションした作品《赤富士》の制作秘話を話された。倉吉関連の作品や椿の作品を展示した「椿の間」が特に人気を集め、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら春の倉吉を楽しんでいた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	資料館維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,367	2,788	財源内訳			100		2,688
事業の目的							
<p>収集した資料を適切に保管し、市民に公開するため鑑賞環境の整備を進めるとともに、施設の適正かつ効率的な維持管理及び運営を行うもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>  需用費 1,106千円(光熱水費411千円、警報設備改修ほか修繕料613千円)  役務費 411千円(枯れ木・倒木等撤去242千円)  委託料 1,269千円(消防設備178千円、清掃1,011千円)  負担金補助 2千円  及び交付金</p>							
<p><b>【事業の成果】</b>  歴史民俗資料館棟の消防設備・空調設備等の各設備に係る保守点検、そして館内清掃を業者委託により施設の維持管理のため実施できた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【地方債】</b> 資料館整備事業債:100千円</p>							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	資料館展示活動						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
466	389	財源内訳					389
事業の目的							
歴史民俗資料館が収集する倉吉の農業・産業・風俗等資料の常設展示について、市民をはじめ多くの人が、いつ来館しても異なる充実した収集資料を展示公開し「学び」と「楽しみ」を体感していただくため、定期的にテーマ設定や展示資料を入れ替えるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 役務費 14千円 委託料 375千円(展示作業) ◆常設展示(共催展、貸館展、普及活動、館外活動を含む) ※博物館及び歴史民俗資料館共通 開館日数:164日 入館者数:9,461人 ※再掲							
【事業の成果】 定期的にテーマ設定や展示資料を入れ替えて常設展示を行いながら、小学校の学習等で利用していただくことで民具・農具、郷土玩具等民俗資料に親しんでいただくことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	資料館調査研究活動						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
86	85	財源内訳					85
事業の目的							
歴史民俗資料館が収集する資料及び資料に関連する事項について、質の高い展示公開や分類保存などを行うため、学芸員による専門的な調査研究を行い、正確な情報に基づいた展示、教育普及活動を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報償費 10千円(調査研究協力者謝金) 需用費 75千円(コンテナほか) ◆外部専門家による調査研究活動への指導・協力							
【事業の成果】 所蔵する刀剣の手入れ及び保存方法について指導・協力をいただいた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	資料館資料収集保存活動						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
534	534	財源内訳					534
事業の目的							
歴史民俗資料館資料の充実を図るとともに、貴重な資料を後世に継承するため、資料の保全を目的に修復、燻蒸等を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 39千円 役務費 495千円(資料燻蒸)							
<b>【事業の成果】</b> 収蔵資料の安全かつ適正な保存に繋げるため、虫菌害予防のための収蔵資料の燻蒸を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	博物館維持管理【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	10 博物館費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,765	6,416	財源内訳	3,208		3,100		108
事業の目的							
施設の長期的かつ適正な維持管理及びライフサイクルコストの縮減を目的として、社会資本整備総合交付金(国の令和2年度第3次補正予算)を活用し、倉吉市公園施設長寿命化計画に基づいた都市公園施設(博物館)の老朽化対策事業(空調設備及びLED照明設備改修)を行うための設計業務委託を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 委託料 6,416千円(体験学習施設空調設備及び照明設備改修工事設計業務)							
<b>【事業の成果】</b> 体験学習施設の空調設備及び照明設備改修に係る基本設計並びに空調設備改修に係る実施設計を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 社会資本整備総合交付金:3,208千円 <b>【地方債】</b> 博物館整備事業債:3,100千円							

担当課	博物館		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	資料館維持管理【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	11 歴史民俗資料館費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,156	2,156		財源内訳			1,900		256
事業の目的								
<p>歴史民俗資料館工作室のエアコンが設置から25年が経過し劣化していることから、機器の省エネルギー化改修を図るための取替工事を行うもの。</p>								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p><b>【事業の実績】</b>            需用費 2,156千円（倉吉歴史民俗資料館工作室空調機改修工事）</p> <p><b>【事業の成果】</b>            老朽化したエアコンを取り替えることにより、省エネルギー化を図ることができた。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p><b>【地方債】</b> 地域活性化事業債：1,900千円</p>								

担当課	学校給食センター	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	給食センター						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	3 学校給食センター費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
392,475	371,509	財源内訳				199,372	172,137
事業の目的							
市内の小学校13校と中学校5校に、安全・安心で栄養バランスの取れた学校給食を提供するとともに食育の推進を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 給食数(教職員含む) 小学校 13校 107学級 平均 191回 延 496,667食 中学校 5校 44学級 平均 190回 延 240,114食 年間給食提供回数 198回 1食単価 小学校 283円 中学校322円  需用費 賄材料費 223,349千円 委託料 学校給食輸送委託料 33,495千円 調理等業務委託料 82,949千円 その他(報償費194、需用費[賄材料費を除く]24,446、役務費1,848、委託料[輸送・調理を除く]3,896、 使用料及び賃借料854、備品購入費478) 計 31,716千円							
【事業の成果】 安全・安心で栄養バランスの取れた給食を提供するとともに、栄養教諭・学校栄養職員が学校を訪問し食育の推進を図ることができた。							
(学校給食費徴収状況)							
	年度区分	調定額(円)	収入済額(円)	収納率(%)			
	現年分	197,792,608	193,530,756	97.8%			
	滞納繰越分	40,354,488	5,730,406	14.2%			
	計	238,147,096	199,261,162				
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】学校給食費 199,261千円							

担当課	学校給食センター	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	【交付金事業】給食センター感染症対策事業 【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
73,698	66,551	財源内訳	49,524				17,027
事業の目的							
小中学校が、新型コロナウイルス感染症対策で臨時休業した影響で、夏季休業を短縮して授業を実施するなか、食中毒の防止や調理員の熱中症対策を講じながら、学校給食を提供するため、空調機械を設置するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料(設計監理委託料のうち監理業務の支払) 2,215千円 工事請負費 64,336千円 【事業の成果】 学校給食センターの空調機械設置、キュービクル設置が完了した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 49,524千円							

担当課	会計課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	出納事務						
会計・予算科目	会計一般	款	2	項	1	目	5
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,083	3,857						3,857
事業の目的							
歳入並びに歳出が適法かつ効率的に執行されるよう、適正な管理に努め、財政の健全性を確保する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
需用費	消耗品費、印刷製本費		390千円				
役務費	収納事務取扱手数料		1,183千円				
	収納データ作成業務手数料		690千円				
	その他手数料		649千円				
使用料及び賃借料	コピーカウンター料金		100千円				
負担金	税公金OCR収納データ作成システム 改修業務事務処理負担金		845千円				
<b>【事業の成果】</b>							
公金支払事務、公金管理事務、決算調製事務、物品の出納及び保管、指定金融機関に関する事務を適正かつ効率的に執行することができた。							
・支出命令書処理 44,613件							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	会計課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	用品調達基金						
会計・予算科目	会計一般	款	2	項	1	目	6
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,300	2,300					2,250	50
事業の目的							
行政事務で使用する用品の取得及び管理に関する事務を円滑かつ効率的に行うために、用品調達基金へ繰出し、また50千円を基金に積み立てて基金運用を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
積立金	50千円						
繰出金	2,250千円						
(令和3年度基金残高 5,000千円 ※令和4年度から倉吉市用品調達基金を廃止。 これに伴い決算年度末現在高5,000,000円を一般会計に繰り出して財産処分。)							
<b>【事業の成果】</b>							
基金運用したことにより、用品の取得管理に関する事務を円滑かつ効率的に行うことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 用品調達基金繰入金 2,250千円							

担当課	議会事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	議会事務局費						
会計・予算科目	会計一般	款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
153,588	136,508	財源内訳					136,508

事業の目的

議会を代表する議長をはじめ各議員がその役割を十分に果たすことができるよう活動を支援するもの。また本会議、委員会等の円滑な議事運営が行えるよう事務を執行するもの。

事業の実績、成果(振返り、効果等)

【議員数】 条例定数：17人 現員数：17人  
【職員数】 事務局長：1人 書記：5人  
【事業の実績】 報酬 73,985千円  
職員手当等 26,447千円  
共済費 23,808千円  
旅費 170千円  
交際費 19千円  
需用費 2,535千円 (印刷製本費 1,889千円)  
役務費 1,258千円  
委託料 6,550千円 (会議録検索システム業務委託料 607千円、会議録作成委託料 1,636千円、テレビ中継委託料 3,971千円、議会だより発送業務委託料 336千円)  
使用料及び賃借料 211千円  
負担金補助及び交付金 1,505千円 (補助金(政務活動費) 930千円)  
公課費 20千円

【事業の成果】 (以下は暦年での件数(日数))

・議会

(1)市長提出付議事件の件数 活発な議論が展開され、市民の代表として審査できた。

区分	原案可決 ・同意・認定	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	その他	計
法第96条 第1項	条例(1号)	26	0	0	0	0	0	26
	予算(2号)	41	0	0	0	0	0	41
	決算(3号)	14	0	0	0	0	0	14
	4号~14号	6	0	0	0	0	0	6
法第96条第1項第15号及び 第2項を含むその他全て	16	0	0	0	0	0	0	16
計	103	0	0	0	0	0	0	103

議決結果

区分	承認	不承認	計	
専決処分 (第179条)	条例(1号)	1	0	1
	予算(2号)	4	0	4
	決算(3号)	0	0	0
	契約	1	0	1
	その他	0	0	0
計	6	0	6	

(2)議員提出付議事件の件数

議員提出

	原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了・ 撤回・その他	計
条例	1	0	0	0	0	1
規則	2	0	0	0	0	2
意見書	7	0	0	0	0	7
決議	0	0	0	0	0	0
その他	2	0	0	0	0	2
計	12	0	0	0	0	12

(3)請願・陳情の処理状況 請願のみならず、陳情についても積極的に審議し、議会の意志を示した。

	採択	一部採択	趣旨採択	不採択	取り下げ	審議未了	継続審査	その他	計
請願	1	0	0	1	0	0	0	0	2
審査した陳情	7	0	2	4	0	0	0	0	13
計	8	0	2	5	0	0	0	0	15

(4)その他

選挙

	投票	指名推選	計
選挙	2	2	4
計	2	2	4

- ・ 会議 常任委員会は詳細にわたり付託案件の審査を行った。懸案事項は特別委員会を設置のうえ調査した。定例会…4回(69日間)、臨時会…6回(8日間)、全員協議会…1日、議会運営委員会…19日 常任委員会…総務建設常任委員会 10日、生活産業常任委員会 8日、教育福祉常任委員会 11日 特別委員会…県立美術館整備推進調査特別委員会 2日、中心市街地活性化調査特別委員会 1日 議会改革推進特別委員会 1日、地域の賑わい創出対策特別委員会 1日
- ・ 委託 開かれた議会に向けて、会議録の公開、テレビ中継等を行った。

主な特定財源(名称、金額等)

担当課	監査委員事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	監査事務							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	6 監査委員費	目	1 監査委員費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
2,554	2,085	財源内訳						2,085
事業の目的								
定期監査及び決算審査等により適正で経済的かつ効果的な予算の執行がなされているか、例月出納検査により現金の出納について、保管状況及び出納事務が適正になされているか等进行检查、確認し助言することで、予算の適正かつ効果的な執行を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> 報酬 2,000千円 旅費 0千円 需用費 19千円 負担金補助及び交付金 66千円 <p>【事業の成果】</p> ・非常勤監査委員 3人 ・定期監査 1回(11/10~11/24) ・決算審査 1回(6/25~7/29) ・健全化判断比率・資金不足比率審査 2回(8/4~8/6、11/8~11/10) ・例月出納検査 12回 ・全国都市監査委員会等の各都市監査委員会は、新型コロナウイルス感染防止のため、開催中止・書面審議となった。								
主な特定財源(名称、金額等)								



担当課	選挙管理委員会事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	選挙管理委員会費						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	1 選挙管理委員会費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,893	1,556	財源内訳		3			1,553
事業の目的							
選挙管理委員会の適正、円滑な運営をするもの。 選挙管理委員会開催。選挙人名簿調製。裁判員候補者予定者・検察審査員候補者予定者選定事務。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬	1,308千円	委員4人、委員会開催数 23回					
旅費	0円	連合会の総会・研修会等の中止による					
需用費	108千円	参考図書 等					
役務費	1千円	在外選挙人名簿登録抹消に係る郵送料					
使用料及び賃借料	80千円	パフォーマンスチャージ料					
負担金補助及び交付金	59千円	連合会負担金					
<b>【事業の成果】</b>							
委員会を開催し、選挙人名簿等の調製、委員会の権限に属する事項について審議を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 在外選挙人名簿登録事務交付金 3千円							

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	選挙啓発費						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	2 選挙啓発費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
597	428	財源内訳					428
事業の目的							
政治意識の向上と明るい選挙の推進のための啓発を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
委託料	422千円	明るい選挙推進事業委託料					
負担金補助及び交付金	6千円	鳥取県明るい選挙推進協議会連合会負担金					
<b>【事業の成果】</b>							
有権者に政治意識の向上を図るとともに、明るい選挙の推進のための啓発活動を行うことができた。							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人式で啓発パンフレットやグッズの配布</li> <li>・各選挙で広報車巡回や啓発パンフレット・グッズの配布(街頭啓発等対面式の啓発はコロナにより実施せず)</li> <li>・各地区ごとに明るい選挙推進事業を実施</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	衆議院議員総選挙費							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	3 衆議院議員総選挙費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
27,077	21,263	財源内訳			20,623			640
事業の目的								
衆議院議員総選挙を執行するもの。 任期：令和3年10月21日								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b>								
報酬	3,115千円	給料	798千円	職員手当等	6,800千円			
共済費	49千円	報償費	140千円	需用費	1,465千円			
役務費	4,037千円(郵送料、システム設定保守等)							
委託料	2,222千円(ポスター掲示場設置管理撤去等)							
使用料及び賃借料	646千円	備品購入費	1,991千円(投票用紙交付機、計数機)					
<b>【事業の成果】</b>								
衆議院議員総選挙を適正に執行した。								
公示日	令和3年10月19日	選挙期日	令和3年10月31日					
当日有権者数	38,566人							
投票者数	20,875人(うち期日前投票者数 7,000人、不在者投票者数 193人)							
投票率	54.13%							
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【県】</b> 衆議院議員総選挙市町村交付金 20,284千円								
最高裁判所裁判官国民審査市町村交付金 31千円								
衆議院議員総選挙啓発推進事業委託費 63千円								
投票用紙交付機及び計数機等整備交付金 245千円								

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	市長選挙費							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	4 市長選挙費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
23,787	16,191	財源内訳					1,000	15,191
事業の目的								
市長選挙を執行するもの。 任期：令和4年4月10日								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>事業の実績】</b>								
報酬	2,251千円	給料	1,049千円	職員手当等	6,306千円			
共済費	126千円	報償費	112千円	需用費	1,477千円			
役務費	3,420千円(郵送料・システム設定保守等)							
委託料	330千円(開票機材運搬等委託料)							
使用料及び賃借料	627千円							
負担金補助及び交付金	493千円(候補者公営交付金)							
<b>【事業の成果】</b>								
市長選挙を適正に執行した。								
告示日	令和4年3月20日	選挙期日	令和4年3月27日					
当日有権者数	37,957人							
投票者数	16,506人(うち期日前投票者数 5,001人、不在者投票者数 237人)							
投票率	43.49%							
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 供託物没収金 1,000千円								

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	市議会議員一般選挙費							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	5 市議会議員一般選挙費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
40,132	31,276	財源内訳						31,276
事業の目的								
市議会議員一般選挙を執行するもの。 任期：令和3年10月22日 定数：17人								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<b>【事業の実績】</b>								
報酬	2,409千円	給料	1,194千円	職員手当等	5,770千円			
共済費	170千円	報償費	122千円	需用費	3,191千円			
役務費	3,709千円（郵送料・システム設定保守等）							
委託料	3,814千円（ポスター掲示場設置管理等委託料等）							
使用料及び賃借料	625千円							
負担金補助及び交付金	10,272千円（候補者公営交付金）							
<b>【事業の成果】</b>								
市議会議員一般選挙及び再選挙を適正に執行した。								
＜一般選挙＞ 告示日：令和3年9月26日 選挙期日：令和3年10月3日								
当日有権者数 38,316人								
投票者数 20,093人（うち期日前投票者数 5,690人、不在者投票者数 224人）								
投票率 52.44%								
＜再選挙＞ 告示日：令和4年3月20日 選挙期日：令和4年3月27日								
当日有権者数 37,957人								
投票者数 16,503人（うち期日前投票者数 4,999人、不在者投票者数 237人）								
投票率 43.48%								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	公平委員会		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	公平委員会							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 公平委員会費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,092	859		財源内訳	0	0	0	0	859
事業の目的								
地方公務員法に基づく職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分に関する審査請求を審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずる。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 報酬 委員3人 822千円 需用費 参考図書、事務用消耗品 14千円 負担金補助及び交付金 公平委員会連合会負担金 23千円  <b>【事業の成果】</b> ・措置要求 0件 ・審査請求 0件 ・事例研究等を実施。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	農業委員会						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
16,989	15,348	財源内訳		7,027		249	8,072
事業の目的							
農業の健全な発展に努めるため、農業委員会等に関する法律並びに農業委員会憲章等に沿って農業委員会組織運営にあたるもの。 農地移動の適正管理、農業委員会の組織運営、農業委員等の研修会等への参加。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報酬	12,405千円	農業委員18人、農地利用最適化推進委員9人(令和4年3月31日現在) 会計年度任用職員1人					
職員手当等	363千円	期末手当(会計年度任用職員)					
共済費	339千円	社会保険料(会計年度任用職員)					
報償費	24千円	農家相談会謝金					
旅費	51千円	通勤手当相当分(会計年度任用職員)					
需用費	331千円	事務用消耗品、参考図書、食糧費、農業委員会だより印刷					
役務費	1,215千円	農地台帳システム利用料、公務災害補償保険料					
使用料及び賃借料	242千円	会場借上料、水土里情報システム借上料					
負担金補助及び交付金	378千円	会長協議会負担金、農業会議負担金、中部協議会負担金、女性協議会負担金					
<b>【事業の成果】</b>							
農地の権利移動の適正管理、農業委員会の組織運営							
総会1回、委員会会議12回(毎月1回)、総務委員会1回、企画委員会1回、編集委員会3回							
令和4年農作業標準料金の決定							
農地賃借料情報の提供							
くらし農家相談会12回(毎月1回)、農業委員会だより発行1回(第75号)							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 鳥取県農業委員会補助金 7,027千円							
<b>【その他】</b> 農業費寄附金 201千円 農業関係証明手数料 48千円							

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	農地法に基づく許認可・利用調整						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
115	80	財源内訳					80
事業の目的							
農地法に基づく農地の権利移動・設定関係の許認可、利用調整事務を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b>							
報償費	48千円	農地転用現地調査謝金					
需用費	32千円	事務用消耗品、食糧費					
<b>【事業の成果】</b>							
農地法第3条許可	43件	126筆	105,014.38㎡				
農地法第4条許可	6件	8筆	6,064.44㎡				
農地法第5条許可	50件	72筆	46,564.43㎡				
農地転用確認調査	44件	52筆	26,555.76㎡				
農地法第18条合意解約	75件	128筆	198,227.00㎡				
非農地証明	43件	65筆	45,150.32㎡				
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	農業者年金業務						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
352	351					351	0
事業の目的							
農業者年金基金からの受託により、農業者年金の加入推進、脱退、死亡等の諸手続き事務を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 給料 351千円 事務担当者給料  <b>【事業の成果】</b> 新規加入者数 4人 受給者数 172人							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【その他】</b> 農業者年金業務委託手数料 351千円							

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	国有農地の管理・処分						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
38	24			24			0
事業の目的							
国有農地の管理・処分の事務を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<b>【事業の実績】</b> 需用費 24千円 事務用消耗品  <b>【事業の成果】</b> 転貸付 1件 29筆 16,412.20㎡							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【県】</b> 鳥取県農業経営基盤強化事業事務取扱交付金 24千円							

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	農用地利用権設定等促進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,178	496	財源内訳				299	197
事業の目的							
<p>農地の有効利用のため、農地の利用集積、遊休農地の発生防止、解消対策等に取り組むもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業経営基盤強化促進法に基づき利用権の設定・所有権移転の受付・登記事務を行う。</li> <li>・遊休農地、違反転用の調査のため、農地パトロールを実施する。</li> <li>・遊休農地解消対策のため、遊休農地解消対策助成金を交付する。</li> </ul>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p><b>【事業の実績】</b>            需用費 197千円 利用権設定管理台帳等代金、事務用消耗品、食糧費            負担金補助及び交付金 299千円 遊休農地解消対策事業助成金</p> <p><b>【事業の成果】</b>            農地利用状況調査(農地パトロール)の実施            利用権設定 870件 2,009筆 3,161,591.28㎡            所有権移転 20件 46筆 62,211.00㎡</p> <p>利用権設定等面積(令和3年12月31日現在)ストック            1年未満 2.5ha(田 2.5ha 畑 0.0ha 樹 0.0ha)            1～2年 90.7ha(田 64.1ha 畑 26.2ha 樹 0.4ha)            3～5年 756.3ha(田 610.2ha 畑 144.3ha 樹 1.8ha)            6～9年 47.4ha(田 35.8ha 畑 11.5ha 樹 0.1ha)            10年以上 292.8ha(田 222.7ha 畑 65.9ha 樹 4.2ha)            合計 1,189.7ha(田 935.3ha 畑 247.9ha 樹 6.5ha)</p> <p>遊休農地解消対策事業 5件 11,105㎡(田4筆 8,348㎡ 畑2筆 2,757㎡)</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p><b>【その他】</b> 農業費寄附金 299千円</p>							

担当課	業務課		施策	18_水の安定供給と適正な下水処理			
事業名	集落排水事業推進基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
7	1					1	0
事業の目的							
農業集落排水事業の安定した執行に必要な費用の一部を確保するため、集落排水事業推進基金を積み立てするもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 積立金 集落排水事業推進基金へ基金利子を積立て 1千円(令和3年度末基金残高 19,671千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】集落排水事業推進基金 繰替運用利子 1千円							

担当課	業務課		施策	18_水の安定供給と適正な下水処理			
事業名	簡易水道の上水道統合						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	1 上水道費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,416	5,416						5,416
事業の目的							
簡易水道・小規模水道を上水道に統合した経費等について、上水道事業の負担軽減のため、統合前に起債した企業債の元利償還金を補助するもの。(半坂・富海)							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 5,416千円 ・簡易水道統合費補助金 5,416千円(元金 4,568千円 利子 848千円)							
【事業の成果】 上水道に統合された小規模水道の起債償還金について、水道事業会計に対し負担した。 ・半坂地区水道分 3,696千円 ・富海地区水道分 1,720千円(富海は令和2年4月1日から上水道に統合)							
主な特定財源(名称、金額等)							



担当課	業務課	施策	18_水の安定供給と適正な下水処理				
事業名	水道事業会計繰出金（簡水分）						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	2 簡易水道費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
56,291	50,153						50,153
事業の目的							
水道事業会計の安定的な経営を確保するため、簡易水道事業の性質上、公的部分にかかる経費の一部を負担し、損失が生じないよう補填するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 簡易水道事業補助金 50,153千円							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	業務課	施策	18_水の安定供給と適正な下水処理				
事業名	下水道事業会計繰出金（農集分）						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
366,042	354,269					44,555	309,714
事業の目的							
下水道事業会計の安定的な経営を確保するため、農業集落排水事業の性質上、公的部分にかかる経費の一部を負担し、損失が生じないよう補填するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 農業集落排水事業補助金 263,322千円 投資及び出資金 農業集落排水事業出資金 90,947千円							
主な特定財源（名称、金額等）							
<b>【その他】</b> 集落排水事業推進基金繰入金 44,555千円							



# 特別会計目次

	ページ
国民健康保険事業特別会計	275
介護保険事業特別会計	289
後期高齢者医療事業特別会計	306
温泉配湯事業特別会計	309
土地取得事業特別会計	310
駐車場事業特別会計	311
高城財産区特別会計	312
小鴨財産区特別会計	314
北谷財産区特別会計	315
上北条財産区特別会計	316

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	総務管理							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
73,851	58,497	財源内訳			2,497		55,725	275
事業の目的								
国民健康保険事業運営に要する総括的な事務(保険証発送等の一般事務、賦課徴収事務、高額医療費貸付等)を行う。 被保険者数(令和4年3月31日現在) 9,860人(6,595世帯)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
○国民健康保険料収納状況								
区分	調定額	収納額		収納率				
				R3	R2			
現年度分	745,125,300円	717,077,115円		96.2%	95.5%			
滞納繰越分	83,442,671円	41,028,658円		49.2%	52.2%			
合計	828,567,971円	758,105,773円		91.5%	91.7%			
【事業の実績】								
報酬	1,680千円	(会計年度任用職員報酬)						
職員手当等	363千円	(会計年度任用職員期末手当)						
共済費	330千円	(会計年度任用職員社会保険料)						
旅費	50千円	(会計年度任用職員通勤手当)						
需用費	1,710千円							
役務費	21,098千円	(郵送料、電算共同処理手数料ほか)						
委託料	2,497千円	(システム改修委託料)						
備品購入費	275千円							
負担金補助及び交付金	29,307千円	(中部ふるさと広域連合負担金、国保連合会負担金ほか)						
貸付金	1,178千円	(高額医療費貸付金)						
公課費	9千円							
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】	保険給付費等交付金	2,497千円						
【その他】	高額療養費貸付金元利収入	1,223千円						
	一般会計繰入金	54,118千円						

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	医療費適正化特別対策							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
15,512	13,456	財源内訳			4,024		9,432	0
事業の目的								
医療費の適正化を図るための事業を行う。 レセプト点検員の雇用、医療費通知・ジェネリック医薬品差額通知の実施 ほか								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報酬	5,001千円	(会計年度任用職員報酬)						
職員手当等	1,072千円	(会計年度任用職員期末手当)						
共済費	987千円	(会計年度任用職員社会保険料)						
旅費	160千円	(会計年度任用職員通勤手当)						
需用費	594千円							
役務費	2,110千円	(医療費通知等郵送料ほか)						
委託料	3,278千円	(ジェネリック差額通知委託料ほか)						
使用料及び賃借料	254千円							
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】	保険給付費等交付金	4,024千円						
【その他】	一般会計繰入金	9,432千円						

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	運営協議会							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
465	261	財源内訳					261	0
事業の目的								
国民健康保険事業運営に関する重要事項の審議を行うための国保運営協議会を開催する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 協議会委員16名 令和3年度3回(書面開催) 報酬 210千円(国保運営協議会委員報酬) 需用費 41千円 役務費 10千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 一般会計繰入金 261千円								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	事務費共同事業拠出金							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
1	1	財源内訳					1	0
事業の目的								
県内の共通的な事務を国保連合会において行うための事業。 国保連合会において年金受給者情報をとりまとめ、各市町村に情報提供する経費を拠出する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 負担金補助及び交付金 ・共同事業事務費拠出金 (年金受給者一覧表作成事務) 1千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 一般会計繰入金 1千円								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	財政調整基金積立金							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
91,559	91,559	財源内訳					15	91,544
事業の目的								
国民健康保険財政調整基金の運用利子及び前年度の決算剰余金等を基金に積み立てる。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> 積立金 91,559千円(財政調整基金積立金) R3年度末基金残高 770,750千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】基金利子 15千円								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	被保険者還付金等							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
5,520	2,515	財源内訳						2,515
事業の目的								
過年度国保料に係る還付金、還付加算金を支払う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> 1 一般被保険者保険料還付金 償還金利子及び割引料 2,505千円 2 退職被保険者等保険料還付金 償還金利子及び割引料 0千円 3 一般被保険者保険料還付加算金 償還金利子及び割引料 10千円 4 退職被保険者等保険料還付加算金 償還金利子及び割引料 0千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	国県等償還金							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
1	0	財源内訳						0
事業の目的								
前年度国県等負担金・補助金・交付金等について、精算に基づき返還を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 償還金利子及び割引料 ・事業費補助金返還金ほか 0円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進																
事業名	一般被保険者療養給付費																			
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	1 療養諸費												
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源												
3,391,313	3,080,458	財源内訳			3,068,354		9,333	2,771												
事業の目的																				
一般被保険者に係る診療報酬を支払う。																				
事業の実績、成果(振返り、効果等)																				
<b>【事業の実績】</b> 医療費から被保険者一部負担金を除いた保険者負担分の経費 負担金補助及び交付金 一般被保険者診療報酬 3,080,458千円  (R3年度年報) [給付状況] <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:20%;">給付件数</td> <td style="width:20%;">164,172件</td> <td style="width:20%;">年間平均被保険者数</td> <td style="width:20%;">10,105人</td> </tr> <tr> <td>医療給付費用額</td> <td>4,159,957千円</td> <td>(一人あたり平均)</td> <td>411,673円)</td> </tr> <tr> <td>保険者負担額</td> <td>3,069,861千円</td> <td>(一人あたり平均)</td> <td>303,796円)</td> </tr> </table>									給付件数	164,172件	年間平均被保険者数	10,105人	医療給付費用額	4,159,957千円	(一人あたり平均)	411,673円)	保険者負担額	3,069,861千円	(一人あたり平均)	303,796円)
給付件数	164,172件	年間平均被保険者数	10,105人																	
医療給付費用額	4,159,957千円	(一人あたり平均)	411,673円)																	
保険者負担額	3,069,861千円	(一人あたり平均)	303,796円)																	
主な特定財源(名称、金額等)																				
<b>【県】</b> 保険給付費等交付金 3,068,354千円 <b>【その他】</b> 一般被保険者第三者納付金 8,615千円 一般被保険者返納金 718千円																				

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	退職被保険者等療養給付費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	1 療養諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
216	0	財源内訳						0
事業の目的								
退職被保険者等に係る診療報酬を支払う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>医療費から被保険者一部負担金を除いた保険者負担分の経費  負担金補助及び交付金 退職被保険者等診療報酬 0千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	一般被保険者療養費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	1 療養諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
12,172	11,272	財源内訳			11,272			0
事業の目的								
一般被保険者に係る療養費の現金給付を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>保険を使用せず医療費を全額自己負担したときや、治療上必要な補装具等を購入したときの保険者負担分の経費  負担金補助及び交付金 一般被保険者療養費現金給付 11,272千円</p> <p>(R3年度年報)</p> <p>[給付状況] 療養件数 854件  療養費用額 15,020千円 (一件あたり平均 17,588円)  保険者負担額 11,272千円 (一件あたり平均 13,199円)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 保険給付費等交付金 11,272千円								



担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	退職被保険者等療養費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	1 療養諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
20	0	財源内訳						0
事業の目的								
退職被保険者等に係る療養費の現金給付を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>保険を使用せず医療費を全額自己負担したときや、治療上必要な補装具等を購入したときの保険者負担分の経費負担金補助及び交付金 退職被保険者等療養費現金給付 0円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進																						
事業名	審査支払手数料																									
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	1 療養諸費																		
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源																		
11,393	10,426	財源内訳			10,390			36																		
事業の目的																										
診療報酬等審査に要する経費を国保連合会へ支払う。																										
事業の実績、成果(振返り、効果等)																										
<p>【事業の実績】</p> <p>役務費 10,426千円(診療報酬等審査支払手数料)</p> <p>(R3年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>支払手数料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療報酬審査(一般)</td> <td>164,909件</td> <td>10,390千円</td> </tr> <tr> <td>診療報酬審査(退職)</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>療養費審査(一般)</td> <td>585件</td> <td>36千円</td> </tr> <tr> <td>療養費審査(退職)</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>165,494件</td> <td>10,426千円</td> </tr> </tbody> </table>									区分	件数	支払手数料	診療報酬審査(一般)	164,909件	10,390千円	診療報酬審査(退職)	0件	0円	療養費審査(一般)	585件	36千円	療養費審査(退職)	0件	0円	合計	165,494件	10,426千円
区分	件数	支払手数料																								
診療報酬審査(一般)	164,909件	10,390千円																								
診療報酬審査(退職)	0件	0円																								
療養費審査(一般)	585件	36千円																								
療養費審査(退職)	0件	0円																								
合計	165,494件	10,426千円																								
主な特定財源(名称、金額等)																										
【県】 保険給付費等交付金 10,390千円																										

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	一般被保険者高額療養費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	2 高額療養費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
537,222	498,535	財源内訳			498,535			0
事業の目的								
一般被保険者に係る高額療養費の給付を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>被保険者の所得に応じた自己負担限度額を超えた部分(高額療養費)に相当する額の経費の給付          負担金補助及び交付金 一般被保険者高額療養費 498,535千円          (R3年度年報)</p> <p>【給付状況】 給付件数 6,777件 (一件あたり平均 73,563円)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 保険給付費等交付金 498,535千円								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	退職被保険者等高額療養費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	2 高額療養費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
100	0	財源内訳						0
事業の目的								
退職被保険者等に係る高額療養費の給付を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>被保険者の所得に応じた自己負担限度額を超えた部分(高額療養費)に相当する額の経費の給付          負担金補助及び交付金 退職被保険者等高額療養費 0千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	一般被保険者高額介護合算療養費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	2 高額療養費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
600	475	財源内訳			475			0
事業の目的								
一般被保険者に係る高額医療・高額介護合算療養費の給付を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>1年間分の介護及び医療の自己負担額を合算し、基準額を超えた部分に相当する額を介護・医療で按分して支払う。  負担金補助及び交付金 一般被保険者高額介護合算療養費(医療分) 21件 475千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 保険給付費等交付金 475千円								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	退職被保険者等高額介護合算療養費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	2 高額療養費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
100	0	財源内訳						0
事業の目的								
退職被保険者等に係る高額医療・高額介護合算療養費の給付を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>1年間分の介護及び医療の自己負担額を合算し、基準額を超えた部分に相当する額を介護・医療で按分して支払う。  負担金補助及び交付金 退職被保険者等高額介護合算療養費 0件</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	移送費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	3 移送費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
20	0						0	
事業の目的								
医療行為として必要な被保険者の移送に要した費用を支払う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 1 一般被保険者移送費 負担金補助及び交付金 0件 0千円 2 退職被保険者等移送費 負担金補助及び交付金 0件 0千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	出産育児一時金							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	4 出産育児諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
16,800	12,165					8,088	4,077	
事業の目的								
被保険者の出産に要する経済的負担を軽減するため、出産育児一時金を支給する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 国保被保険者の出産1件あたり404,000円(令和4年1月からは408,000円)を支給 ※「産科医療補償制度」に係る出産の場合は16,000円(令和4年1月からは12,000円)を加算 負担金補助及び交付金 出産育児一時金 29件 12,165千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 一般会計繰入金 8,088千円								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	審査支払手数料							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	4 出産育児諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
9	6	財源内訳						6
事業の目的								
出産育児一時金に要する審査手数料を支払う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> 役務費 29件 6千円(出産育児一時金審査支払手数料)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	葬祭費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	5 葬祭諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
2,000	1,840	財源内訳						1,840
事業の目的								
被保険者が死亡したとき、葬祭を行った者に対し葬祭費を支給する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> 葬祭1件あたり20,000円を支給 負担金補助及び交付金 葬祭費 92件 1,840千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進								
事業名	医療給付費分										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	3	国民健康保険事業費納付金	項	1	国民健康保険事業費納付金	目	1	国民健康保険事業費納付金
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源			
828,107	828,107	財源内訳					271,214	556,893			
事業の目的											
医療給付費に係る納付金を県に支払う。											
事業の実績、成果(振返り、効果等)											
<p>【事業の実績】</p> 負担金補助及び交付金 国保事業費納付金(医療分) 828,107千円											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】一般会計繰入金 271,214千円											

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進								
事業名	後期高齢者支援金等分										
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	3	国民健康保険事業費納付金	項	1	国民健康保険事業費納付金	目	1	国民健康保険事業費納付金
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源			
294,470	294,469	財源内訳					71,547	222,922			
事業の目的											
後期高齢者支援金等に係る納付金を県に支払う。											
事業の実績、成果(振返り、効果等)											
<p>【事業の実績】</p> 負担金補助及び交付金 国保事業費納付金(支援金分) 294,469千円											
主な特定財源(名称、金額等)											
【その他】一般会計繰入金 71,547千円											

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	介護納付金分							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	3 国民健康保険事業費納付金	項	1 国民健康保険事業費納付金	目	1 国民健康保険事業費納付金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
95,511	95,511					18,750	76,761	
事業の目的								
国保加入者で介護保険第2号被保険者分の介護保険料に係る納付金を県に支払う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> 負担金補助及び交付金 国保事業費納付金(介護分) 95,511千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】一般会計繰入金 18,750千円</p>								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	保健事業費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	4 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
13,159	11,886			10,364			1,522	
事業の目的								
被保険者の健康増進を図るためデータヘルス計画等に基づく保健事業を実施する。 ・糖尿病性腎症重症化予防事業 ・保健師の訪問等による保健指導 ・食生活改善推進事業 ・特定健診受診率向上のための受診勧奨								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> 需用費 159千円 役務費 534千円 委託料 11,193千円 (食生活改善推進事業、医療費分析、糖尿病性腎症重症化予防事業、特定健診未受診者受診勧奨)								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】保険給付費等交付金 10,364千円</p>								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	人間ドック							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	4 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
5,619	4,894	財源内訳						4,894
事業の目的								
40歳以上75歳未満の国保被保険者を対象に、がんや生活習慣病などについての総合的な健診を行い、疾病の早期発見、早期治療につなげる。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> 国保人間ドック受診者 384人(定員なし) 需用費 57千円 委託料 4,837千円(人間ドック検査委託料)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	脳ドック							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	4 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
3,814	2,468	財源内訳						2,468
事業の目的								
40歳以上75歳未満の国保被保険者を対象に、脳動脈瘤・脳梗塞や初期の認知症等についての健診を行い、疾病の早期発見、早期治療につなげる。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> 国保脳ドック受診者 97人(定員なし) 需用費 33千円 委託料 2,435千円(脳ドック検査委託料)								
主な特定財源(名称、金額等)								



担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	特定健康診査等事業							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	4 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
31,616	24,235	財源内訳			7,408			16,827
事業の目的								
40歳以上の国保被保険者を対象に、糖尿病・高血圧・脂質異常症等の生活習慣病の予防改善を目的としたメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)についての健診を行うとともに、健診結果で改善が必要という結果となった方を対象に医師・保健師等による保健指導を実施し、疾病の早期発見、早期治療につなげる。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
令和3年度								
○特定健康診査実績								
対象者	8,186人		○特定保健指導実績			申込者	終了者	
受診者	2,407人		動機付け支援			94人	73人	
	うち集団		積極的支援			11人	8人	
	うち個別		※終了者には、令和2年継続中を含む					
受診率	29.4%		○訪問指導実績					
			検診異常値放置者			39人		
			生活習慣病治療中断者			6人		
			重複頻回受診者			2人		
需用費	249千円							
役務費	2,184千円							
委託料	21,723千円(特定健康診査委託料、特定保健指導委託料)							
備品購入費	79千円							
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 保険給付費等交付金 7,408千円								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	5 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
28,133	0	財源内訳						0
事業の目的								
想定外の予算執行に対応するための経費。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	一般管理費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
12,641	12,297		1,440			10,857	0	
事業の目的								
介護保険事業に係る一般的な事務を円滑に実施する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>介護保険事業に係る一般事務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費 262千円</li> <li>・ 通信運搬費 96千円</li> <li>・ 介護保険システム保守料 2,486千円</li> <li>・ 介護保険システム機器改修委託料 9,266千円</li> <li>・ 介護保険事業者管理システム使用料・介護給付費単位数表マスタ情報使用料 187千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 介護保険システム改修費補助金 1,440千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 10,714千円</p> <p>雑入 143千円</p>								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	国保連合会負担金							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 国保連合会負担金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,340	1,585					1,585	0	
事業の目的								
介護給付に係る事務のうち、各保険者が単独で実施するよりも共同で行うことにより効率化が図られる事務について国保連合会に委託し、事務の効率化を図る。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
共同処理手数料(高額介護サービス費審査支払、主治医意見書料支払事務等) 1,585千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 一般会計繰入金 1,585千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	賦課徴収費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1 総務費	項	2 徴収費	目	1 賦課徴収費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,250	3,106					3,106	0	
事業の目的								
第1号被保険者保険料の賦課及び徴収を適正に実施する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
保険料額決定通知書等の印刷製本費等、納入通知書等の通信運搬費等 ・ 需用費(消耗品、印刷製本費(普通徴収納入通知書、保険料額決定通知書ほか)) 805千円 ・ 通信運搬費(保険料額通知書等郵送料ほか) 1,986千円 ・ 手数料(コンビニ収納サービスほか) 315千円								
【保険料収納状況】								
65歳以上の1号被保険者の所得状況を確認し、適切な賦課を行い、保険料徴収ができた。		徴収区分		調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)		
		現年分	特徴	1,010,627,900	1,010,989,300	100.0%		
			普徴	85,282,900	79,385,470	93.1%		
			計	1,095,910,800	1,090,374,770	99.5%		
		滞納繰越分		17,573,102	4,199,860	23.9%		
合計		1,113,483,902	1,094,574,630	98.3%				
(収納額に未還付分特徴361,400円、普徴17,700円を含む)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 一般会計繰入金 2,985千円 督促手数料等 107千円 延滞金 14千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	介護認定審査会費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1 総務費	項	3 介護認定審査会費	目	1 介護認定審査会費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,387	5,928					5,928	0	
事業の目的								
要介護認定事務のうち、認定審査会に係る事務を広域連合で実施することにより、二次判定の公平性を担保するとともに各市町村間での事務の効率化を図る。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
中部ふるさと広域連合に対する負担金 認定審査会運営負担金 5,928千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 一般会計繰入金 5,928千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	認定調査等費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1 総務費	項	3 介護認定審査会費	目	2 認定調査等費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
32,201	27,811						27,811	0
事業の目的								
要介護認定事務を円滑かつ適正に実施する。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会計年度任用職員報酬（認定調査員 5 人、事務補助 1 人） 10,841千円</li> <li>・ 会計年度任用職員期末手当 2,307千円</li> <li>・ 会計年度任用職員共済費 2,103千円</li> <li>・ 旅費 160千円</li> <li>・ 需用費 121千円</li> <li>・ 役務費（認定審査ソフト保守料、主治医意見書料ほか） 10,572千円</li> <li>・ 訪問調査委託料 1,235千円</li> <li>・ 自動車リース料（2台 H26・R1 導入分） 472千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】 一般会計繰入金 27,811千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	いきいき長寿社会推進協議会費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1 総務費	項	4 いきいき長寿社会推進協議会費	目	1 いきいき長寿社会推進協議会費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
280	70						70	0
事業の目的								
介護保険制度運営において、広く意見を聞くことが法的に位置づけられていることから「いきいき長寿社会推進協議会」を設置し、高齢者施策全般はもとより介護保険事業計画策定委員会等の機能を当協議会に付与し、制度の円滑な運営を図る。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 倉吉市いきいき長寿社会推進協議会報償金（1回開催 委員14名） 70千円</li> </ul>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】 一般会計繰入金 70千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	趣旨普及費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1 総務費	項	5 趣旨普及費	目	1 趣旨普及費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,015	664					664	0	
事業の目的								
介護保険制度の理解・啓発及び制度の周知を図る。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
・印刷製本費(介護保険パンフレット) 664千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】一般会計繰入金 664千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	居宅介護サービス給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,742,814	1,668,093		438,267	247,407		682,927	299,492	
事業の目的								
要介護者が指定居宅サービス事業者から受けた居宅介護サービスに対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第41条)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
居宅サービス(訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、福祉用具貸与)に要する費用の7～9割を支給  給付件数：27,322件/年 給付額：1,668,093千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 負担金 313,692千円、調整交付金 124,575千円 【県】 負担金 247,407千円 【その他】一般会計繰入金 232,545千円、2号被保険者保険料 450,382千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	地域密着型介護サービス給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,091,894	1,089,941			286,270	161,602		446,446	195,623
事業の目的								
要介護者が指定地域密着型サービス事業者から受けた地域密着型介護サービスに対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第42条の2)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>地域密着型サービス(夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設)に要する費用の7～9割を支給</p> <p>給付件数：5,048件/年 給付額：1,089,941千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【国】</b> 負担金 204,899千円、調整交付金 81,371千円 <b>【県】</b> 負担金 161,602千円 <b>【その他】</b> 一般会計繰入金 151,895千円、2号被保険者保険料 294,183千円、第三者納付金等 368千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	施設介護サービス給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,618,997	1,557,375			409,178	230,985		637,598	279,614
事業の目的								
要介護者が介護保険施設から受けた施設介護サービスに対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第48条)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>施設介護サービス(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)に要する費用の7～9割を支給</p> <p>給付件数：5,531件/年 給付額：1,557,375千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【国】</b> 負担金 292,871千円、調整交付金 116,307千円 <b>【県】</b> 負担金 230,985千円 <b>【その他】</b> 一般会計繰入金 217,110千円、2号被保険者保険料 420,488千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	居宅介護福祉用具購入給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,738	3,737		982	554		1,530	671	
事業の目的								
要介護者が指定福祉用具販売事業者から購入した特定福祉用具の費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第44条)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>特定福祉用具(福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するもの、その他厚生労働大臣が定めるもの)の購入に要する費用の7～9割を支給</p> <p>給付件数：120件/年 給付額：3,737千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【国】</b> 負担金 703千円、調整交付金 279千円 <b>【県】</b> 負担金 554千円 <b>【その他】</b> 一般会計繰入金 521千円、2号被保険者保険料 1,009千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	居宅介護住宅改修給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
7,435	7,340		1,928	1,089		3,005	1,318	
事業の目的								
要介護者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第45条)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>住宅改修(手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修)に要する費用の7～9割を支給</p> <p>給付件数：113件/年 給付額：7,340千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【国】</b> 負担金 1,380千円、調整交付金 548千円 <b>【県】</b> 負担金 1,089千円 <b>【その他】</b> 一般会計繰入金 1,023千円、2号被保険者保険料 1,982千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	居宅介護サービス計画給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
200,328	191,272			50,253	28,369		78,308	34,342
事業の目的								
要介護者が指定居宅介護支援事業者から受けた指定居宅介護支援(ケアプラン作成等)に対する保険給付を行う。 (法定給付:介護保険法第46条)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
居宅介護支援に要する費用の10割を支給  給付件数:14,492件/年 給付額:191,272千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 負担金 35,969千円、調整交付金 14,284千円 【県】 負担金 28,369千円 【その他】 一般会計繰入金 26,665千円、2号被保険者保険料 51,643千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	介護予防サービス給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
174,155	166,537			43,755	24,700		68,182	29,900
事業の目的								
要支援者が指定介護予防サービス事業者から受けた介護予防サービスに対する保険給付を行う。 (法定給付:介護保険法第53条)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
介護予防サービス(介護予防訪問介護、介護予防訪問入浴介護、介護予防訪問看護、介護予防訪問リハビリテーション、介護予防居宅療養管理指導、介護予防通所リハビリテーション、介護予防短期入所生活介護、介護予防短期入所療養介護、介護予防特定施設入居者生活介護、介護予防福祉用具貸与)に要する費用の7~9割を支給  給付件数:8,841件/年 給付実績:166,537千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 負担金 31,318千円、調整交付金 12,437千円 【県】 負担金 24,700千円 【その他】 一般会計繰入金 23,217千円、2号被保険者保険料 44,965千円								



担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	地域密着型介護予防サービス給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
17,924	17,428		4,579	2,585		7,135	3,129	
事業の目的								
要支援者が指定地域密着型介護予防サービス事業者から受けた地域密着型介護予防サービスに対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第54条の2)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
地域密着型介護予防サービス(介護予防認知症対応型通所介護、介護予防小規模多機能型居宅介護、介護予防認知症対応型共同生活介護)に要する費用の7～9割を支給  給付件数：220件/年 給付実績：17,428千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 負担金 3,277千円、調整交付金 1,302千円 【県】 負担金 2,585千円 【その他】 一般会計繰入金 2,430千円、2号被保険者保険料 4,705千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	介護予防福祉用具購入給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,750	1,379		362	205		564	248	
事業の目的								
要支援者が指定介護予防福祉用具販売事業者から購入した特定介護予防福祉用具の費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第56条)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
特定介護予防福祉用具(福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するもの、その他厚生労働大臣が定めるもの)の購入に要する費用の7～9割を支給  給付件数：58件/年 給付額：1,379千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 負担金 259千円、調整交付金 103千円 【県】 負担金 205千円 【その他】 一般会計繰入金 192千円、2号被保険者保険料 372千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	介護予防住宅改修給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,221	4,238		1,114	628		1,735	761	
事業の目的								
要支援者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第57条)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
介護予防住宅改修(手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修)に要する費用の7~9割を支給  給付件数：76件/年 給付額：4,238千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 負担金 797千円、調整交付金 317千円 【県】 負担金 628千円 【その他】 一般会計繰入金 591千円、2号被保険者保険料 1,144千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	介護予防サービス計画給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
27,980	27,379		7,194	4,061		11,209	4,915	
事業の目的								
要支援者が指定介護予防支援事業者から受けた介護予防支援(ケアプラン作成等)に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第58条)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
介護予防支援に要する費用の10割を支給  給付件数：6,140件/年 給付額：27,379千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 負担金 5,149千円、調整交付金 2,045千円 【県】 負担金 4,061千円 【その他】 一般会計繰入金 3,817千円、2号被保険者保険料 7,392千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	審査支払手数料							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	3 その他諸費	目	1 審査支払手数料
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,344	6,254		1,643	927		2,560	1,124	
事業の目的								
介護保険法第41条第10項他の規定に基づき、介護給付費等の審査及び支払事務を鳥取県国民健康保険団体連合会に委託し、請求内容を適正に審査し、各事業者に支払いを行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>国保連合会に対する審査支払手数料</p> <p>給付件数：65,826件/年 給付額：6,254千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 負担金 1,176千円、調整交付金 467千円</p> <p>【県】 負担金 927千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 872千円、2号被保険者保険料 1,688千円</p>								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	高額介護サービス費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	4 高額介護サービス等費	目	1 高額介護サービス費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
123,933	116,617		30,639	17,296		47,744	20,938	
事業の目的								
所得が低い者等の負担を軽減するため、世帯全員の住民税課税状況に基づく利用者負担の上限額を超えた額を高額介護サービス費として支給する。 (法定給付：介護保険法第51条)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>利用者負担上限額(1月あたり)</p> <p>1 高齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税又は生活保護の受給者：15,000円</p> <p>2 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下：15,000円</p> <p>3 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超：24,600円</p> <p>4 一般：44,400円</p> <p>5 現役並み所得者：44,400円(令和3年7月利用分まで)</p> <p>→令和3年8月利用分から現役並み所得が以下のとおり細分化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課税所得145万円以上380万円未満：44,400円</li> <li>・課税所得380万円以上690万円未満：93,000円</li> <li>・課税所得690万円以上：140,100円</li> </ul> <p>※一般のうち世帯内被保険者全員が1割負担の世帯は、年間上限額446,400円(従来月額37,200円×12月)の制度も有り。H29.8～R2.7までの時限措置。</p> <p>給付件数：9,951件/年 給付額：116,617千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 負担金 21,930千円、調整交付金 8,709千円</p> <p>【県】 負担金 17,296千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 16,257千円、2号被保険者保険料 31,487千円</p>								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現						
事業名	高額医療合算介護サービス費								
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	4 高額介護サービス等費	目	1 高額介護サービス費	
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
24,137	15,730			4,133	2,333		6,440	2,824	
事業の目的									
介護保険と医療保険を利用した時の自己負担額が年間で高額になった時、それらを合算して年額で限度額を設け、限度額を超えた分について支給する。 (法定給付：介護保険法第51条の2)									
事業の実績、成果(振返り、効果等)									
1年間の自己負担限度額 給付件数：572件/年 給付額：15,730千円									
70歳未満の方がいる世帯				70歳以上の方がいる世帯					
所得区分(国保加入世帯の場合)			自己負担限度額		所得区分(世帯)			自己負担限度額	
年間所得901万円超または未申告者がいる世帯			212万円		課税所得690万円以上			212万円	
年間所得600万円超901万円以下			141万円		課税所得380万円以上690万円未満			141万円	
年間所得210万円超600万円以下			67万円		課税所得145万円以上380万円未満			67万円	
年間所得210万円以下			60万円		課税所得145万円未満			56万円	
住民税非課税世帯			34万円		住民税非課税世帯			31万円	
年間所得は、総所得金額から基礎控除額を引いた額					住民税非課税世帯(所得が一定以下)			19万円	
世帯に70歳以上と70歳未満の方がいる場合、70歳以上にかかる負担額に区分の限度額を適用し、残りの負担額と70歳未満の負担額を合算した額に区分の限度額を適用します。									
主な特定財源(名称、金額等)									
【国】 負担金 2,958千円、調整交付金 1,175千円									
【県】 負担金 2,333千円									
【その他】 一般会計繰入金 2,193千円、2号被保険者保険料 4,247千円									

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	特定入所者介護サービス費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	5 特定入所者介護サービス等費	目	1 特定入所者介護サービス費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
150,737	123,388			32,419	18,301		50,515	22,153
事業の目的								
施設サービスを利用している者の居住費・食費は施設との契約により決定されるものであるが、所得の低い者については、所得区分に応じて設定された上限額を上回る額を特定入所者介護サービス費として支給する。 (法定給付：介護保険法第51条の3)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
所得区分(令和3年8月から4の段階追加)								
1. 住民税非課税世帯であって、老齢福祉年金受給者または生活保護の受給者								
2. 住民税非課税世帯で課税・非課税年金収入額と合計所得(公的年金に係る雑所得を除く)の合計が80万円以下								
3. 住民税非課税世帯で課税・非課税年金収入額と合計所得(公的年金に係る雑所得を除く)の合計が120万円以下								
4. 住民税非課税世帯で課税・非課税年金収入額と合計所得(公的年金に係る雑所得を除く)の合計が120万円超								
給付件数：3,915件 給付額：123,388千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 負担金 23,204千円、調整交付金 9,215千円								
【県】 負担金 18,301千円								
【その他】 一般会計繰入金 17,201千円、2号被保険者保険料 33,314千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	一般介護予防事業費						
会計・予算科目	会計介護保険	款	3 地域支援事業費	項	1 介護予防・日常生活支援総合事業費	目	1 介護予防・日常生活支援総合事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
22,720	18,596	財源内訳	8,018	2,607		7,971	0
事業の目的							
介護予防に向けた取組みが主体的に実施されるような地域社会の構築を目指し、健康教育、健康相談等の取組みを通じて介護予防に関する知識の普及・啓発を行い、介護予防の活動の育成・支援を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度職員報酬(なごもう会3人、事務補助1人) 7,176千円</li> <li>・会計年度職員社会保険料 1,410千円</li> <li>・会計年度職員期末手当 1,529千円</li> <li>・会計年度職員通勤手当相当 160千円</li> <li>・謝金(なごもう会在宅看護師、PT・OT、ボランティア) 1,508千円</li> <li>・なごもう会送迎車運転手数料 598千円</li> <li>・介護支援ボランティア事業委託料 2,063千円</li> <li>・介護予防教室事業委託料 2,340千円</li> <li>・特定高齢者通所事業委託料 33千円</li> <li>・消耗品費ほか 1,779千円</li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 地域支援事業交付金 5,718千円 機能強化推進交付金 2,300千円 <b>【県】</b> 地域支援事業交付金 2,607千円 <b>【その他】</b> 一般会計繰入金 2,323千円、2号被保険者保険料 5,638千円、通所介護手数料 10千円							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	介護予防・生活支援サービス事業費						
会計・予算科目	会計介護保険	款	3 地域支援事業費	項	1 介護予防・日常生活支援総合事業費	目	1 介護予防・日常生活支援総合事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
136,342	123,036	財源内訳	49,494	17,260		52,777	3,505
事業の目的							
平成29年4月から介護保険サービスの予防給付について「介護予防訪問介護」と「介護予防通所介護」が全国一律の基準に基づくサービスから、地域の実情に応じて市町村が効果的かつ効率的に実施することができる総合事業へ移行されたもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防ケアマネジメント業務委託料 11,580千円</li> <li>・介護予防・生活支援サービス事業費 111,456千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>(内訳) 訪問介護 2,370件 39,979千円</li> <li>通所介護 3,263件 71,187千円</li> <li>高額介護サービス費等 290千円</li> </ul> </li> </ul>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<b>【国】</b> 地域支援事業交付金 37,851千円 保険者機能強化推進交付金 4,987千円、介護保険保険者努力支援交付金 6,656千円 <b>【県】</b> 地域支援事業交付金 17,260千円 <b>【その他】</b> 一般会計繰入金 15,362千円、2号被保険者保険料 37,276千円、ケアマネジメント清算金 139千円							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	審査支払手数料							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	1 介護予防・日常生活支援総合事業費	目	1 介護予防・日常生活支援総合事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
600	535	財源内訳		165	75		229	66
事業の目的								
介護保険法第115条第45の3の5規定に基づき、介護予防・日常生活支援総合事業支給費等の審査及び支払事務を鳥取県国民健康保険団体連合会に委託し、各事業者に支払いを行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
審査支払手数料 535千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 地域支援事業交付金 165千円 【県】 地域支援事業交付金 75千円 【その他】 一般会計繰入金 67千円、2号被保険者保険料 162千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	包括的支援事業費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
71,288	70,998	財源内訳		29,794	13,112		13,667	14,425
事業の目的								
高齢者が住みなれた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、介護予防ケアマネジメント業務、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント業務等の地域包括支援事業を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防ケアマネジメント業務：要支援者・事業対象者に対する介護予防ケアプランの作成等。</li> <li>・総合相談支援業務：地域における関係者のネットワークを構築し、支援を必要とする高齢者に対し、保健・医療・福祉サービス等の適切な支援へつなぎ、継続的な見守りを行った。</li> <li>・権利擁護業務：地域福祉権利擁護事業、成年後見制度などの権利擁護を目的とするサービスや制度を活用するなど、ニーズに即した適切なサービスや機関につないだ。</li> <li>・包括的・継続的ケアマネジメント支援業務：地域の連携・協力体制を構築し、地域の介護支援専門員が抱える困難事例等について、適宜、支援方針を検討し、指導助言等を行った。</li> </ul>								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・倉吉市地域包括ケア会議構成員謝金 8千円</li> <li>・包括的支援事業委託料 70,990千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 地域支援事業交付金 29,794千円 【県】 地域支援事業交付金 13,112千円 【その他】 一般会計繰入金 13,667千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	任意事業費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
39,898	36,459		財源内訳	9,897	6,733		16,722	3,107
事業の目的								
高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の適正な運営を行うとともに、被保険者及び要介護被保険者を現に介護するもの等に対し、地域の実情にそった日常生活に必要な支援を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度職員報酬(介護給付費等適正化事業2人) 3,615千円</li> <li>・会計年度職員期末手当 768千円</li> <li>・会計年度職員社会保険料 698千円</li> <li>・成年後見制度利用支援事業報償金 5,598千円</li> <li>・介護相談員派遣事業報償金 512千円</li> <li>・介護相談員派遣事業、介護給付費等適正化事業 活動等旅費 84千円</li> <li>・成年後見人支援事業鑑定料 8千円</li> <li>・配食サービス事業委託料 24,035千円</li> <li>・家族介護用品購入助成費 1,011千円</li> <li>・消耗品ほか 130千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 地域支援事業交付金 9,897千円 【県】 地域支援事業交付金 6,733千円 【その他】 一般会計繰入金 4,705千円、配食手数料 12,017千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	包括的支援・在宅医療介護連携推進事業費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13	13		財源内訳	5	2		3	3
事業の目的								
医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関と介護事業所等の連携を推進する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
医療介護資源マップホームページサーバー保守借上料 13千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 地域支援事業交付金 5千円 【県】 地域支援事業交付金 2千円 【その他】 一般会計繰入金 3千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	包括的支援・生活支援体制整備事業費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
24,340	23,699		財源内訳	8,754	4,377		4,562	6,006
事業の目的								
高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくことが出来るように地域で力を合わせて助け合いや支え合いできる支援体制の構築を推進する。地域の生活実態の把握と、多様なニーズに合わせた支援体制の充実や強化を図る。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>生活支援体制整備事業委託料 23,699千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】	地域支援事業交付金	8,754千円						
【県】	地域支援事業交付金	4,377千円						
【その他】	一般会計繰入金	4,562千円						

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	包括的支援・認知症総合支援事業費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,202	5,640		財源内訳	2,083	1,042		1,086	1,429
事業の目的								
認知症になっても地域で安心して生活出来るように、認知症の人や家族や地域を支え認知症の予防と共生にむけた社会支援体制の構築を図る。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>会計年度職員報酬(認知症地域支援推進員2人) 3,615千円</li> <li>会計年度職員期末手当 768千円</li> <li>会計年度職員社会保険料 711千円</li> <li>認知症初期集中支援チーム構成員謝金 24千円</li> <li>認知症地域支援推進員研修等旅費 120千円</li> <li>認知症絵本教室事業委託料 200千円</li> <li>消耗品費ほか 202千円</li> </ul>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】	地域支援事業交付金	2,083千円						
【県】	地域支援事業交付金	1,042千円						
【その他】	一般会計繰入金	1,086千円						



担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現						
事業名	財政調整基金積立金								
会計・予算科目	会計	介護保険	款	4 基金積立金	項	1 基金積立金	目	1 財政調整基金積立金	
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
66,426	66,426			1,026			5	65,395	
事業の目的									
介護保険給付事業から生じる剰余金及び特例交付金を積み立て、被保険者の負担の軽減や将来の給付事業財源を確保する。									
事業の実績、成果(振返り、効果等)									
財政調整基金積立金 66,421千円 財政調整基金積立金(基金利子分) 5千円  R3年度末基金残高 334,038千円									
主な特定財源(名称、金額等)									
【国】災害等臨時特例補助金 1,026千円 【その他】基金利子 5千円									

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現						
事業名	第1号被保険者保険料還付金								
会計・予算科目	会計	介護保険	款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	1 第1号被保険者保険料還付金	
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,106	463						463	0	
事業の目的									
第1号被保険者の過年度収納分に係る介護保険料について、賦課更正に伴い生じる過誤納金の還付を行う。									
事業の実績、成果(振返り、効果等)									
第1号被保険者保険料還付金 463千円									
主な特定財源(名称、金額等)									
【その他】繰越金 463千円									

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	償還金							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	2 償還金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
31,384	31,383					31,383	0	
事業の目的								
介護給付費に対する国庫負担金、県費負担金及び第2号被保険者保険料分の交付金に係る前年度交付額の精算に伴い発生する超過額を返還する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
令和2年度地域支援事業支援交付金額の確定に伴う返還金(国庫) 8,824千円 令和2年度鳥取県介護給付負担金交付額の確定に伴う返還金(県費) 6,290千円 令和2年度鳥取県地域支援交付金額の確定に伴う返還金(県費) 4,912千円 令和2年度介護給付費支援交付金額の確定に伴う返還金(基金) 5,961千円 令和2年度地域支援事業支援交付金額の確定に伴う返還金(基金) 5,392千円 令和元年度介護給付費財政調整交付金額の再確定に伴う返還金(国庫) 4千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】繰越金 31,383千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	6 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,000	0						0	
事業の目的								
会計年度の途中において予定外の支出や予算額を超過した支出へ対応する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	総務管理							
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,130	7,805					7,805	0	
事業の目的								
後期高齢者医療制度の被保険者資格管理、後期高齢者医療保険料の賦課・徴収に係る事務を行う。 ・被保険者証、賦課決定通知書・納付書、督促状、催告書等の送付 ・未申告者等の所得照会 ・後期高齢者医療制度システムの保守、公金取扱手数料の支払いほか 被保険者数(令和4年3月31日現在)8,016人								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 需用費 209千円 役務費 7,596千円(保険証・給付関係通知郵送料、後期高齢システム保守手数料ほか)								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 一般会計繰入金 7,805千円								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	被保険者還付金等							
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
630	279					274	5	
事業の目的								
過年度保険料に係る還付金、還付加算金を支払う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
償還金利子及び割引料 ・保険料還付金 277千円 ・保険料還付加算金 2千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 保険料還付金 272千円 保険料還付加算金 2千円								

担当課	保険年金課		施策		11_健康づくりの推進				
事業名	後期高齢者医療広域連合納付金								
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	2 後期高齢者医療広域連合納付金	項	1 後期高齢者医療広域連合納付金	目	1 後期高齢者医療広域連合納付金	
最終予算額	決算額（千円）		左の		国	県	地方債	その他	一般財源
610,342	585,297		財源内訳					583,451	1,846
事業の目的									
鳥取県後期高齢者医療広域連合への負担金を納付する。 ・保険料（特別徴収、普通徴収）・保険基盤安定事業分・延滞金									
事業の実績、成果（振返り、効果等）									
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 後期高齢者医療広域連合納付金 585,297千円									
主な特定財源（名称、金額等）									
【その他】後期高齢者医療保険料 436,329千円 一般会計繰入金（基盤安定）147,113千円 延滞金 9千円									

担当課	保険年金課		施策		11_健康づくりの推進										
事業名	保健事業費														
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	3 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費							
最終予算額	決算額（千円）		左の		国	県	地方債	その他	一般財源						
7,263	5,885		財源内訳					5,885	0						
事業の目的															
鳥取県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、後期高齢者医療被保険者に対する健康診査を行い、疾病の早期発見・早期治療につなげる。															
事業の実績、成果（振返り、効果等）															
【事業の実績】 需用費 58千円 役務費 602千円 委託料 5,225千円（特定健康診査委託料）  令和3年度 後期高齢者医療特定健康診査（長寿健診）受診者数															
<table border="1"> <tr> <td>集団健診</td><td>122人</td></tr> <tr> <td>個別健診</td><td>504人</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>626人</td></tr> </table>										集団健診	122人	個別健診	504人	合計	626人
集団健診	122人														
個別健診	504人														
合計	626人														
主な特定財源（名称、金額等）															
【その他】特定健康診査等受託料 5,180千円 一般会計繰入金 705千円															

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	4 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
2,599	0	財源内訳						0
事業の目的								
想定外の予算執行に対応するための経費。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	関金支所	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進							
事業名	施設管理									
会計・予算科目	会計	温泉配湯	款	1 維持管理費	項	1 施設管理費	目	1 管理費		
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源		
6,559	5,565		財源内訳				1	5,564		
事業の目的										
関金温泉配湯施設の管理、修繕及び改良を行うもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】										
関金温泉配湯施設の管理、修繕及び改良										
需用費 3,369千円										
消耗品費 39千円										
光熱水費(ポンプ電気代等) 2,548千円										
修繕料 源泉等施設修繕 782千円 (10号源泉薬注ポンプ取替、11号源泉中継ポンプ制御盤改良、配湯所他電源盤改良ほか)										
役務費 130千円										
通信運搬費 31千円										
手数料 99千円 (温泉水質検査)										
委託料 365千円										
温泉送湯ポンプ設備維持管理 365千円										
積立金 1,701千円										
財政調整基金 1,701千円										
【事業の成果】										
源泉 7ヶ所(温泉配湯所で集中管理) 温泉全体の汲上量…200ℓ/分										
①1号源泉 関金宿1499-4   ②4号源泉 関金宿1503-4・-7   ③6号源泉 関金宿202-7										
④9号源泉 関金宿1513-3   ⑤10号源泉 関金宿1525-4   ⑥南源泉 関金宿1442-3										
⑦11号源泉 関金宿1407-28										
配湯所 1ヶ所 関金宿1499-4										
配湯先 10施設 配湯口数 142口										
①湯命館 50口   ②湯楽里 15口   ③(財)動物臨床医学研究所 5口   ④希望の家 10口										
⑤四季の里 8口   ⑥倉吉市社会福祉協議会関金支所 10口   ⑦湯久里庵 4口   ⑧医療法人至誠会 20口										
⑨(社福)みのり福祉会(グループホーム) 10口   ⑩(社福)みのり福祉会(デｲｰﾋﾞｽ) 10口										
温泉使用料収入状況										
	調定額	収入済額	収入率	収入未済額						
現年分	6,332千円	6,332千円	100.00%	0千円						
滞納分	3,914千円	83千円	2.12%	3,068千円(不納欠損額763千円)						
合計	10,246千円	6,415千円	62.61%	3,068千円(同上)						
主な特定財源(名称、金額等)										
【その他】基金利子 1千円										

担当課	関金支所	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進							
事業名	予備費									
会計・予算科目	会計	温泉配湯	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費		
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源		
100	0		財源内訳					0		
事業の目的										
想定外の予算執行に対応するための経費。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
予算内の執行により歳出予算に不足が生じなかったため、全額不用となった。										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	財政課	施策	28_財政の健全性の確保					
事業名	土地取得							
会計・予算科目	会計	土地取得	款	1 土地取得事業費	項	1 土地取得事業費	目	1 事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,000	0						0	
事業の目的								
<p>公共の利益のため、土地開発基金により土地を先行取得するもの。  土地開発基金は、公用又は公共用に供する土地、公共の利益のために取得する必要のある土地等をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため設置された基金である。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】  先行取得すべき土地がないため、実績なし。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課	施策	28_財政の健全性の確保					
事業名	繰出金							
会計・予算科目	会計	土地取得	款	2 諸支出金	項	1 繰出金	目	1 繰出金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3	2					2	0	
事業の目的								
<p>土地開発基金が保有する土地の売払い収入等を土地開発基金へ繰り出すもの。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】  繰出金 2千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】基金利子 2千円</p>								

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	駐車場（新町）							
会計・予算科目	会計	駐車場	款	1 駐車場費	項	1 駐車場費	目	1 駐車場費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,856	5,856					5,856	0	
事業の目的								
新町駐車場の施設管理・運営を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>収容台数 112台（定期92台、一般20台）</p> <p>需用費 消耗品費、電気代、修繕料 404千円          役務費 システム保守点検ほか 267千円          委託料 管理委託 125千円          使用料及び賃借料 料金精算システムリース料 155千円          繰出金 一般会計へ繰出 4,905千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【その他】 駐車場使用料 5,854千円          駐車場手数料 2千円</p>								

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	駐車場	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
200	0						0	
事業の目的								
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								



担当課	財政課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業名	財産管理							
会計・予算科目	会計	高城財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,589	2,313					2,313	0	
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 報酬 委員報酬 342千円 報償費 報償金 420千円 需用費 総会費ほか 241千円 役務費 保険料 15千円 負担金補助及び交付金 鳥取県水源林造林協議会会費 5千円 高城財産区管理費補助金 140千円 高城財産区部落分収造林交付金 1,150千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 物品売払収入(間伐材) 1,587千円 不動産売払収入 715千円 雑入(立木補償金) 11千円								

担当課	財政課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業名	財政調整基金積立金							
会計・予算科目	会計	高城財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 財政調整基金費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,654	1,166					1,166	0	
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 積立金 1,166千円 令和3年度末基金残高 37,823千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 物品売払収入(間伐材) 1,163千円 基金利子 3千円								

担当課	財政課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	高城財産区	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
50	0							0
事業の目的								
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業名	財産管理							
会計・予算科目	会計	小鴨財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
12	10						10	
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> 負担金補助及び交付金 広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金ほか 10千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	小鴨財産区	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,503	0						0	
事業の目的								
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> 予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	財産管理							
会計・予算科目	会計	北谷財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1	0							0
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>財産管理に関する事務が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	北谷財産区	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
892	0							0
事業の目的								
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業名	財産管理							
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,768	1,913					360	1,553	
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 報酬 非常勤職員報酬 3千円 需用費 修繕料 550千円 負担金補助及び交付金 鳥取県単県斜面崩壊復旧事業費分担金 1,360千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
<b>【その他】</b> 土地貸付収入 359千円 預金利子 1千円								

担当課	財政課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業名	繰出金							
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	2 諸支出金	項	1 繰出金	目	1 繰出金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,375	894						894	
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<b>【事業の実績】</b> 繰出金 一般会計への繰出し 894千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	3 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
7,440	0							0
事業の目的								
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								